

佐世保市
まちづくり市民意識アンケート調査
報告書

平成28年7月
佐世保市

目 次

第1章 調査概要

1. 調査目的	1
2. 実施時期	1
3. 調査対象	1
4. 抽出方法	1
5. 調査方法	1
6. 標本数及び配布回収結果	1
7. 調査主体	2
8. この報告書の見方	2

第2章 調査結果の分析

1. 回答者の属性	3～6
(1) 性別	3
(2) 年齢	3
(3) 職業	4
(4) 居住地域	5
(5) 家族構成	6
(6) 居住年数	6
2. まちづくりに関する重要度・満足度	7～24
(1) 今後のまちづくりに重要な分野ベスト5（属性別）	7
(2) 今後のまちづくりに関する重要分野とその項目の満足度	10
(3) 各分野における重要度と満足度指数の関係	11
(4) 各分野における重要度の経年比較	12
(5) 各分野における満足度指数の経年比較	13
(6) 各分野における満足度・不満度の経年比較	14
①満足度	14
②満足度の増減	15
③不満度	17
④不満度の増減	18
(7) 各分野における不満の理由及び自由意見	19

3. まちづくりの各分野における分析	25 ~ 138
(1) 『雇用を生み出す力強い産業のまち』について.....	25
①重要度と満足度指数の関係.....	25
②重要度（政策）.....	26
③重要度（施策）.....	26
④満足度（政策）.....	26
重要度・満足度の経年比較.....	31
⑤個別設問.....	33
(2) 『あふれる魅力を創出し体感できるまち』について.....	35
①重要度と満足度指数の関係.....	35
②重要度（政策）.....	36
③重要度（施策）.....	36
④満足度（政策）.....	36
重要度・満足度の経年比較.....	41
⑤個別設問.....	43
(3) 『健康で安心して暮らせる福祉のまち』について.....	52
①重要度と満足度指数の関係.....	52
②重要度（政策）.....	53
③重要度（施策）.....	53
④満足度（政策）.....	53
重要度・満足度の経年比較.....	59
⑤個別設問.....	61
(4) 『心豊かな人を育むまち』について.....	65
①重要度と満足度指数の関係.....	65
②重要度（政策）.....	66
③重要度（施策）.....	66
④満足度（政策）.....	66
重要度・満足度の経年比較.....	73
⑤個別設問.....	76
(5) 『人と自然が共生するまち』について.....	83
①重要度と満足度指数の関係.....	83
②重要度（政策）.....	84
③重要度（施策）.....	84
④満足度（政策）.....	84
重要度・満足度の経年比較.....	87
⑤個別設問.....	88
(6) 『安全な生活を守るまち』について.....	89
①重要度と満足度指数の関係.....	89
②重要度（政策）.....	90
③重要度（施策）.....	90

④満足度（政策）	90
重要度・満足度の経年比較	96
⑤個別設問	98
(7)『快適な生活と交流を支えるまち』について	105
①重要度と満足度指数の関係	105
②重要度（政策）	106
③重要度（施策）	106
④満足度（政策）	106
重要度・満足度の経年比較	113
⑤個別設問	116
(8)『市民とともに歩み、変革し続ける行政』について	123
①重要度と満足度指数の関係	123
②重要度（政策）	124
③重要度（施策）	124
④満足度（政策）	124
重要度・満足度の経年比較	130
⑤個別設問	132
4. イベントに係る認知度の分析	139～141
5. まちづくり全般に関わる市民意向の分析	142～147
(1) 民意の反映	142
(2) 暮らしやすさ	144
(3) 居住意向	146
6. 居住年数に関する分析	148～150
(1) 居住地域	148
(2) 家族構成	149
(3) 民意の反映	149
(4) 暮らしやすさ	150
(5) 居住意向	150

第3章 参考資料

1. アンケート調査票	151～186
-------------	---------

第1章 調査概要

第1章 調査概要

1. 調査目的

本調査は、ライフスタイルの変化等に伴い、多種多様化する市民意識・意向を的確に把握し、策定した第6次佐世保市総合計画（ひと・まち育む元気プラン）の目標に対する進捗状況を把握するために実施するもの。

2. 実施時期

平成28年4月22日（金）～5月13日（金）

3. 調査対象

市内在住の満16歳以上の市民3,500人

4. 抽出方法

地区別無作為抽出法

5. 調査方法

郵送式自記入式アンケート調査

6. 標本数及び配布回収結果

本調査では、人口の少ない地域においても、人口比にかかわらず一定数の調査票を配布することで、地域ごとの傾向を把握するために必要な有効回答数を確保しようとした。ただし、市全体や他の属性別の分析をする際には、分析結果に人口の少ない地域の意見が過度に影響をおよぼさないよう、その影響に配慮して集計を行った（ウエイトバック集計）。従って、居住地域別の分析においては、有効回答数は1,400件となるが、それ以外の分析においては、有効回答数は1,385件（ウエイトバック後）となる。

	地区別人口 (A)	人口比 (B)	無作為人数(C) =3,500名×(B)	サンプル数 (送付数)	有効回答数	回収率	ウエイト値	ウエイトバック後 のサンプル数
本庁管内(支所管内以外)	73,061	33.6%	1,173	961	344	35.8%	1.350	464
相浦支所管内	23,790	10.9%	383	313	130	41.5%	1.164	151
中里・皆瀬支所管内	10,141	4.7%	163	135	55	40.7%	1.173	65
黒鳥支所管内	467	0.2%	7	100	35	35.0%	0.083	3
大野支所管内	16,215	7.5%	261	212	92	43.4%	1.121	103
柚木支所管内	3,784	1.7%	61	100	38	38.0%	0.634	24
日宇支所管内	24,029	11.0%	386	315	158	50.2%	0.967	153
早岐支所管内	27,546	12.7%	443	364	152	41.8%	1.152	175
江上支所管内	5,917	2.7%	95	100	30	30.0%	1.255	38
針尾支所管内	2,367	1.1%	38	100	39	39.0%	0.387	15
三川内支所管内	3,648	1.7%	59	100	40	40.0%	0.581	23
宮支所管内	2,713	1.3%	44	100	41	41.0%	0.422	17
吉井支所管内	4,805	2.2%	77	100	40	40.0%	0.765	31
世知原支所管内	2,996	1.4%	48	100	41	41.0%	0.466	19
小佐々支所管内	2,080	1.0%	34	100	36	36.0%	0.369	13
江迎支所管内	5,370	2.5%	86	100	37	37.0%	0.924	34
鹿町支所管内	4,667	2.1%	75	100	37	37.0%	0.800	30
宇久行政センター管内	4,134	1.9%	67	100	39	39.0%	0.674	26
無回答	-	-	-	-	16	-	-	-
合計	217,730	100.0%	3,500	3,500	1,400	40.0%	-	1,385

7. 調査主体

佐世保市

8. この報告書の見方

- (1) 回答は、原則として、各質問の調査数を基数（ n ）とした百分率で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (2) 集計表に使用している「年齢」「居住地域」等の基本属性は、ウエイトバック集計の際に調査数の小数点以下を四捨五入しているほか、それぞれに含まれている無回答を図表中に表記していないものもあるため、図表中の調査数を合計しても、必ずしも有効回答数1,385にならない場合がある。
- (3) コンピューター入力の都合上、図表中の回答選択肢等を短縮して表記している場合があるため、詳細は「第3章 参考資料」中の調査票を参照のこと。
- (4) 本文中あるいは図表中において、以下のとおり表記する。
 - ・平成26年度に実施された「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」
…「平成26年度調査」
 - ・平成25年度に実施された「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」
…「平成25年度調査」
 - ・平成24年度に実施された「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」
…「平成24年度調査」
 - ・平成23年度に実施された「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」
…「平成23年度調査」
 - ・平成22年度に実施された「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」
…「平成22年度調査」
 - ・平成21年度に実施された「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」
…「平成21年度調査」
 - ・平成20年度に実施された「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」
…「平成20年度調査」
 - ・平成19年度に実施された「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」
…「平成19年度調査」
 - ・平成17年度に実施された「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」
…「平成17年度調査」

第2章 調査結果の分析

第2章 調査結果の分析

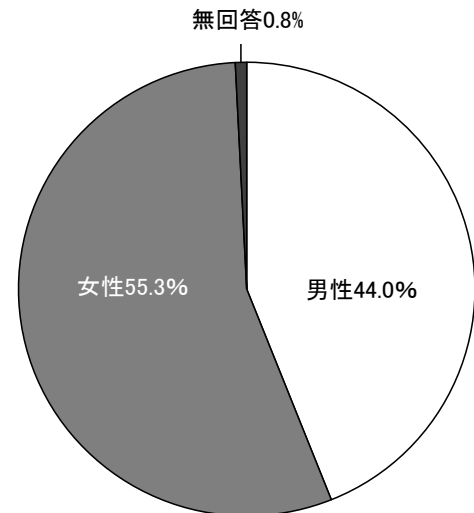
1. 回答者の属性

(1) 性別

「女性」の割合が 55.3%で、「男性」の割合は、44.0%であった。

図1-1 表1-1

	問1.性別			
	全体	男	女	無回答
n	1,385	609	765	11
%	100.0	44.0	55.3	0.8

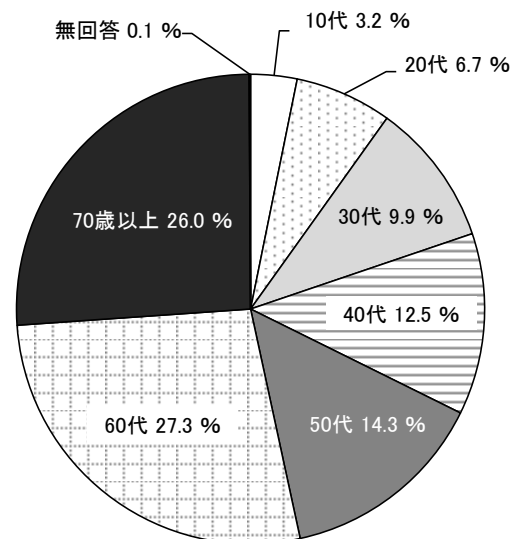


(2) 年齢

60代が 27.3%と最も多く、50代以上が 67.6%となっている。

図1-2 表1-2

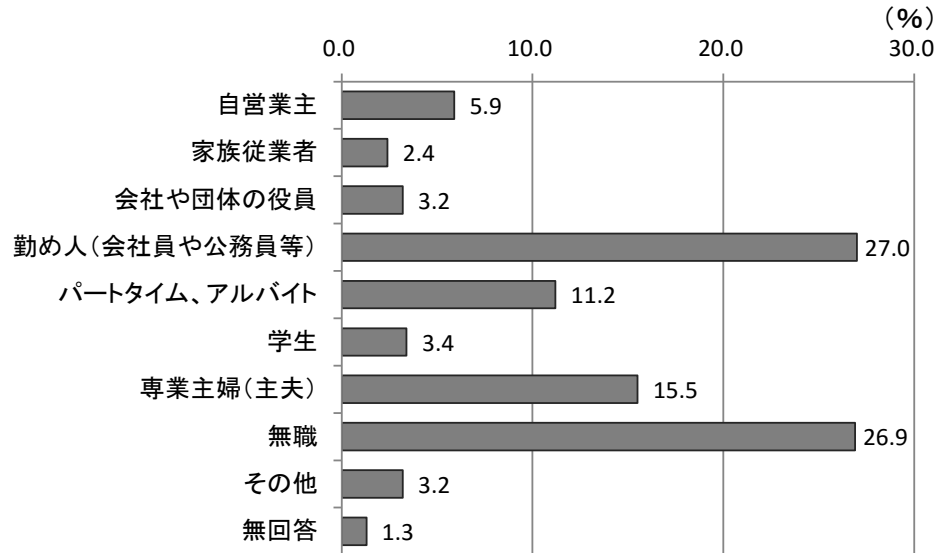
	問2.年齢								
	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
n	1,385	44	92	138	172	198	379	360	1
%	100.0	3.2	6.7	9.9	12.5	14.3	27.3	26.0	0.1



(3)職業

「勤め人（会社員や公務員等）」が27.0%と最も多く、次いで「無職」（26.9%）、「専業主婦（主夫）」（15.5%）となっている。

図1-3 表1-3

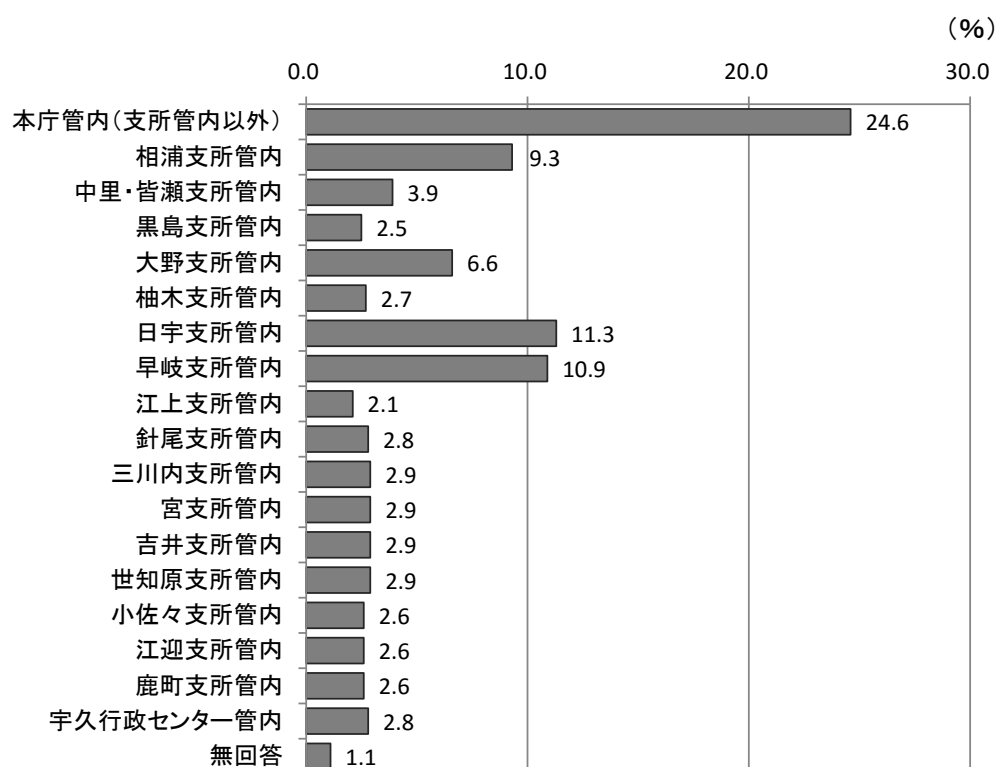


	問3.主な職業・現在の状態								
	全体	自営業主	家族従業者	会社や団体の役員	勤め人(会社員や公務員等)	パートタイム、アルバイト	学生	専業主婦(主夫)	無職
n	1,385	81	33	44	374	155	47	214	372
%	100.0	5.9	2.4	3.2	27.0	11.2	3.4	15.5	26.9
	その他	無回答							
	n	45	18						
%	3.2	1.3							

(4) 居住地域

「本庁管内（支所管内以外）」が24.6%で最も多く、次いで「日宇支所管内」（11.3%）、「早岐支所管内」（10.9%）となっている。

図1-4 表1-4



	問4.居住地域									
	全体	本庁管内 (支所管内 以外)	相浦支所 管内	中里・皆 瀬支所管 内	黒島支所 管内	大野支所 管内	柚木支所 管内	日宇支所 管内	早岐支所 管内	
n	1,400	344	130	55	35	92	38	158	152	
%	100.0	24.6	9.3	3.9	2.5	6.6	2.7	11.3	10.9	
	江上支所 管内	針尾支所 管内	三川内支 所管内	宮支所管 内	吉井支所 管内	世知原支 所管内	小佐々支 所管内	江迎支所 管内	鹿町支所 管内	
	n	30	39	40	41	40	41	36	37	37
%	2.1	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9	2.6	2.6	2.6	
	宇久行政 センター管 内	無回答								
	n	39	16							
%	2.8	1.1								

(5) 家族構成

「親と子」が 38.5%で最も多く、次いで「夫婦のみ」(29.9%)、「単身(一人暮らし)」(14.0%)となっている。

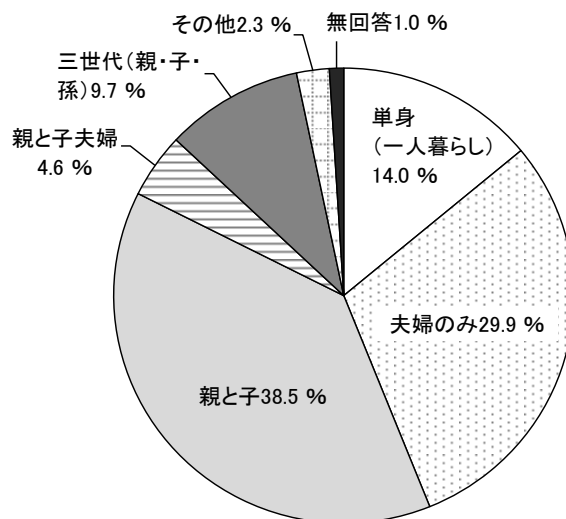


図1-5 表1-5

	問5.家族構成							
	全体	単身(一人暮らし)	夫婦のみ	親と子	親と子夫婦	三世代(親・子・孫)	その他	無回答
n	1,385	194	415	533	63	134	31	14
%	100.0	14.0	29.9	38.5	4.6	9.7	2.3	1.0

(6) 居住年数

「40年以上」が 55.3%で最も多く、次いで「30~39年」(14.2%)、「20~29年」(12.9%)となっている。

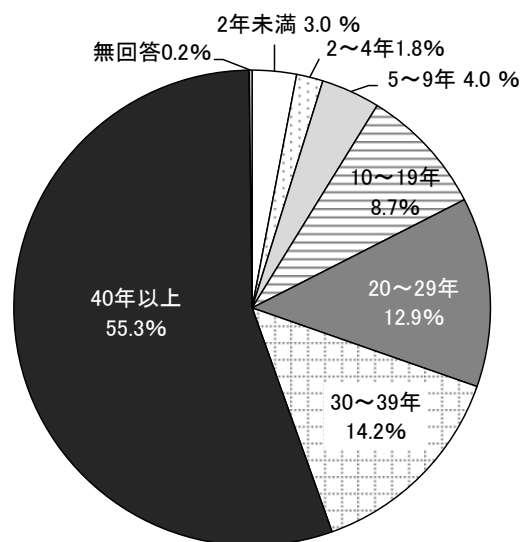


図1-6 表1-6

	問6.居住年数								
	全体	2年未満	2~4年	5~9年	10年~19年	20年~29年	30年~39年	40年以上	無回答
n	1,385	41	25	55	121	179	196	765	3
%	100.0	3.0	1.8	4.0	8.7	12.9	14.2	55.3	0.2

2. まちづくりに関する重要度・満足度

(1) 今後のまちづくりで重要な分野ベスト5(属性別)

※表中の網掛けについては、各属性における重要度ベスト5
ただし、同率の場合は5つ以上網掛けしていることがある。

表2-1

		★今後のまちづくりで重要な分野ベスト5★													
		(n)	防災対策	高齢者福祉	子育て支援	雇用環境	地場企業の振興	医療体制	学校教育	健康づくり	水の安定供給	消防救急救助	公共交通づくり	街の再生	財政運営
全体		1385	41.9	38.2	37.3	30.4	29.0	24.3	18.8	17.6	15.4	14.4	13.3	12.9	12.5
居住地域	本庁管内(支所管内以外)	344	39.8	38.4	39.2	26.7	30.8	20.9	14.8	20.3	15.1	13.1	12.2	15.7	13.4
	相浦支所管内	130	47.7	38.5	40.0	36.2	32.3	20.0	20.8	17.7	16.2	10.8	17.7	13.8	11.5
	中里・皆瀬支所管内	55	50.9	41.8	34.5	36.4	29.1	29.1	16.4	14.5	16.4	16.4	9.1	18.2	9.1
	黒島支所管内	35	28.6	34.3	25.7	17.1	8.6	28.6	14.3	20.0	5.7	31.4	17.1	2.9	5.7
	大野支所管内	92	40.2	31.5	35.9	34.8	33.7	22.8	21.7	14.1	14.1	14.1	10.9	14.1	14.1
	柚木支所管内	38	52.6	36.8	39.5	42.1	23.7	26.3	13.2	5.3	26.3	13.2	7.9	7.9	15.8
	日宇支所管内	158	39.2	37.3	36.7	29.7	29.1	25.9	25.3	18.4	18.4	15.8	6.3	7.6	17.1
	早岐支所管内	152	50.7	44.1	40.1	33.6	23.0	30.9	22.4	17.1	17.8	15.8	19.1	11.8	11.2
	江上支所管内	30	40.0	33.3	33.3	30.0	33.3	23.3	36.7	16.7	3.3	16.7	10.0	13.3	16.7
	針尾支所管内	39	33.3	43.6	48.7	28.2	43.6	15.4	17.9	17.9	28.2	17.9	17.9	10.3	12.8
	三川内支所管内	40	50.0	35.0	22.5	25.0	30.0	32.5	22.5	20.0	12.5	20.0	40.0	10.0	10.0
	宮支所管内	41	24.4	43.9	39.0	34.1	29.3	17.1	14.6	24.4	12.2	12.2	17.1	4.9	9.8
	吉井支所管内	40	35.0	27.5	50.0	35.0	20.0	20.0	20.0	20.0	17.5	15.0	10.0	5.0	7.5
	世知原支所管内	41	41.5	43.9	26.8	12.2	19.5	24.4	7.3	17.1	14.6	12.2	19.5	9.8	7.3
	小佐々支所管内	36	38.9	44.4	30.6	36.1	27.8	19.4	16.7	19.4	11.1	19.4	13.9	8.3	8.3
	江迎支所管内	37	35.1	35.1	18.9	24.3	27.0	27.0	13.5	5.4	10.8	8.1	8.1	5.4	5.4
鹿町支所管内	37	29.7	32.4	32.4	43.2	18.9	29.7	8.1	10.8	10.8	18.9	16.2	13.5	10.8	
宇久行政センター管内	39	20.5	35.9	17.9	7.7	23.1	46.2	15.4	12.8	2.6	28.2	10.3	12.8	5.1	
性別	男性	609	38.1	38.8	32.9	33.9	30.4	22.2	17.4	16.4	15.0	14.0	12.0	13.7	12.7
	女性	765	45.1	37.6	40.7	27.7	27.9	26.0	19.8	18.8	15.9	14.6	14.2	12.3	12.3
年齢	10代	44	40.6	31.9	36.3	12.1	16.9	13.2	27.8	14.0	7.4	6.2	12.6	17.2	5.9
	20代	92	45.0	20.3	55.9	25.0	17.1	23.2	26.5	13.6	8.4	14.9	13.8	18.4	15.5
	30代	138	41.9	27.3	64.8	27.9	22.7	26.4	37.0	16.7	10.6	12.2	13.9	16.2	10.4
	40代	172	44.5	31.5	50.1	36.7	21.7	20.4	29.0	17.2	12.0	13.7	17.0	12.9	14.4
	50代	198	47.6	37.8	35.1	34.4	27.4	28.0	15.8	13.3	21.0	18.2	8.7	12.3	13.0
	60代	379	41.1	39.1	31.5	36.2	35.4	24.4	13.9	19.0	16.3	14.5	14.0	14.2	15.4
	70歳以上	360	37.4	50.2	22.9	23.8	33.8	24.7	10.6	20.4	17.5	14.2	12.9	8.5	9.1
職業	自営業主	81	39.5	33.2	30.9	41.4	32.0	20.6	18.9	15.5	12.6	11.4	14.0	17.7	11.7
	家族従業者	33	37.0	24.3	32.5	12.9	20.6	33.6	11.0	25.8	16.5	17.8	7.5	14.3	18.0
	会社や団体の役員	44	24.1	33.7	32.7	25.0	27.2	23.6	15.6	19.5	10.4	16.4	16.3	8.3	7.9
	勤め人(会社員や公務員等)	374	42.7	34.0	47.4	35.0	27.1	22.1	22.3	13.7	15.9	15.0	13.8	14.7	13.7
	パートタイム、アルバイト	155	44.0	41.8	43.3	38.5	30.1	26.0	22.7	18.3	13.6	12.0	15.3	16.5	16.1
	学生	47	34.7	32.8	32.6	20.6	16.6	17.2	38.2	14.8	9.8	9.9	9.3	21.0	9.9
	専業主婦(主夫)	214	46.4	35.3	42.8	26.8	32.0	28.1	19.4	15.5	14.3	16.4	15.5	12.9	11.9
	無職	372	42.6	47.5	26.8	27.0	31.8	24.6	11.6	24.0	17.0	13.1	11.0	8.7	11.2
	その他	45	32.7	24.4	24.7	25.5	25.6	21.7	18.2	7.7	23.9	21.2	13.0	6.8	10.8

※本調査では、人口の少ない地域においても、人口比にかかわらず一定数の調査票を配布することで、地域ごとの傾向を把握するために必要な有効回答数を確保しようとした。従って、居住地域以外の市全体や他の属性別の分析の際には、分析結果に人口の少ない地域の意見が過度に影響をおよぼさないよう、その影響に配慮して集計を行った(ウエイトバック集計)。この統計処理上、居住地域以外の市全体や他の属性では有効回答数は1,385件となるが、居住地域別での有効回答数は1,400件(非表示)とした。(次頁以降も同様)

第2章 調査結果の分析

表2-1 (続き)

		★今後のまちづくりで重要な分野ベスト5★													
		(n)	観光	防犯	健康を守る環境づくり	障がい者福祉	公園・緑地	青少年育成	景観づくり	農林業	水産業	消費生活	環境に配慮したまちづくり	スポーツ	文化芸術
全体		1385	11.6	11.2	11.0	10.8	10.2	10.0	8.9	8.6	8.5	8.4	7.9	7.8	6.2
居住地域	本庁管内(支所管内以外)	344	13.7	10.5	10.5	13.7	12.8	7.8	9.9	4.4	8.1	7.6	8.4	7.3	6.7
	相浦支所管内	130	10.0	11.5	6.9	7.7	11.5	12.3	6.9	3.1	4.6	10.0	10.0	6.9	2.3
	中里・皆瀬支所管内	55	7.3	5.5	10.9	5.5	9.1	5.5	9.1	16.4	9.1	10.9	12.7	7.3	5.5
	黒島支所管内	35	20.0	8.6	17.1	8.6	2.9	2.9	8.6	2.9	34.3	2.9	8.6	5.7	5.7
	大野支所管内	92	14.1	12.0	18.5	13.0	8.7	10.9	14.1	4.3	5.4	7.6	6.5	12.0	5.4
	柚木支所管内	38	13.2	5.3	7.9	10.5	2.6	10.5	5.3	21.1	2.6	5.3	7.9	0.0	2.6
	日宇支所管内	158	14.6	12.7	12.7	12.0	6.3	10.8	10.8	9.5	10.1	8.2	7.0	5.7	8.2
	早岐支所管内	152	9.2	15.1	5.3	9.9	13.8	10.5	7.2	8.6	8.6	7.9	6.6	10.5	7.2
	江上支所管内	30	10.0	10.0	10.0	13.3	10.0	10.0	10.0	10.0	13.3	13.3	6.7	10.0	13.3
	針尾支所管内	39	12.8	7.7	10.3	2.6	5.1	17.9	0.0	23.1	5.1	10.3	5.1	5.1	0.0
	三川内支所管内	40	5.0	7.5	20.0	7.5	5.0	5.0	5.0	25.0	7.5	10.0	10.0	12.5	0.0
	宮支所管内	41	14.6	14.6	19.5	7.3	7.3	17.1	7.3	17.1	7.3	9.8	2.4	4.9	7.3
	吉井支所管内	40	0.0	15.0	12.5	10.0	7.5	15.0	0.0	30.0	7.5	7.5	5.0	12.5	2.5
	世知原支所管内	41	4.9	9.8	14.6	9.8	7.3	2.4	9.8	22.0	4.9	17.1	12.2	2.4	2.4
	小佐々支所管内	36	8.3	11.1	11.1	11.1	11.1	16.7	13.9	5.6	19.4	5.6	13.9	5.6	13.9
	江迎支所管内	37	8.1	16.2	13.5	5.4	8.1	13.5	5.4	16.2	5.4	13.5	2.7	8.1	13.5
	鹿町支所管内	37	5.4	8.1	18.9	2.7	0.0	21.6	8.1	5.4	10.8	8.1	5.4	0.0	2.7
	宇久行政センター管内	39	17.9	5.1	15.4	7.7	2.6	7.7	7.7	28.2	35.9	0.0	7.7	10.3	2.6
	性別	男性	609	12.8	9.1	10.9	11.2	11.6	9.5	10.1	11.1	11.1	7.5	8.3	9.7
女性		765	10.8	13.0	11.1	10.5	9.4	10.4	7.9	6.6	6.1	9.3	7.4	6.3	7.0
年齢	10代	44	13.1	9.5	17.8	7.9	22.2	11.1	14.1	6.1	5.2	11.9	24.0	25.6	10.4
	20代	92	19.7	7.0	10.1	17.1	8.6	10.2	9.9	5.3	4.4	9.5	11.2	17.6	5.3
	30代	138	10.3	11.9	7.2	16.6	23.7	10.4	9.9	3.7	7.1	5.3	3.8	12.1	2.7
	40代	172	16.5	12.2	8.8	14.4	12.7	9.7	9.0	8.0	5.6	6.8	5.8	7.6	7.1
	50代	198	9.0	13.0	7.3	12.3	5.2	9.6	9.2	10.0	9.8	8.5	6.2	4.4	1.8
	60代	379	10.3	12.1	12.5	8.9	9.5	11.7	10.4	8.4	9.1	6.9	9.6	7.3	8.4
	70歳以上	360	10.0	10.0	13.3	6.9	6.5	8.2	5.7	11.4	10.5	11.3	6.9	3.4	6.7
職業	自営業主	81	13.0	12.9	10.5	5.1	4.6	11.1	8.2	17.1	11.1	5.7	6.4	9.6	5.1
	家族従業者	33	6.4	8.1	4.1	17.2	16.8	8.2	10.1	21.8	11.1	3.4	14.5	4.0	0.0
	会社や団体の役員	44	12.8	11.1	11.3	14.0	13.8	18.5	13.0	6.5	7.4	2.6	9.9	10.4	6.9
	勤め人(会社員や公務員等)	374	13.3	9.7	8.5	12.3	13.5	8.6	11.2	8.2	7.9	7.7	5.9	10.0	6.0
	パートタイム、アルバイト	155	14.6	12.9	12.4	10.0	4.6	8.5	7.0	5.4	3.9	4.8	8.5	5.6	7.3
	学生	47	6.5	7.3	14.7	9.8	17.0	10.4	11.2	7.8	7.7	11.1	21.2	21.1	9.7
	専業主婦(主夫)	214	9.3	14.2	11.4	9.4	13.1	13.1	9.4	3.5	6.4	10.4	6.6	6.4	6.3
	無職	372	9.8	11.2	13.7	10.8	8.3	9.6	6.8	9.1	12.4	10.9	9.1	5.6	6.3
その他	45	19.2	10.7	1.8	13.3	4.0	9.1	2.6	16.5	5.3	8.9	5.1	7.3	4.0	

表2-1 (続き)

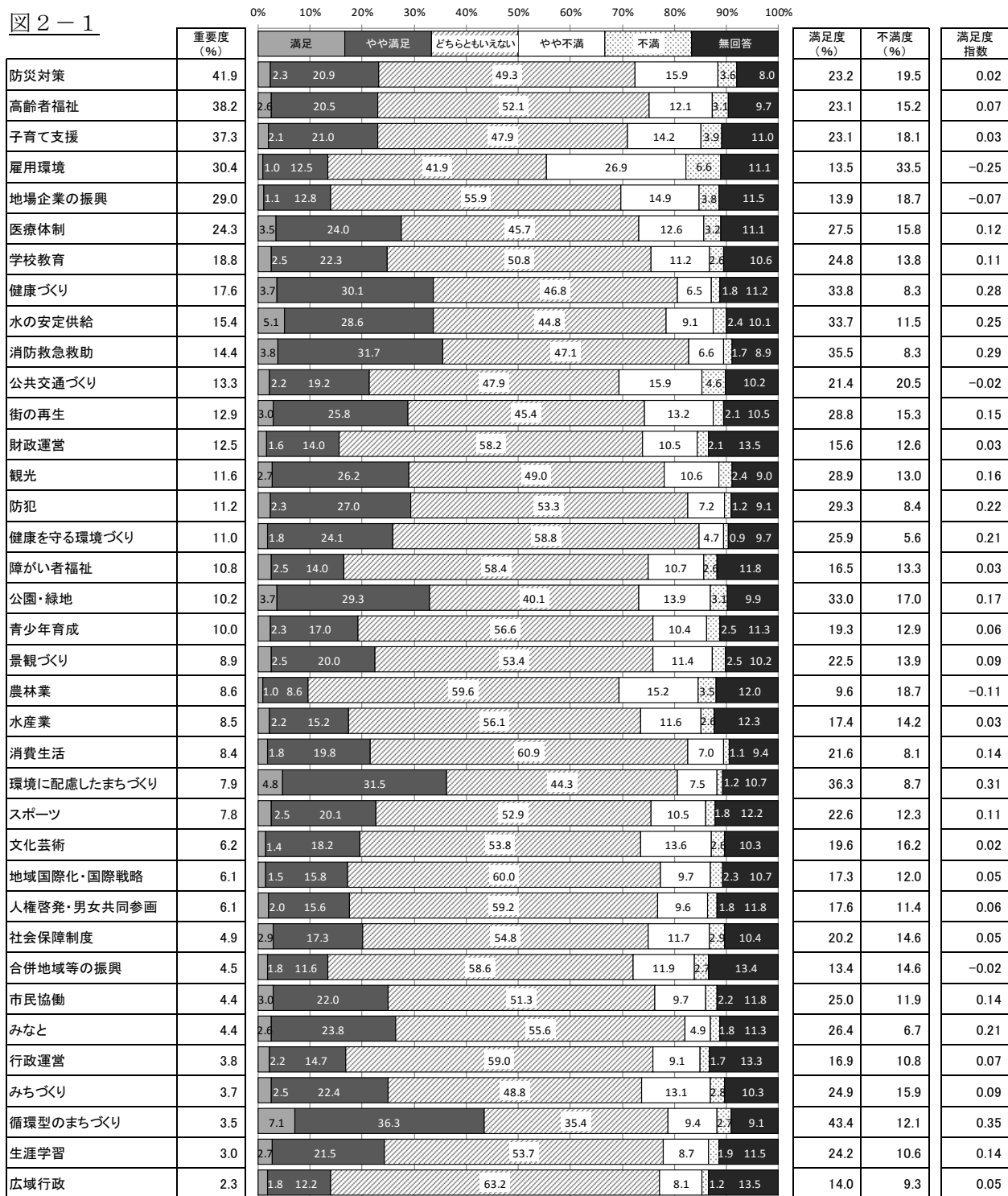
		★今後のまちづくりで重要な分野ベスト5★												
		(n)	地域国際化・国際戦略	人権啓発・男女共同参画	社会保障制度	合併地域等の振興	市民協働	みなの	行政運営	まちづくり	循環型のまちづくり	生涯学習	広域行政	無回答
全体		1385	6.1	6.1	4.9	4.5	4.4	4.4	3.8	3.7	3.5	3.0	2.3	4.5
居住地域	本庁管内(支所管内以外)	344	9.3	6.7	5.5	1.5	4.4	7.8	2.9	4.7	2.3	4.7	1.7	4.9
	相浦支所管内	130	4.6	7.7	4.6	3.1	3.8	3.8	4.6	4.6	3.1	2.3	0.8	3.8
	中里・皆瀬支所管内	55	9.1	3.6	3.6	0.0	5.5	3.6	0.0	1.8	3.6	1.8	3.6	3.6
	黒島支所管内	35	5.7	2.9	2.9	5.7	8.6	0.0	5.7	5.7	2.9	0.0	0.0	17.1
	大野支所管内	92	3.3	3.3	2.2	2.2	3.3	3.3	3.3	0.0	6.5	4.3	5.4	5.4
	袖木支所管内	38	7.9	15.8	15.8	2.6	7.9	7.9	5.3	2.6	2.6	0.0	0.0	5.3
	日宇支所管内	158	3.8	3.8	7.0	3.2	3.8	3.8	4.4	5.1	8.2	1.9	2.5	3.2
	早岐支所管内	152	5.3	6.6	3.9	0.0	4.6	1.3	3.9	2.0	1.3	1.3	2.6	1.3
	江上支所管内	30	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	6.7	3.3	0.0	3.3	3.3
	針尾支所管内	39	5.1	5.1	5.1	0.0	5.1	2.6	5.1	0.0	2.6	2.6	0.0	5.1
	三川内支所管内	40	0.0	7.5	12.5	2.5	10.0	0.0	2.5	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0
	宮支所管内	41	12.2	2.4	4.9	0.0	7.3	0.0	4.9	4.9	2.4	0.0	2.4	4.9
	吉井支所管内	40	2.5	5.0	5.0	22.5	17.5	0.0	2.5	0.0	5.0	2.5	2.5	5.0
	世知原支所管内	41	2.4	12.2	4.9	12.2	4.9	0.0	2.4	2.4	0.0	4.9	4.9	12.2
	小佐々支所管内	36	0.0	8.3	8.3	13.9	2.8	0.0	0.0	5.6	2.8	0.0	2.8	2.8
	江迎支所管内	37	5.4	8.1	0.0	29.7	2.7	0.0	5.4	5.4	0.0	5.4	2.7	16.2
	鹿町支所管内	37	8.1	8.1	2.7	35.1	0.0	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	10.8
宇久行政センター管内	39	0.0	2.6	2.6	41.0	2.6	7.7	2.6	2.6	7.7	0.0	0.0	5.1	
性別	男性	609	7.3	6.3	4.3	4.4	5.2	5.4	4.7	4.1	3.8	3.1	2.5	3.9
	女性	765	4.9	6.1	5.3	4.6	3.7	3.3	3.2	3.2	3.1	3.0	1.9	5.0
年齢	10代	44	12.5	12.9	7.4	5.6	0.0	2.2	4.3	11.0	4.4	4.7	2.5	1.1
	20代	92	7.8	14.2	4.2	4.2	4.2	7.1	4.2	4.0	4.2	4.8	2.3	1.0
	30代	138	6.2	6.3	4.1	1.5	0.8	5.2	4.2	5.8	3.2	2.0	1.9	1.0
	40代	172	8.1	5.8	5.4	3.4	4.2	1.3	3.4	7.4	3.2	2.4	2.2	1.5
	50代	198	8.2	5.8	4.7	6.9	5.5	1.3	5.7	3.8	4.2	3.1	4.2	5.3
	60代	379	4.9	5.0	5.4	4.6	4.5	6.0	5.0	2.2	2.6	2.9	1.6	1.9
	70歳以上	360	4.1	4.7	4.6	4.8	5.9	5.2	1.6	1.6	4.0	3.2	2.0	11.0
職業	自営業主	81	4.7	4.0	4.2	9.0	6.3	9.0	6.6	1.3	2.9	1.0	0.0	4.2
	家族従業者	33	6.4	0.0	6.9	11.2	4.6	2.0	4.0	2.8	0.0	4.0	8.1	8.9
	会社や団体の役員	44	17.4	3.0	5.2	7.2	6.1	6.7	11.6	2.6	9.1	3.0	1.1	5.7
	勤め人(会社員や公務員等)	374	7.5	8.6	5.7	3.6	4.4	4.6	5.4	6.7	3.9	3.9	1.2	0.5
	パートタイム、アルバイト	155	2.1	6.1	7.9	4.1	5.1	3.7	2.6	2.4	2.4	0.7	2.8	3.1
	学生	47	11.7	9.2	9.0	6.0	2.9	0.0	6.1	4.5	4.1	8.9	4.0	1.0
	専業主婦(主夫)	214	5.1	4.1	3.6	4.5	3.0	3.4	2.3	3.2	2.6	3.2	2.2	4.1
	無職	372	5.9	5.1	3.8	2.8	4.6	4.2	1.2	1.5	3.0	2.8	2.8	7.4
その他	45	3.4	13.8	1.7	6.4	5.8	6.7	10.4	3.2	7.8	0.0	5.2	14.0	

第2章 調査結果の分析

(2) 今後のまちづくりにおける重要分野とその項目の満足度

まちづくりの37分野の中から「特に重要」と思うもののベスト5は、「防災対策」(41.9%)が最も多く、次いで「高齢者福祉」(38.2%)、「子育て支援」(37.3%)「雇用環境」(30.4%)、「地場企業の振興」(29.0%)の順となっている。また、満足度のベスト5は、「循環型のまちづくり」(43.4%)、「環境に配慮したまちづくり」(36.3%)、「消防救急救助」(35.5%)、「健康づくり」(33.8%)、「水の安定供給」(33.7%)となっている。

図2-1



※1 「満足度」は、「満足」と「やや満足」の率の和。

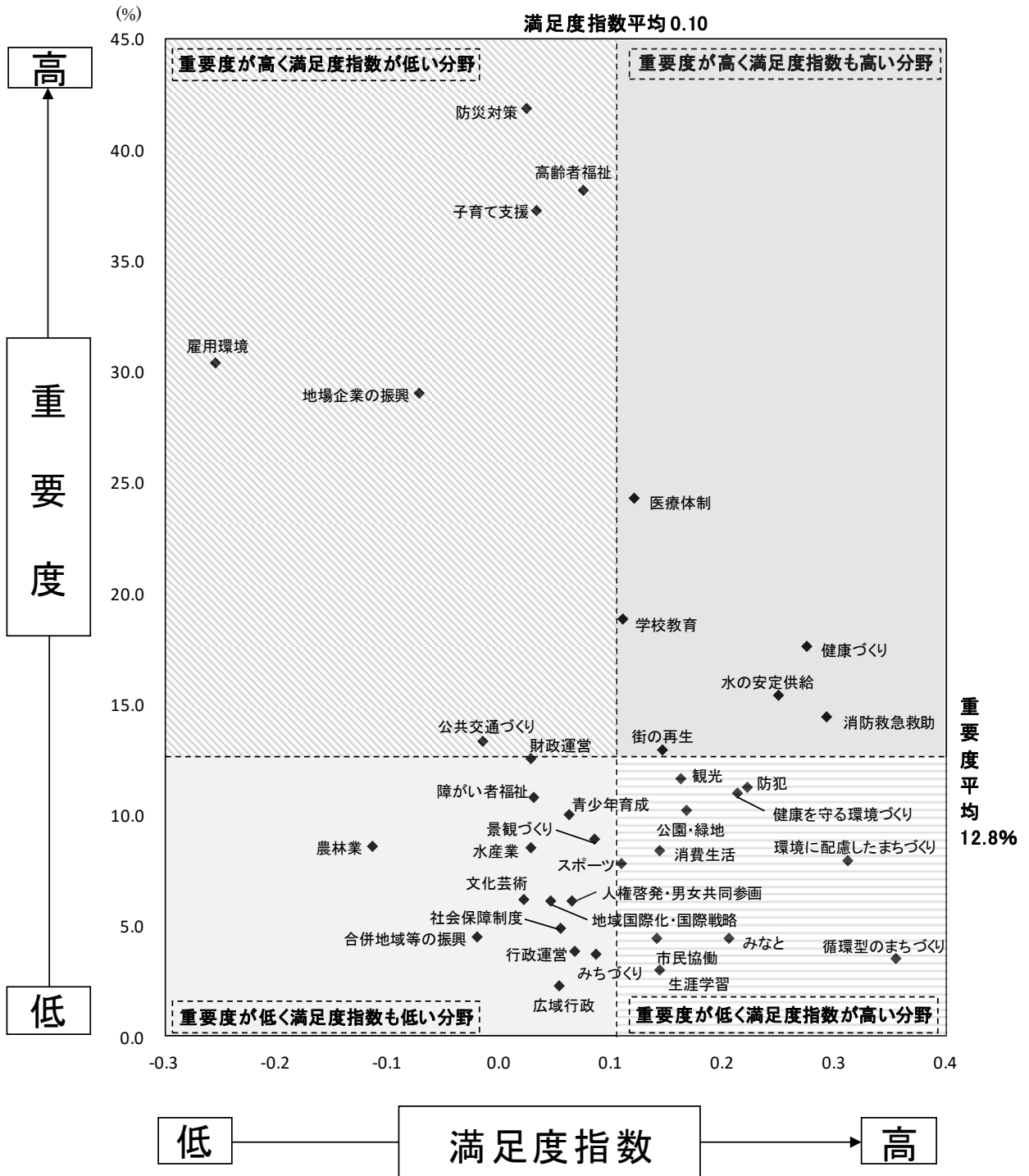
※2 「不満度」は、「不満」と「やや不満」の率の和。

※3 「満足度指数」は、満足度と不満度を一体的に数値化したものであり、「満足」の回答を2点、「やや満足」を1点、「どちらともいえない」を0点、「やや不満」を-1点、「不満」を-2点として得点化し、回答数で割り戻した数値。

(3)各分野における重要度と満足度指数の関係

37 分野における重要度と満足度指数の関係をみると重要度が高く満足度指数も高い分野には、「医療体制」、「学校教育」、「健康づくり」などがある。一方、重要度が高いのに満足度指数が低い分野には、「防災対策」、「高齢者福祉」、「子育て支援」、「雇用環境」などがある。

図 2 - 2

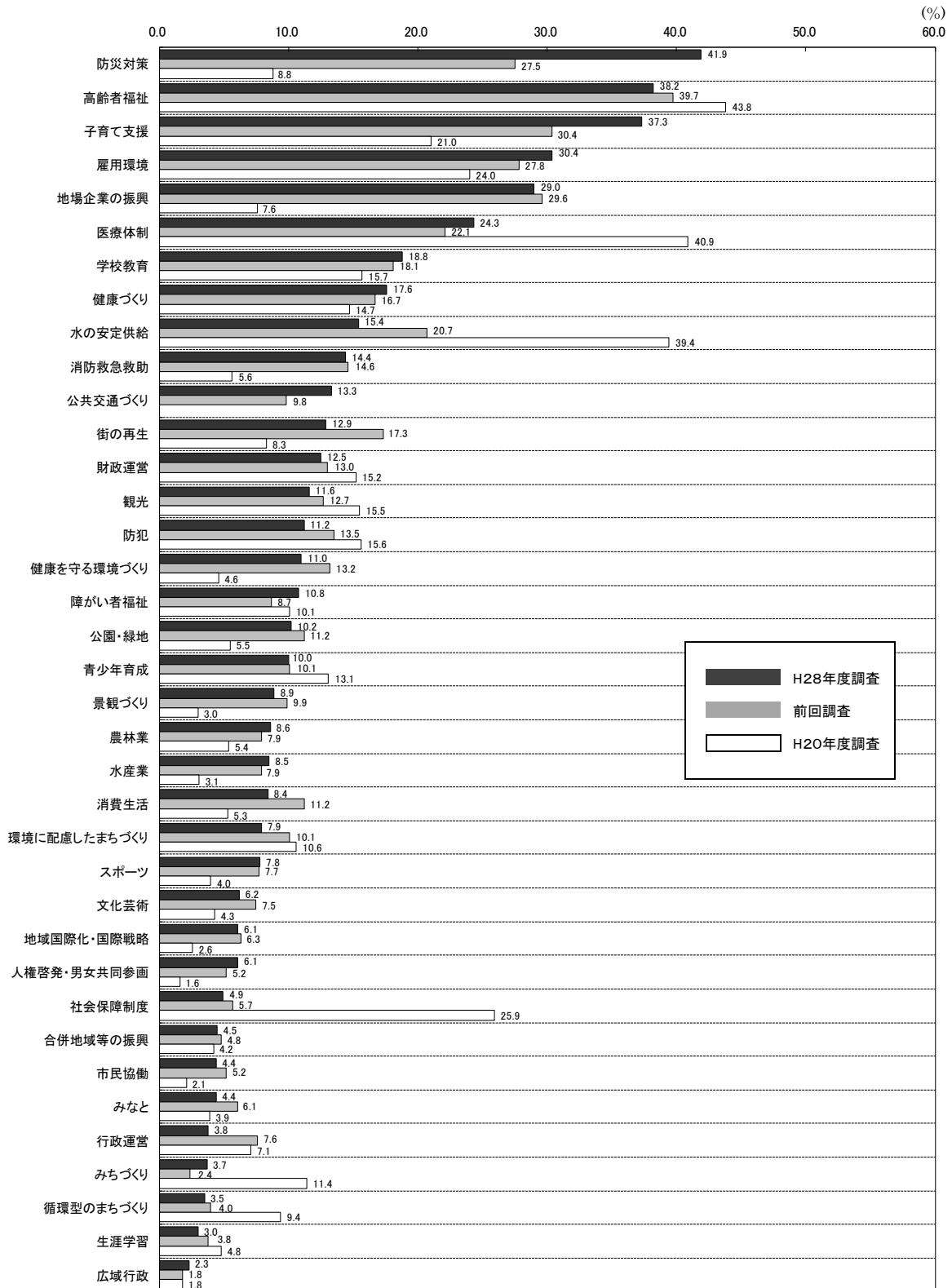


(4)各分野における重要度の経年比較

本年度の重要度を平成 20 年度及び前回調査時の 2 つの時点との間で比較したものが下表（図 2-3）である。重要度の高い分野をみると第 1 位は「防災対策」であり、平成 20 年度より 33.1 ポイント上昇している。第 2 位の「高齢者福祉」は平成 20 年度から 5.6 ポイント減少し、第 3 位の「子育て支援」は平成 20 年度から 16.3 ポイント上昇している。

図 2-3

(n=1,385)

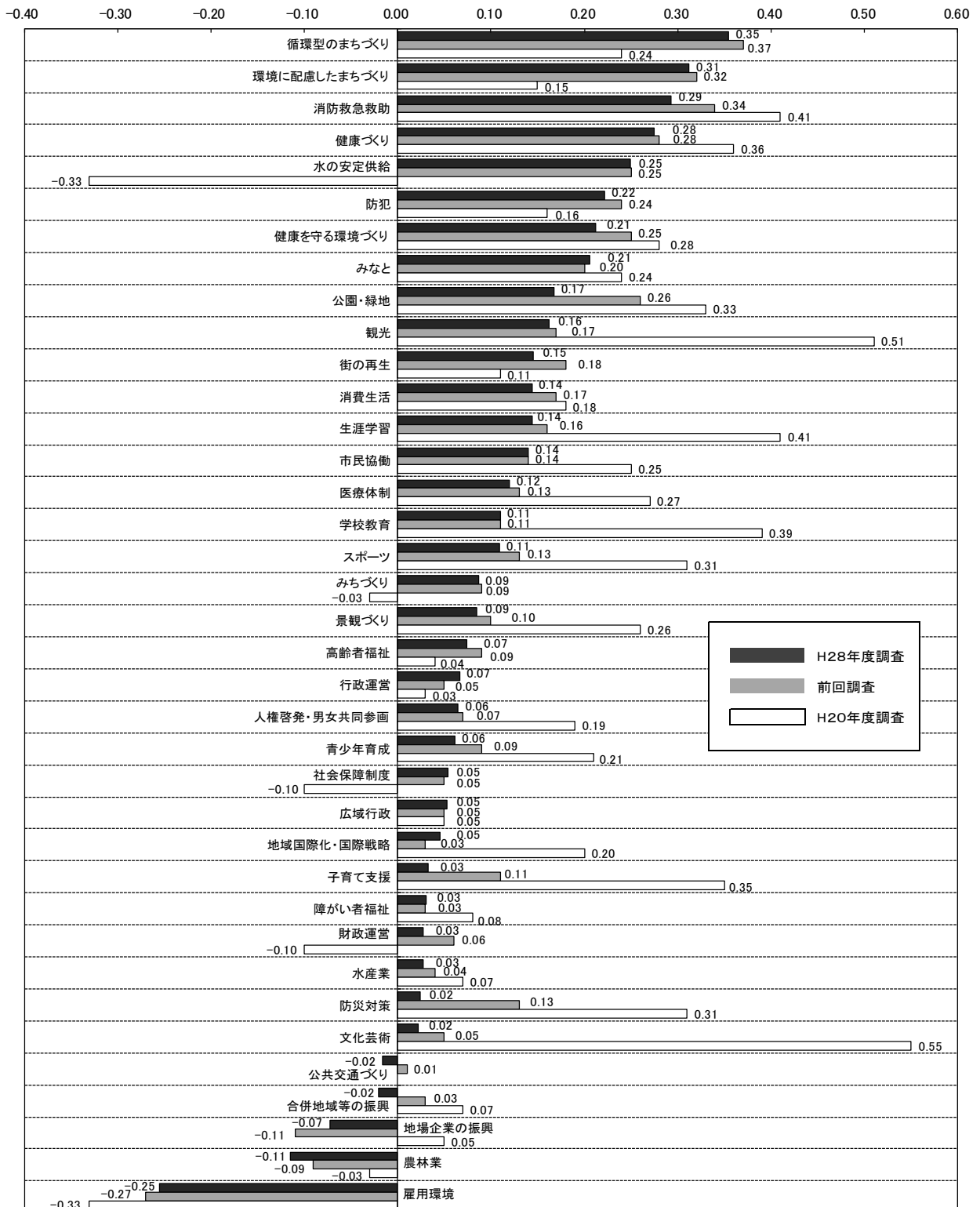


(5)各分野における満足度指数の経年比較

満足度指数の第1位は「循環型のまちづくり」であり、平成20年度より0.11ポイント上昇している。第2位は「環境に配慮したまちづくり」であり、平成20年度より0.16ポイント上昇している。満足度指数としては、倍増している。第3位は「消防救急救助」であり、平成20年度より0.12ポイント減少している。

図2-4

(n=1,385)



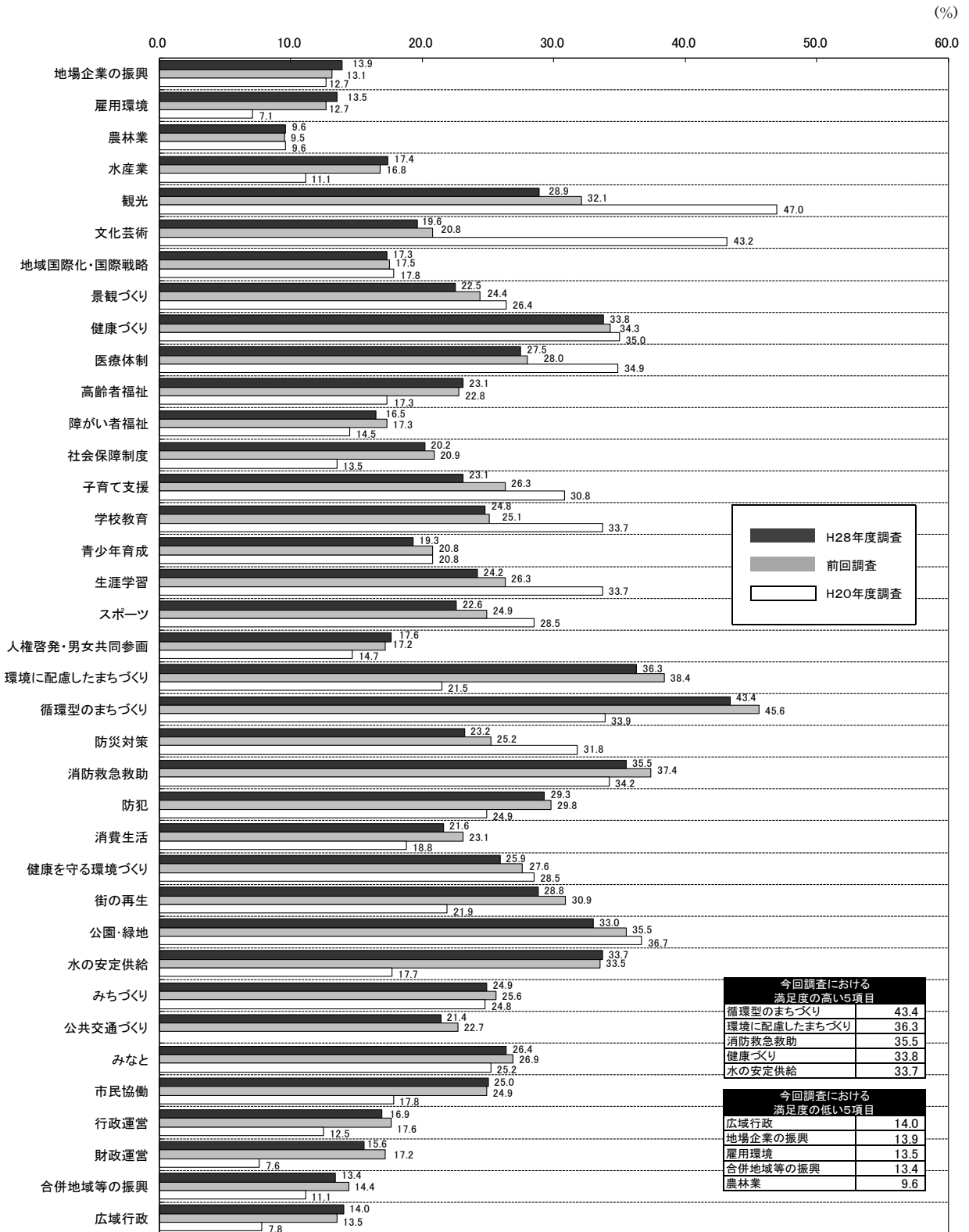
(6)各分野における満足度・不満度の経年比較

今後のまちづくりにおける各分野の満足度について、前回の調査の結果を比較し満足度の推移を検証する。

① 満足度(「満足」と「やや満足」の率の和)

図2-5

(n=1,385)



② 満足度の増減

表2—2 (前々回調査～H28 調査における満足度の向上が高い順)

前回調査と比較すると全37分野中9分野において満足度が向上している一方、28分野において満足度が低下している。特に「子育て支援」と「観光」は3ポイント以上低下している。

なお、前々回調査時に満足度が低下した23分野のうち「地場企業の振興」や「広域行政」など5分野で満足度が向上している一方、「みなど」や「行政運営」など9分野においては、前回調査時に一旦満足度が上昇したものの、今回調査において満足度が低下している。

	順位	分野	前々回～前回	前回～H28
前回の調査に比べ満足度の低下が	1	地場企業の振興	▲ 1.5	0.8
	2	雇用環境	2.0	0.8
	3	水産業	1.0	0.6
	4	広域行政	▲ 1.4	0.5
	5	人権啓発・男女共同参画	▲ 2.3	0.4
	6	高齢者福祉	▲ 4.9	0.3
	7	水の安定供給	2.3	0.2
	8	市民協働	0.7	0.1
	9	農林業	▲ 3.0	0.1
	10	地域国際化・国際戦略	▲ 9.0	▲ 0.2
	11	学校教育	▲ 2.6	▲ 0.3
	12	健康づくり	▲ 2.1	▲ 0.5
	13	みなど	2.4	▲ 0.5
	14	医療体制	▲ 1.3	▲ 0.5
	15	防犯	▲ 1.3	▲ 0.5
	16	社会保障制度	▲ 5.7	▲ 0.7
	17	みちづくり	▲ 1.8	▲ 0.7
	18	行政運営	1.5	▲ 0.7
	19	障がい者福祉	▲ 3.5	▲ 0.8
	20	合併地域等の振興	0.1	▲ 1.0
	21	文化芸術	▲ 3.5	▲ 1.2
	22	公共交通づくり	-	▲ 1.3
	23	青少年育成	▲ 2.3	▲ 1.5
	24	消費生活	▲ 4.6	▲ 1.5
	25	財政運営	2.2	▲ 1.6
	26	健康を守る環境づくり	▲ 5.4	▲ 1.7
	27	景観づくり	▲ 3.7	▲ 1.9
	28	消防救急救助	▲ 2.4	▲ 1.9
	29	防災対策	▲ 4.1	▲ 2.0
	30	街の再生	1.5	▲ 2.1
	31	生涯学習	1.7	▲ 2.1
	32	環境に配慮したまちづくり	1.6	▲ 2.1
	33	循環型のまちづくり	2.5	▲ 2.2
	34	スポーツ	▲ 2.5	▲ 2.3
	35	公園・緑地	0.9	▲ 2.5
3ポイント以上の分野	36	子育て支援	▲ 2.5	▲ 3.2
	37	観光	▲ 3.0	▲ 3.2

↑ (満足度が向上)

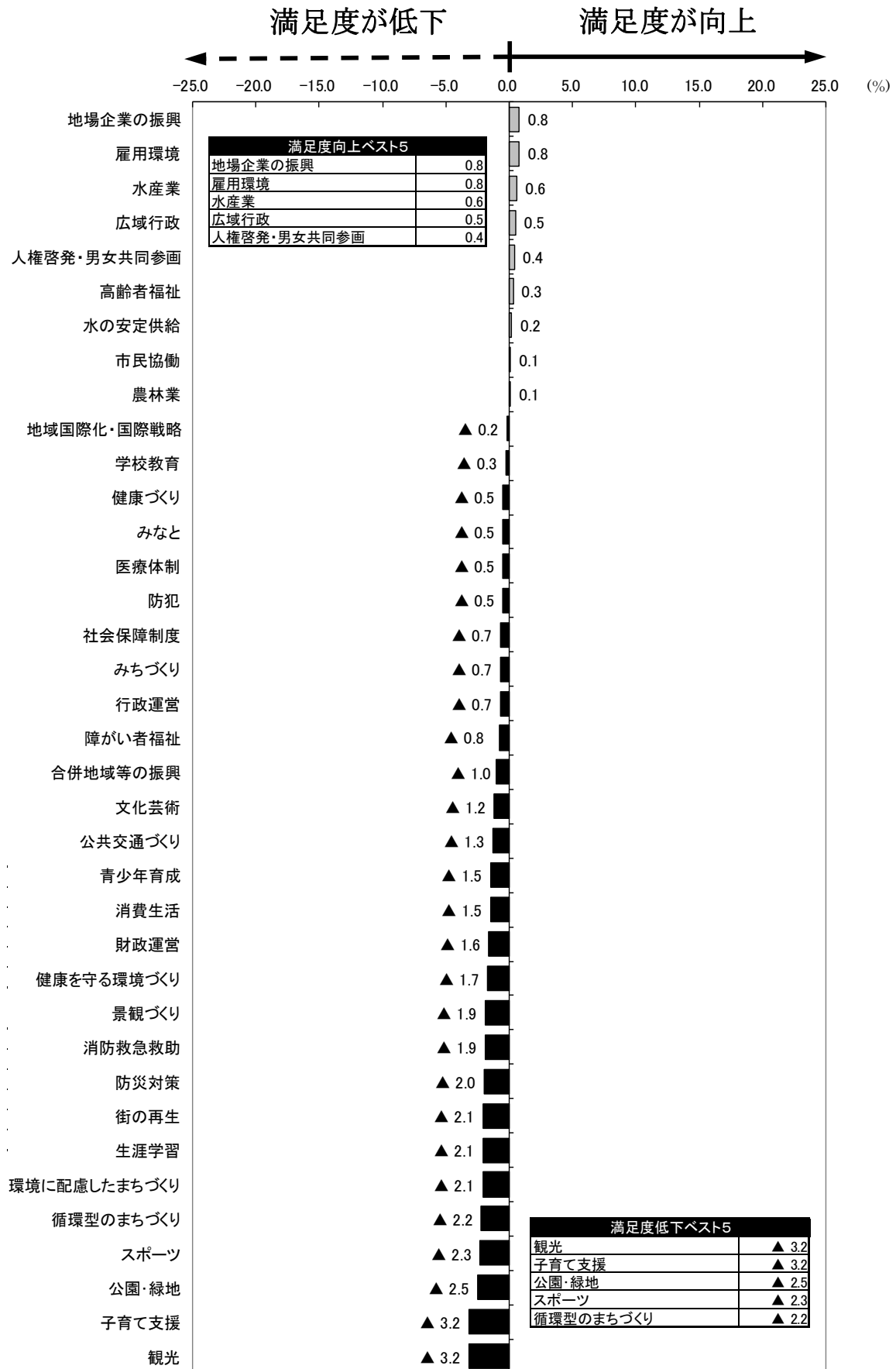
↓ (満足度が低下)

第2章 調査結果の分析

(今回調査と前回調査を比較した場合の満足度の増減)

図 2-6

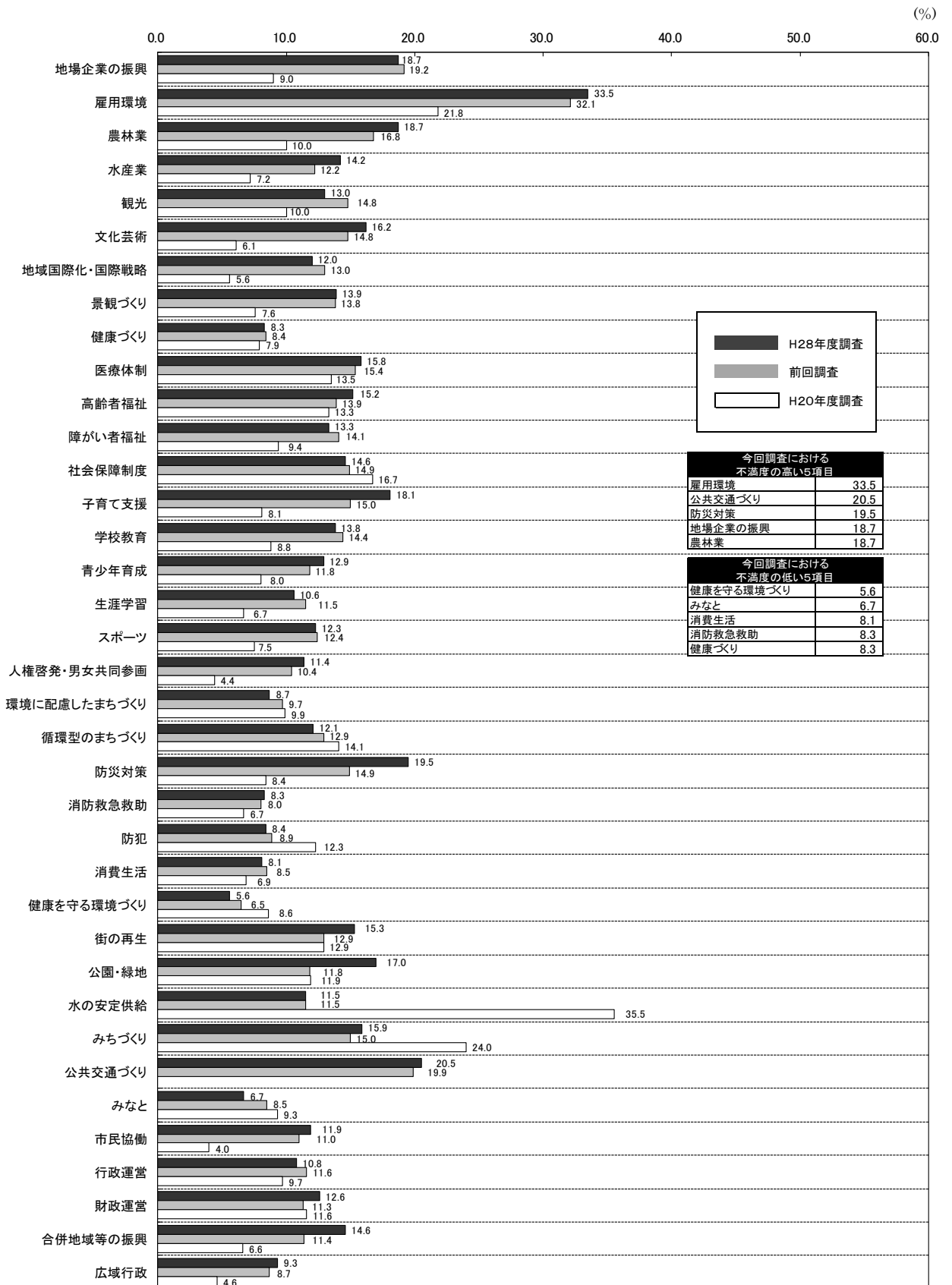
(n=1,385)



③ 不満度(「不満」と「やや不満」の率の和)

図 2-7

(n=1,385)



④ 不満度の増減

前回調査と比較すると、全 37 分野中 21 分野において不満度が変わらず又は上昇しており、残り 16 分野において不満度が低下（改善）していた。

また、重要度が高いとの回答があった分野ベスト5のうち、「地場企業の振興」については、前回調査において不満度が上昇していたものの、今回調査では不満度が低下している。一方、「防災対策」、「高齢者福祉」、「子育て支援」、「雇用環境」の4分野では、今回調査で更に不満度が上昇している。

表 2—3 (前々回調査～H28 調査における不満度の低下の順)

順位	分野	前々回～前回	前回～H28
1	観光	4.5	▲ 1.8
2	みなと	1.3	▲ 1.8
3	地域国際化・国際戦略	6.1	▲ 1.0
4	環境に配慮したまちづくり	2.8	▲ 1.0
5	生涯学習	5.8	▲ 0.9
6	健康を守る環境づくり	0.8	▲ 0.9
7	障がい者福祉	5.2	▲ 0.8
8	行政運営	4.4	▲ 0.8
9	循環型のまちづくり	2.5	▲ 0.8
10	学校教育	4.6	▲ 0.6
11	地場企業の振興	7.2	▲ 0.5
12	防犯	1.5	▲ 0.5
13	消費生活	2.3	▲ 0.4
14	社会保障制度	3.6	▲ 0.3
15	健康づくり	3.2	▲ 0.1
16	スポーツ	4.4	▲ 0.1
17	水の安定供給	0.0	0.0
18	景観づくり	4.0	0.1
19	消防救急救助	1.9	0.3
20	医療体制	1.4	0.4
21	広域行政	3.2	0.6
22	公共交通づくり	-	0.6
23	みちづくり	1.3	0.9
24	市民協働	3.4	0.9
25	人権啓発・男女共同参画	3.4	1.0
26	青少年育成	4.3	1.1
27	高齢者福祉	5.4	1.3
28	財政運営	2.8	1.3
29	雇用環境	8.1	1.4
30	文化芸術	6.0	1.4
31	農林業	4.5	1.9
32	水産業	2.6	2.0
33	街の再生	1.1	2.4
34	子育て支援	2.9	3.1
35	合併地域等の振興	3.3	3.2
36	防災対策	2.1	4.6
37	公園・緑地	1.0	5.2

↑ (不満度が低下)

↓ (不満度が上昇)

(7)各分野における不満の理由及び自由意見

①「雇用を生み出す力強い産業のまち」

政策 (総件数)	分類	件数	不満理由・意見(抜粋)
地場企業の 振興 (29件)	経営基盤強化等	4	若者がもっと安心、安定した企業作りを強化。/など
	商業等活性化	12	近くにスーパーがない、非常に不便。/集合商業施設を増やしてほしい。/映画館の設備の充実(駐車場)。/民間に競争を促すことも大事。/など
	産業振興	13	産学官の連携による新現産業の育成、研究学園都市の建設。/独自性の高いものに特に力を入れてほしい。/地域でできたものを売る施設があれば雇用も創出され産業も活性化できると思う。/あまり発展していない分野やベンチャー企業として活動している人々を支援する仕組みを。/第二次産業の充実。/など
雇用環境 (82件)	企業立地促進等	40	新卒者雇用企業への助成等の支援。/若い人達が働ける場所(企業)がほしい。/一次産業、二次産業等若者が生きがいを感じて働ける場が少ない。/多様な働き方のできる環境がほしい。/米軍、自衛隊関係雇用の拡充(米軍部隊、自衛隊部隊の誘致)。/シルバー世代の活用・雇用を考えてもらいたい。/など
	就職活動の支援	22	専門知識、技能者の活用(民間、退職者)、若者への技術知識の教育の強化推進。/UIターン者の促進。/若い人の雇用の充実。/高齢者向けの雇用の拡充。/正規雇用の促進。/など
	その他	20	賃金が安いと思う。/同一労働、同一賃金であるべき。/など
農林業 (10件)	農林業支援	10	もっと若者向けにアピールが必要。まずは働く人を増やさないといけないと思う。/生産量の現状と推移などを調査し供給の安定性を確立していけるようお願いする。/老朽ため池の改修が必要。/など
水産業 (3件)	漁業支援	3	水産業での藻場の造成及び稚魚放流事業に力を入れてほしい。/磯焼け現象の解消。/港町なので水産業に対して強化していくことがいいと思う。/など
	その他 (26件)	26	何をやっているのかわからない。広報等でやっている事をもっとアピールしてほしい。/など

②「あふれる魅力を創出し体感できるまち」

政策 (総件数)	分類	件数	不満理由・意見(抜粋)
観光 (89件)	観光客誘致	18	対外発信力が弱いと思う。/市内においてももっと景観の良い所が多くあると思う。/そういう所のアピールがもう少しあったらと思う。/ハウステンボス以外の観光施設に外国人観光客が少ない気がする。/など
	観光基盤整備	71	市の中心部だけでなく郊外も国際色豊かな街並みになれば国際的な街のイメージをもっとアピールできるのでは。/中国語、韓国語の案内がもっと必要。/美しい島々や建物があるのに十分に生かしきれていないように感じる。まずは佐世保市民が魅力に感じることができる町づくりに期待する。/まずは市民が多く参加する観光地、観光施設を推進していくべき。/など
文化芸術 (17件)	市民文化	15	博物館施設が少なく、りっぱな美術品や博物館所蔵の物が見られない。/美術や音楽にふれる機会が少ないので、展覧会や演奏会などアルカスを通じて行って欲しい。/文化に親しめるイベントはあるが、もっと関心が集まる宣伝をしてほしい。/コンサートもよく行われているが、もっと広い年代を対象にした内容にしてほしい。/など
	歴史文化	2	世界遺産の件で、黒島天主堂が登録されたら佐世保初なのでもっとアピールし観光につなげて欲しい。/など
地域国際化・ 国際戦略 (7件)	地域国際化	4	米軍基地とのフレンドリーな交流をしてほしい。(クリスマス条件付のノーバス)/など
	国際交流推進	3	中国、韓国、東アジアの一般庶民の生活習慣や文化芸術を知りたい。/など
景観づくり (6件)	景観造成推進	6	住民がやる気が起こるような景観の指導及び支援が必要。/港湾の景色がきれいだが、効率的、機械的な面が強調されている気がする。自然の景観を活かした港湾整備が必要。/景観の維持に力を入れてほしい。とてもよい景観の町だと思う。/など
	その他(34件)	34	県外からの観光客も大切だと思うが、市民が家族で遊べる場所を増やしてほしい。/など

③「健康で安心して暮らせる福祉のまち」

政策 (総件数)	分類	件数	不満理由・意見(抜粋)
健康づくり (9件)	理解・実践	4	治療優先ではなく予防する事がとても大事である事を市民に理解させる事が必要。/ウォーキングモデルコースの再検討。/散歩できる道の整備。/など
	管理支援	5	20代での健診の種類を増やしてほしい。/働き盛りや子育て中の人たちの健康や健診無料制度をもっと重要にし、若い人が病気にならないようにしてほしい。/など
医療体制 (17件)	医療提供体制	9	休日や夜間の救急搬送で受け入れ体制などがすぐに来るものか不安がある。/高度医療を充実させて。/離島であるため市内と同じようなサービスを受けられない/など
	質の確保等	8	総合医療センターの充実及びサービスの向上、マナーの向上。/など
高齢者福祉 (49件)	介護予防・支援	19	介護が必要なお年寄りのいる家庭の経済的負担を軽減してほしい。/現状調査しそれぞれの家庭にあった福祉介護をしてほしい。/介護する側が働きながらでも安心して介護できるようにしてほしい。(デイサービスにいける日数やホームヘルパーを増やしてほしい)/認知症の母を見ていたが、複数で見ていられるよう早く改善してほしい。/など
	生活支援体制等	30	市民後見人の育成をしてほしい。/世代間を超えて見守りや交流ができる仕組みや場所等の取組みが増えれば良いと思う。/高齢者が住みやすい環境づくりや支援をもっと行ってほしい。/高齢者のバス無料ではなく、少しでも徴収した方が良い。/バスよりタクシーの無料乗車証がほしい。/介護施設などの充実。/健康に過ごしている高齢者の手を借りる機会を多く与えてほしい。/など
障がい者福祉 (11件)	障がい者サービス	2	障害者の自立を支援するための施設や環境の整備をもっとしてもらいたい。医療情報の体制強化を図り、市民に情報を流してもらいたい。/など
	障がい者支援	9	宇久には障害者が働ける場所がない。(社会復帰の訓練場所がない)/障害のある方がパートでフルタイム働いても自立は難しい。/障害を持っている人が働きやすい環境をもっと作ってもらいたい。偏見をやめてほしい。/障害者の重度の人の病院が少ないので増やしてほしい。/など
社会保障制度 (37件)	国民健康保険・介護保険	15	国民健康保険税が高い。/介護保険料、健康保険料が高すぎる。/など
	生活保護	22	シングルマザーや子どもたちの貧困への支援を。/生活保護支給について不満。/生活保護や生活困窮者への支援は必要と思うが、本当に支援が必要な人なのか。その後、自立しているのか今一度確認が必要。/など
その他 (25件)		25	介護等に携わる人達が安心して仕事を出来る組織、体制、収入を。都市部よりUターン、Iターンしても他所よりも安心してできる体制をPR。/など

④「心豊かな人を育むまち」

政策 (総件数)	分類	件数	不満理由・意見(抜粋)
子育て支援 (48件)	子育て環境	20	子育て中に母親が孤立をしないようにいろいろな支援の場があったら良いと思う。学校でいじめ、自殺などがないような環境づくりをして欲しい。/子どもの医療費の助成を小学校入学までではなく、中学3年生まで拡大してほしい。/子育て世代への医療、教育、援助が必要。/1歳6か月検診が金曜日しかない。何でも平日のみはやめて土日でもしてほしい。平日しか対応できないなら平日休みが取れる職場作りに促進してほしい。/1才～幼稚園に通う前までの年齢は大きくひとまとめにされているサークル等が多いので、同じ年齢くらいの子供の親とふれあう機会が少ない。/休日に子供が病気になった時の病院が少ない為、子育て出来る環境としては不安を感じる。対応できる病院があるならホームページ等で知らせて欲しい。/まだまだ教育費など負担が多い2,3人目からの補助がほしい。/など
	地域子育て支援	4	ファミリーサポートセンター等もう少し安くしてほしい。子供の保育料を2人目から無料にしてほしい。/など
	子育て・仕事両立支援	13	子育てと仕事の両立ができる環境、子どもを安心して産み育てることのできる施設の充実(保育所など)。/学童施設が少ない。/保育園が夜遅くまで開いている所が少ない、地域に1か所ずつでも増やしてほしい。/保育園に入る時にもっとスムーズに行けるようにしてほしい。/など
	その他	11	人口減少、少子化に本腰を入れた政策を望む。/保育士の資質向上の研究会実施。/幼児が安心して遊べる公園が近くになく、佐々に連れて行っている。歩道が安心して歩けない。/など
学校教育 (46件)	学力の向上	17	学校教育の資質向上を強く望む。/佐世保市の実力テストの結果は全国と比べて低い、何か対策を考える必要があるのでは。/英語を学ぶ前に国語を充実してほしい。/など
	心を育む教育	11	いのちを見つめる月間が毎年同じ感じになっていると思う。/佐世保で子供による悲しい事件が何件もあったので再発防止や健全な心を育成する取り組みが必要。/悲惨な事件が相次ぐ中、命の尊さを子供達に伝えると同時に、大人が子供を常に見守れる世の中の推進をしてもらいたい。/など
	その他	18	公立幼稚園の良さをもっとアピールして存続していった方が良かったと思う。/小学校が近くにあるにもかかわらず安全な通学路がない。/高等教育を受ける為の費用が高額な為、国の学費の貸付を行っているとするが、現状では不十分だと思う。意欲のある若者には学びの場を提供して頂きたい(学費の心配なく)。/など
青少年育成 (3件)	健全育成	3	親・子ともに地域や社会全体で支えられる取組みが増えると良い。/など
生涯学習 (6件)	機会充実	4	活動に参画、参加したくなるような内容になるともっと良くなるかもと思う。/生涯学習の講座がどこでやっているのか、あまりよくわからない。/など
	施設充実	2	図書館の駐車場が少ない。バスを利用したくても本数が少ない。/など
スポーツ (11件)	スポーツ機会	5	子供が出来るスポーツの種類に限られる。/など
	施設充実等	6	体育施設が老朽化している。他の市町村に比べて少ない。/ウォーキングできる道がない。車に引かれそうになる。歩道を作ってほしい。/など
男女共同参画・人権啓発 (1件)	男女共同参画	1	スピカが何処にあるのか知らない。
	その他 (22件)	22	学校・地域との関係は一部の人々しか分からないことばかりで、市民全てが分かるようにしてもらいたい。/など

⑤ 「人と自然が共生するまち」

政策 (総件数)	分類	件数	不満理由・意見(抜粋)
環境に 配慮した まちづくり (18件)	環境保全活動の 促進	14	官民学の協力による取組みの実施。/ゴミに関するイベントの実施。/など
	環境負荷の低減	4	風力発電などの景観、騒音、環境が悪くなっている。/など
循環型の まちづくり (76件)	ごみの減量化・適 正処理	66	山間部などではまだまだゴミの不法投棄がされており、市民に対する教育、指導の徹底を。/道路、山、川等にごみを捨てる人をきびしく罰してほしい。/指定ごみ袋購入補助券が1年分としては足りず、また高すぎる。購入補助券が無くなった時に購入する場合、もう少し、安くしてほしい。/資源ごみの回数も増やしてほしい。/他市に比べて佐世保市のゴミ処理代はとて高いと思う。ゴミを減らす対策とは分かるが、あまりにも高過ぎると思う。もう少し安くならないものか。/など
	生活排水の処理	10	公共下水道の整備をもっと進めてほしい。/浄化槽の維持費が大変である。補助してほしい(年1回の掃除の負担)。/など
その他(21件)		21	地域性もあり、荒れている場所(竹山)が沢山あり、個々の管理がなされていない/など

⑥ 「安全な生活を守るまち」

政策 (総件数)	分類	件数	不満理由・意見(抜粋)
防災対策 (41件)	緊急事態体制	33	急傾斜地が多いので、災害訓練等の市民への実施を強化する等の整備を考えてもらいたい。/災害にあった時の避難場所のマップやハザードマップ等各家庭に配布をお願いしたい。/防災訓練も勿論必要不可欠だが、万一災害が発生した場合に障害者、高齢者等弱者の対応ができないのでは。/地震の時、防災無線が聞こえづらかった。/今年の大雪で断水した際、情報が少ないと言う声をよく耳にした。/老朽危険家屋があちこちにあり、暴風や台風の時には気がかり。/耐震工事等に助成をして欲しい。/など
	災害危険箇所	8	災害が多く発生しているので、現状で危険と思われる区域を把握してできるだけ早く安全対策を実行してもらいたい。/災害危険箇所の環境整備をもっと重視してもらいたい。/など
消防救急救助 (9件)	消防救急救助体制	7	救急車が行かない場所がある。/救急車を頼んだ場合、来てくれた人に知識がなければただの搬送員。「質」を向上させてほしい。/など
	火災予防体制	2	冬場は火の用心の掛け声、老人子供見廻りを一時間程度は推進してもらいたい。/など
防犯 (15件)	防犯	9	かなり高齢者の住宅が増えているので警察のパトロールを増やして欲しい。/防犯の為に街灯を増やしてほしい。/など
	交通安全	6	高齢者の交通事故防止。/交通ルール、マナー違反はとても多い。/カーブミラーが汚れて見にくい所があるので交換や汚れを取り除く等処理をしてほしい。/など
消費生活 (1件)	安全な環境づくり	1	3月に連続して訪問販売や押し売り業者がきた。早く民生委員等に情報や注意呼びかけが出来ていれば被害者は少なかったと思う。
健康を守る 環境衛生 (11件)	食品衛生・感染症	4	衛生検査等見たことがない。/インフルエンザ補助金があれば受けやすい。/など
	動物愛護・適正管 理	7	動物愛護と適正な管理ではマナーは守れず、近所迷惑も考えない身勝手な話も聞かれる。市保健所等で指導していただきたい。/野良猫や放し飼い猫が困る。/アライグマ(狂犬病)、イノシシが出ている。/など
その他(21件)		21	空家、空地対策。/など

⑦「快適な生活と交流を支えるまち」

政策 (総件数)	分類	件数	不満理由・意見(抜粋)
街の再生 (21件)	中心市街地再生	8	都心(市中心部)の駐車場不足。/四ヶ町アーケードの空店舗が気になる。/など
	市街地再生	4	合併により広域化した今だからこそ、コンパクトな街づくりを実践すべき。/大学周辺の活気がない。/など
	その他	9	地域間格差が大きすぎる。/住宅地より空き家対策をしてほしい。/など
公園・緑地 (15件)	公園・緑地整備	7	子供が安全かつ楽しめる公園が少なくなった。子供が遊べる児童公園を減らさないでほしい。/公園は多くあるが、憩いの場としての作り方が悪い。市民がゆっくりと休める公園にしてほしい。/など
	適正管理	8	数十年前に作られた公園は植木の手入れ又は撤去を考えるべき。ペットの糞、尿の始末についてももっと看板や広報で呼びかけた方が良い。広場のある公園はフェンスを高くする工夫をしてほしい。/など
水の安定供給 (32件)	水源確保	27	石木ダムは本当に必要か?必要ならば覚悟を決めて早期着工を。そうではないなら早急に撤退。この状況が続く事がお金と労力の無駄だと思います。/「水」は重要です。報道で石木ダム反対派ばかりクロースアップされているのは不快。/佐々川上流の吉井、世知原、佐々に大規模なセキを作り貯水してはどうか。/造水設備(他の行政との共用)等にお金を使ってはどうか。/など
	施設更新・整備	5	水が使えない状態がよく起こる。/今年の冬大雪の後断水(4日間)は大変困った。水道管を個人が破損させたわけではないのに給水が止まった。/など
みちづくり (29件)	幹線道路整備	12	国道35号線沿いは商業施設が次から次へと建設されているが、道路が渋滞して円滑な交通の流れができない状態。/小佐々町に工業団地ができて、西九州道からの道が狭くて早朝の出勤時に渋滞している。道ができて工業団地を作るべき。/など
	生活道路整備	8	道路の幅が狭く、歩行者と車が近くてあぶない。早く整備を進めてほしい。/旧道でスクールゾーンを設定してある道路が狭い。車の往来が多いので拡張してほしい。/など
	維持管理等	9	車を運転していて、カーブミラーが必要な所がある。/など
公共交通づくり (59件)	維持・活性化	45	電車の本数が少ない。/今年度からバスの運行本数が少なくなり不便。/交通の便が悪くバスが遅れてくる事が多く、バス賃も高い。/島は船が唯一の公共交通機関。改善を望む(料金、便数)。/高校生の通学定期券を西肥・市営共に利用させてほしい。部活等の時間帯にバスがなく不便な時がある。/市営バスと西肥バスを統合してほしい。/など
	不便地区対策	14	公共交通機関が路線を設定していない地域に対する小型車両などによる路線の設定希望。/高齢者ドライバーの事故も増えているので乗合タクシーやコミュニティバスなどを利用しやすいように進めて欲しい。/島内にもコミュニティバスがあると良い。/など
みなと (7件)	みなとづくり	7	大型客船誘致に対する人、物、金の活用方法を具体的に考えておくべき。/船舶が、けい船料も払わずに止めてある。/など
その他(7件)		7	市内高速道路の無料化。/など

⑧「市民とともに歩み、変革し続ける行政」

政策 (総件数)	分類	件数	不満理由・意見(抜粋)
市民協働 (17件)	情報提供	11	テレビ、ラジオで広報番組を増やしてほしい。/もっと独自性を佐世保から発信できる内容をおこなってほしい。/チラシやパンフレットのサイズを統一してほしい。/など
	広聴機会充実	1	苦情、相談などをどこに相談してよいのかもわからない。ネットなどで簡単に受け付けてもらえないものか。
	地域コミュニティ 活性化等	5	町内会の自治組織に未加入者が多い事に関して加入を勧める施策はないのか。/など
行政運営 (35件)	行政体制整備	8	中核都市となって体制は万全なのか疑問。/支所があまり活用できない。住民の意見が届かない。/休日でも手続きが出来るようにしてほしい。/など
	情報化	2	タッチパネル式の窓口サービスを導入してほしい。/など
	その他	25	市役所の職員が多い。/役所の職員は市民に対して、心優しく対応することで市民は安心する。/職員の態度が上から目線で感じが悪い。質問しても適切な答えがなく不安を感じる事が多々ある。/市役所の方々の対応は以前と比べてとても丁寧で親切になった。/など
財政運営 (16件)	安定的税収・財政 健全性確保	10	もっと税金を大切にしてほしい。/市税が高い。/など
	財産の適正管理 等	6	市営の駐車場料金を民間並みに。管理者個人が企業経営者の視点で。/市役所駐車場の屋根にソーラーパネルを付けて電気を作って使用する。/など
合併地域等の 振興 (6件)	合併地域・離島半 島振興	6	合併地域では振興などが不満。佐世保市と合併して良かったと思えるようにしてほしい。/など
その他(34件)		34	見栄えの良い言葉のみが先行している。/満足している。/よく分からない。/など

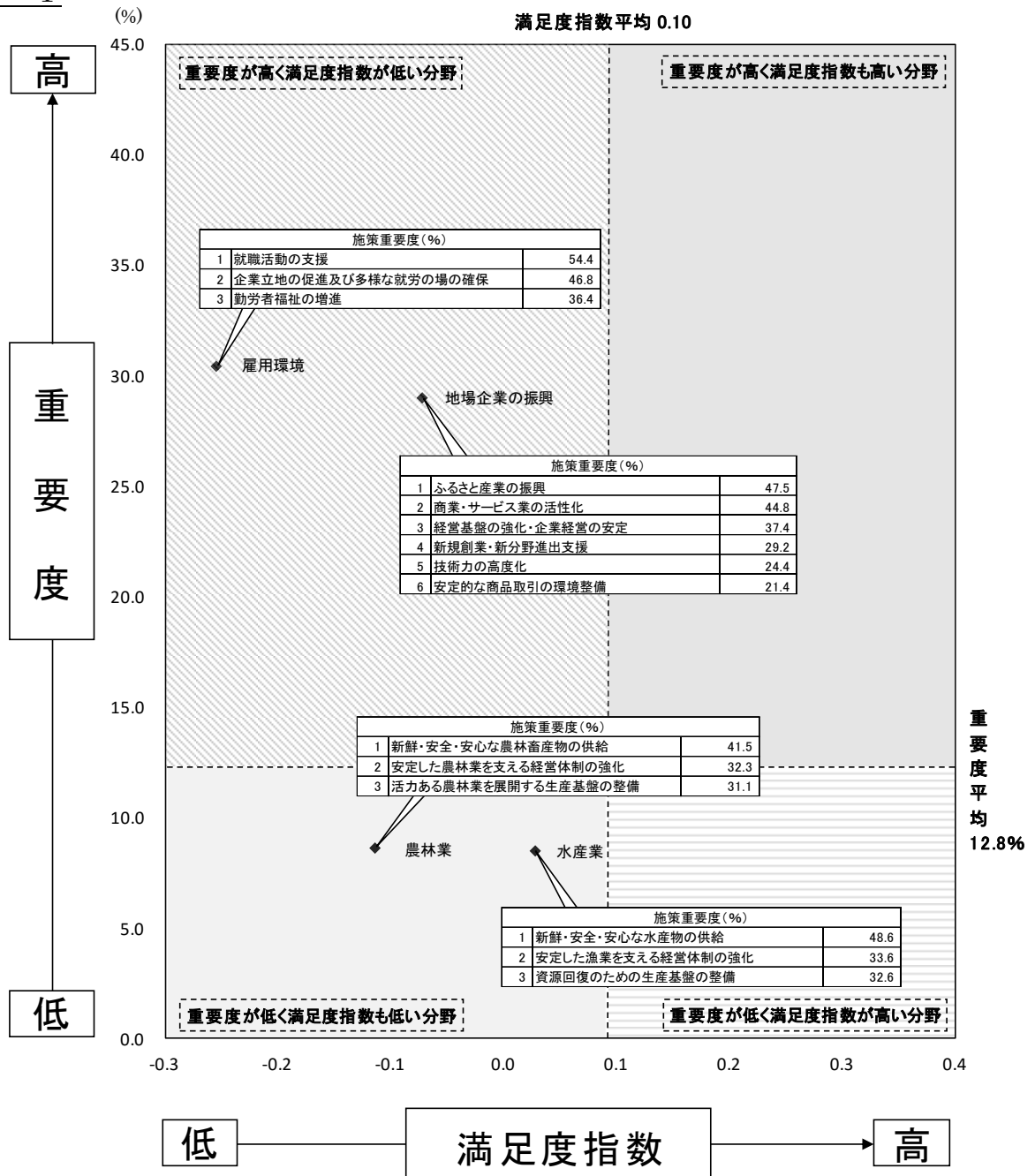
3. まちづくりの各分野における分析

(1)『雇用を生み出す力強い産業のまち』について

- ・政策別の重要度については、「雇用環境」(30.4%)が最も高く、次いで「地場企業の振興」(29.0%)、「農林業」(8.6%)、「水産業」(8.5%)の順となっている。(図3-2)
- ・施策別の重要度については、「ふるさと産業の振興」(47.5%)、「就職活動の支援」(54.4%)、「新鮮・安全・安心な農林畜産物の供給」(41.5%)、「新鮮・安全・安心な水産物の供給」(48.6%)がそれぞれの政策において最も高くなっている。(図3-3)
- ・満足度については、「水産業」(17.4%)が最も高く、次いで「地場企業の振興」(13.9%)が高くなっている。満足度指数についても、「水産業」(0.03)が最も高く、次いで「地場企業の振興」(-0.07)が高くなっている。(図3-4)
- ・重要度と満足度指数の関係をみると、「重要度が高く満足度指数が低い分野」に「地場企業の振興」「雇用環境」が該当している状況である。(図3-1)

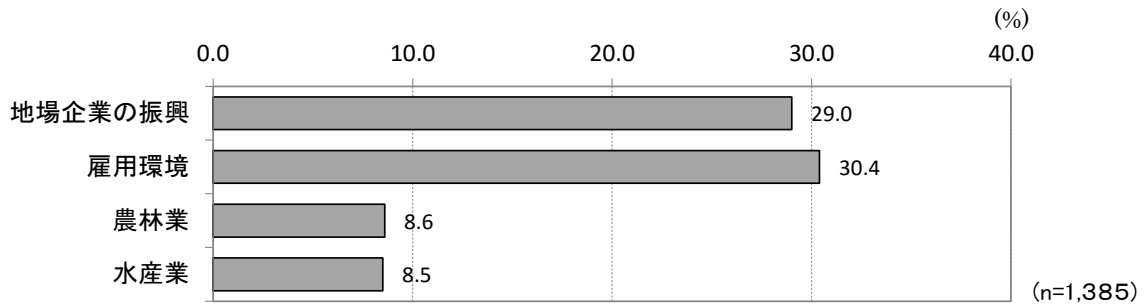
① 重要度と満足度指数の関係

図3-1



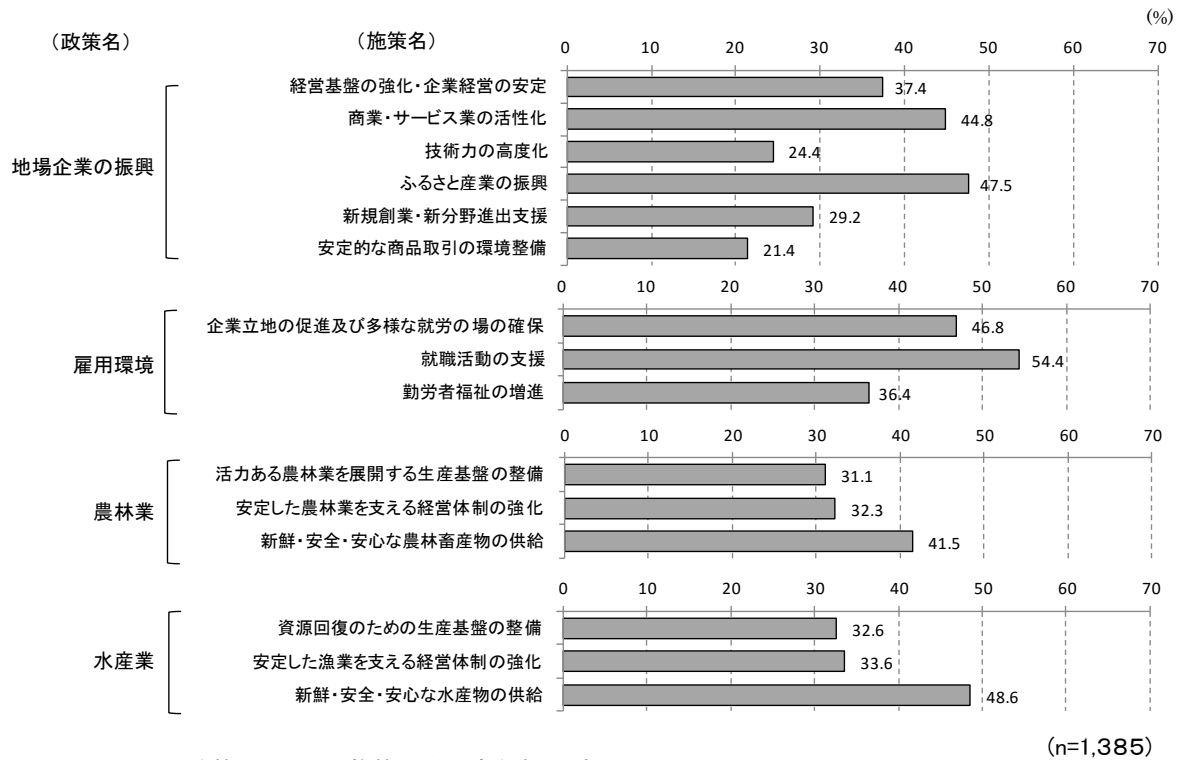
② 重要度(政策)

図3-2



③ 重要度(施策)

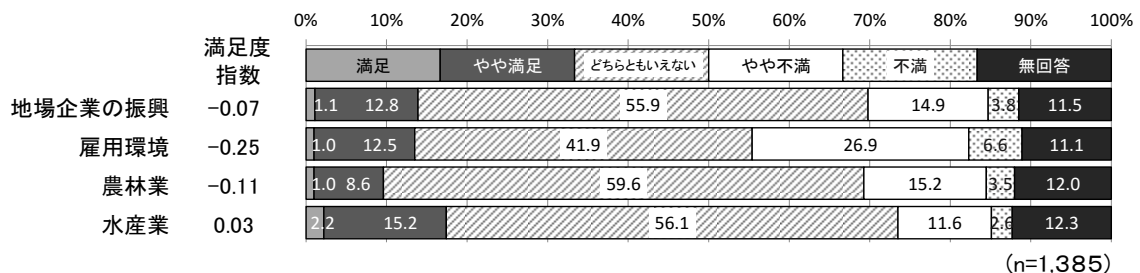
図3-3



※政策内における施策の重要度を表したものの。

④ 満足度(政策)

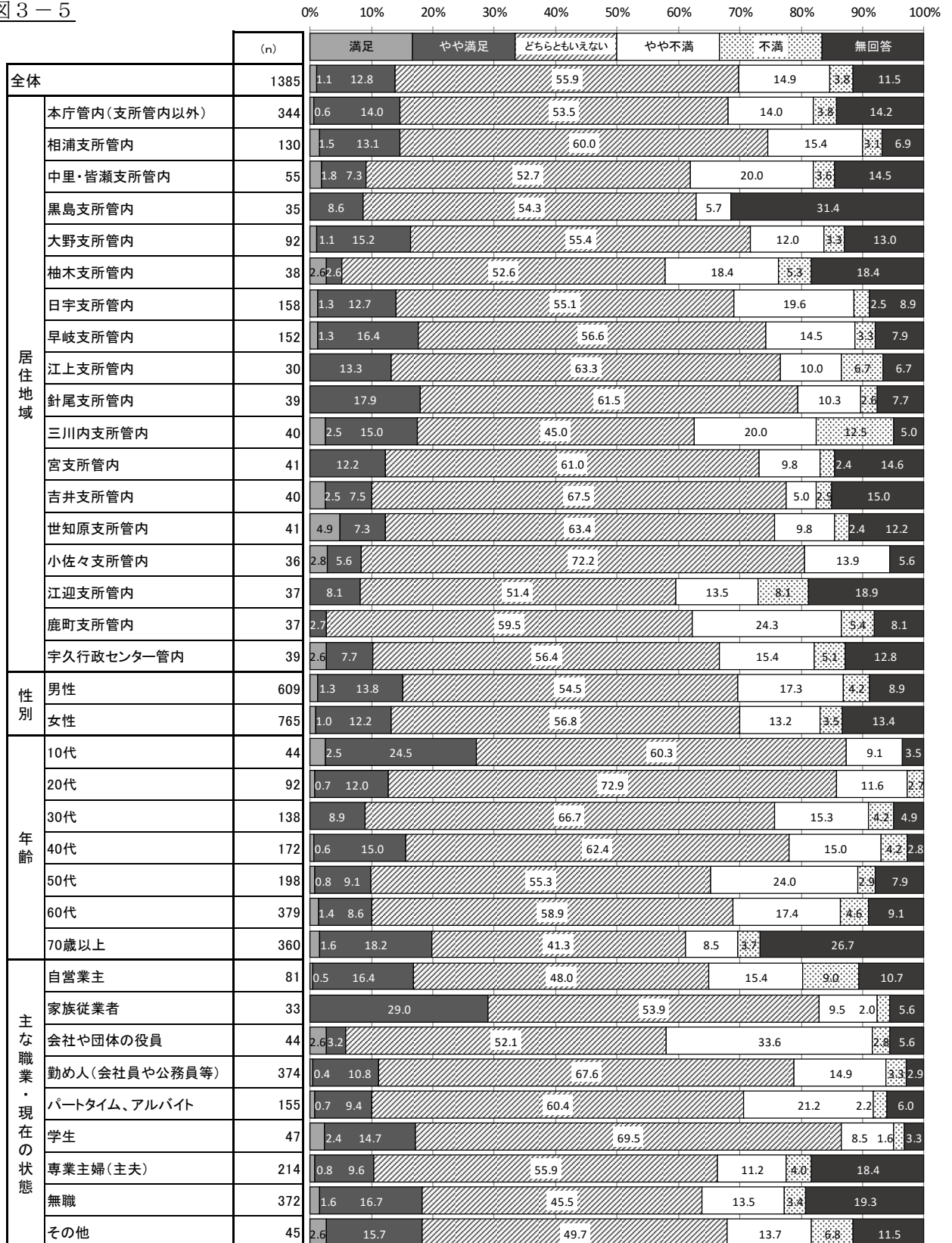
図3-4



■ 「地場企業の振興」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(17.9%)・「早岐支所管内」(17.7%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(27.0%)・「70歳以上」(19.8%)、主な職業別では「家族従業者」(29.0%)・「無職」・「その他」(18.3%)の順で満足度が高い。一方、不満度を属性別にみると、それぞれ「三川内支所管内」(32.5%)、「50代」(26.9%)、「会社や団体の役員」(36.4%)で不満度が最も高い。

図3-5



第2章 調査結果の分析

■ 「雇用環境」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「小佐々支所管内」(22.3%)・「針尾支所管内」(20.5%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(22.2%)・「70歳以上」(17.7%)、主な職業別では「無職」(18.1%)・「家族従業者」(14.5%)の順で満足度が高い。一方、不満度は「黒島支所管内」及び「10代」を除く全ての属性で満足度を上回り、それぞれ「鹿町支所管内」(48.6%)、「50代」(44.4%)、「会社や団体の役員」(50.0%)で不満度が最も高い。

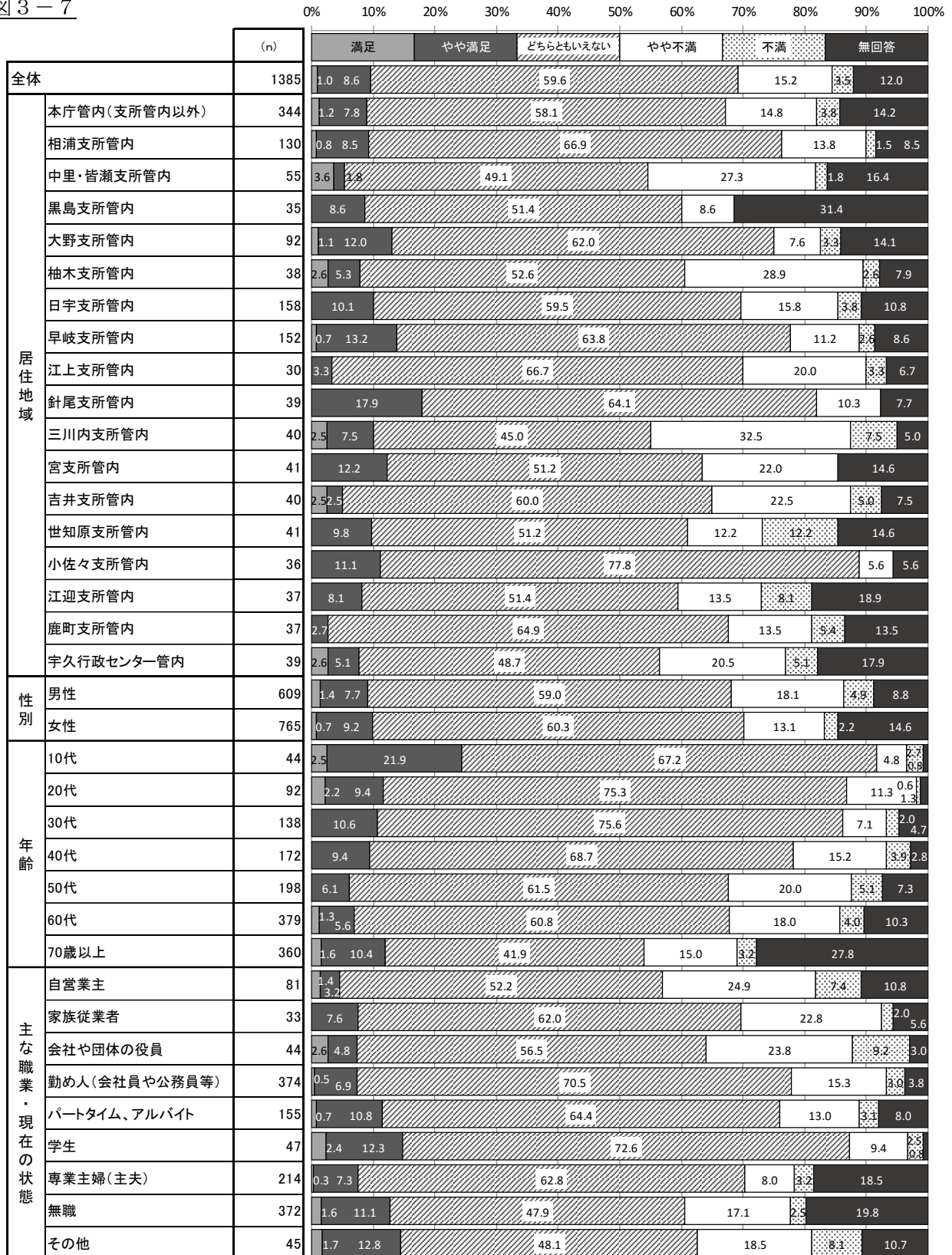
図3-6



■ 「農林業」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(17.9%)・「早岐支所管内」(13.9%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(24.4%)・「70歳以上」(12.0%)、主な職業別では「学生」(14.7%)・「その他」(14.5%)の順で満足度が高い。一方、不満度を属性別にみると、それぞれ「三川内支所管内」(40.0%)、「50代」(25.1%)、「会社や団体の役員」(33.0%)で不満度が最も高い。

図3-7

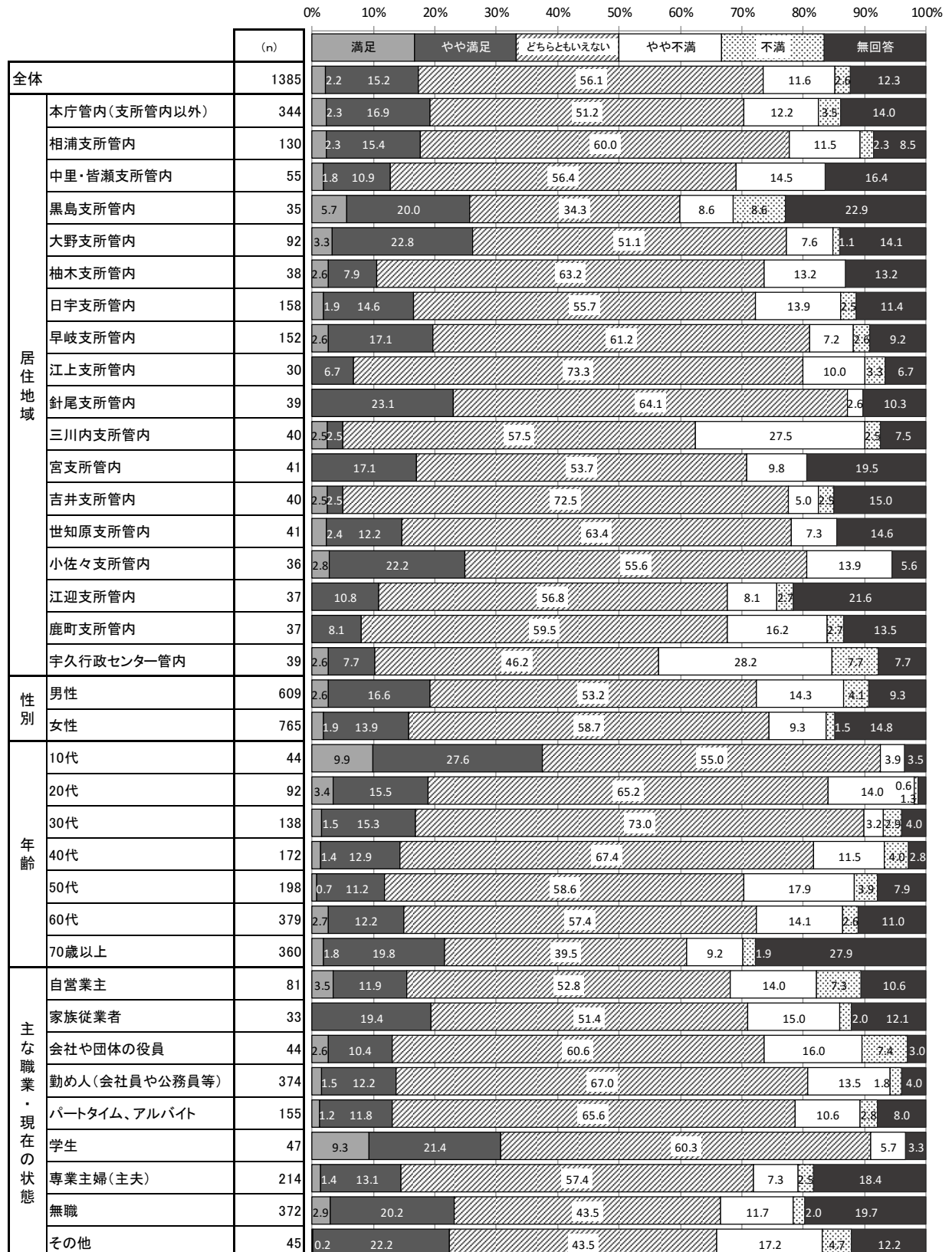


第2章 調査結果の分析

■ 「水産業」の満足度

- ・ 属性別の満足度をみると、居住地域別では「大野支所管内」(26.1%)・「黒島支所管内」(25.7%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(37.5%)・「70歳以上」(21.6%)、主な職業別では「学生」(30.7%)・「無職」(23.1%)の順で満足度が高い。

図3-8



■重要度・満足度の経年比較

・満足度と重要度の経年比較では、「地場企業の振興」の重要度は全体的に増加傾向にあるもののH28年度はやや減少している。一方、満足度はH28年度にやや増加している。「雇用環境」の重要度は年度によって増減があり、H28年度は増加している。満足度はH25年度以降増加している。「農林業」の重要度はH25年度以降増加しており、満足度はH25年度を除いて8%台から9%台の間で推移している。「水産業」はH23年度以降、重要度・満足度ともに増加傾向にある。

図3-9

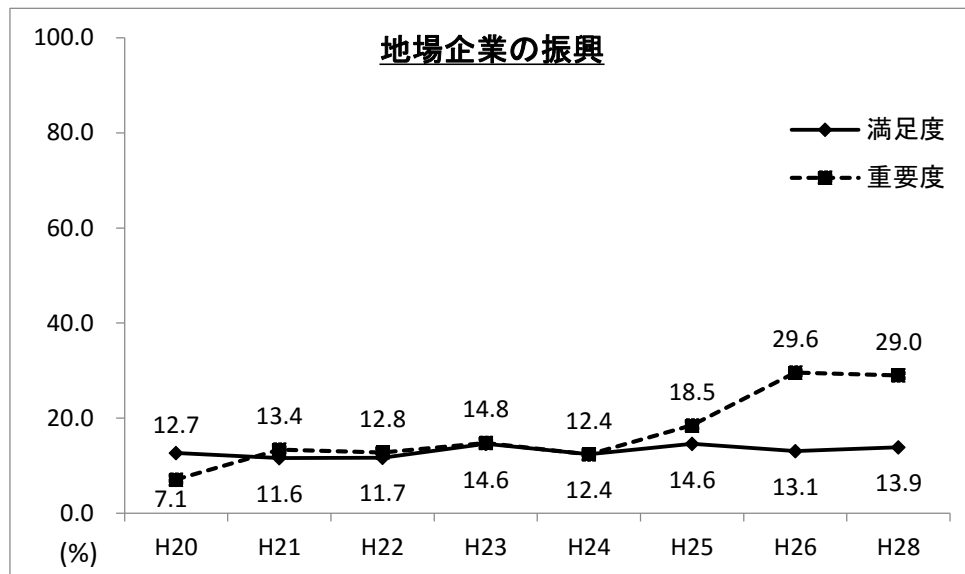


図3-10

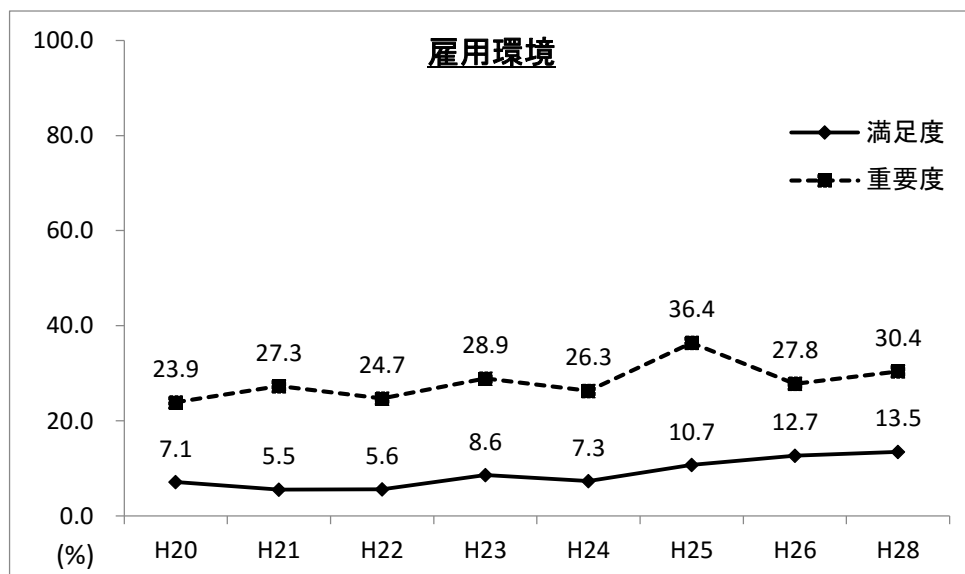


図3-11

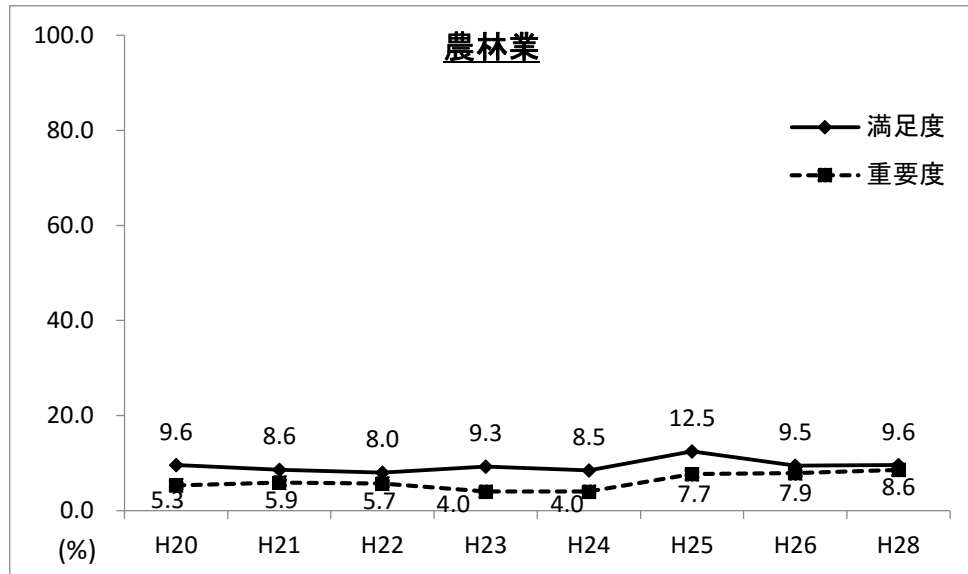
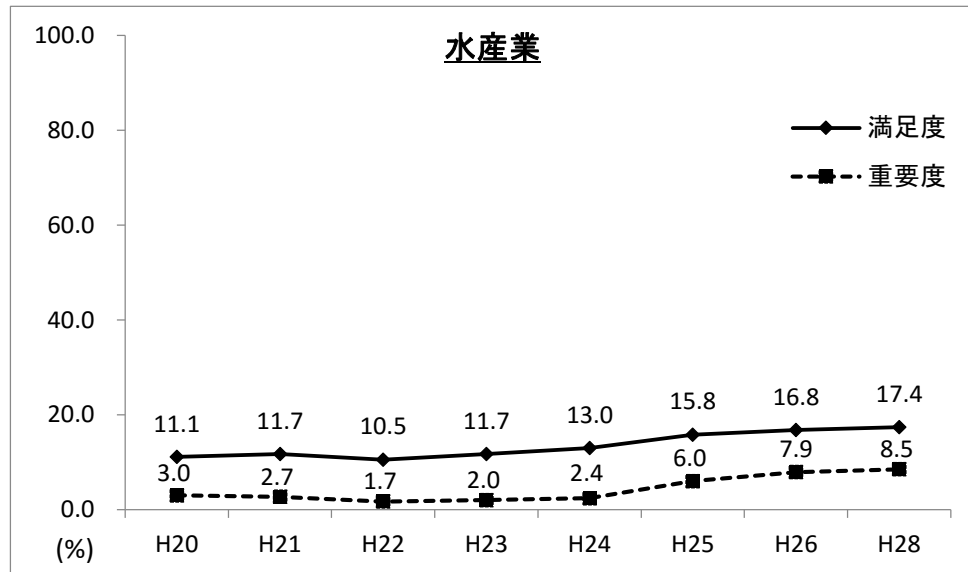


図3-12

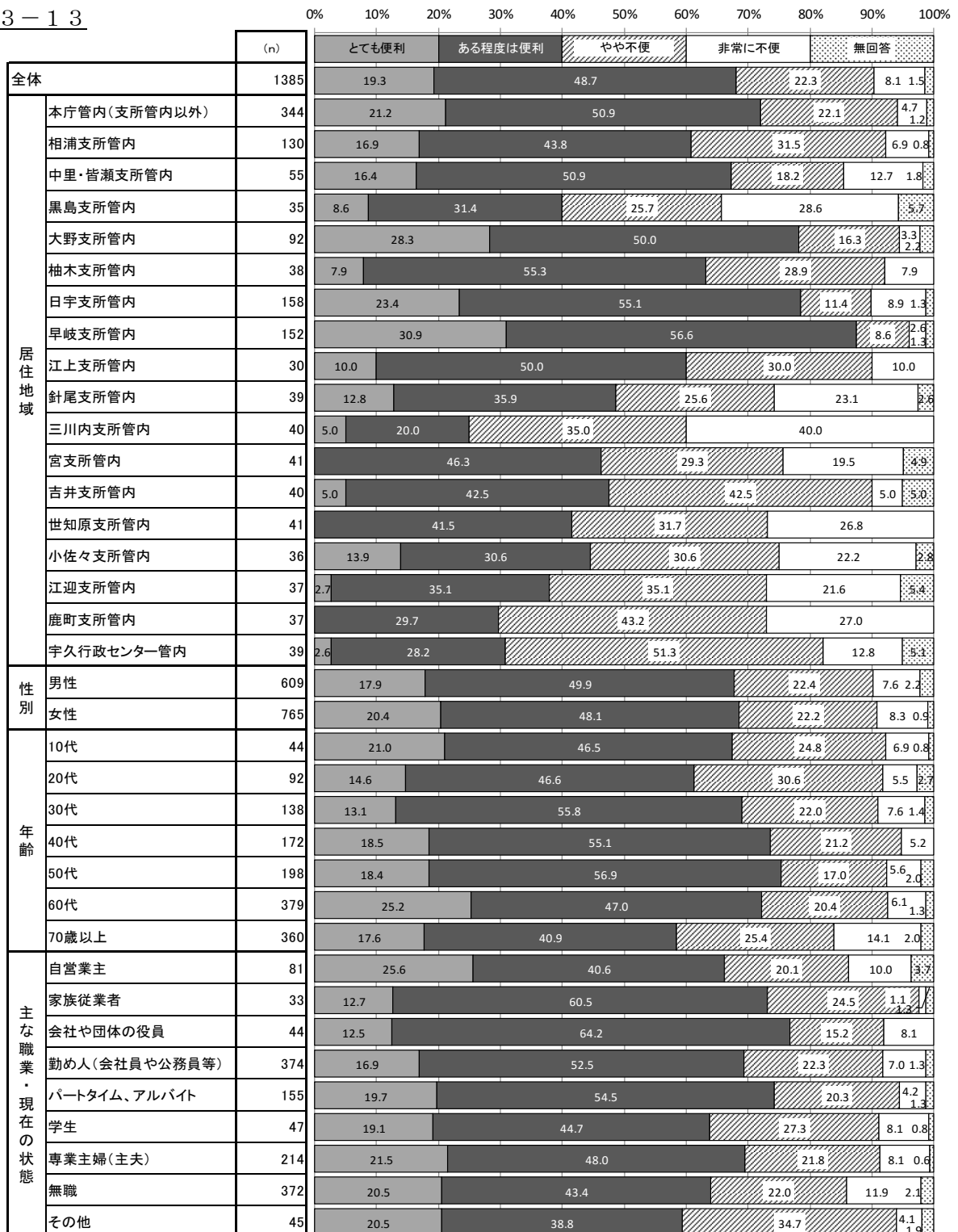


⑤ 個別設問

■市内での日常の“買い物”について、便利だと思いますか？

・全体では68.0%（「とても便利」と「ある程度は便利」の合計。以下便利度という。）が便利と感じており、属性別の回答でも性別、年齢別、主な職業別では全般で便利度が過半数を超えている。ただし、居住地域別では不便度（「非常に不便」と「やや不便」の合計）が過半数を超えている地域があり、具体的には「三川内支所管内」（75.0%）・「鹿町支所管内」（70.2%）・「宇久行政センター管内」（64.1%）・「世知原支所管内」（58.5%）・「江迎支所管内」（56.7%）・「黒島支所管内」（54.3%）・「小佐々支所管内」（52.8%）である。

図 3-13

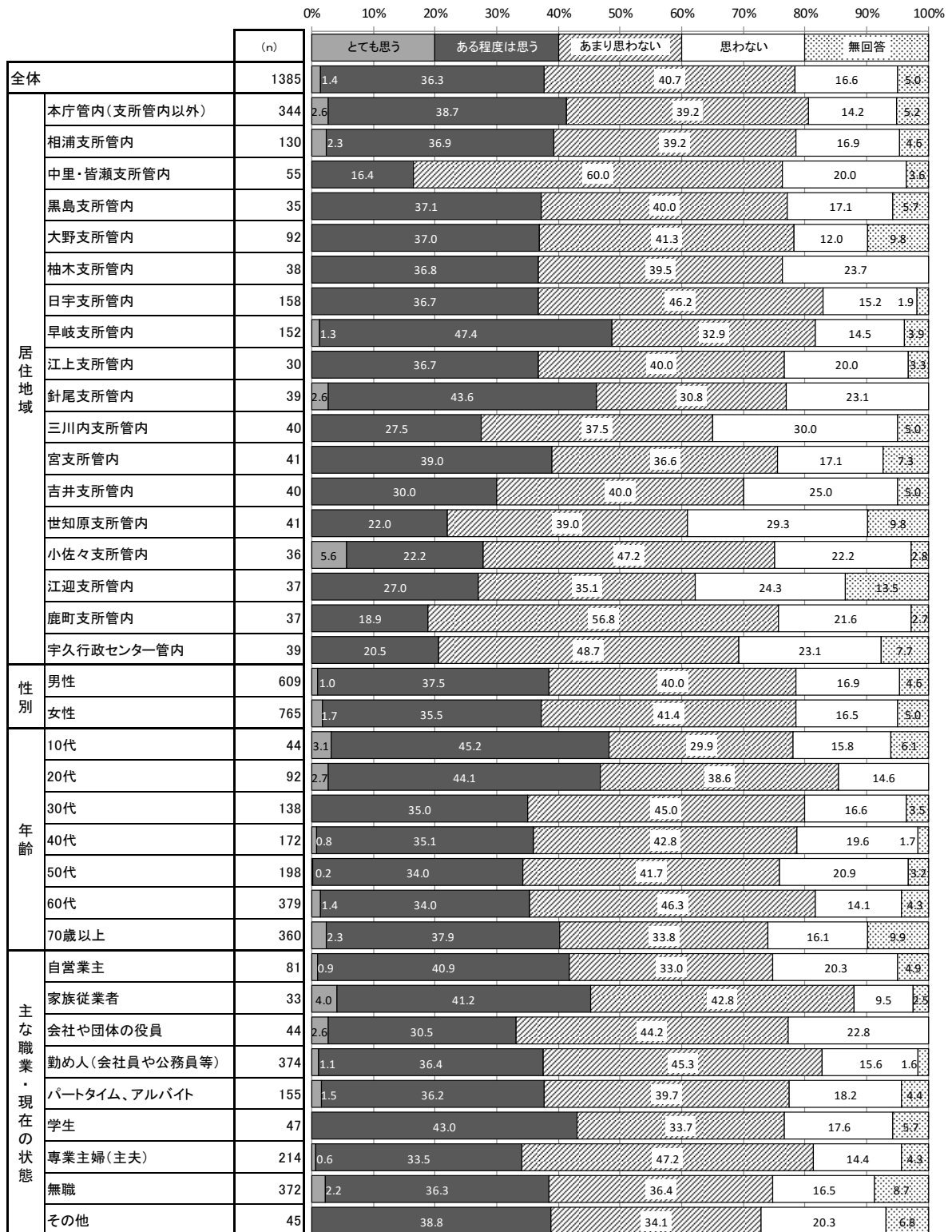


第2章 調査結果の分析

■佐世保市は仕事を見つけやすく、または働きやすいまちだと思いますか？

・全体では、37.7%が「思う」（「とても思う」と「ある程度は思う」の合計）と回答しており、57.3%が「あまり思わない」または「思わない」と回答している。属性別でも、「思う」と回答しているのは全般において半数を下回っている。

図3-14

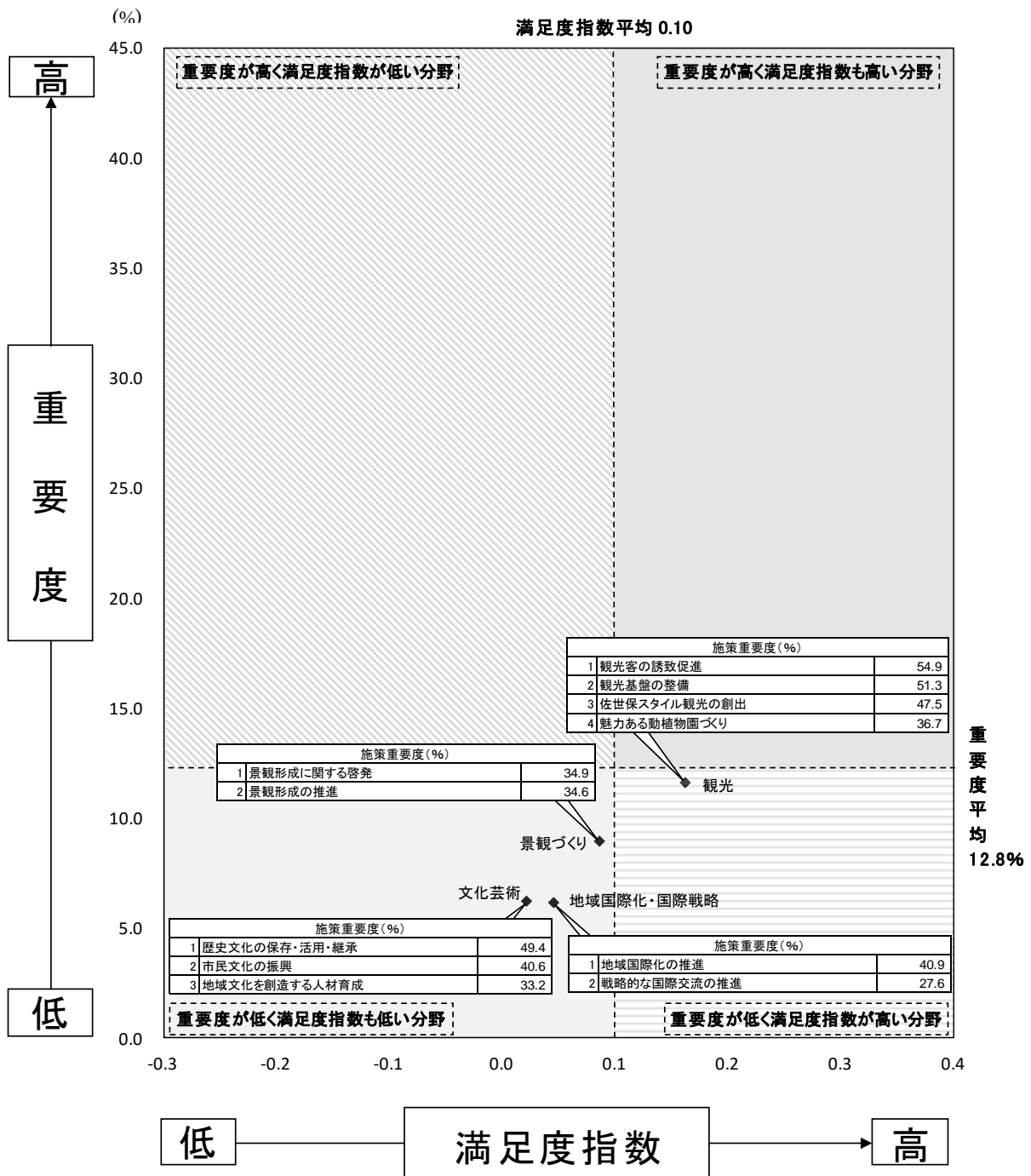


(2)『あふれる魅力を創出し体感できるまち』について

- ・政策別の重要度については、「観光」(11.6%)が最も高く、次いで「景観づくり」(8.9%)、「文化芸術」(6.2%)、「地域国際化・国際戦略」(6.1%)の順となっている。(図3-16)
- ・施策別の重要度については、「観光客の誘致促進」(54.9%)、「歴史文化の保存・活用・継承」(49.4%)、「地域国際化の推進」(40.9%)、「景観形成に関する啓発」(34.9%)がそれぞれの政策において最も高くなっている。(図3-17)
- ・満足度については、「観光」(28.9%)が最も高く、次いで「景観づくり」(22.5%)が高くなっている。満足度指数も「観光」(0.16)が最も高く、次いで「景観づくり」(0.09)が高くなっている。(図3-18)
- ・重要度と満足度指数の関係をみると、「重要度が高く満足度指数が低い分野」には該当項目は見られない。(図3-15)

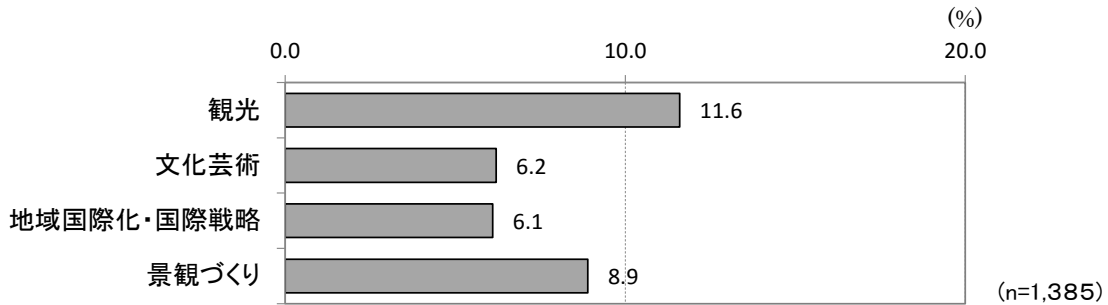
① 重要度と満足度指数の関係

図3-15



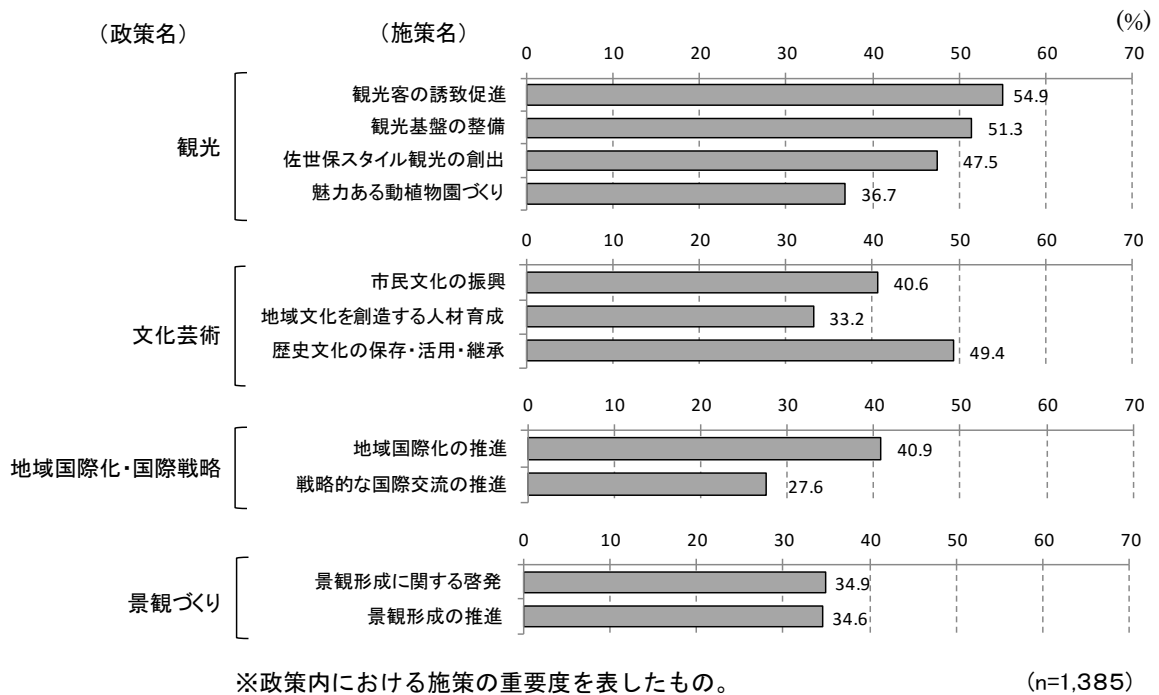
② 重要度(政策)

図3-16



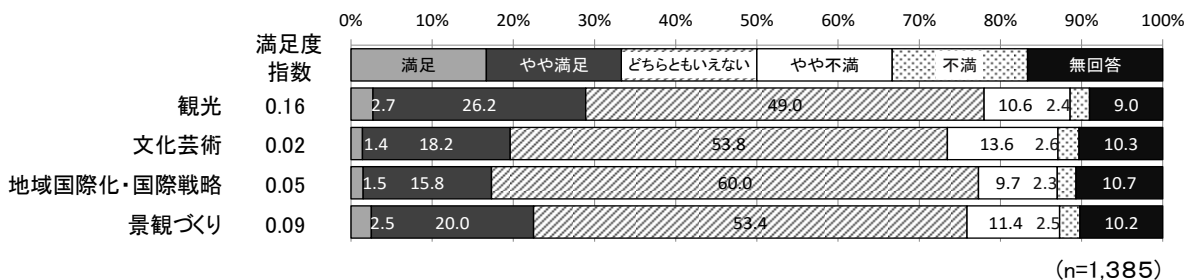
③ 重要度(施策)

図3-17



④ 満足度(政策)

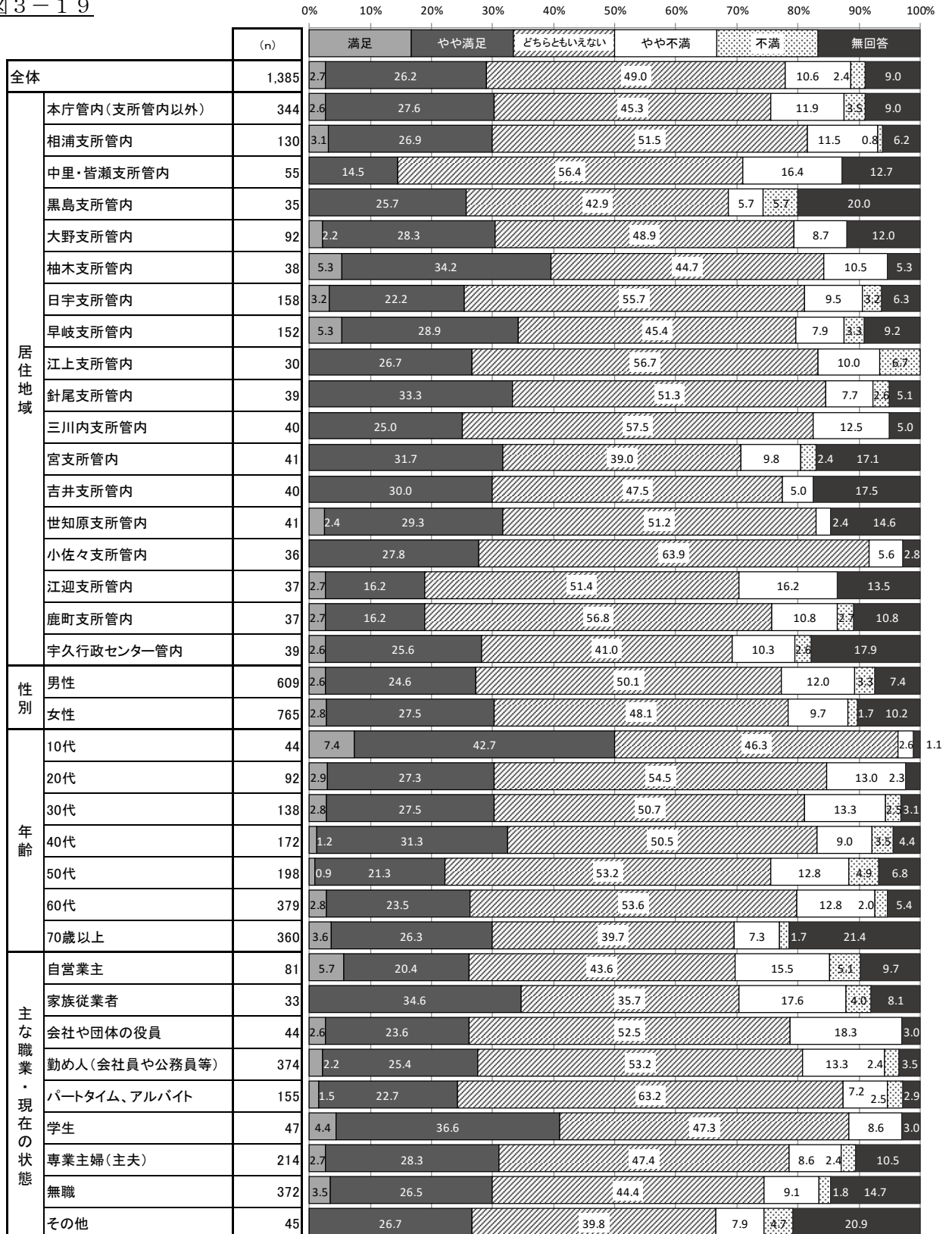
図3-18



■ 「観光」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「柚木支所管内」(39.5%)・「早岐支所管内」(34.2%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(50.1%)・「40代」(32.5%)、主な職業別では「学生」(41.0%)・「家族従業者」(34.6%)の順で満足度が高い。

図3-19

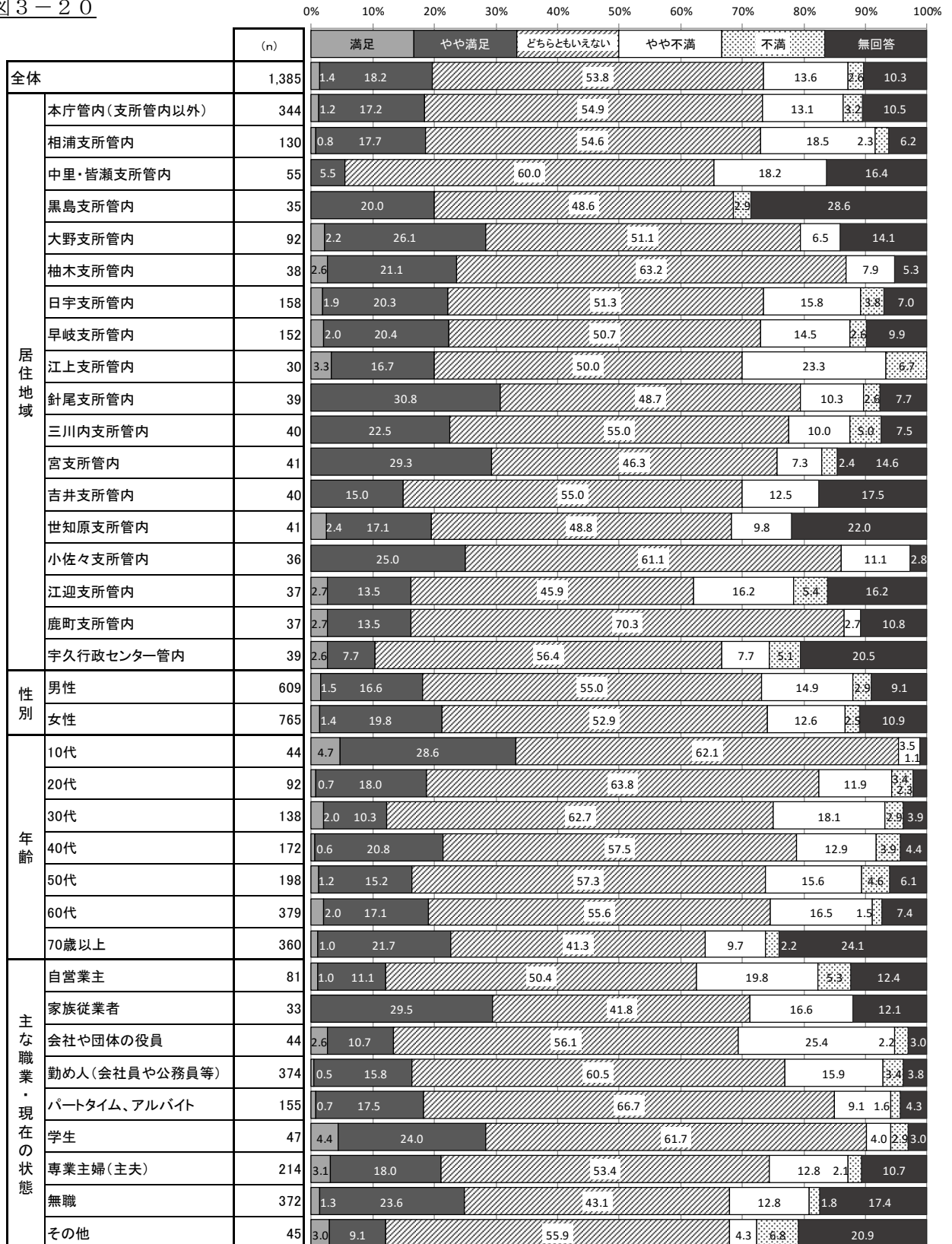


第2章 調査結果の分析

■ 「文化芸術」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(30.8%)・「宮支所管内」(29.3%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(33.3%)・「70歳以上」(22.7%)、主な職業別では「家族従業者」(29.5%)・「学生」(28.4%)の順で満足度が高い。

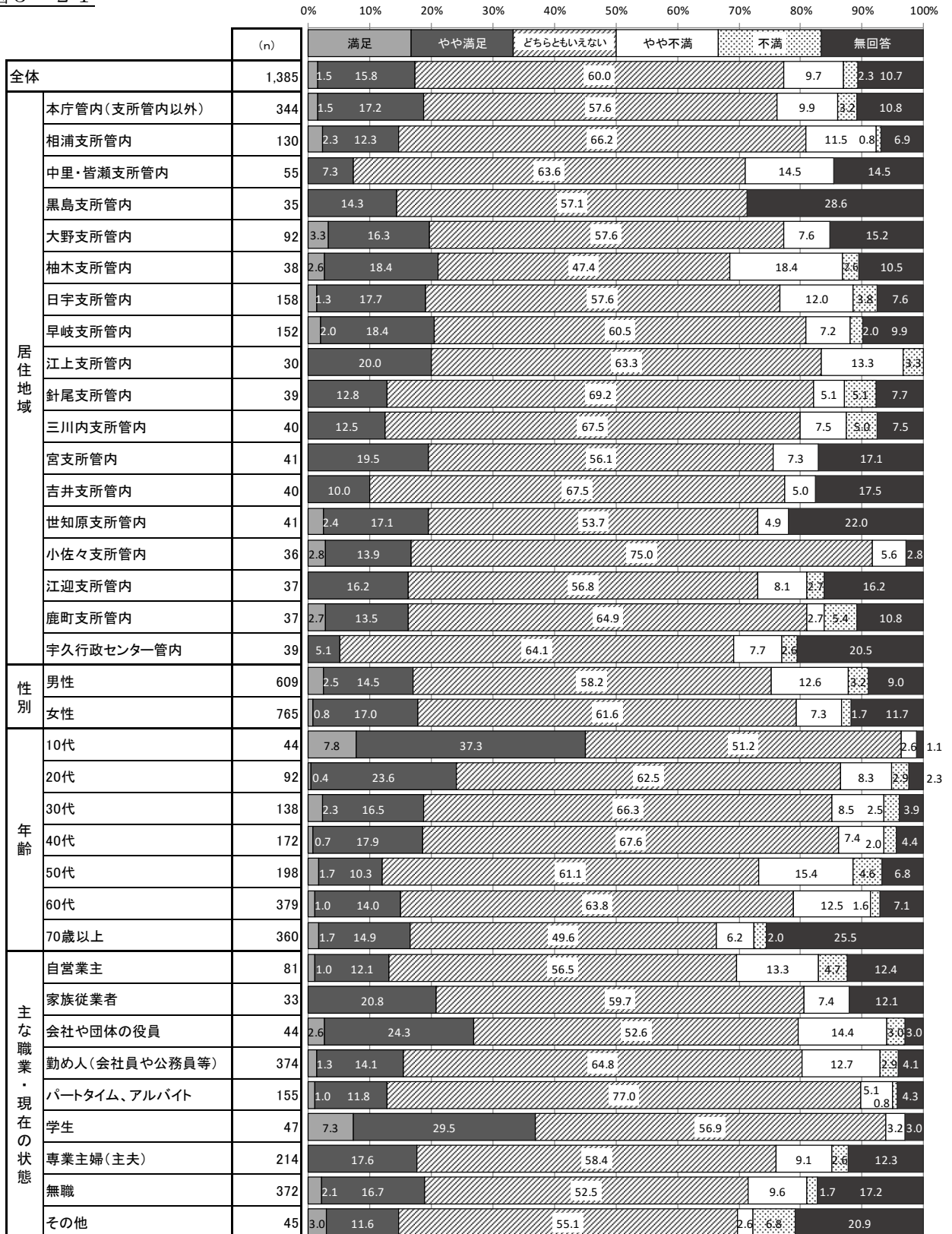
図3-20



■ 「地域国際化・国際戦略」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「柚木支所管内」(21.0%)・「早岐支所管内」(20.4%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(45.1%)・「20代」(24.0%)、主な職業別では「学生」(36.8%)・「会社や団体の役員」(26.9%)の順で満足度が高い。

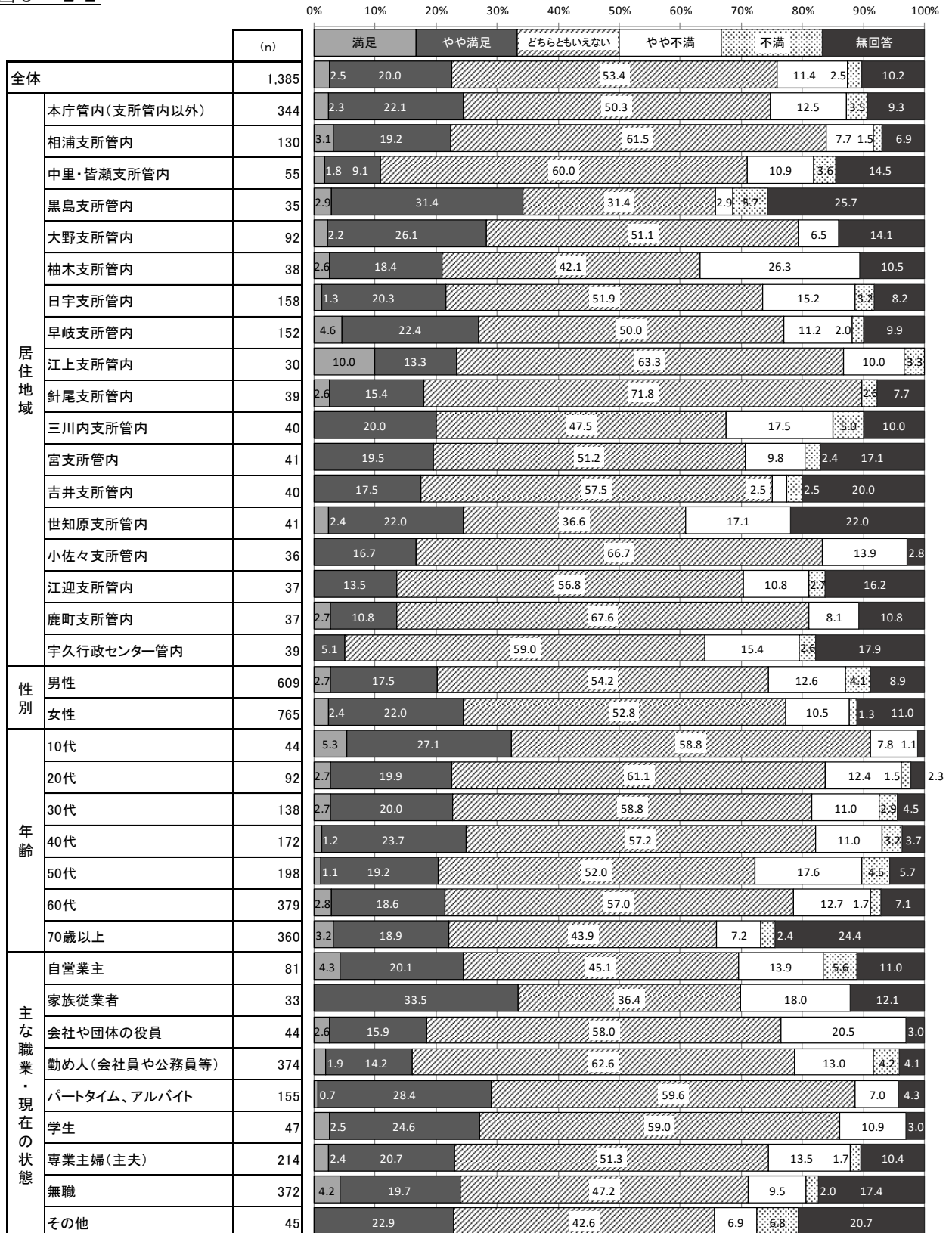
図3-2-1



■ 「景観づくり」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「黒島支所管内」(34.3%)・「大野支所管内」(28.3%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(32.4%)・「40代」(24.9%)、主な職業別では「家族従業者」(33.5%)・「パートタイム、アルバイト」(29.1%)の順で満足度が高い。

図3-22



■重要度・満足度の経年比較

・満足度と重要度の経年比較では、「観光」の重要度はH23年度をピークにその後減少傾向であり、満足度もH24年度をピークにその後は減少している。「文化芸術」の重要度はH24年度以降増加傾向にあったがH28年度はやや減少しており、満足度はH24年度をピークにそれ以降大きく減少した。「地域国際化・国際戦略」の重要度は増加傾向にあったものの、H25年度をピークにその後やや減少している。満足度も増加傾向であったがH25年度をピークにその後減少している。「景観づくり」の重要度は増加傾向にあったがH28年度は減少しており、満足度もH25年度をピークにその後減少している。

図3-23

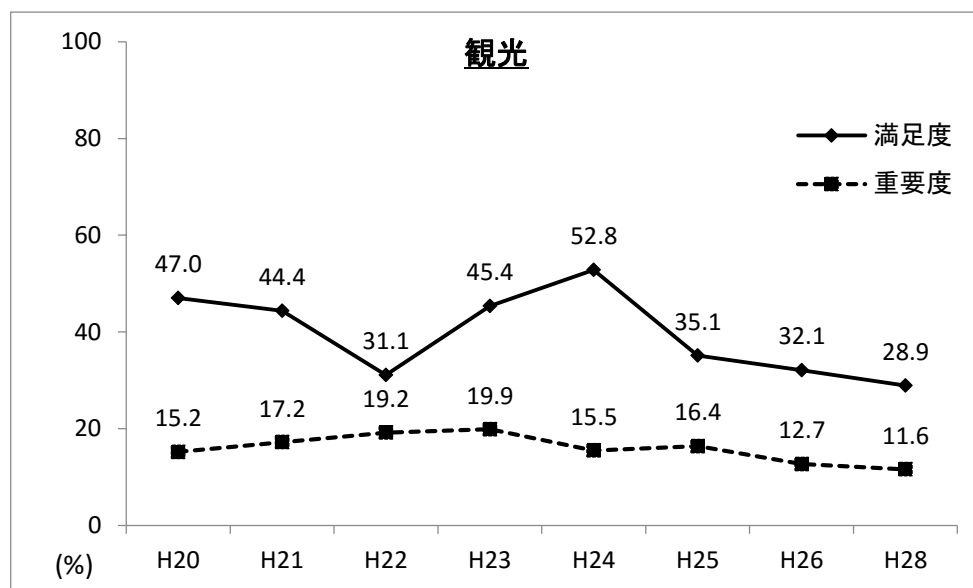


図3-24

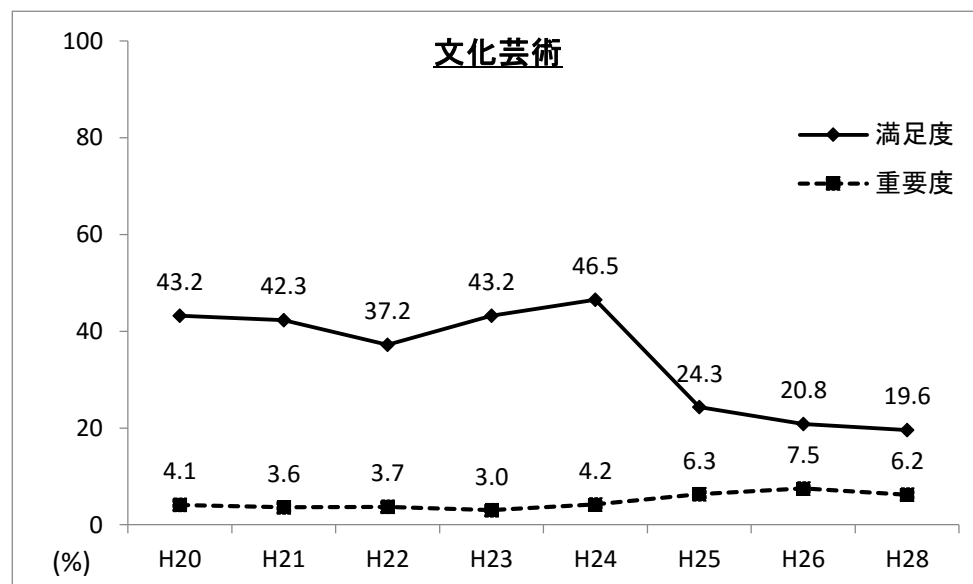


図3-25

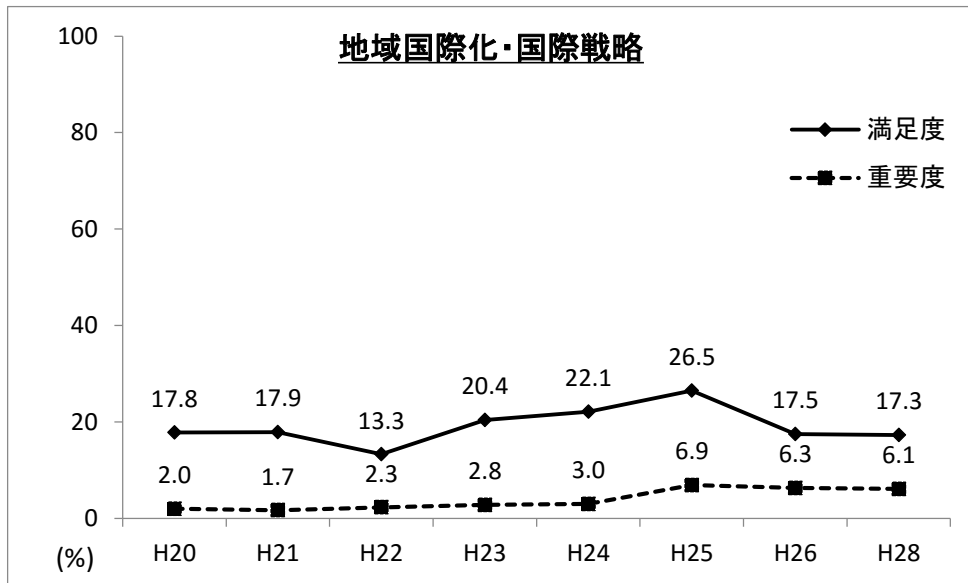
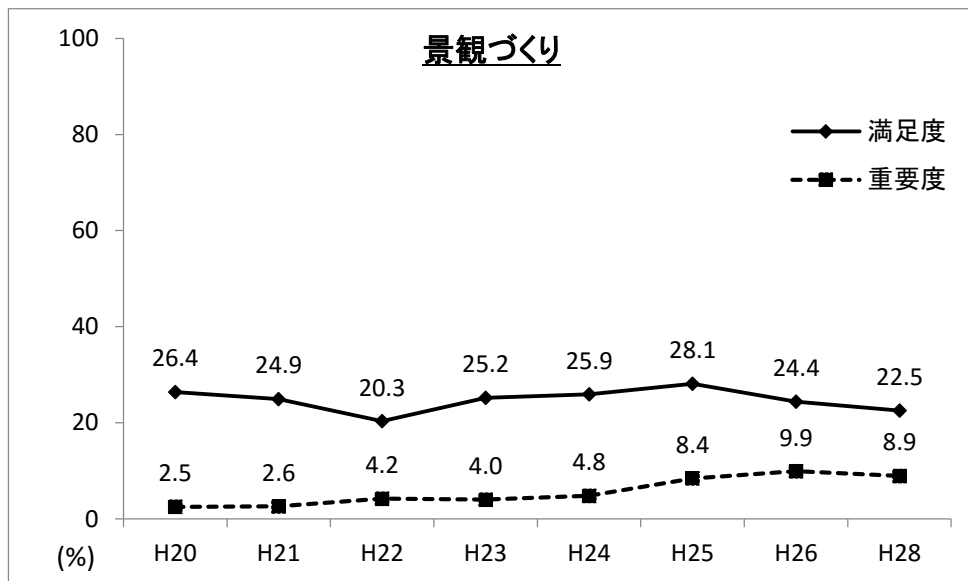


図3-26

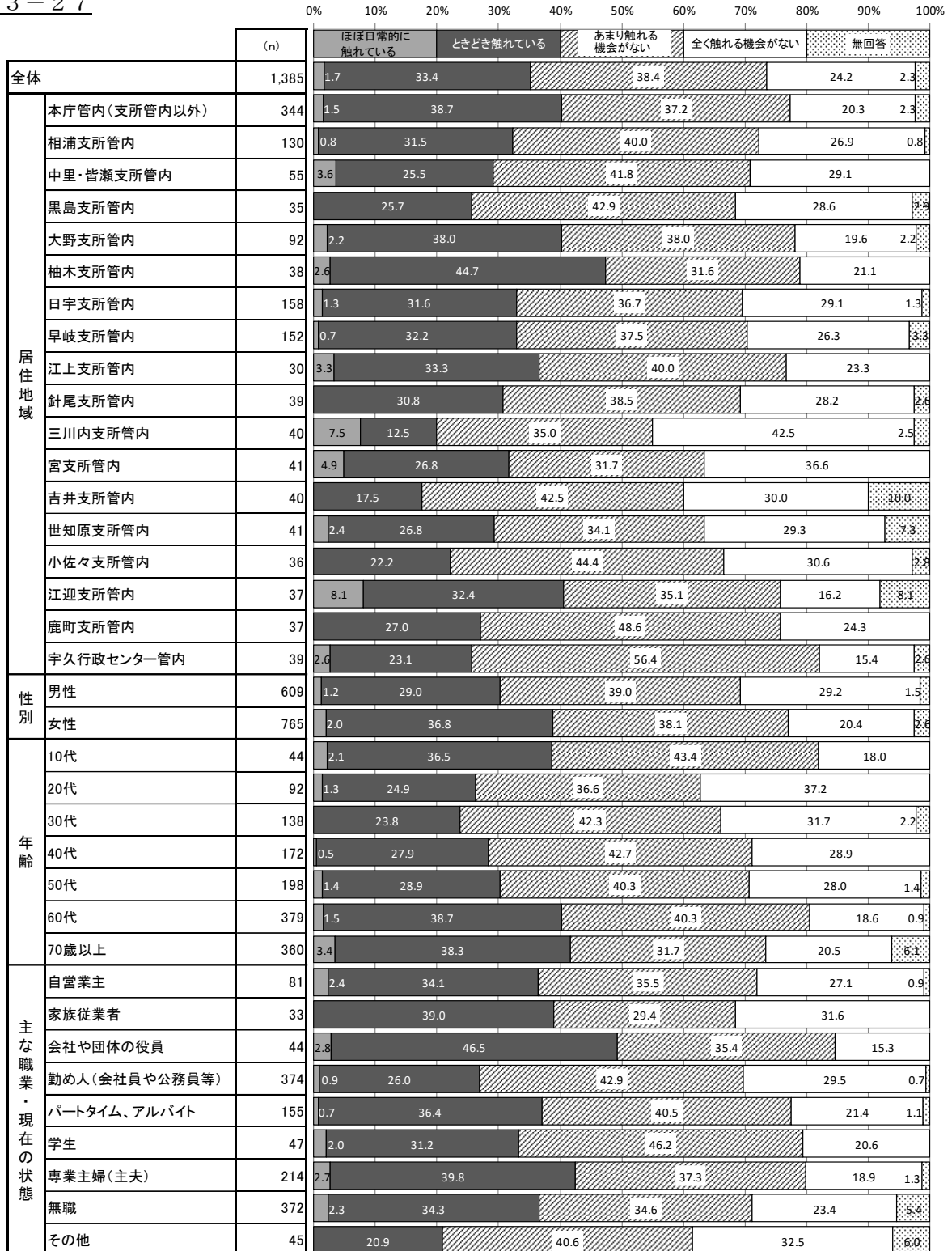


⑤ 個別設問

■ 日常生活の中で、文化芸術に触れる機会はどの程度ありますか？

・ 属性別の回答をみると、居住地域別では「柚木支所管内」(47.3%)・「江迎支所管内」(40.5%)の順で触れる機会(「ほぼ日常的に触れている」と「ときどき触れている」の合計)が多くなっており、年齢別では「70歳以上」(41.7%)、主な職業別では「会社や団体の役員」(49.3%)の触れる機会が多くなっている。

図3-27

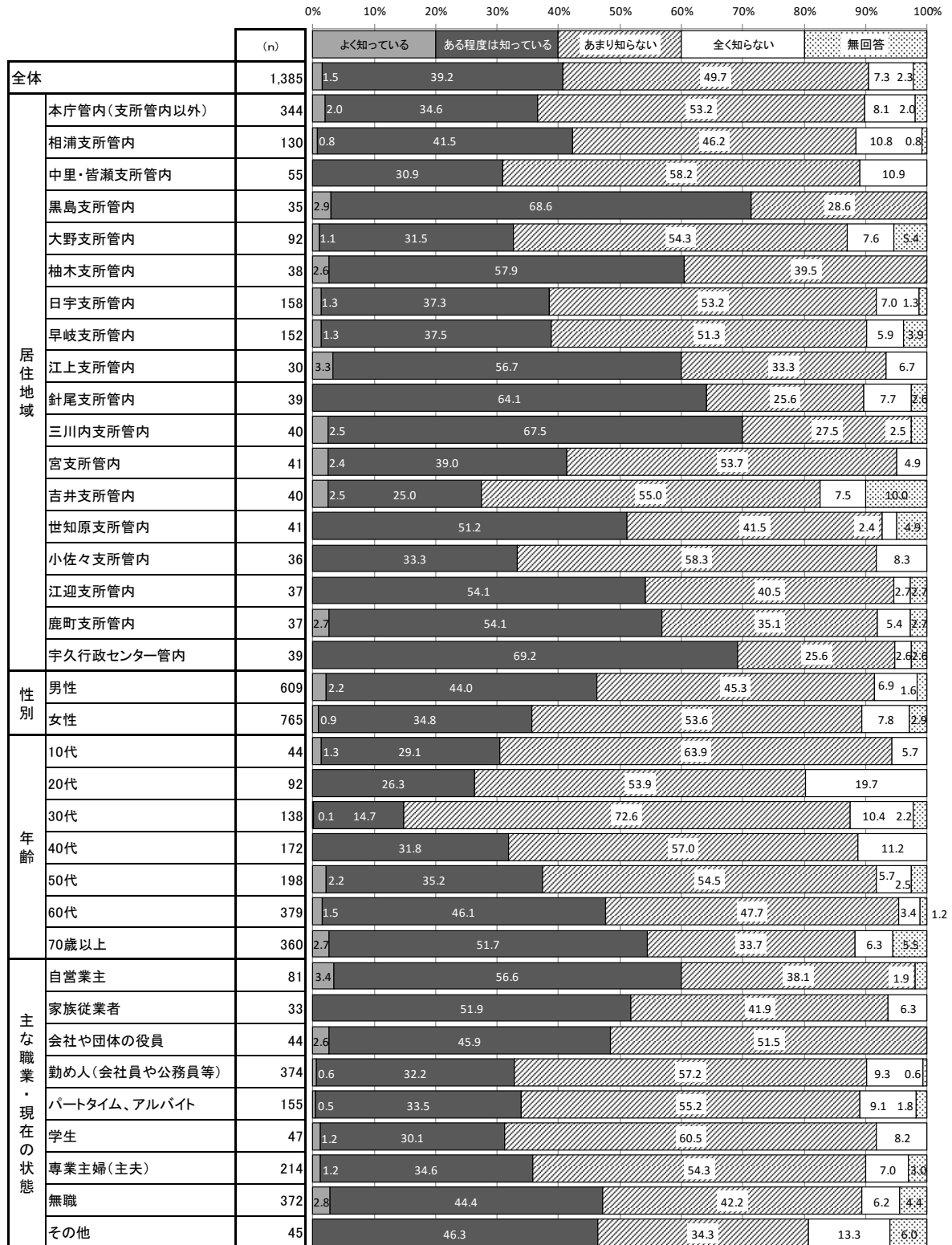


第2章 調査結果の分析

■住んでいるまちの歴史や伝統文化（文化財や伝統行事など）についてどの程度知っていますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」(71.5%)・「三川内支所管内」(70.0%)の順で認知度(「よく知っている」と「ある程度は知っている」の合計)が高くなっており、年齢別では「70歳以上」(54.4%)、主な職業別では「自営業主」(60.0%)の認知度が最も高い。

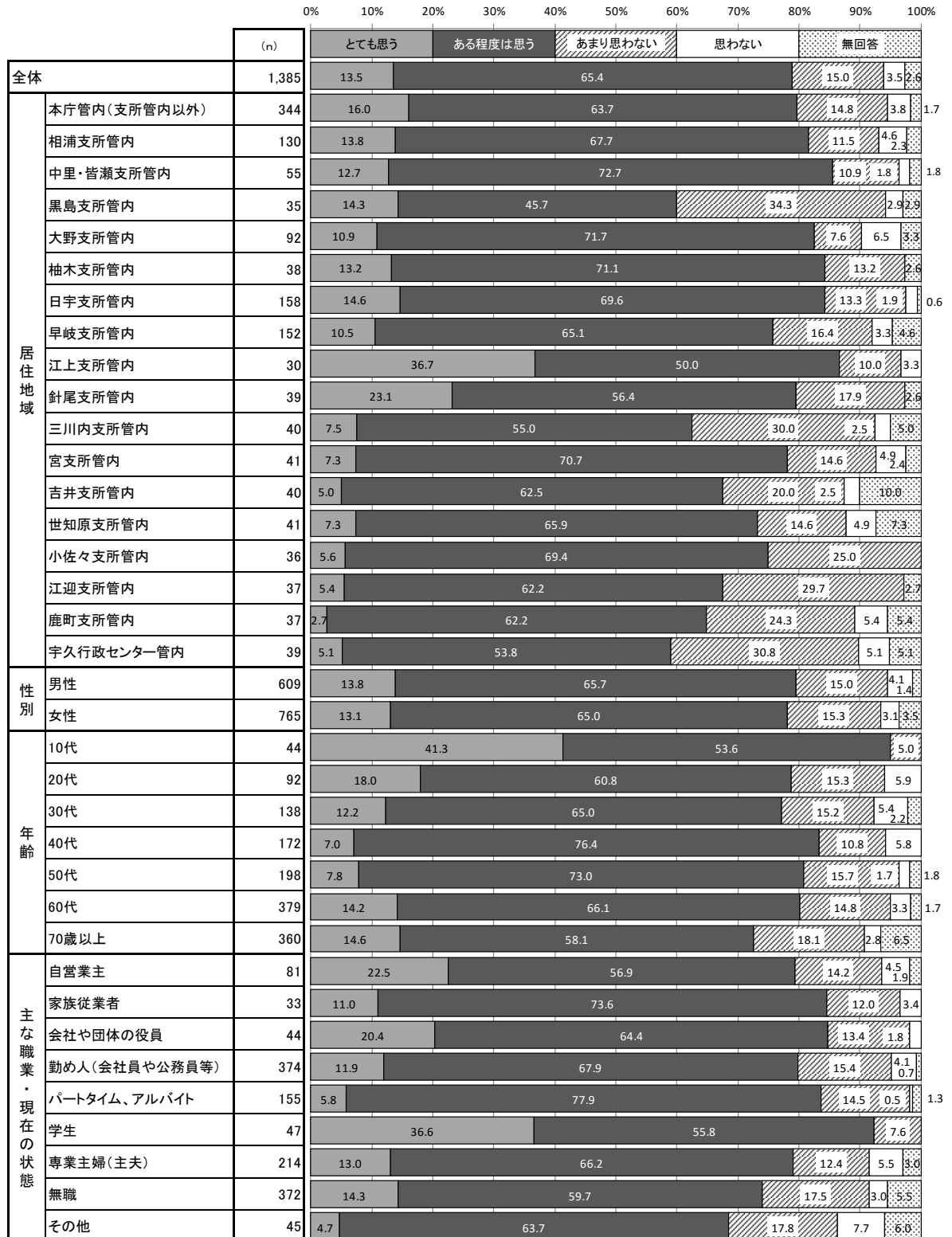
図3-28



■佐世保市は外国人が暮らしやすく、または訪れやすいなど、国際色豊かなまちだと思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「江上支所管内」(86.7%)・「中里・皆瀬支所管内」(85.4%)の順で「国際色豊かなまち」(「とても思う」と「ある程度は思う」の合計)だと回答しており、年齢別では「10代」(94.9%)、主な職業別では「学生」(92.4%)が「国際色豊かなまち」だと回答している割合が最も高い。

図3-29

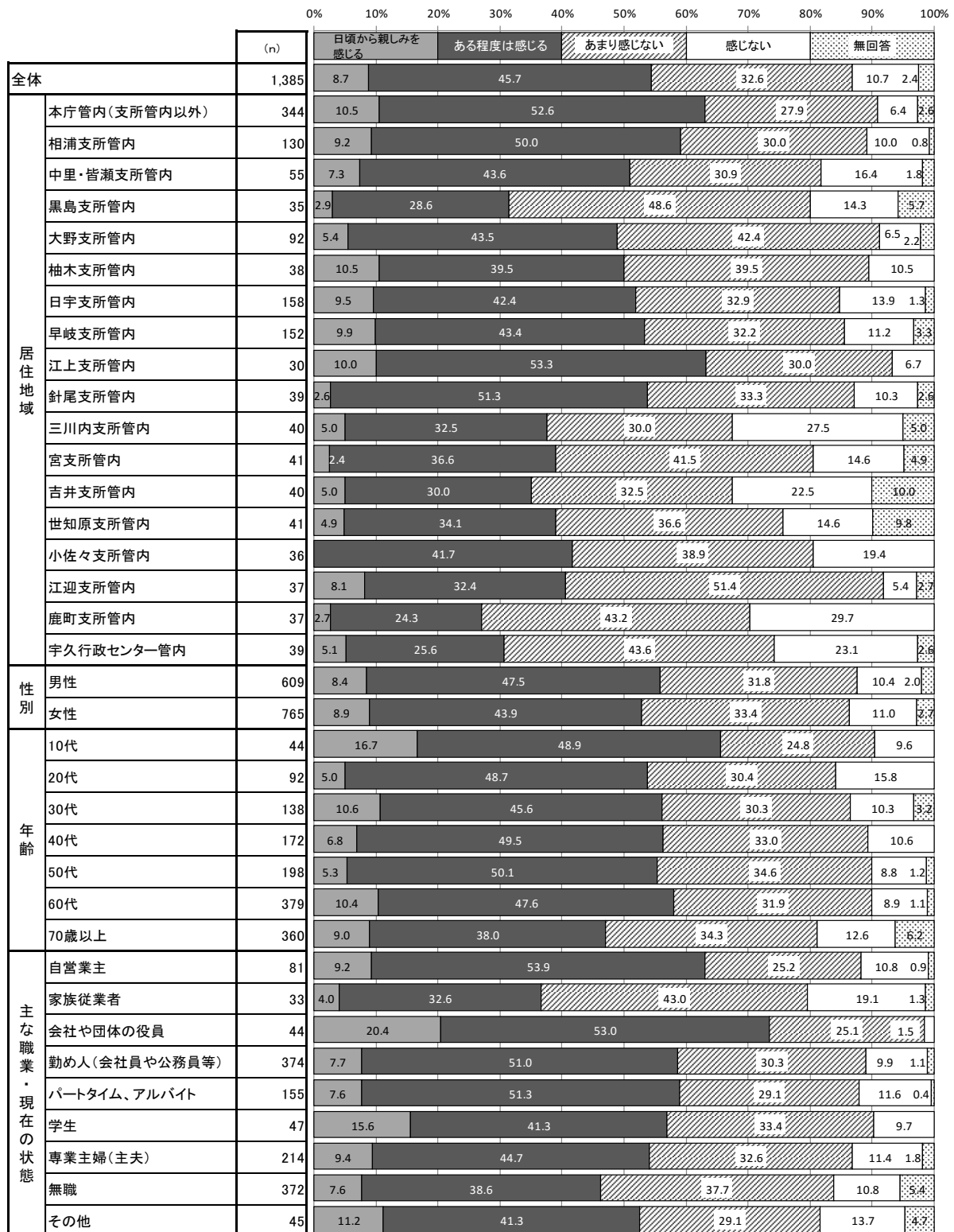


第2章 調査結果の分析

■日頃の生活や交流の中で、外国人に対して、親しみを感じていますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「江上支所管内」(63.3%)・「本庁管内(支所管内以外)」(63.1%)の順で「親しみを感じる」(「日頃から親しみを感じる」と「ある程度は感じる」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(65.6%)、主な職業別では「会社や団体の役員」(73.4%)が「親しみを感じる」と回答している割合が最も高い。

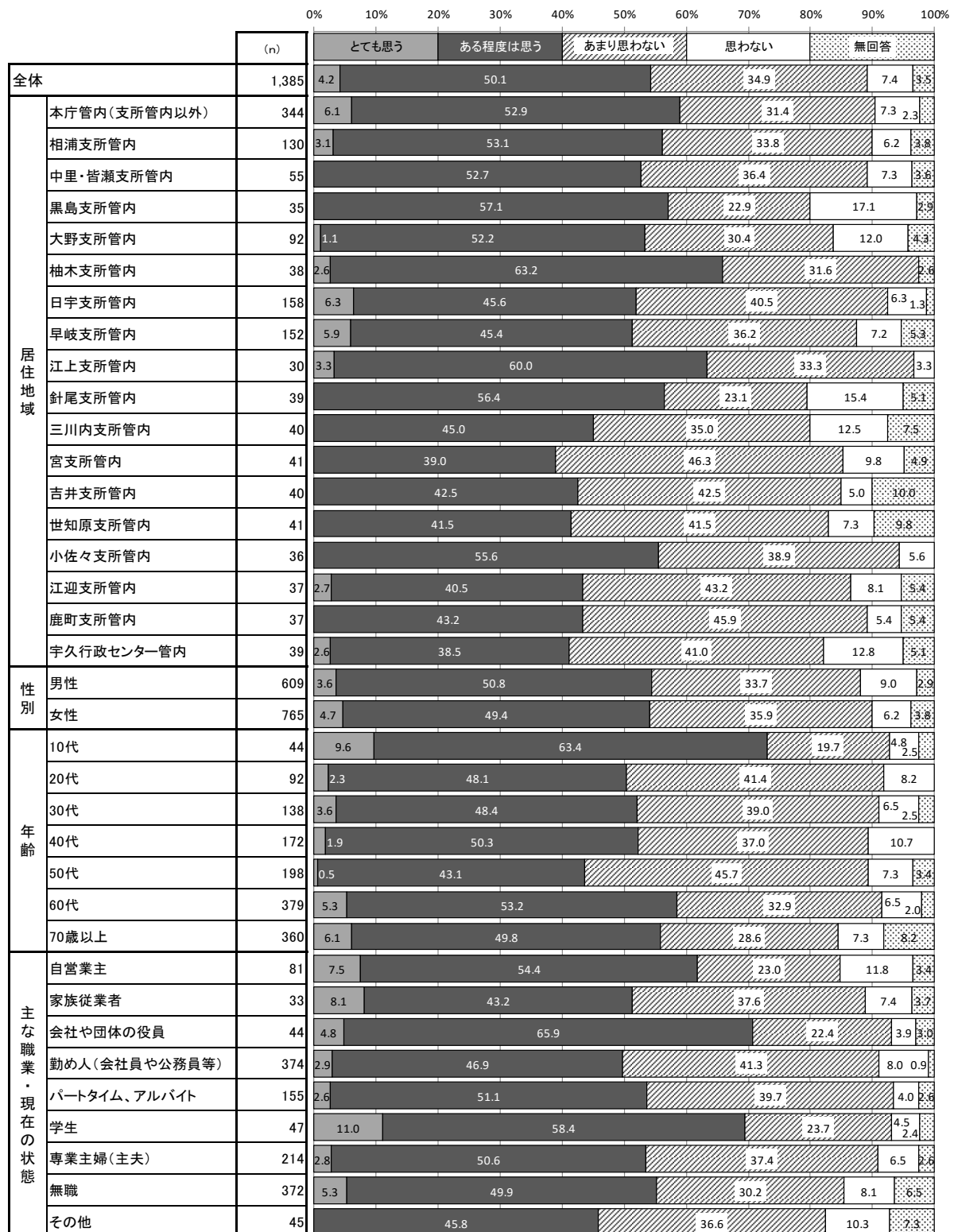
図3-30



■佐世保の街は外国人にもわかりやすく、また、市民・事業者の活動は国際的だと思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「柚木支所管内」(65.8%)・「江上支所管内」(63.3%)の順で「国際的である」(「とても思う」と「ある程度は思う」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(73.0%)、主な職業別では「会社や団体の役員」(70.7%)が「国際的である」と回答している割合が最も高い。

図3-3-1

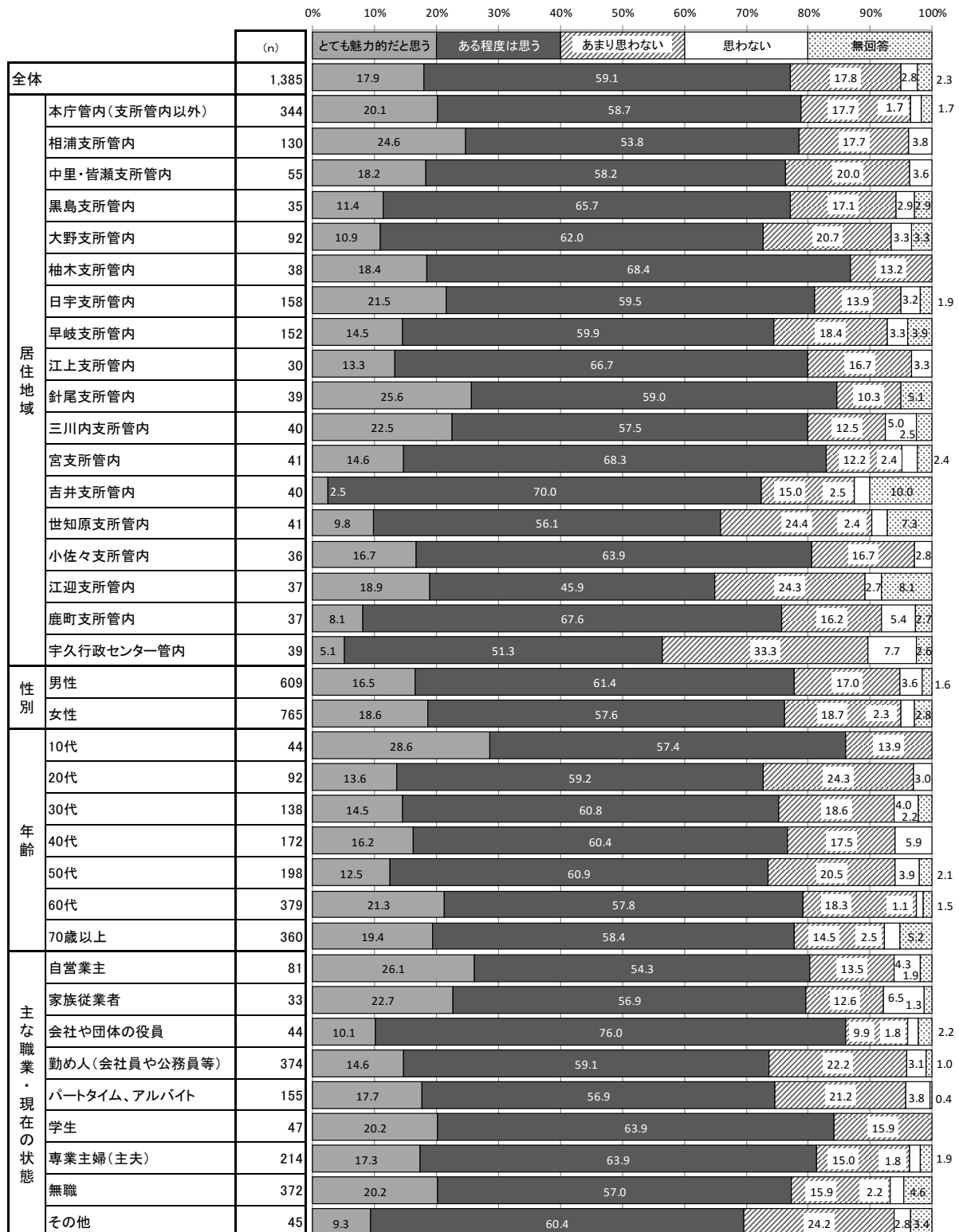


第2章 調査結果の分析

■街並みや自然などの佐世保の景観について、魅力的だと思いますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「柚木支所管内」(86.8%)・「針尾支所管内」(84.6%)の順で「魅力的だと思う」(「とても魅力的だと思う」と「ある程度は思う」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(86.0%)、主な職業別では「会社や団体の役員」(86.1%)が「魅力的だと思う」と回答している割合が最も高い。

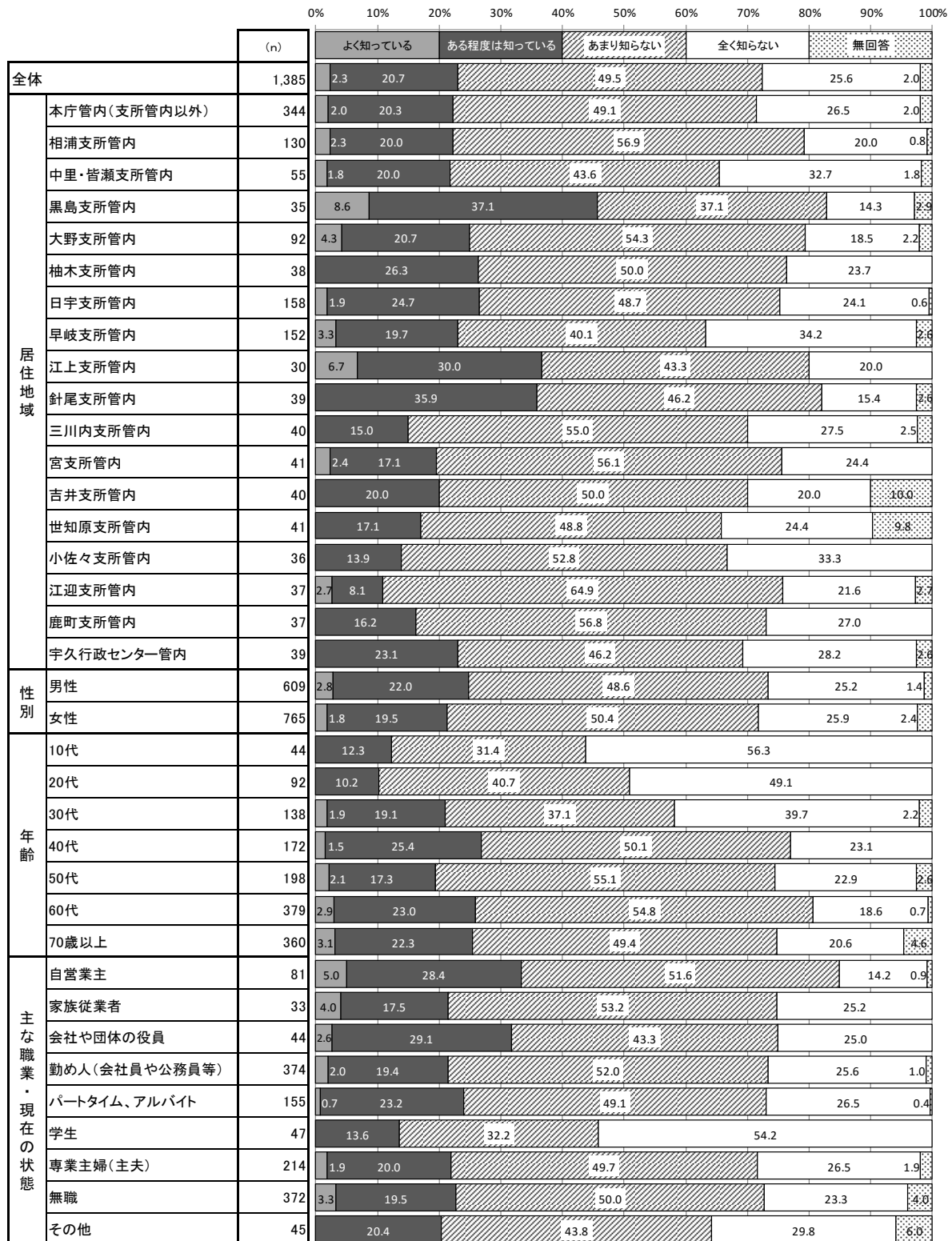
図3-3-2



■市役所が行っている景観づくりの取組みを知っていますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」(45.7%)・「江上支所管内」(36.7%)の順で「取組みを知っている」(「よく知っている」と「ある程度は知っている」の合計)と回答しており、年齢別では「40代」(26.9%)、主な職業別では「自営業主」(33.4%)が「取組みを知っている」と回答している割合が最も高い。

図3-33

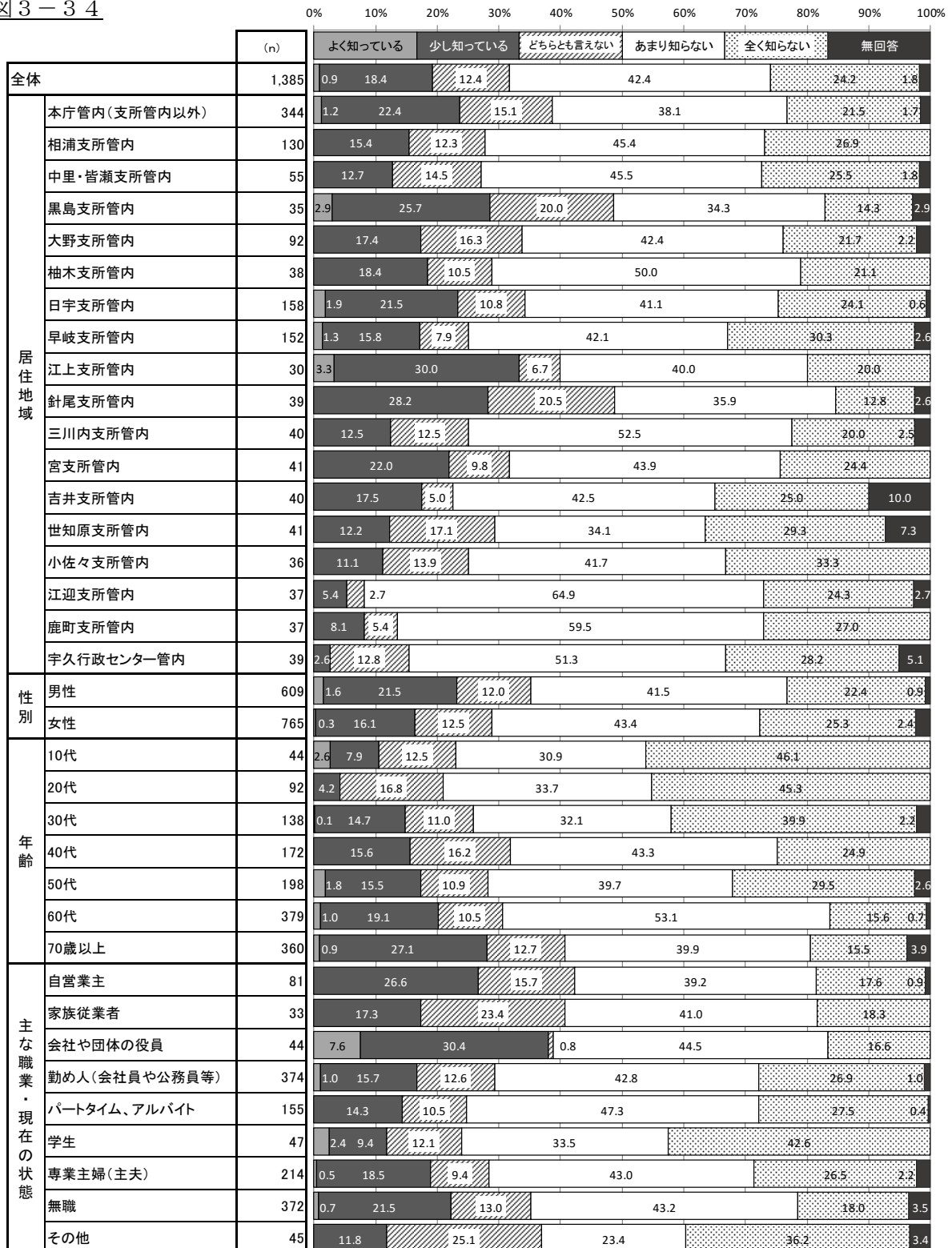


第2章 調査結果の分析

■東アジア諸国（中国や韓国など）や東南アジア諸国の経済力が増す中で、佐世保市のアジア諸国との交流の取組みについて、どの程度知っていますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「江上支所管内」（33.3%）・「黒島支所管内」（28.6%）の順で「知っている」（「よく知っている」と「少し知っている」の合計）と回答しており、年齢別では「70歳以上」（28.0%）、主な職業別では「会社や団体の役員」（38.0%）が「知っている」と回答している割合が最も高い。

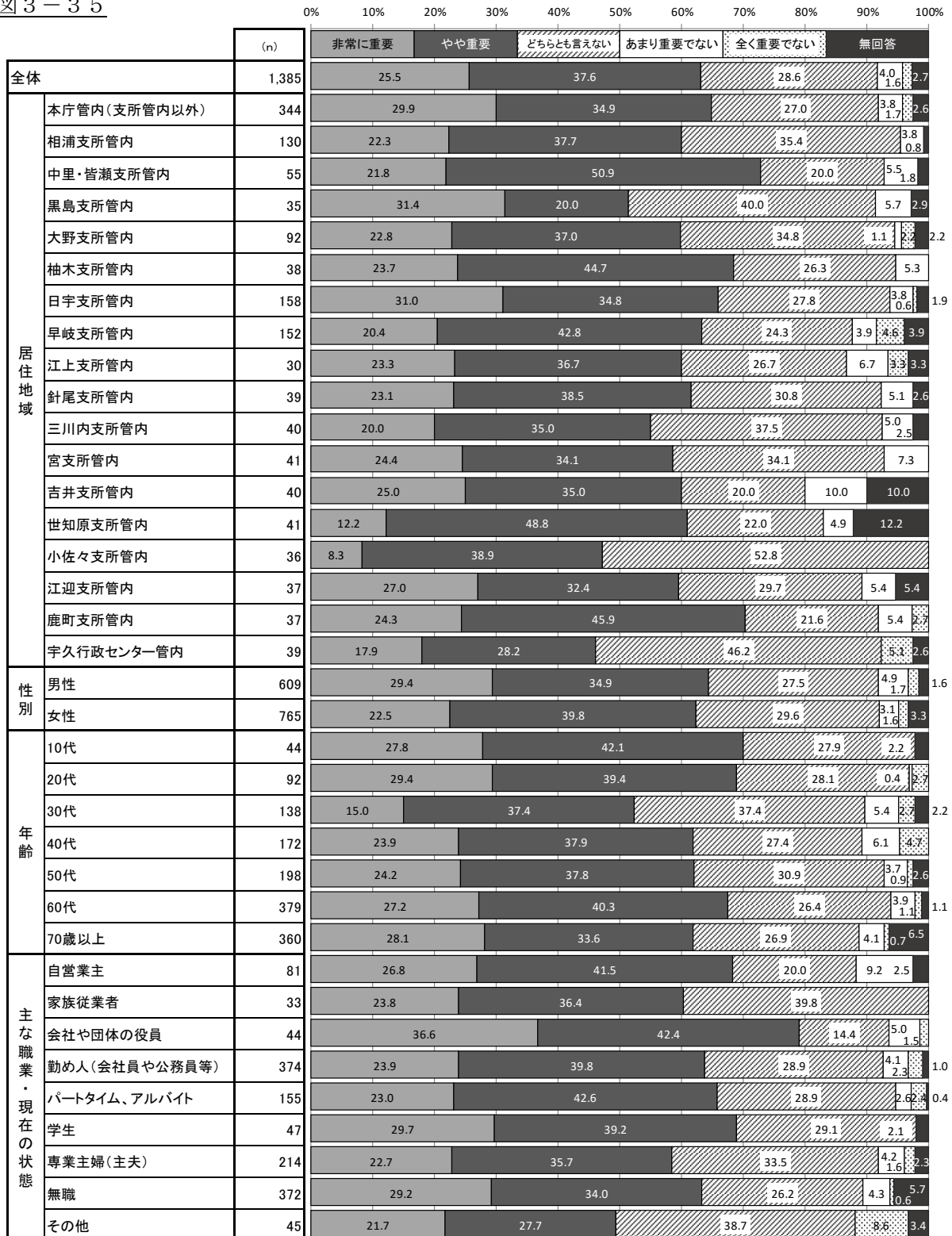
図3-34



■東アジア諸国（中国や韓国など）や東南アジア諸国の経済力が増す中で、佐世保市のアジア諸国との交流の取組みについて、今後、このような取組みがどの程度重要になるとお考えですか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「中里・皆瀬支所管内」(72.7%)・「鹿町支所管内」(70.2%)の順で「重要になる」(「非常に重要」と「やや重要」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(69.9%)、主な職業別では「会社や団体の役員」(79.0%)が「重要になる」と回答している割合が最も高い。

図 3-35

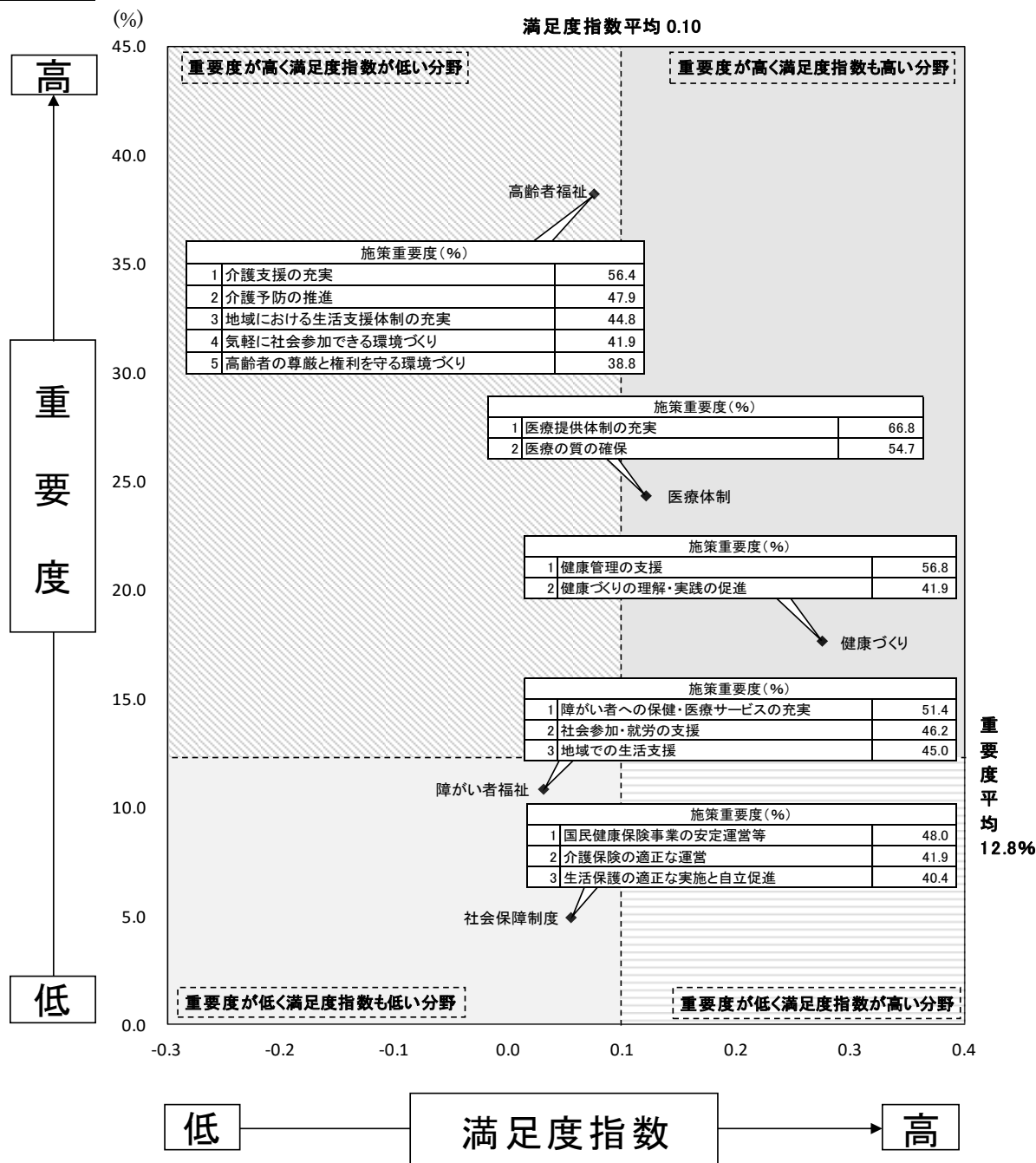


(3)『健康で安心して暮らせる福祉のまち』について

- ・政策別の重要度については、「高齢者福祉」(38.2%)が最も高く、次いで「医療体制」(24.3%)、「健康づくり」(17.6%)、「障がい者福祉」(10.8%)、「社会保障制度」(4.9%)の順となっている。(図3-37)
- ・施策別の重要度については、「健康管理の支援」(56.8%)、「医療提供体制の充実」(66.8%)、「介護支援の充実」(56.4%)、「障がい者への保健・医療サービスの充実」(51.4%)、「国民健康保険事業の安定運営等」(48.0%)がそれぞれの政策において最も高くなっている。(図3-38)
- ・満足度については、「健康づくり」(33.8%)が最も高く、次いで「医療体制」(27.5%)が高くなっている。満足度指数も「健康づくり」(0.28)が最も高く、次いで「医療体制」(0.12)が高くなっている。(図3-39)
- ・重要度と満足度指数の関係をみると、「重要度が高く満足度指数が低い分野」に「高齢者福祉」が該当している状況である。(図3-36)

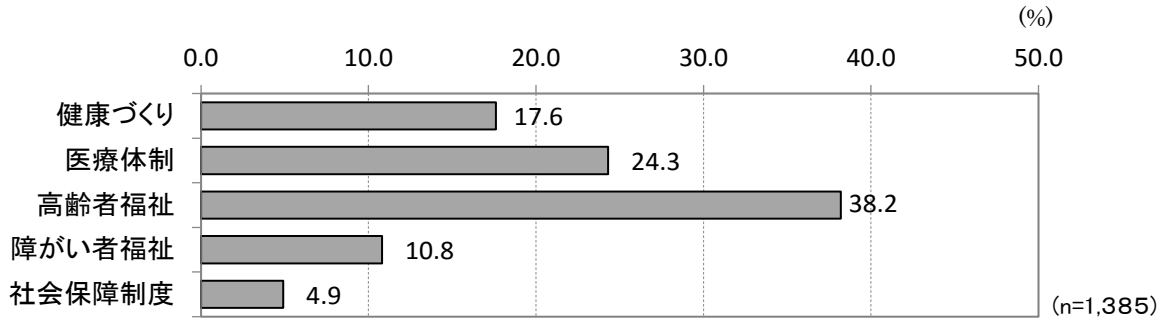
① 重要度と満足度指数の関係

図3-36



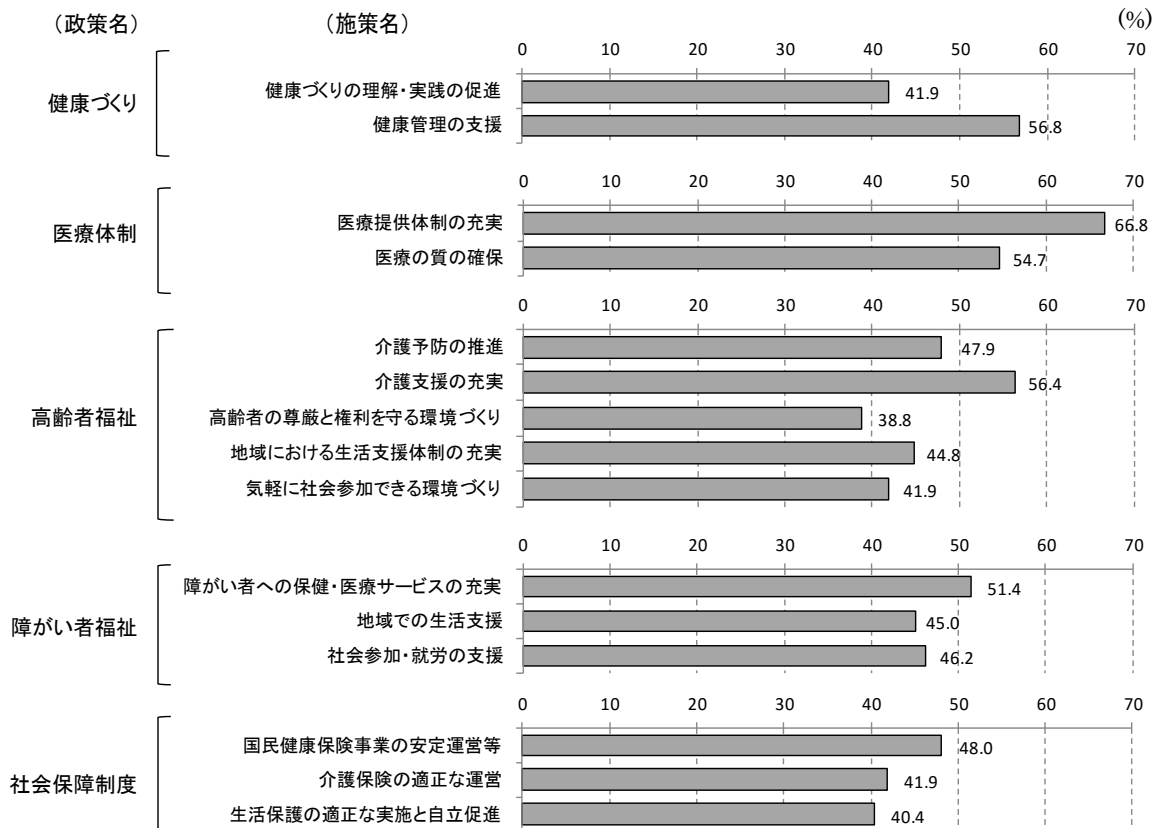
② 重要度(政策)

図3-37



③ 重要度(施策)

図3-38

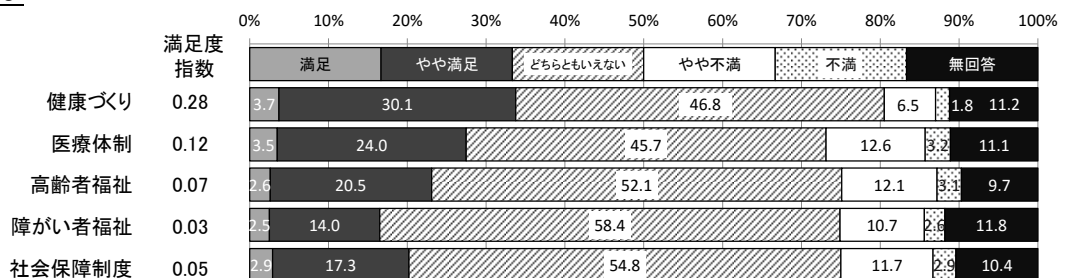


※政策内における施策の重要度を表したものです。

(n=1,385)

④ 満足度(政策)

図3-39



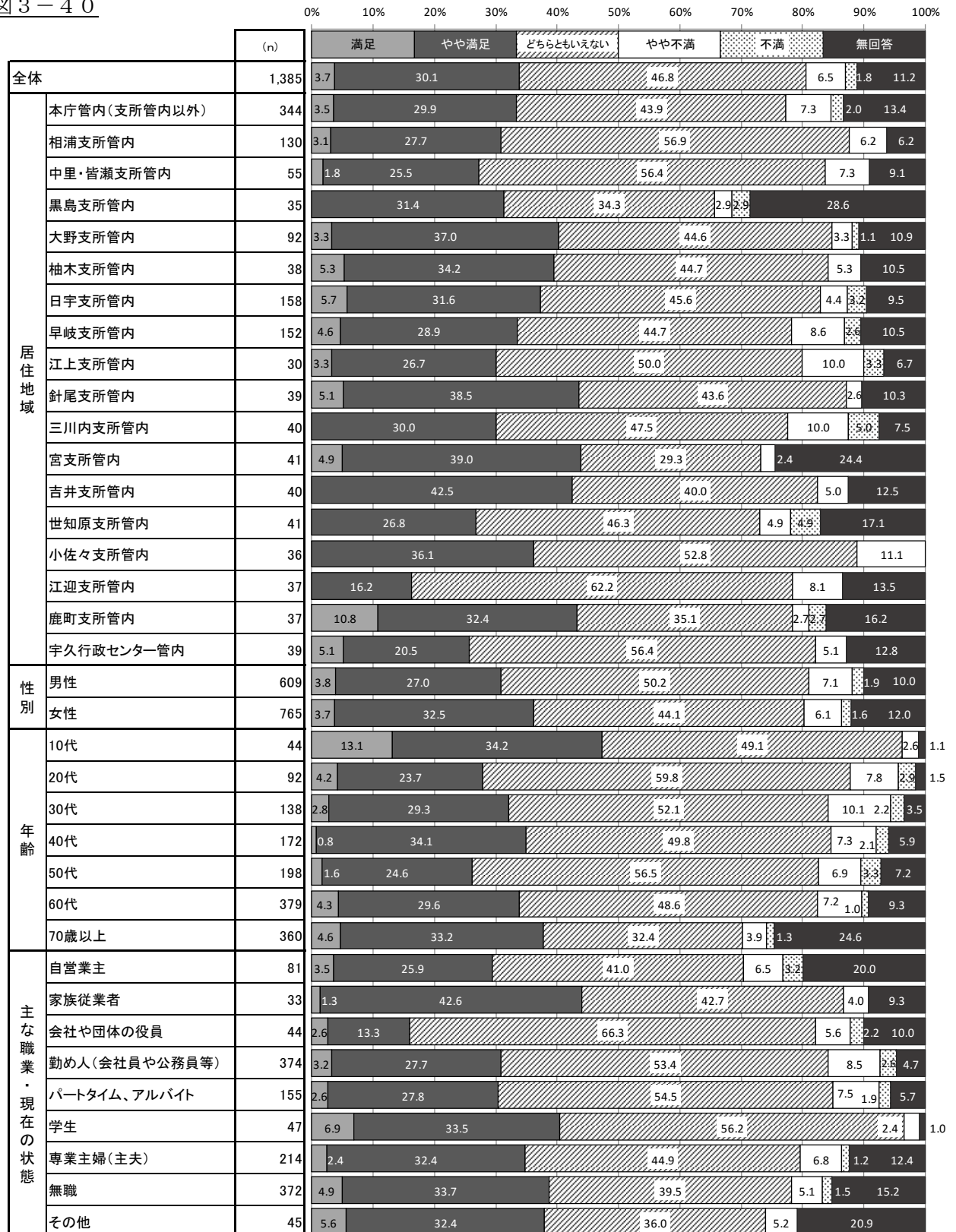
(n=1,385)

第2章 調査結果の分析

■ 「健康づくり」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「宮支所管内」（43.9%）・「針尾支所管内」（43.6%）の順で満足度が高く、年齢別では「10代」（47.3%）・「70歳以上」（37.8%）、主な職業別では「家族従業者」（43.9%）・「学生」（40.4%）の順で満足度が高い。

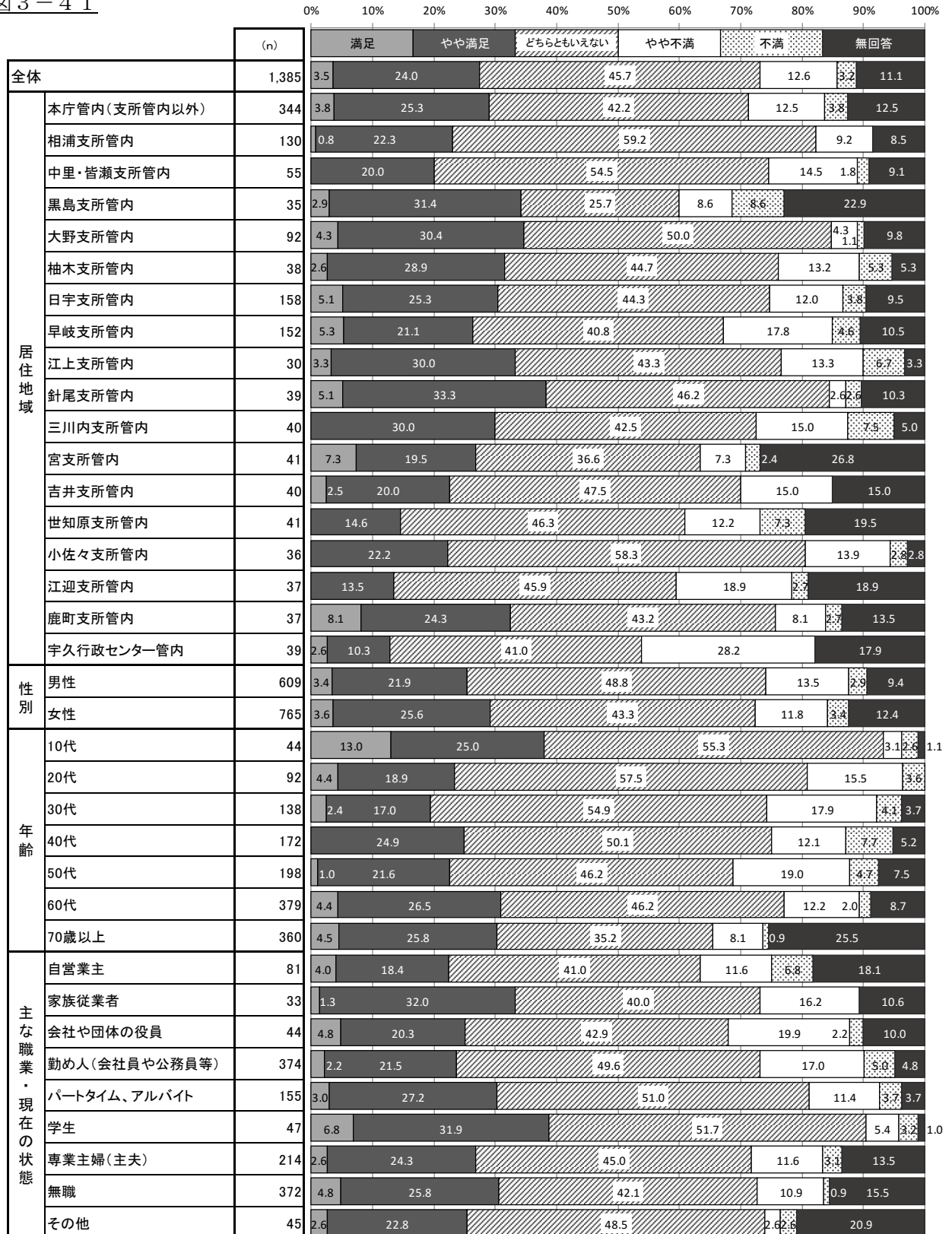
図3-40



■ 「医療体制」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(38.4%)・「大野支所管内」(34.7%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(38.0%)・「60代」(30.9%)、主な職業別では「学生」(38.7%)・「家族従業者」(33.3%)の順で満足度が高い。

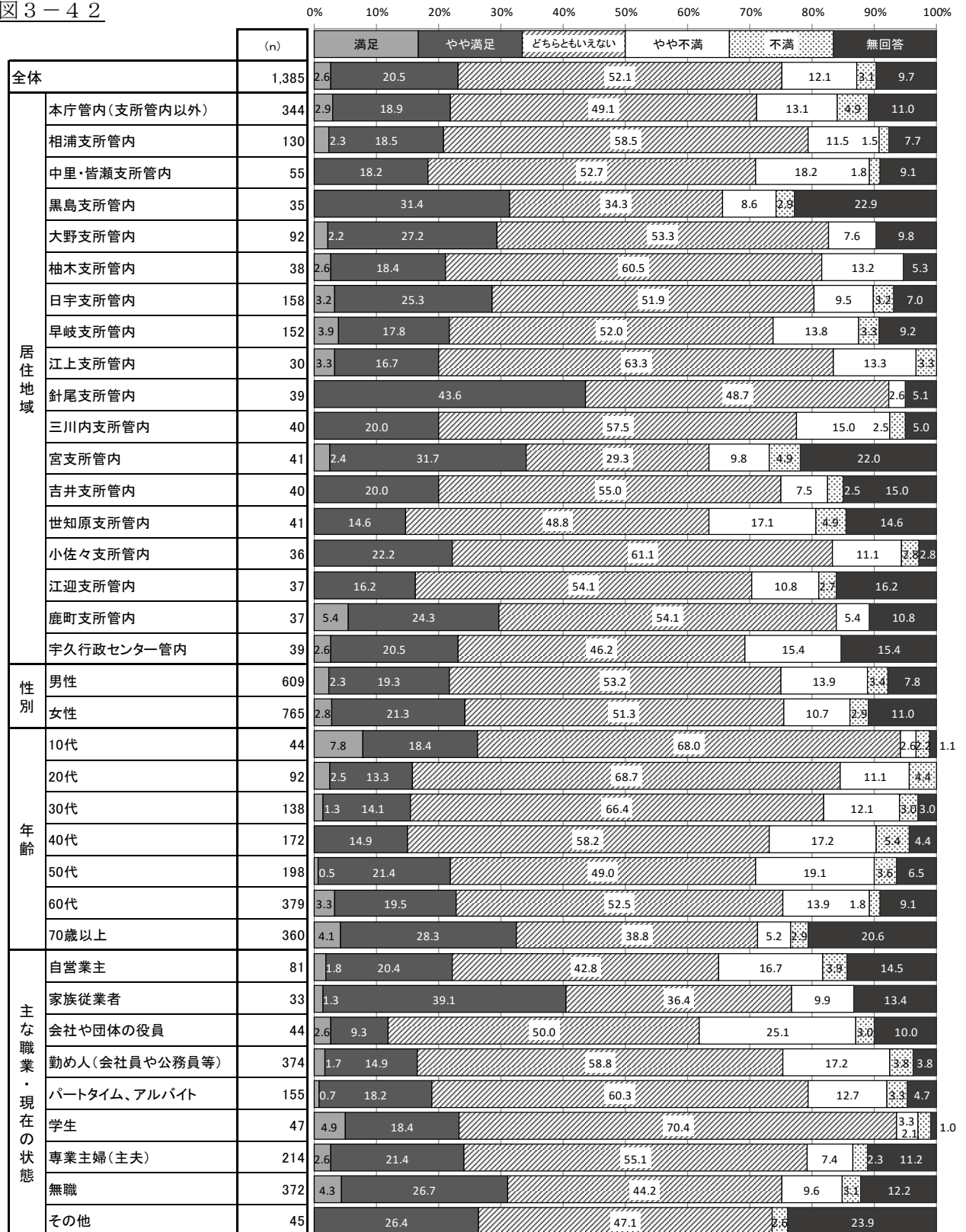
図3-4-1



■ 「高齢者福祉」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(43.6%)・「宮支所管内」(34.1%)の順で満足度が高く、年齢別では「70歳以上」(32.4%)・「10代」(26.2%)、主な職業別では「家族従業者」(40.4%)・「無職」(31.0%)の順で満足度が高い。一方、不満足度を属性別にみると、それぞれ「世知原支所管内」(22.0%)・「中里・皆瀬支所管内」(20.0%)、「40代」(22.6%)・「50代」(22.7%)、「会社や団体の役員」(28.1%)・「勤め人(会社員や公務員等)」(21.0%)で不満足度が高い。

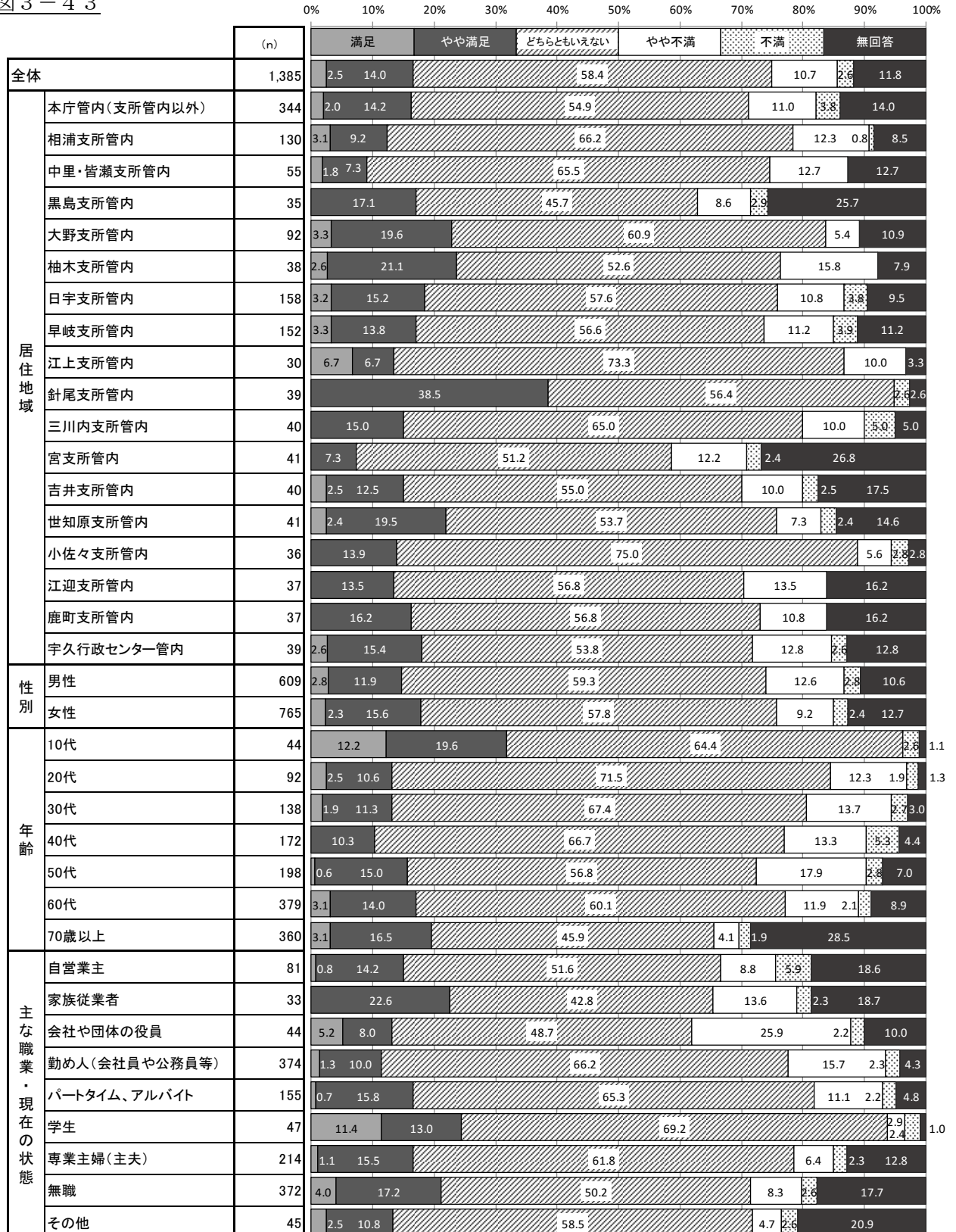
図3-4-2



■ 「障がい者福祉」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(38.5%)・「柚木支所管内」(23.7%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(31.8%)・「70歳以上」(19.6%)、主な職業別では「学生」(24.4%)・「家族従事者」(22.6%)の順で満足度が高い。

図3-43

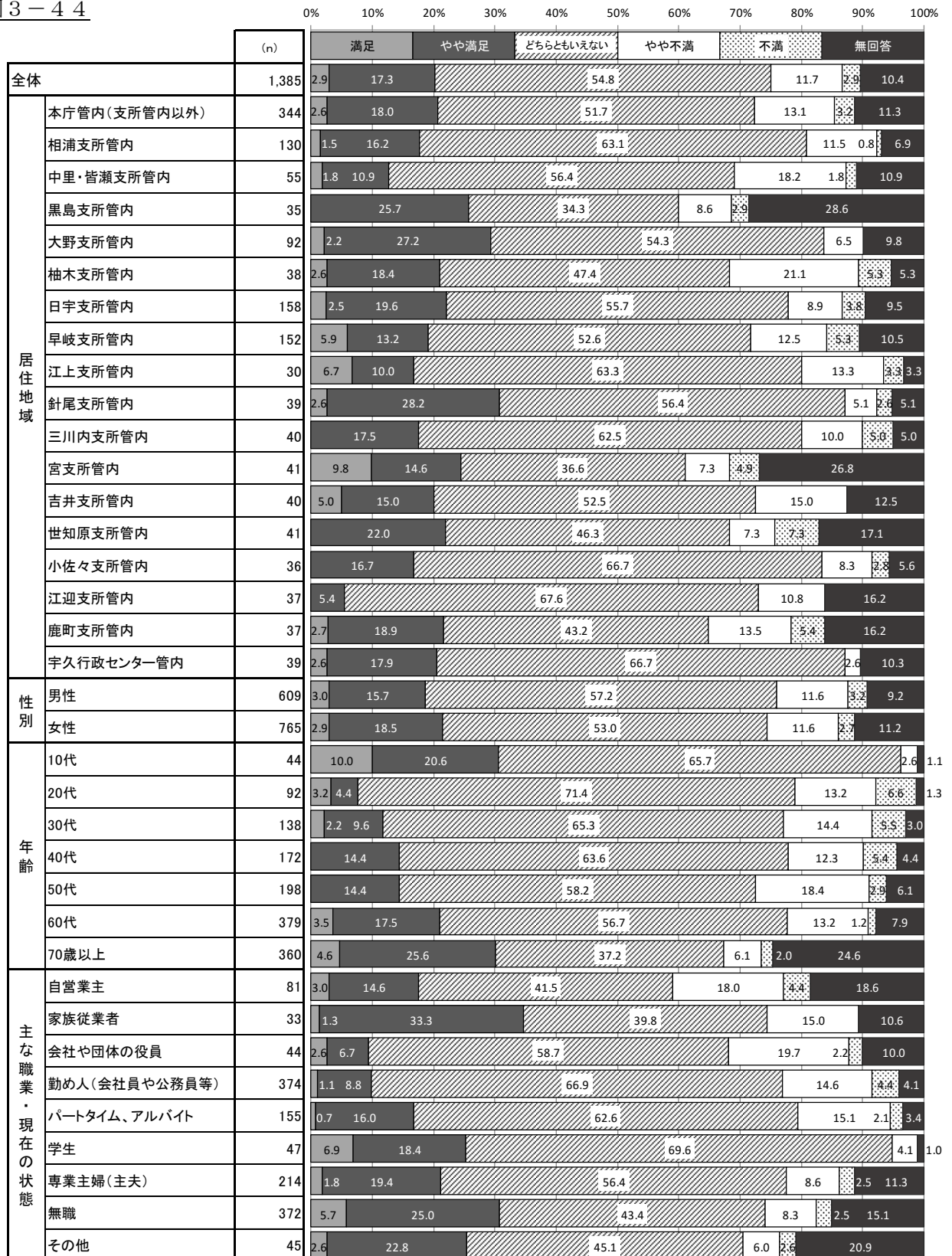


第2章 調査結果の分析

■ 「社会保障制度」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(30.8%)・「大野支所管内」(29.4%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(30.6%)・「70歳以上」(30.2%)、主な職業別では「家族従業者」(34.6%)・「無職」(30.7%)の順で満足度が高い。

図3-4-4



■重要度・満足度の経年比較

・満足度と重要度の経年比較では、「健康づくり」の重要度はH26年度と比べて増加し、H22年度以降は概ね16%から18%の間で推移している。満足度はH23年度をピークにその後減少している。「医療体制」の重要度はH23年度をピークにその後減少していたがH28年度は増加し、満足度はH24年度をピークにその後減少傾向にある。「高齢者福祉」の重要度はH25年度に一度増加したものの、その後減少傾向にある。満足度はH24年度をピークにその後減少していたが、H28年度はわずかに増加している。「障がい者福祉」の重要度はやや減少傾向にあったもののH28年度は増加しており、満足度はH24年度をピークにその後減少している。「社会保障制度」は重要度が年々減少しているのに対し、満足度はH25年度まで年々増加していたものの、その後減少している。

図3-45

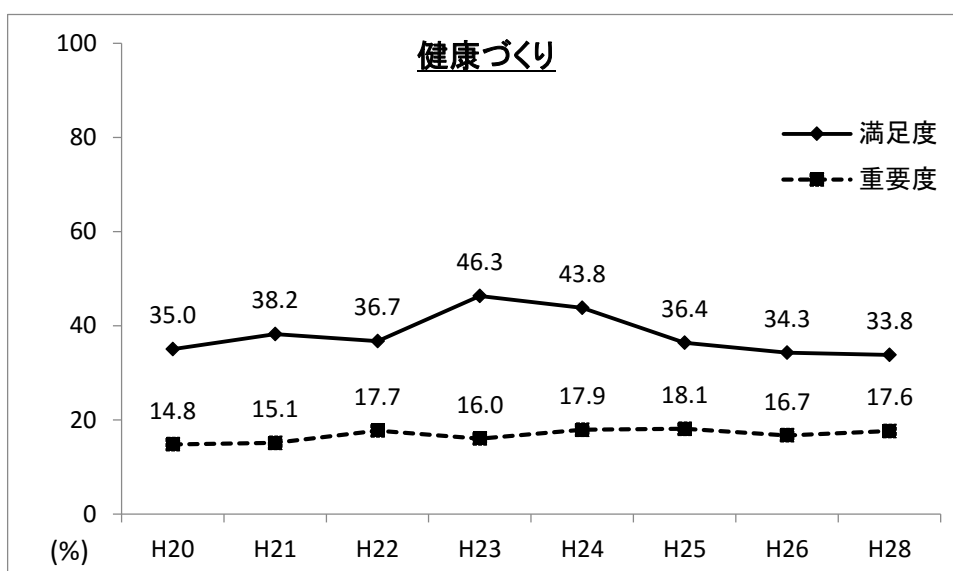


図3-46

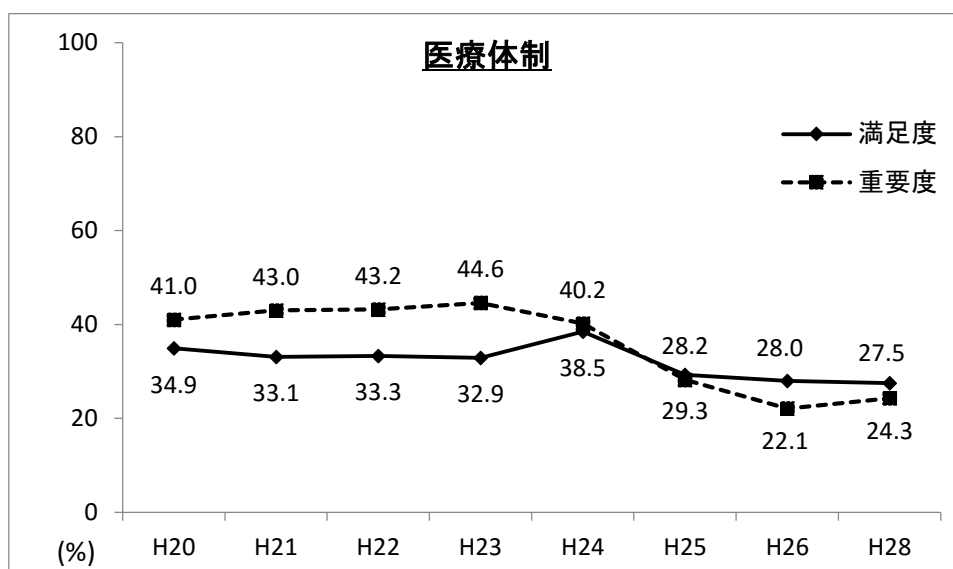


図3-47

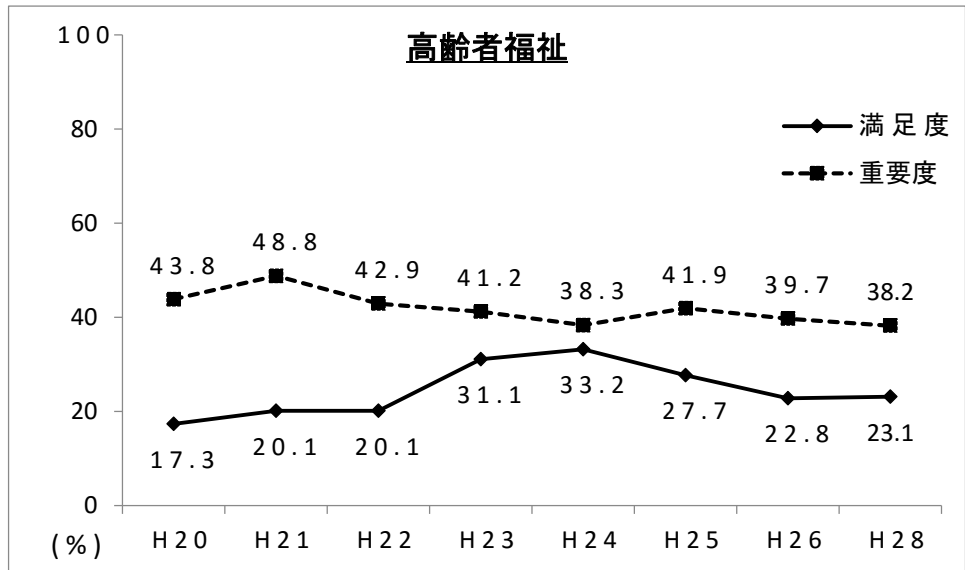


図3-48

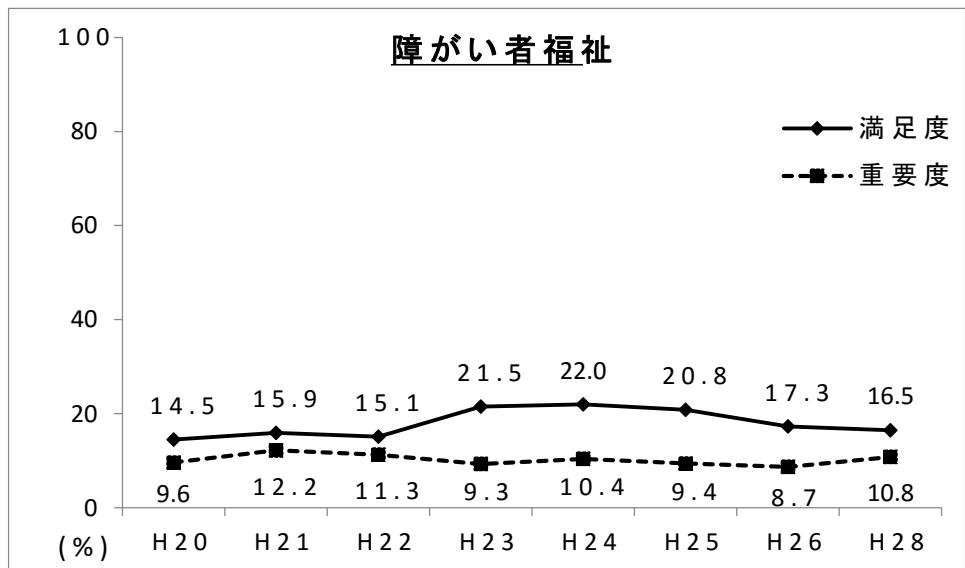
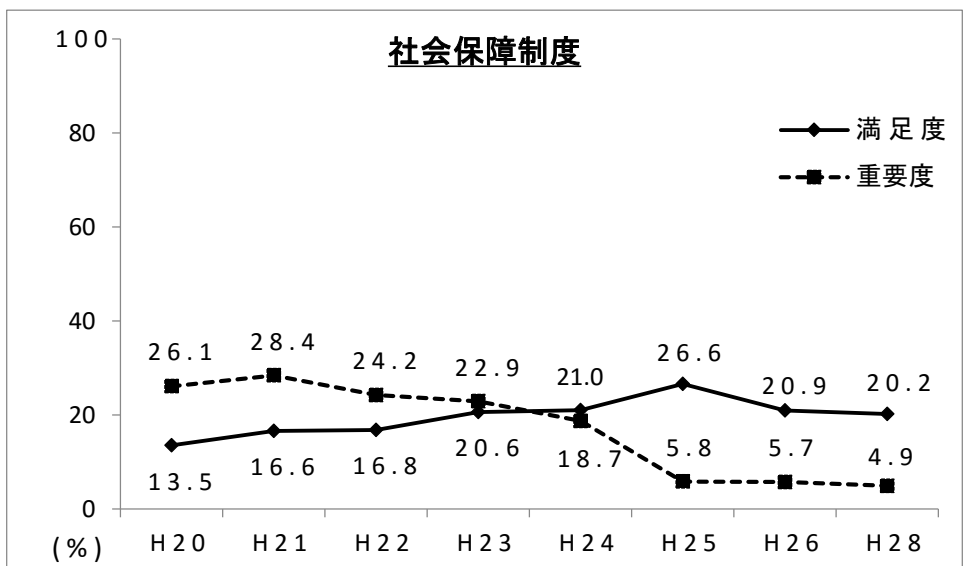


図3-49

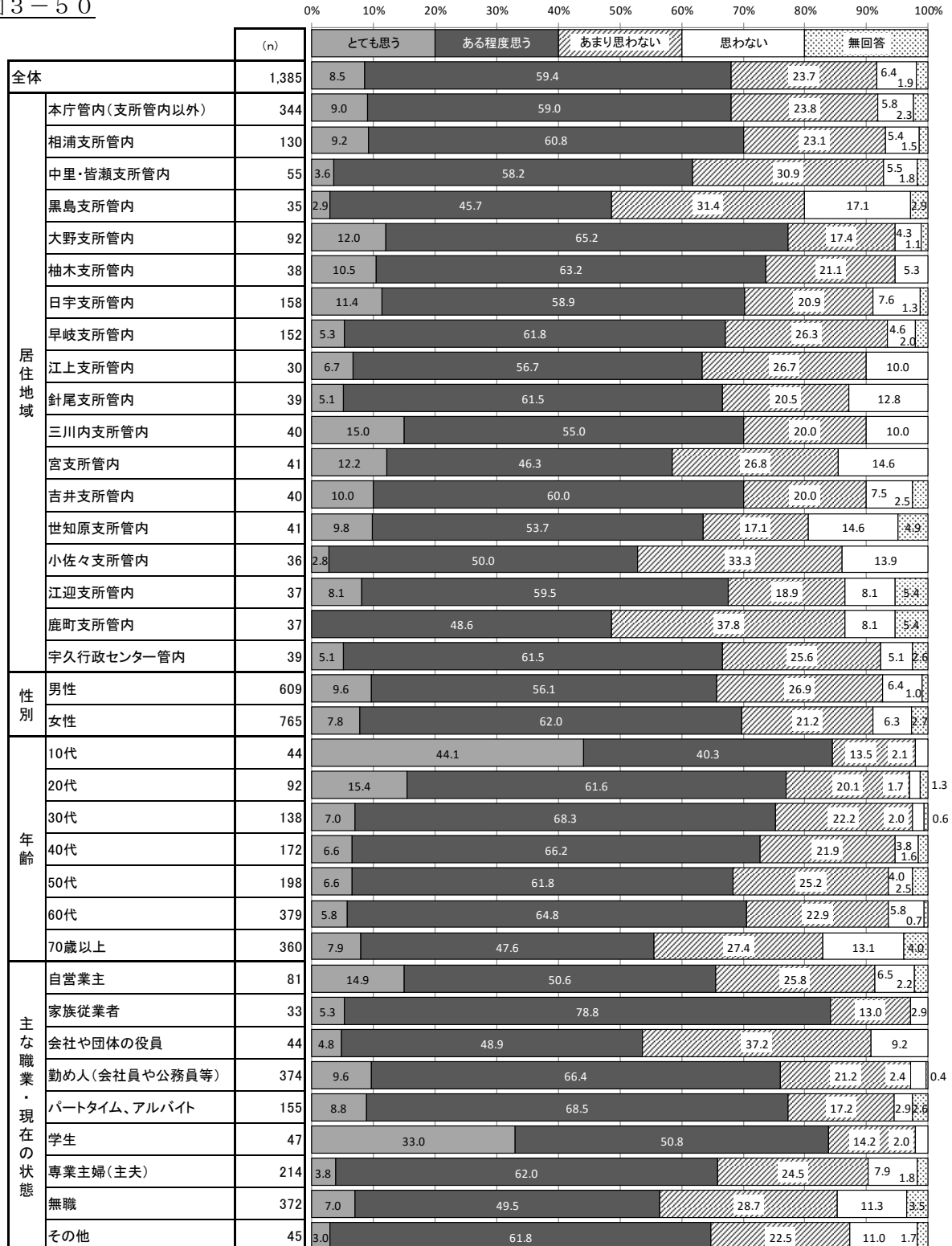


⑤ 個別設問

■ 自分を“健康”だと思えますか？

・ 属性別の回答をみると、居住地域別では「大野支所管内」(77.2%)・「柚木支所管内」(73.7%)の順で「健康だと思う」(「とても思う」と「ある程度思う」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(84.4%)、主な職業別では「家族従業者」(84.1%)が「健康だと思う」と回答している割合が最も高い。

図3-50

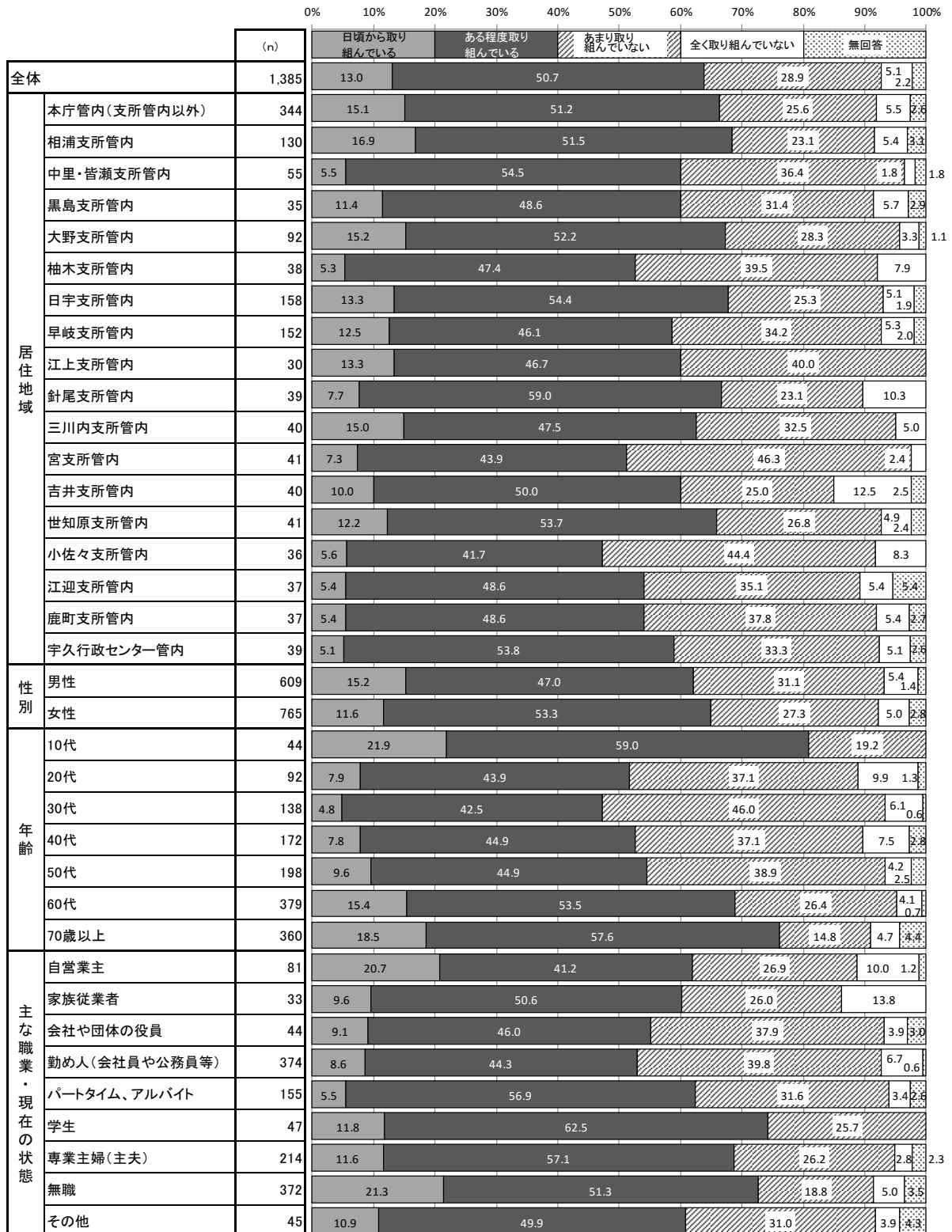


第2章 調査結果の分析

■ 日常生活の中で食生活や運動・休養など生活習慣の改善に取り組んでいますか？

- ・ 属性別の回答をみると、居住地域別では「相浦支所管内」(68.4%)・「日宇支所管内」(67.7%)の順で「生活習慣の改善に取り組んでいる」(「日頃から取り組んでいる」と「ある程度取り組んでいる」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(80.9%)、主な職業別では「学生」(74.3%)が「生活習慣の改善に取り組んでいる」と回答している割合が最も高い。

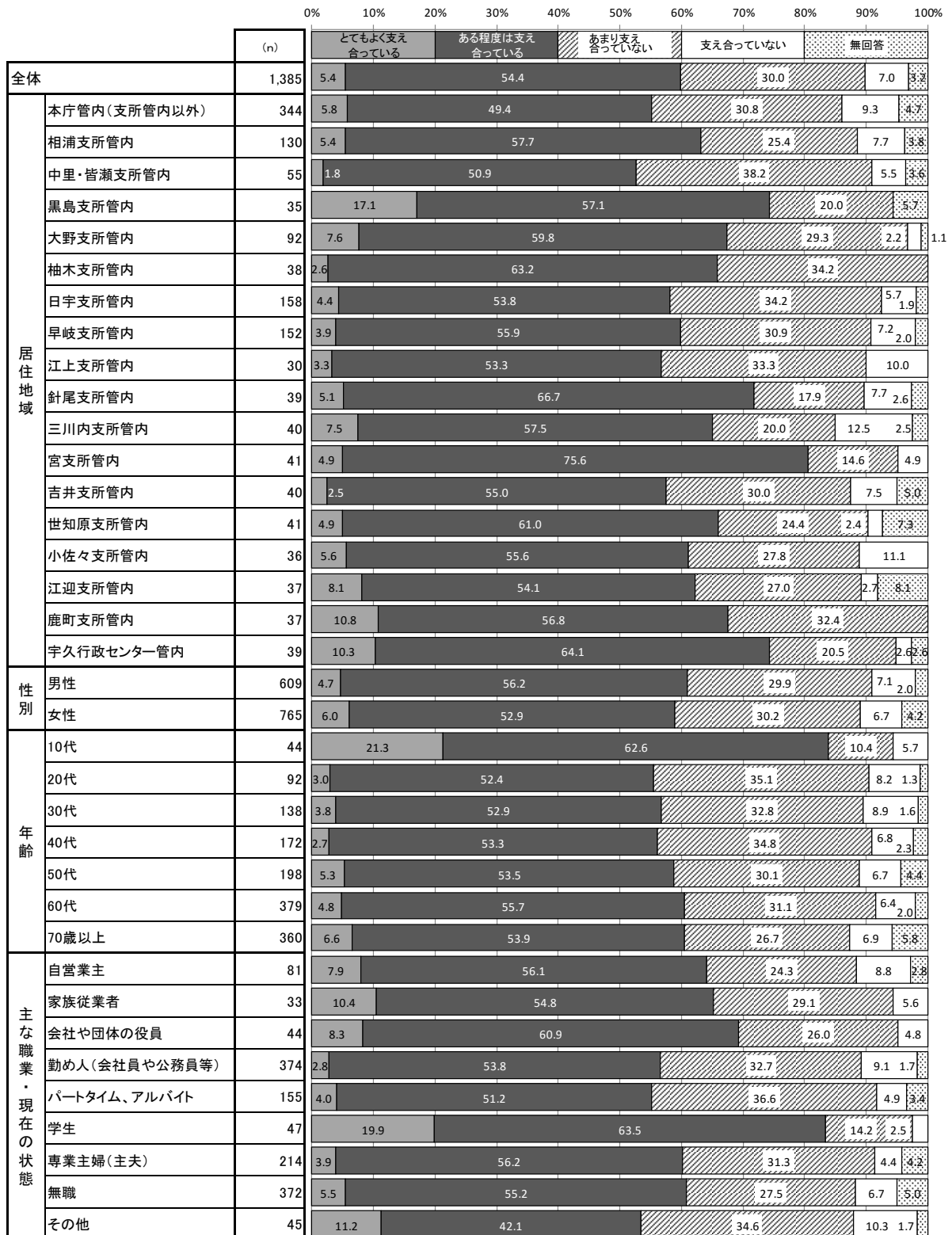
図3-5-1



■あなたの身近な地域では、お年寄りや子どもの生活を、地域全体で支え合っていますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「宮支所管内」(80.5%)・「宇久行政センター管内」(74.4%)の順で「支え合っている」「とてもよく支え合っている」と「ある程度は支え合っている」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(83.9%)、主な職業別では「学生」(83.4%)が「支え合っている」と回答している割合が最も高い。

図3-5-2

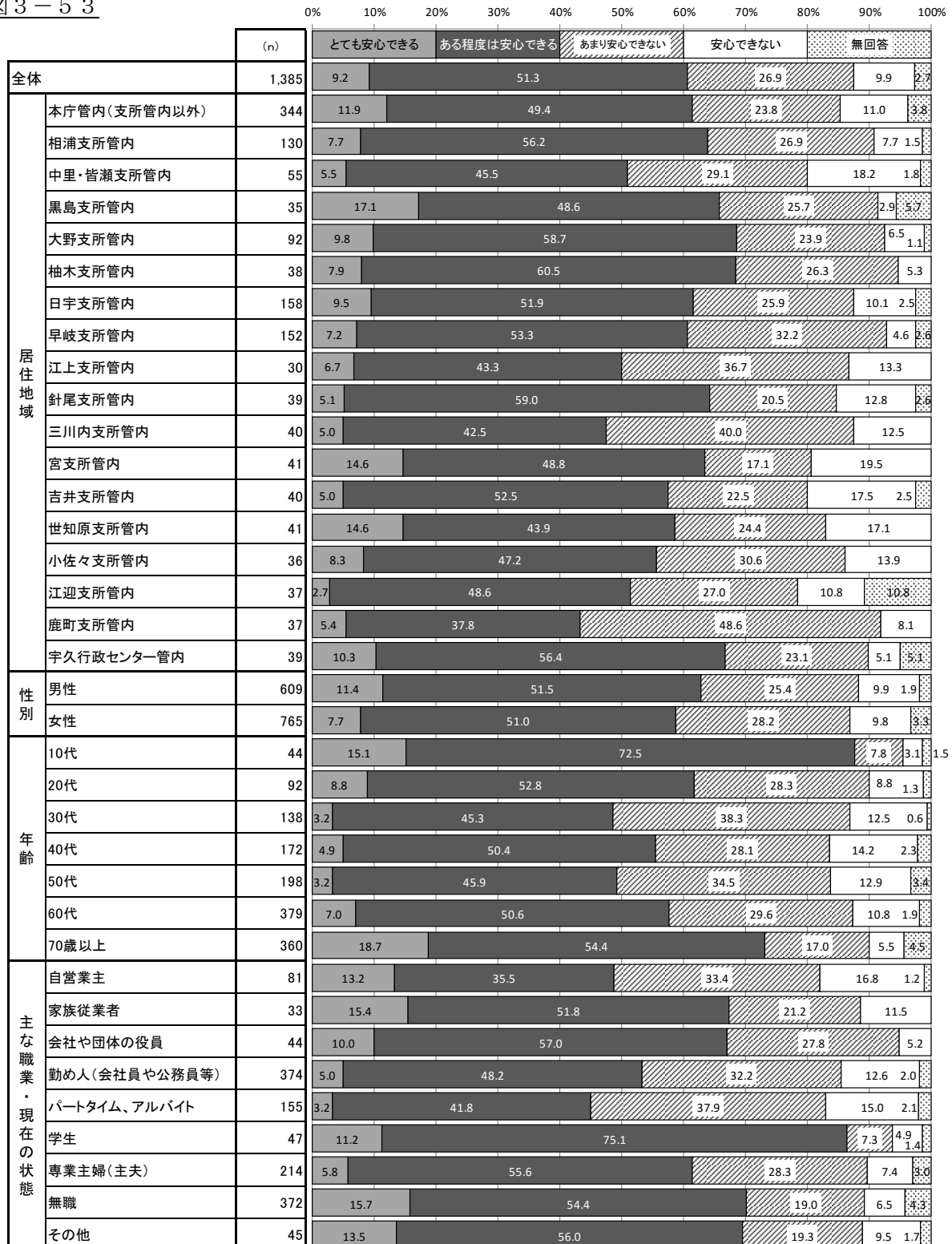


第2章 調査結果の分析

■国民健康保険、介護保険、生活保護といった社会保障制度があることで、安心した生活ができていますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「大野支所管内」(68.5%)・「柚木支所管内」(68.4%)の順で「安心できる」(「とても安心できる」と「ある程度は安心できる」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(87.6%)、主な職業別では「学生」(86.3%)が「安心できる」と回答している割合が最も高い。

図3-53

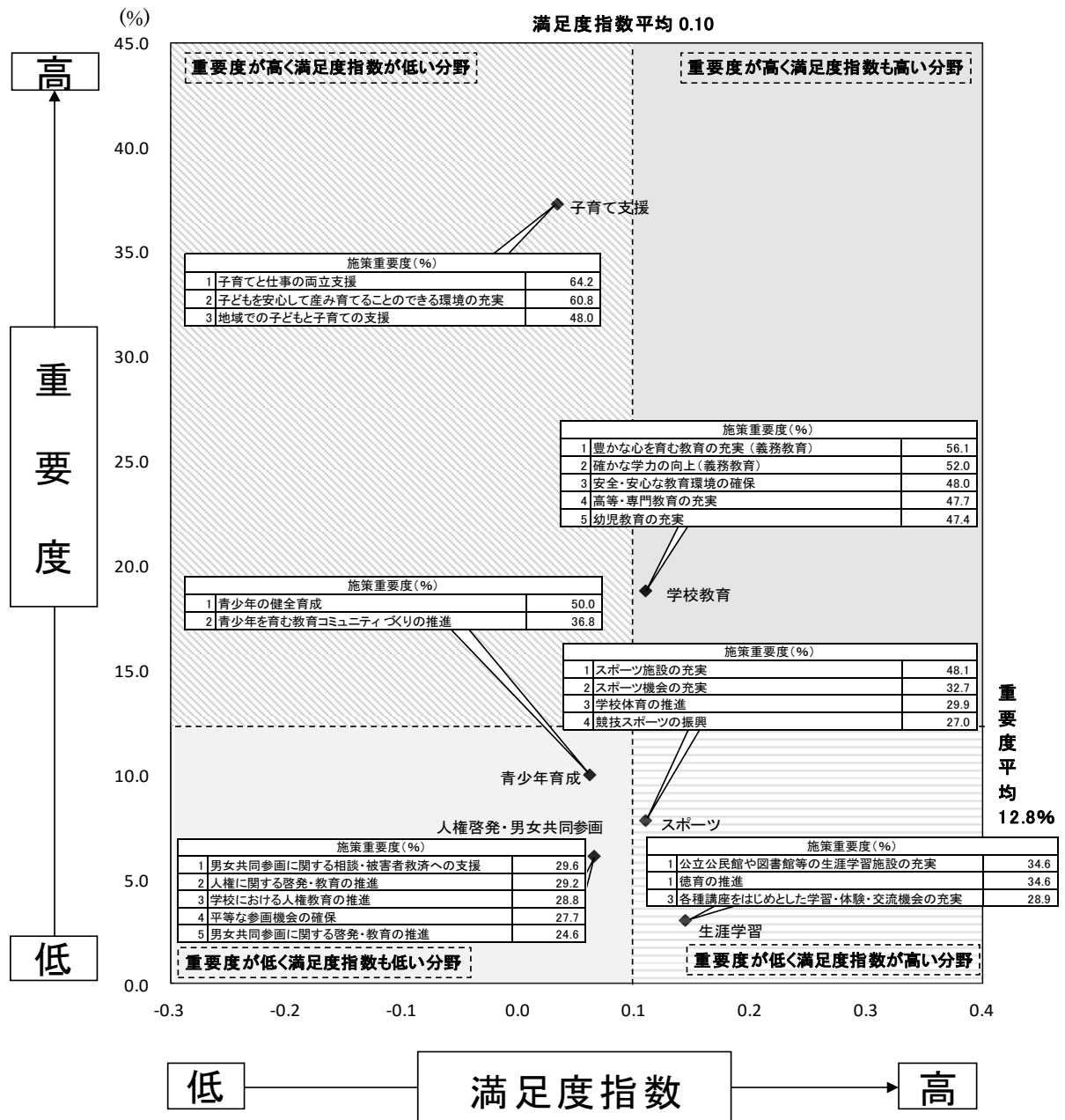


(4)『心豊かな人を育むまち』について

- ・政策別の重要度については、「子育て支援」(37.3%)が最も高く、次いで「学校教育」(18.8%)、「青少年育成」(10.0%)、「スポーツ」(7.8%)、「人権啓発・男女共同参画」(6.1%)、「生涯学習」(3.0%)の順となっている。(図3-55)
- ・施策別の重要度については、「子育てと仕事の両立支援」(64.2%)、「豊かな心を育む教育の充実(義務教育)」(56.1%)、「青少年の健全育成」(50.0%)、「公立公民館や図書館等の生涯学習施設の充実」・「徳育の推進」(34.6%)、「スポーツ施設の充実」(48.1%)、「男女共同参画に関する相談・被害者救済への支援」(29.6%)がそれぞれの政策において最も高くなっている。(図3-56)
- ・満足度については、「学校教育」(24.8%)が最も高く、次いで「生涯学習」(24.2%)が高くなっている。満足度指数は「生涯学習」(0.14)が最も高く、次いで「学校教育」・「スポーツ」(0.11)が高くなっている。(図3-57)
- ・重要度と満足度指数の関係をみると、「重要度が高く満足度指数が低い分野」には「子育て支援」が該当している状況である。(図3-54)

① 重要度と満足度指数の関係

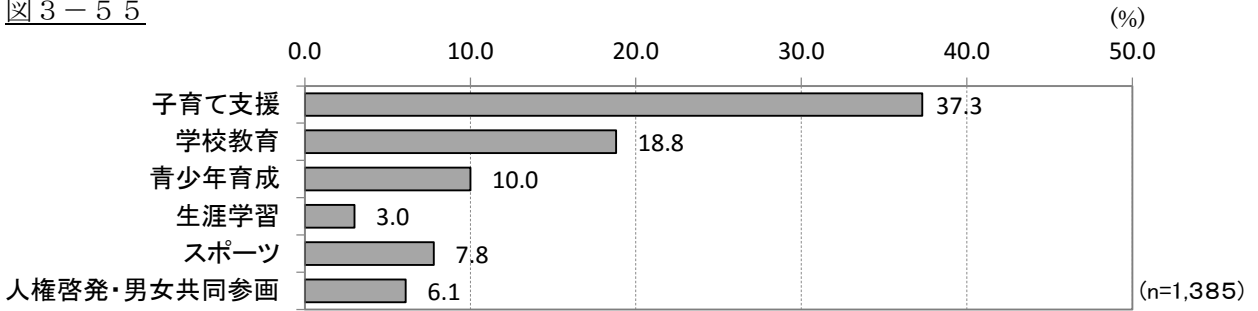
図3-54



第2章 調査結果の分析

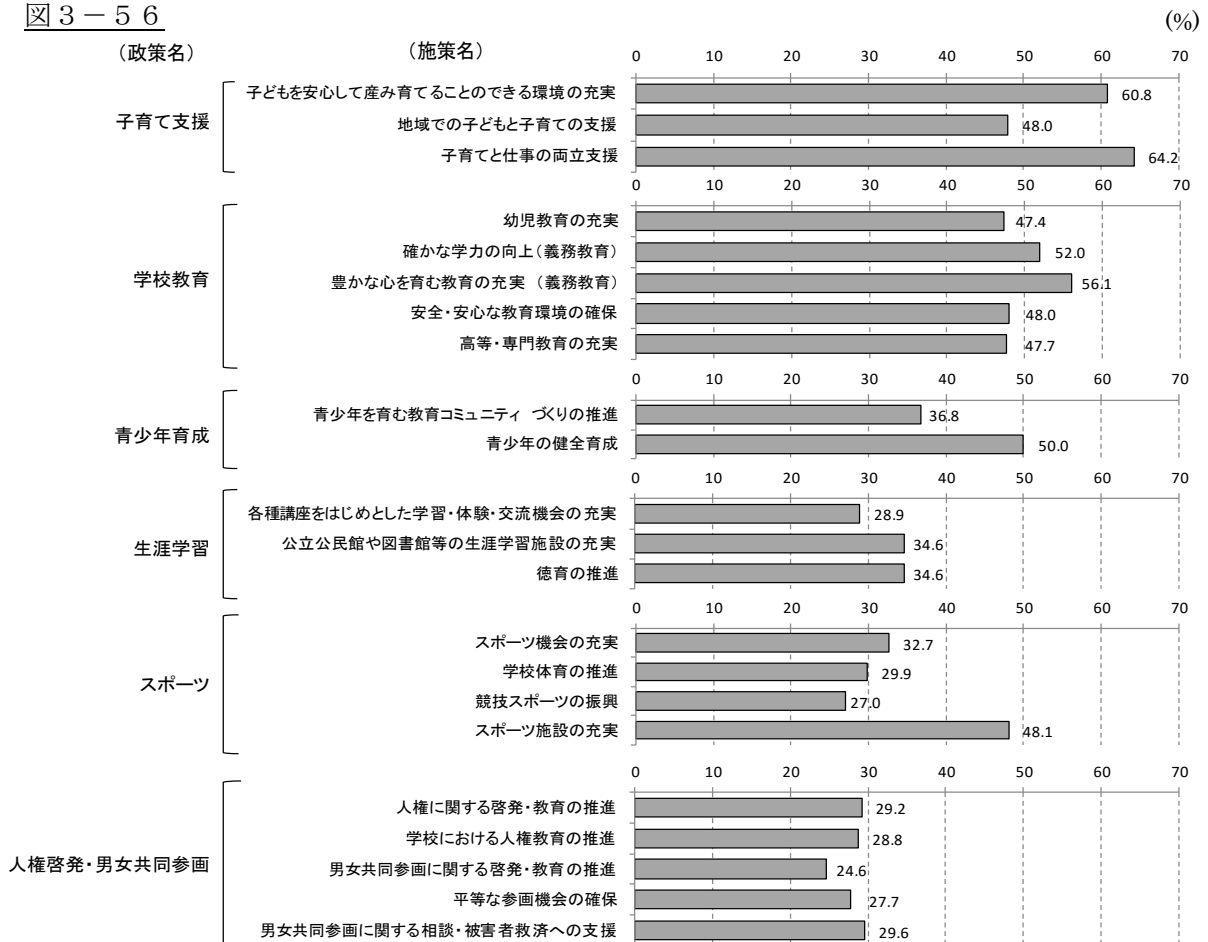
② 重要度(政策)

図 3-55



③ 重要度(施策)

図 3-56

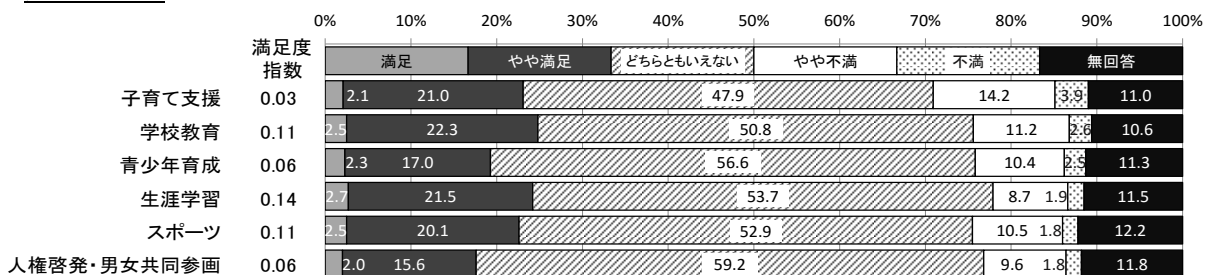


※政策内における施策の重要度を表したもの。

(n=1,385)

④ 満足度(政策)

図 3-57

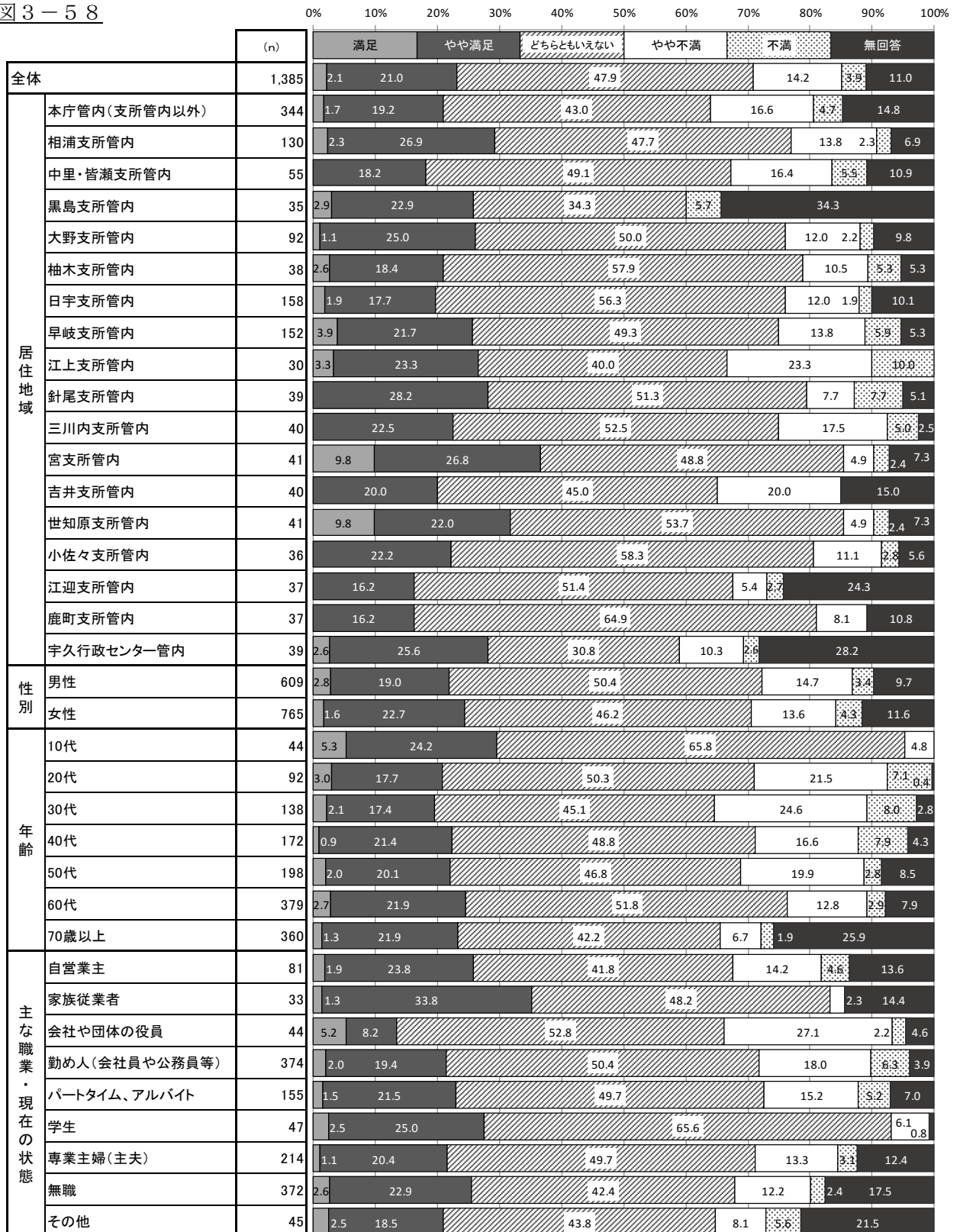


(n=1,385)

■ 「子育て支援」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「宮支所管内」(36.6%)、「世知原支所管内」(31.8%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(29.5%)・「60代」(24.6%)、主な職業別では「家族従業者」(35.1%)・「学生」(27.5%)の順で満足度が高い。一方、不満度を属性別にみると、それぞれ「江上支所管内」(33.3%)・「三川内支所管内」(22.5%)、「30代」(32.6%)・「20代」(28.6%)、「会社や団体の役員」(29.3%)・「勤め人(会社員や公務員等)」(24.3%)で不満度が高い。

図3-58

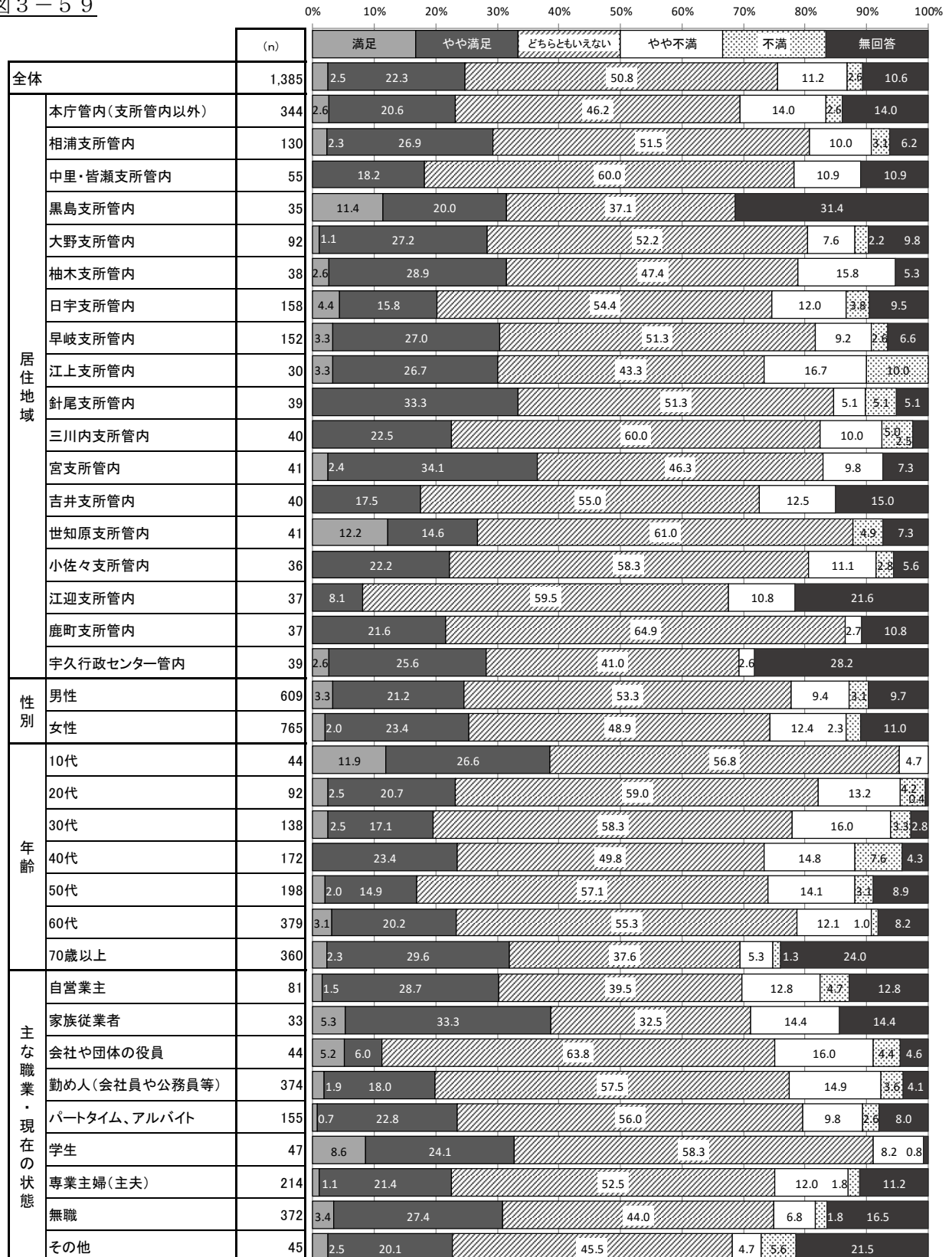


第2章 調査結果の分析

■ 「学校教育」の満足度

- ・ 属性別の満足度をみると、居住地域別では「宮支所管内」(36.5%)、「針尾支所管内」(33.3%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(38.5%)・「70歳以上」(31.9%)、主な職業別では「家族従業者」(38.6%)・「学生」(32.7%)の順で満足度が高い。

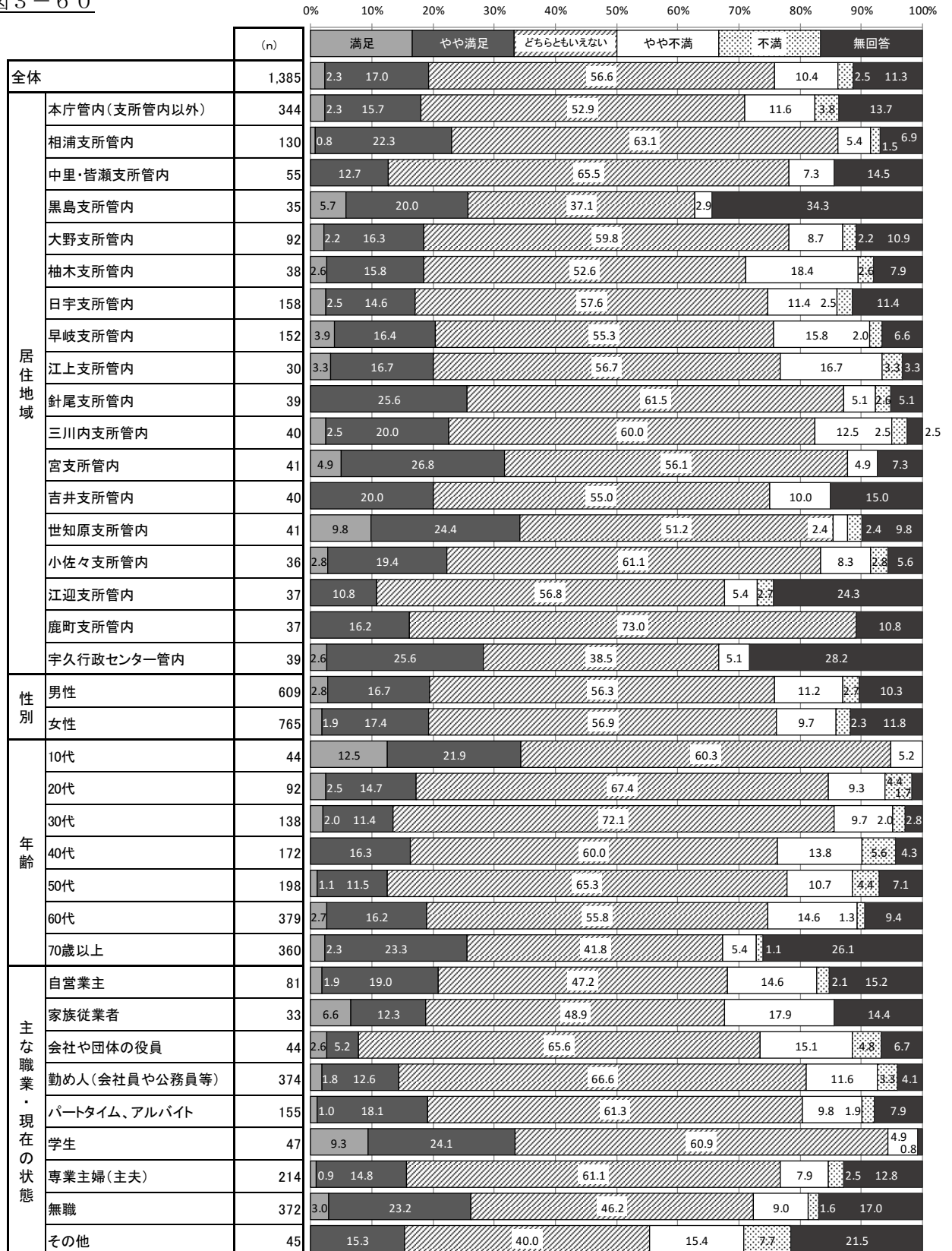
図3-59



■ 「青少年育成」の満足度

・ 属性別の満足度をみると、居住地域別では「世知原支所管内」(34.2%)、「宮支所管内」(31.7%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(34.4%)・「70歳以上」(25.6%)、主な職業別では「学生」(33.4%)・「無職」(26.2%)の順で満足度が高い。

図3-60

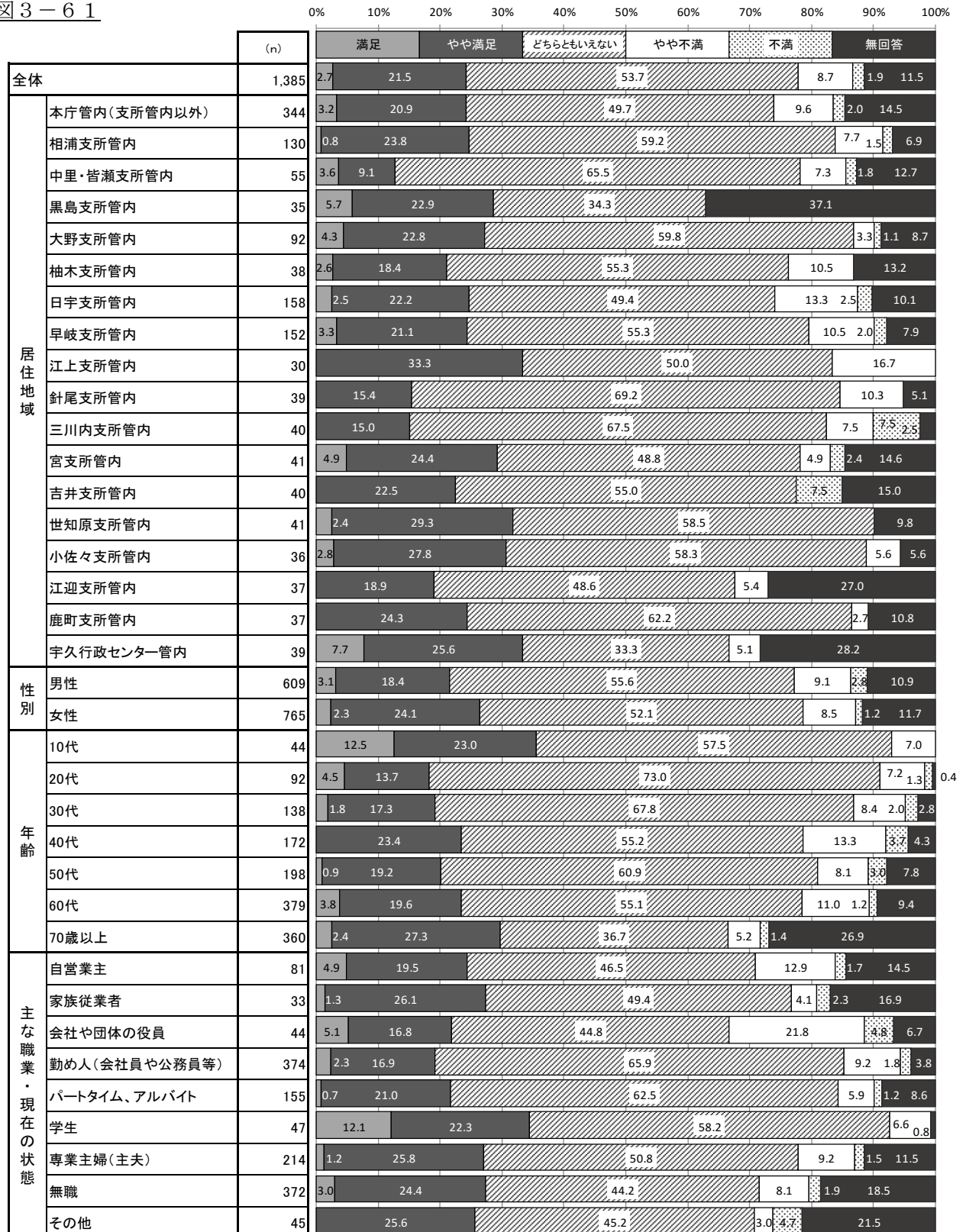


第2章 調査結果の分析

■ 「生涯学習」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「江上支所管内」・「宇久行政センター管内」(33.3%)、「世知原支所管内」(31.7%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(35.5%)・「70歳以上」(29.7%)、主な職業別では「学生」(34.4%)、「家族従業者」・「無職」(27.4%)の順で満足度が高い。

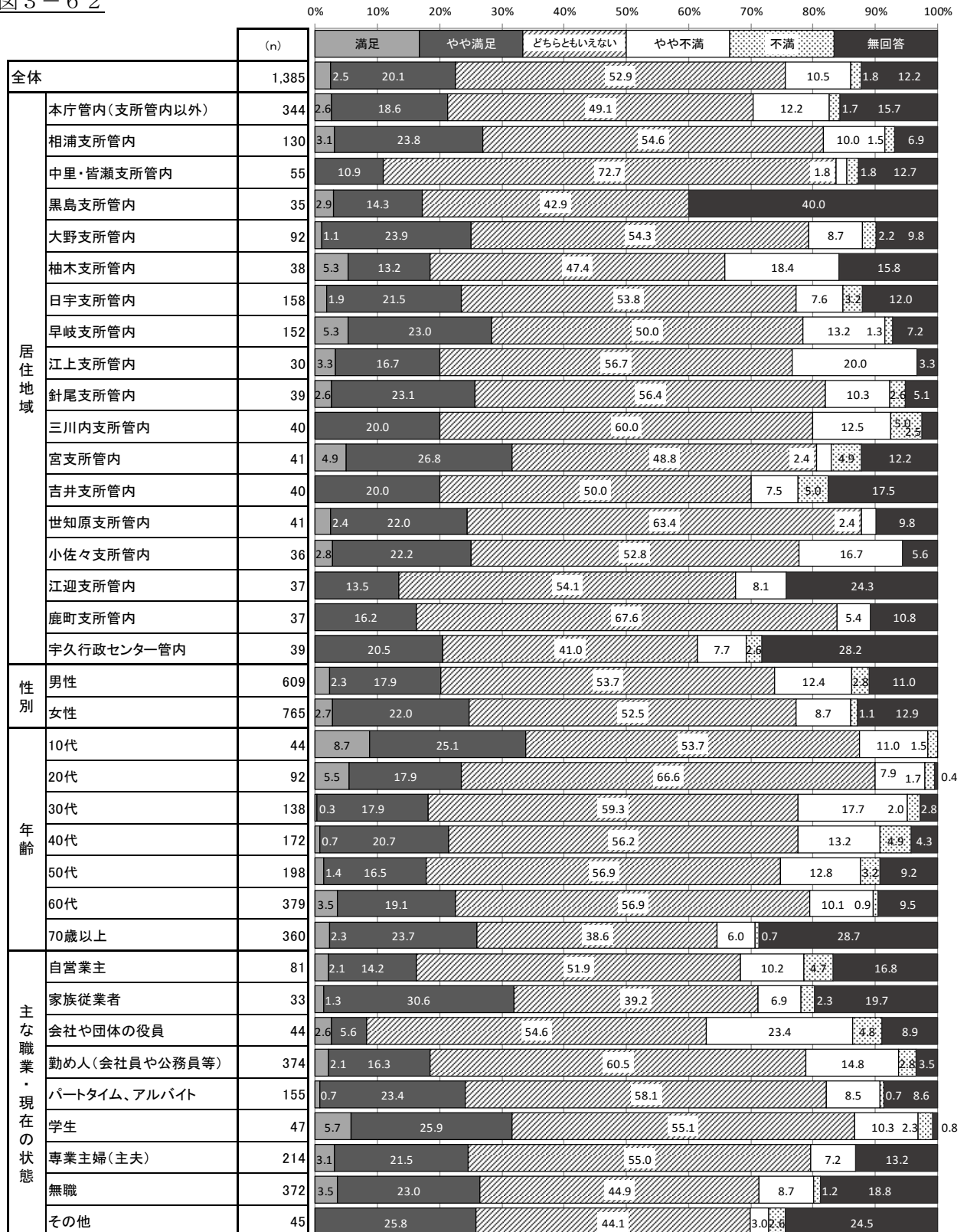
図3-6-1



■ 「スポーツ」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「宮支所管内」(31.7%)・「早岐支所管内」(28.3%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(33.8%)・「70歳以上」(26.0%)、主な職業別では「家族従業者」(31.9%)・「学生」(31.6%)の順で満足度が高い。

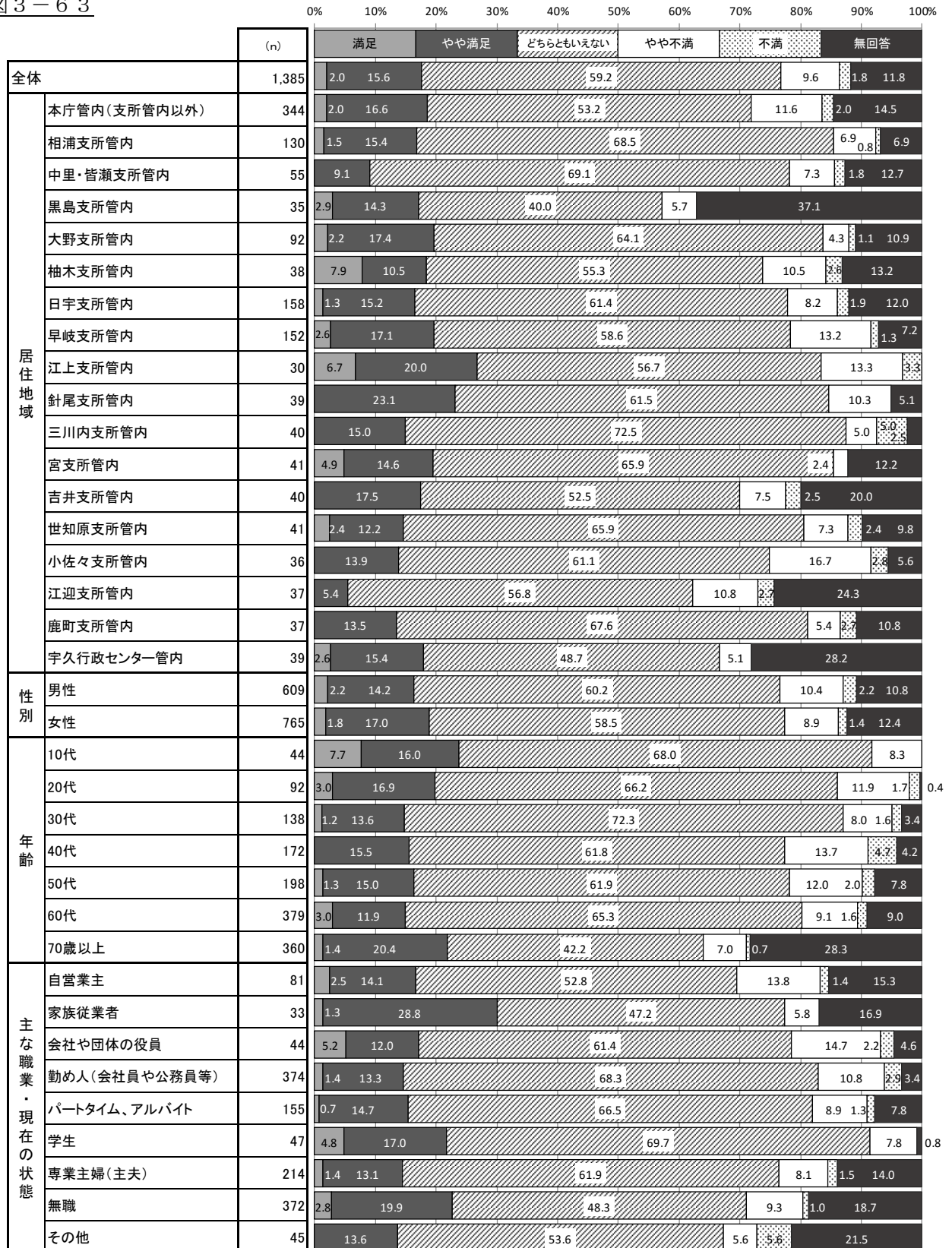
図3-62



■ 「人権啓発・男女共同参画」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「江上支所管内」(26.7%)・「針尾支所管内」(23.1%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(23.7%)・「70歳以上」(21.8%)、主な職業別では「家族従業者」(30.1%)・「無職」(22.7%)の順で満足度が高い。

図3-63



■重要度・満足度の経年比較

・満足度と重要度の経年比較では、「子育て支援」の重要度はH25年度に大きく増加しH28年度もさらに増加している一方、満足度はH24年度をピークにその後減少している。「学校教育」の重要度はH25年度に増加しH28年度もやや増加している一方、満足度はH24年度をピークにその後減少している。「青少年育成」の重要度はほぼ横這いであるのに対し、満足度はH24年度ピークにその後減少している。「生涯学習」の重要度はほぼ横這いであるのに対し、満足度はH24年度の増加を除いて概ね減少傾向にある。「スポーツ」の重要度は全体的にやや増加傾向にある一方、満足度はH26年度及びH28年度と続けて減少している。「人権啓発・男女共同参画」の重要度はH24年度以降やや増加し、満足度はH23年度に増加して以降 16%後半から 19%半ばの間で推移している。

図3-64

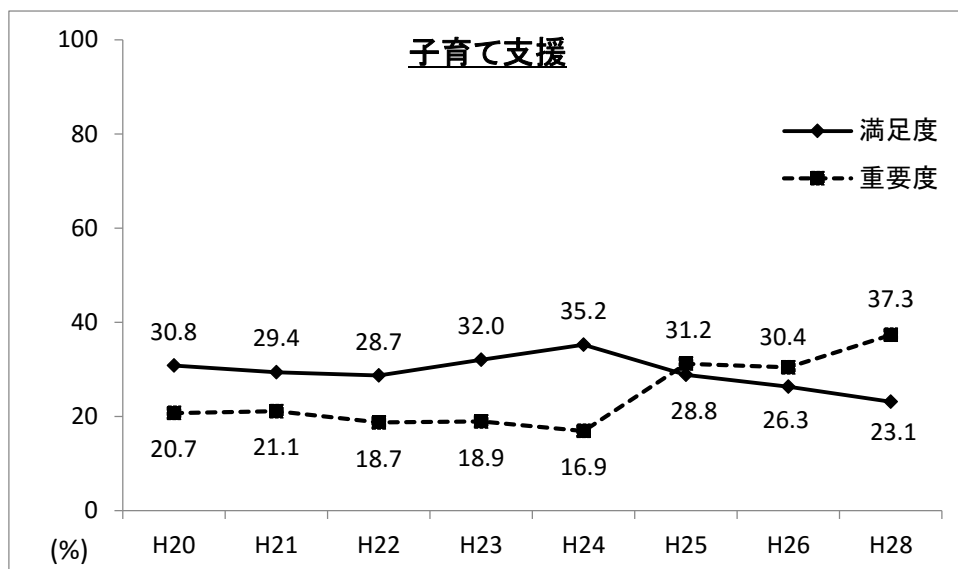


図3-65

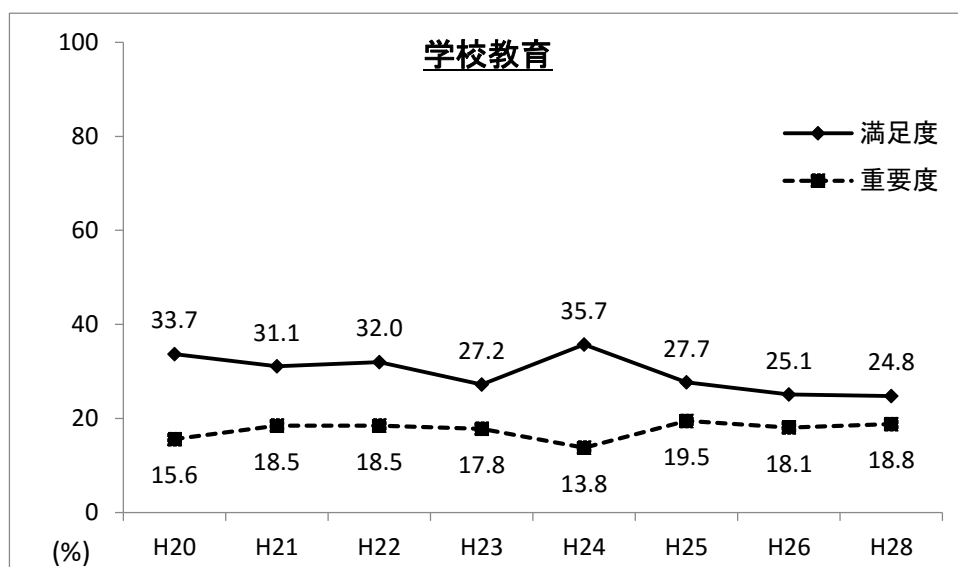


図3-66

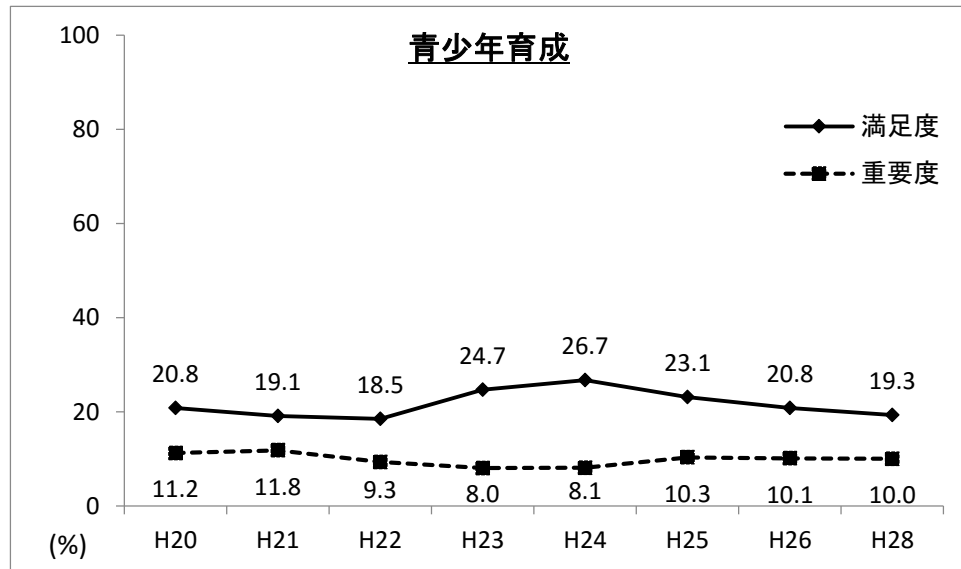


図3-67

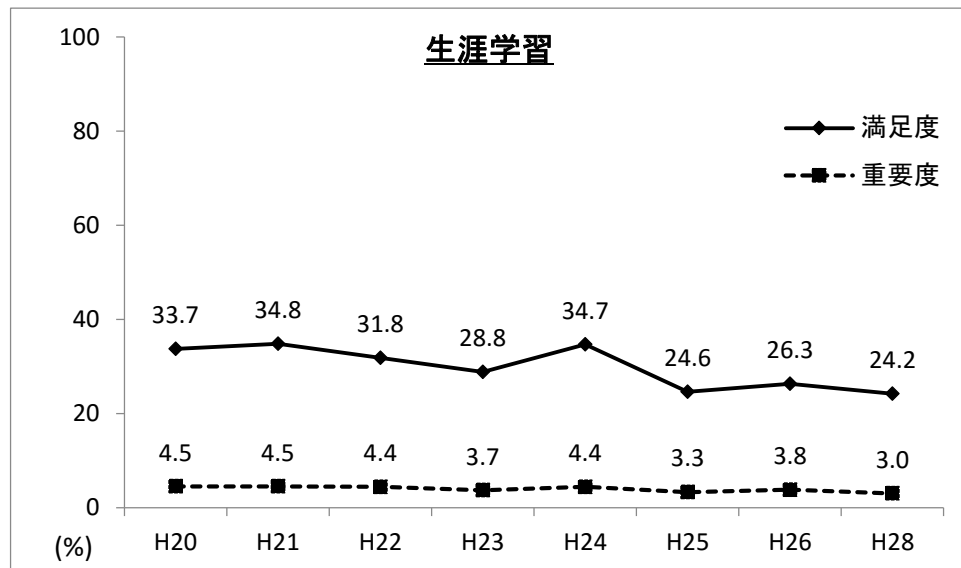


図3-68

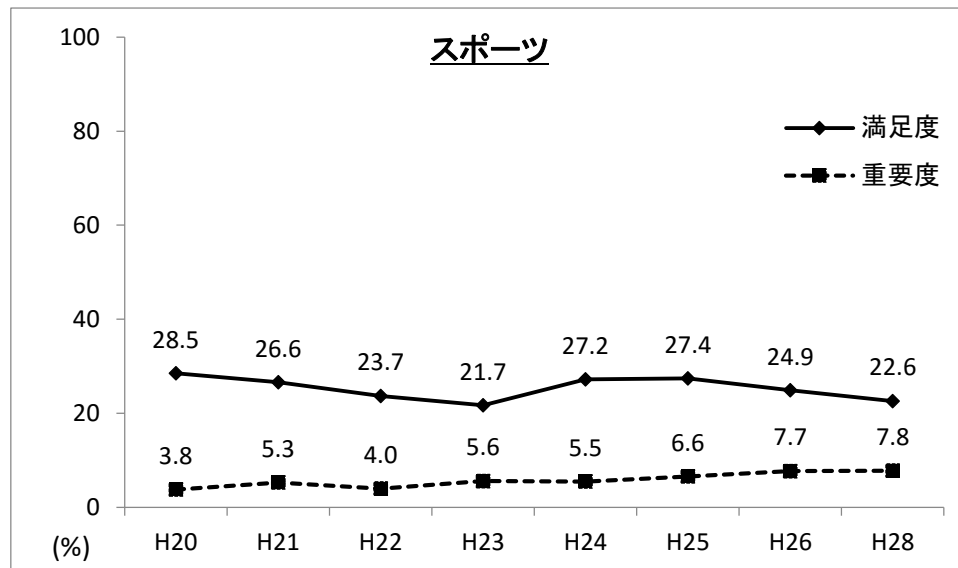
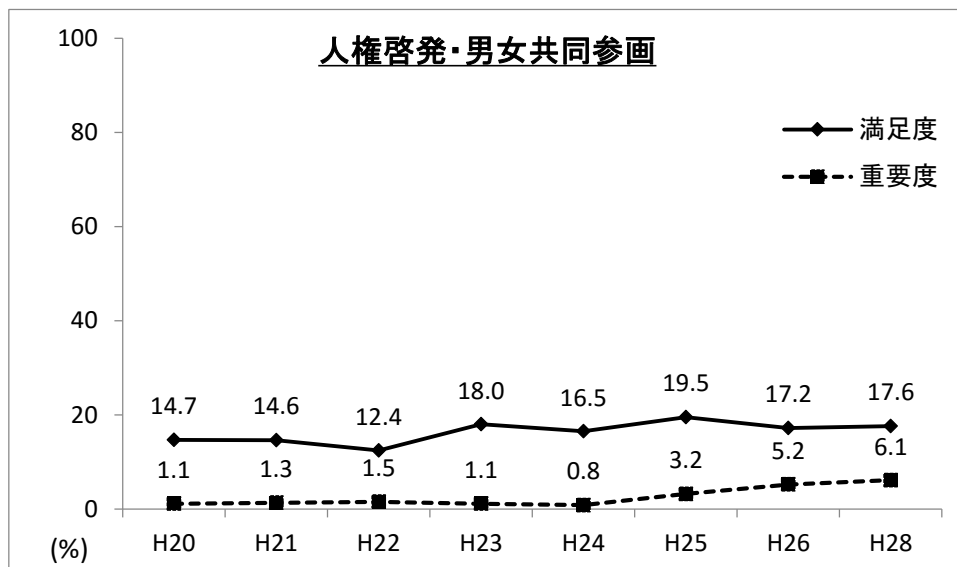


図3-69

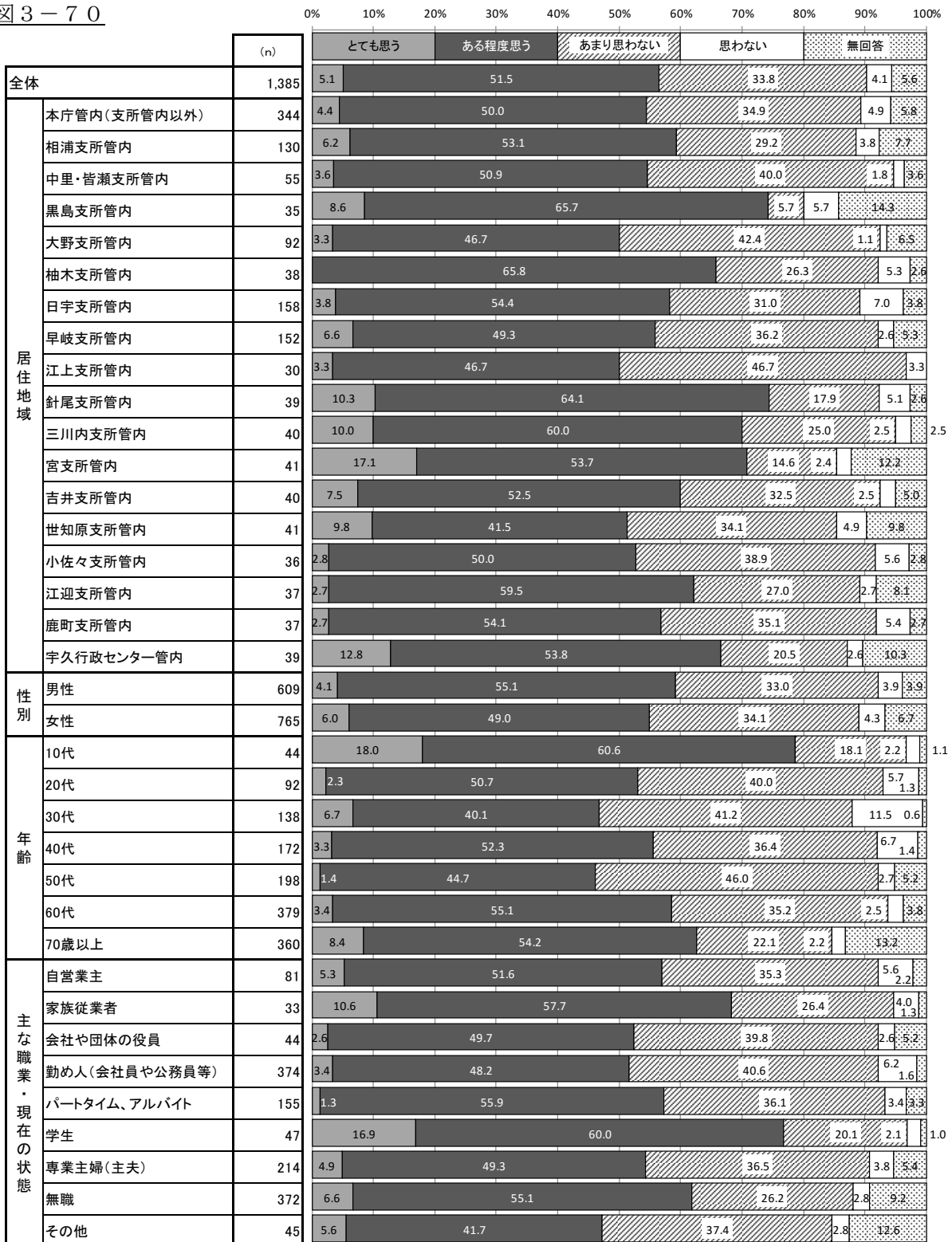


⑤ 個別設問

■ 青少年（主に小・中学生）の見守りや育成活動を通して、地域全体で青少年が育まれていると思いますか？

・ 属性別の回答をみると、居住地域別では「針尾支所管内」（74.4%）・「黒島支所管内」（74.3%）の順で「思う」（「とても思う」と「ある程度思う」の合計）と回答しており、年齢別では「10代」（78.6%）、主な職業別では「学生」（76.9%）が「思う」と回答している割合が最も高い。

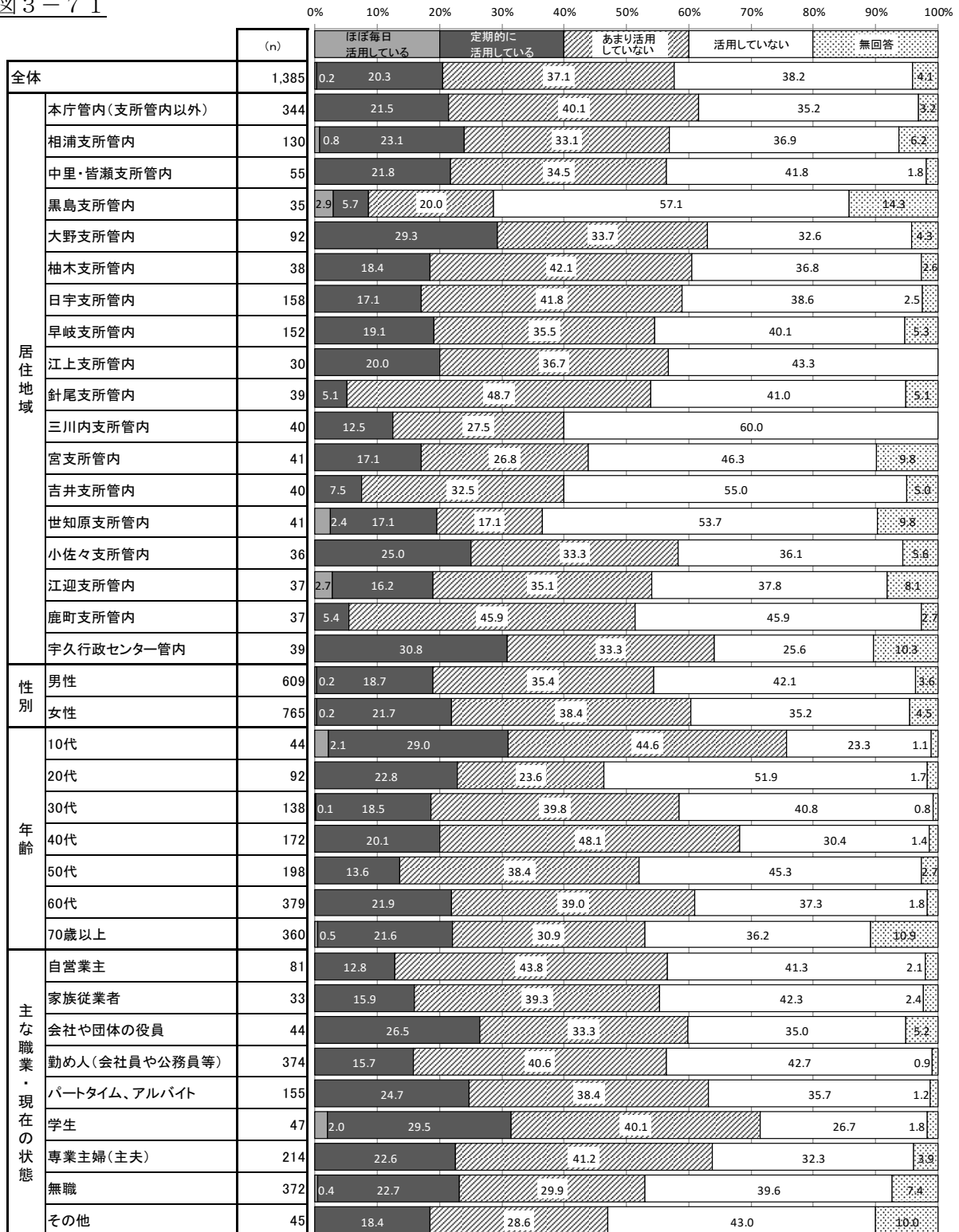
図3-70



■読書・調べ物・サークル活動・講座の受講、鑑賞・出展に際して市の社会教育施設（公立公民館・図書館・美術センター・市民会館、少年科学館等）を活用していますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「宇久行政センター管内」（30.8%）・「大野支所管内」（29.3%）の順で「活用している」（「ほぼ毎日活用している」と「定期的に活用している」の合計）と回答しており、年齢別では「10代」（31.1%）、主な職業別では「学生」（31.5%）が「活用している」と回答している割合が最も高い。

図3-71

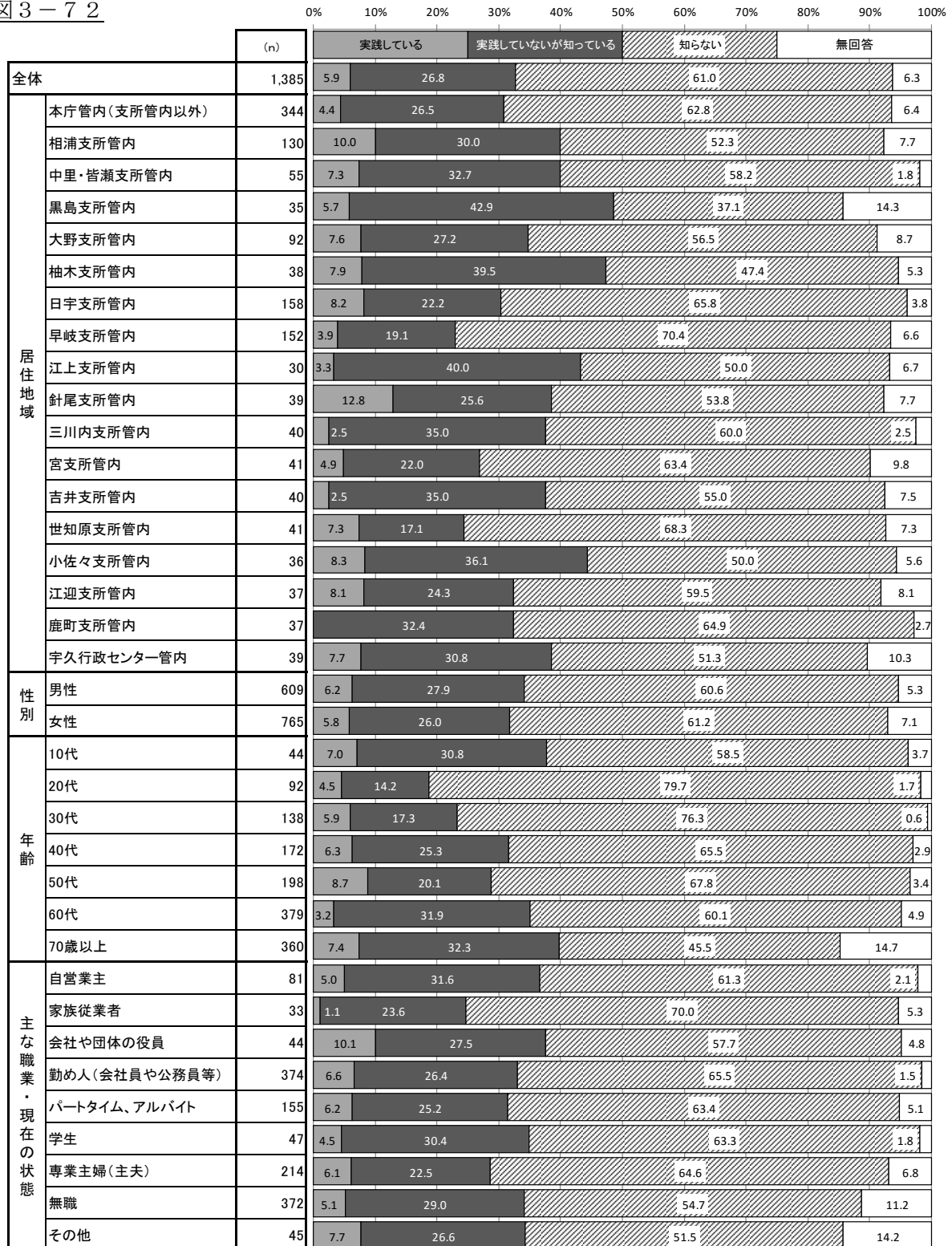


第2章 調査結果の分析

■徳育推進の柱と位置づけている「一徳運動」について、家庭、町内会、職場等で実践していますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」(48.6%)・「柚木支所管内」(47.4%)の順で「実践している、または知っている」と回答しており、年齢別では「70歳以上」(39.7%)、主な職業別では「会社や団体の役員」(37.6%)が「実践している、または知っている」と回答している割合が最も高い。

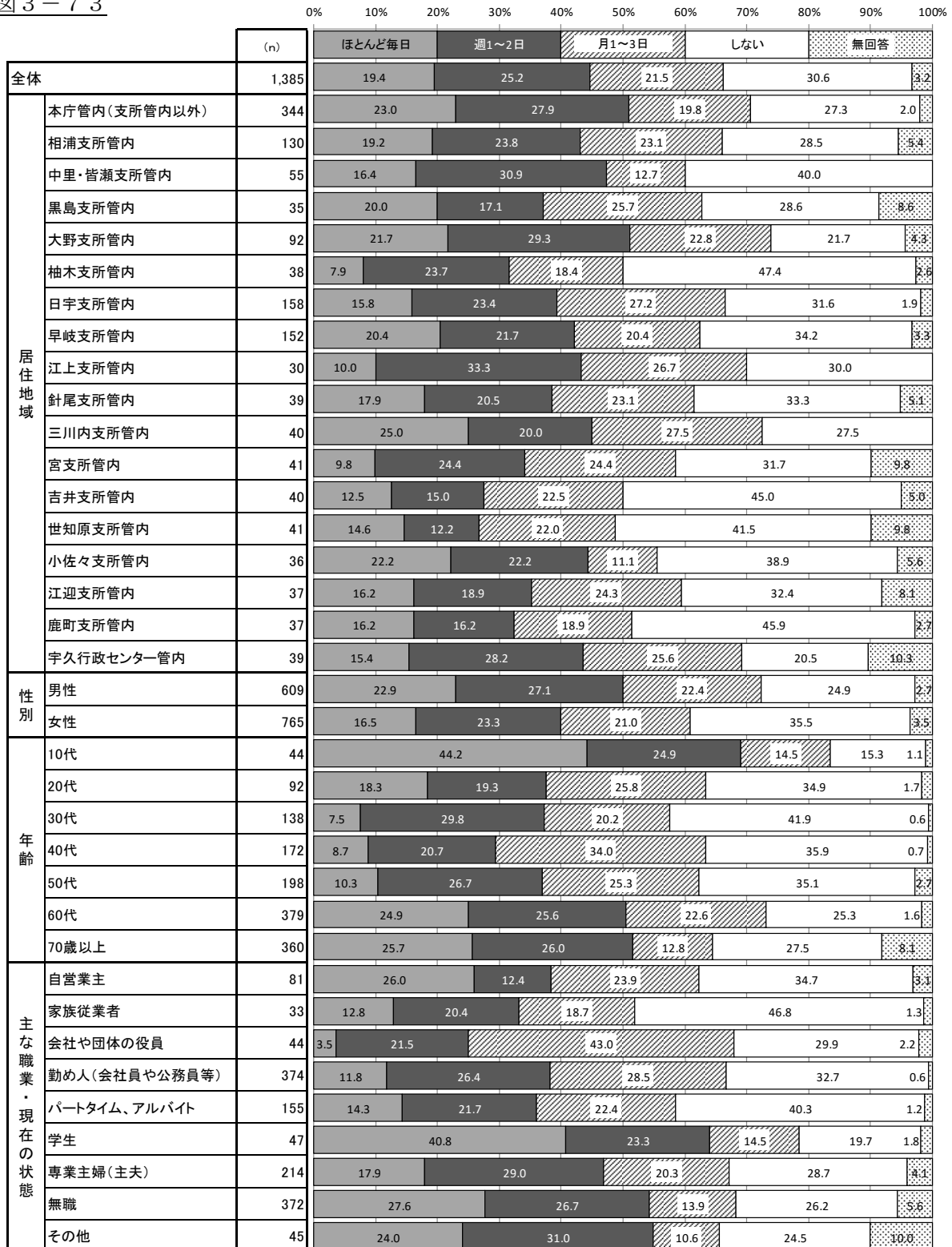
図3-72



■週にどのくらいスポーツをしていますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「大野支所管内」(51.0%)・「本庁管内(支所管内以外)」(50.9%)の順で「週1～2日以上」(「ほとんど毎日(週に3日以上)」と「ときどき(週に1～2日くらい)」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(69.1%)、主な職業別では「学生」(64.1%)が「週1～2日以上」と回答している割合が最も高い。

図3-73

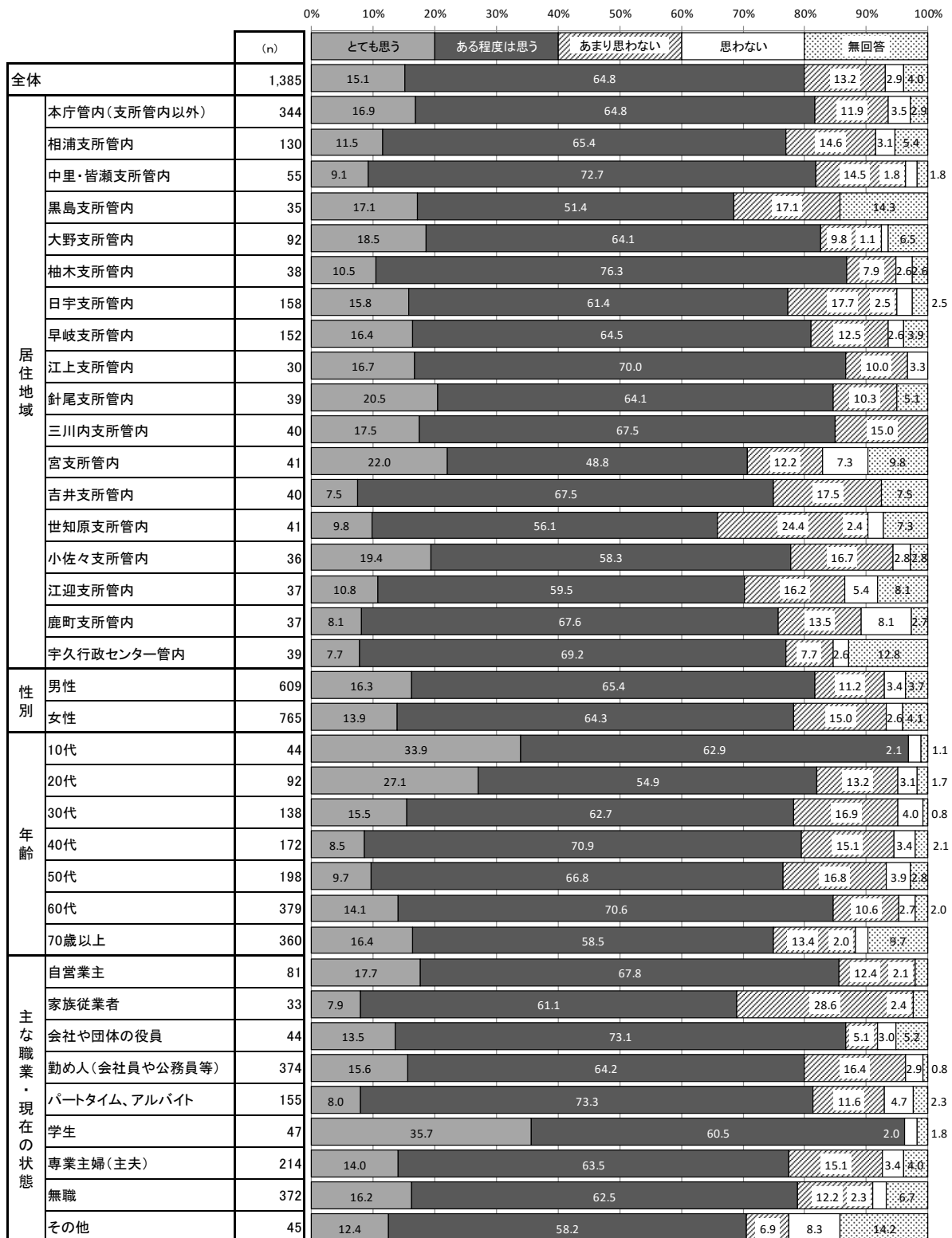


第2章 調査結果の分析

■家庭、仕事、学校などの日常生活の中で、あなたの人権は守られていると思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「柚木支所管内」(86.8%)・「江上支所管内」(86.7%)の順で「思う」(「とても思う」と「ある程度は思う」の合計)と回答しており、年齢別では「10代」(96.8%)、主な職業別では「学生」(96.2%)が「思う」と回答している割合が最も高い。

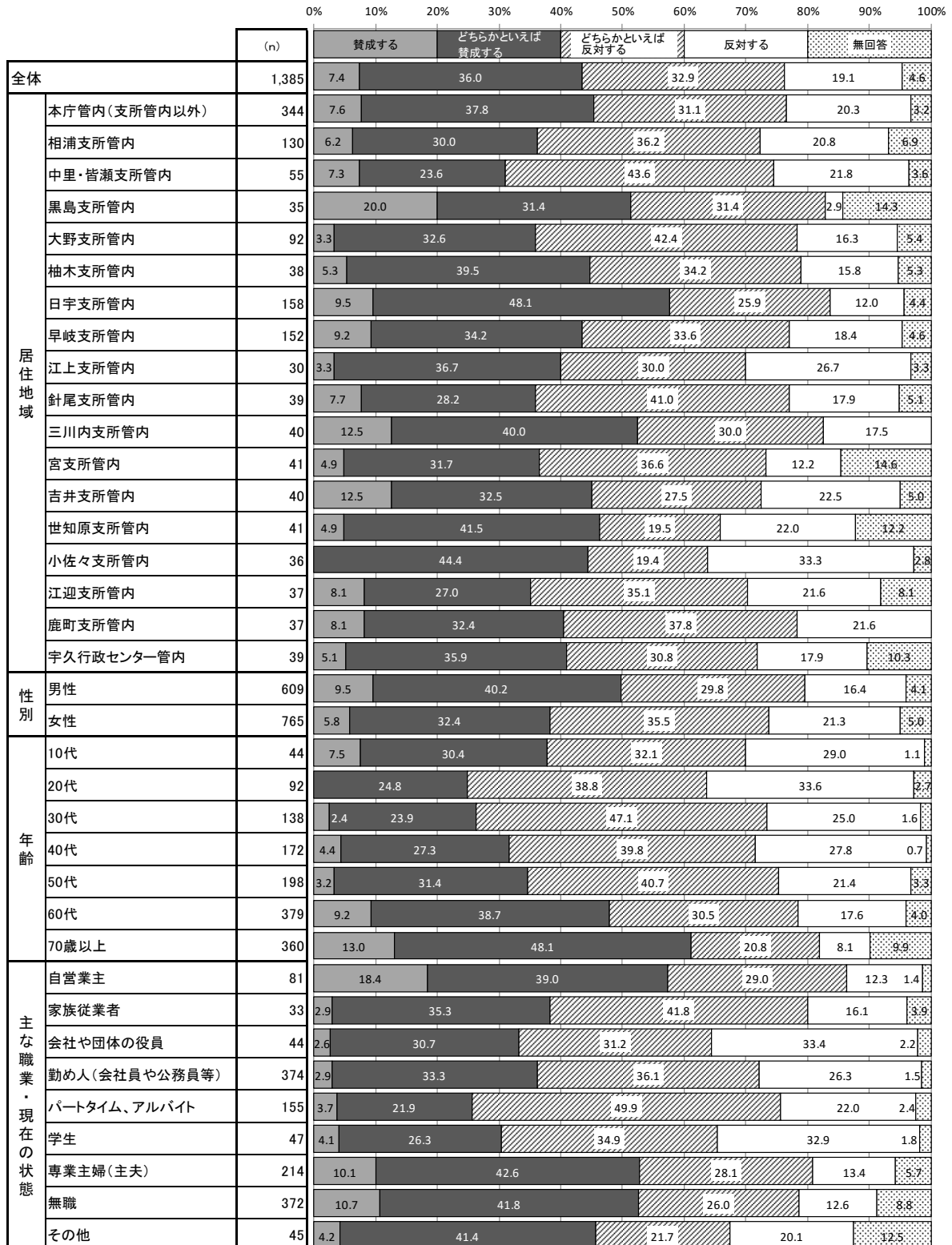
図3-74



■ 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「日宇支所管内」(57.6%)・「三川内支所管内」(52.5%)の順で「賛成する」(「賛成する」と「どちらかといえば賛成する」の合計)と回答しており、年齢別では「70歳以上」(61.1%)、主な職業別では「自営業主」(57.4%)が「賛成する」と回答している割合が最も高い。

図3-75

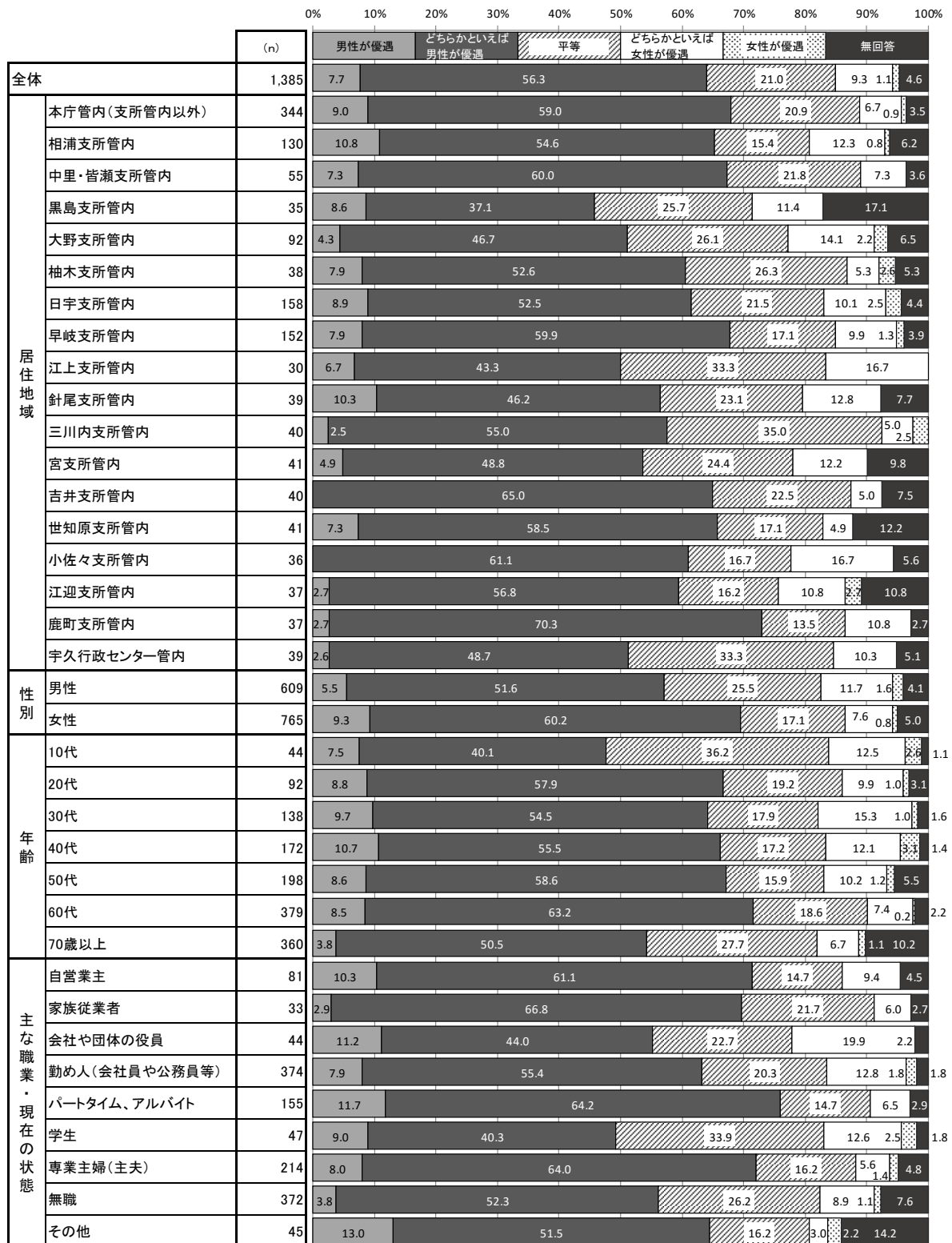


第2章 調査結果の分析

■社会全体において、男女平等になっていると思いますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「三川内支所管内」（35.0%）、「江上支所管内」・「宇久行政センター管内」（33.3%）の順で「平等」と回答しており、年齢別では「10代」（36.2%）、主な職業別では「学生」（33.9%）が「平等」と回答している割合が最も高い。

図3-76

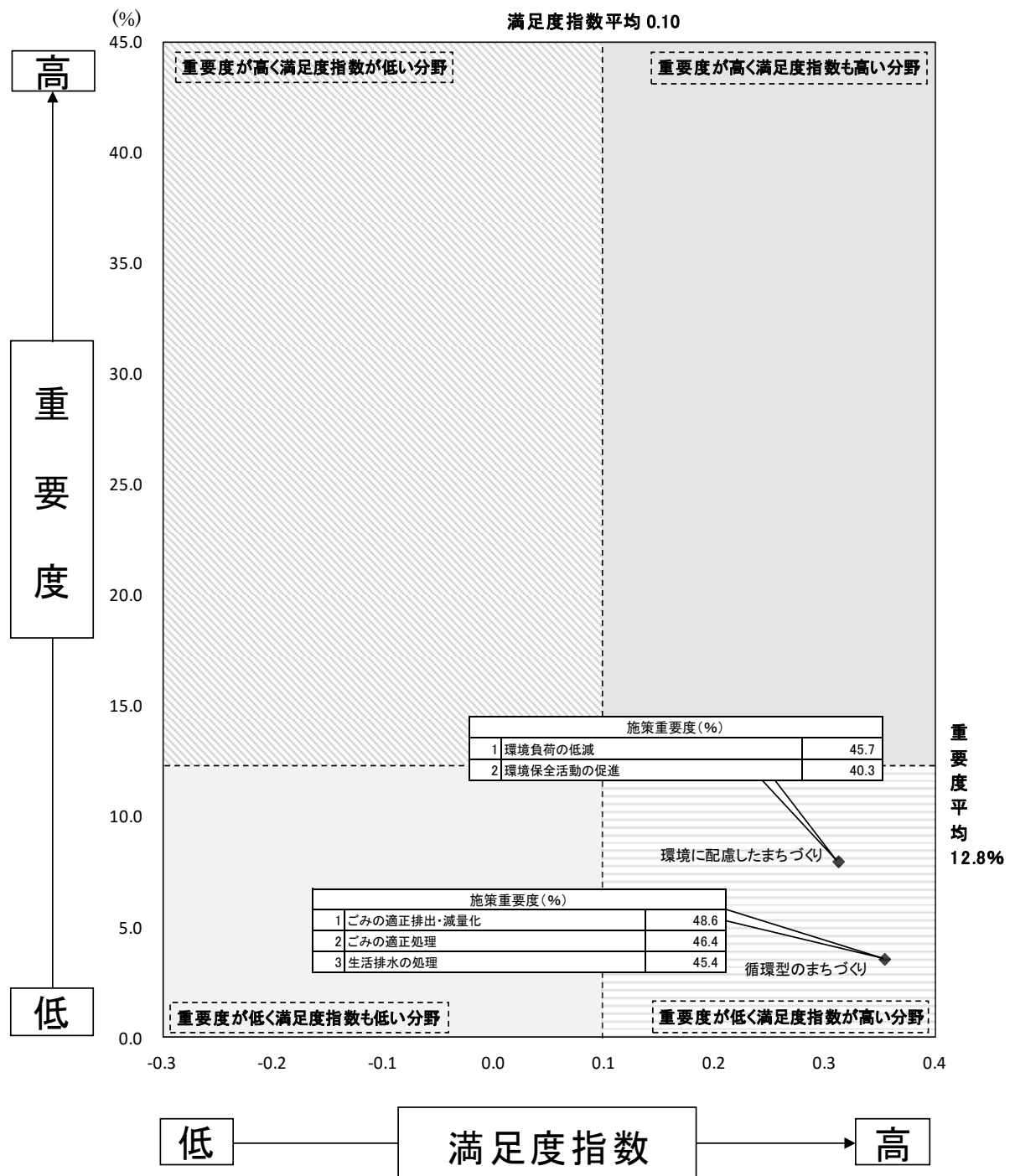


(5)『人と自然が共生するまち』について

- ・政策別の重要度については、「環境に配慮したまちづくり」(7.9%)が最も高く、次いで「循環型のまちづくり」(3.5%)の順となっている。(図3-78)
- ・施策別の重要度については、「環境負荷の低減」(45.7%)、「ごみの適正排出・減量化」(48.6%)、がそれぞれの政策において最も高くなっている。(図3-79)
- ・満足度については、「循環型のまちづくり」(43.4%)が最も高く、次いで「環境に配慮したまちづくり」(36.3%)が高くなっている。満足度指数も「循環型のまちづくり」(0.35)が最も高く、次いで「環境に配慮したまちづくり」(0.31)が高くなっている。(図3-80)
- ・重要度と満足度指数の関係をみると、「重要度が高く満足度指数が低い分野」には該当項目は見られない。(図3-77)

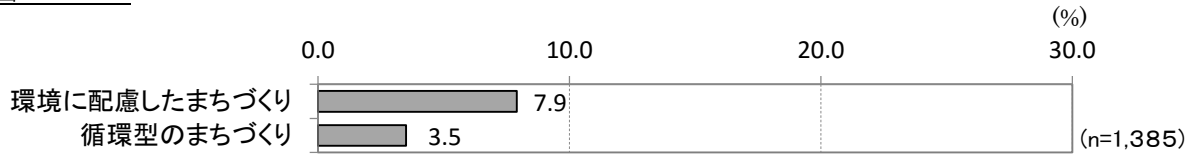
① 重要度と満足度指数の関係

図3-77



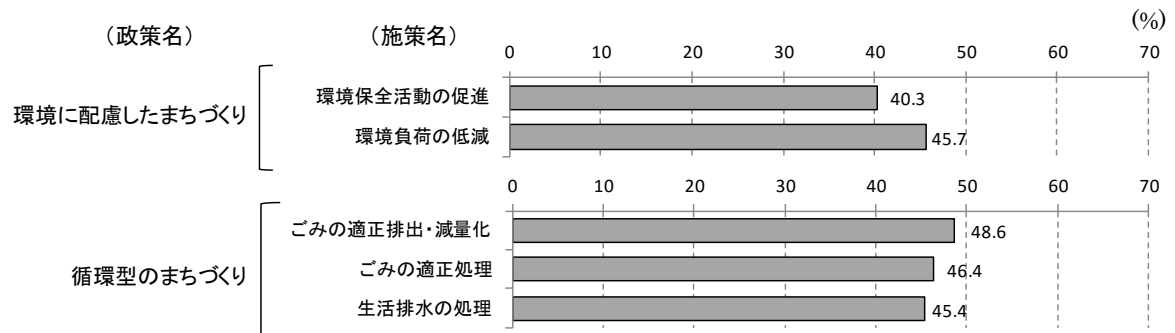
② 重要度(政策)

図3-78



③ 重要度(施策)

図3-79

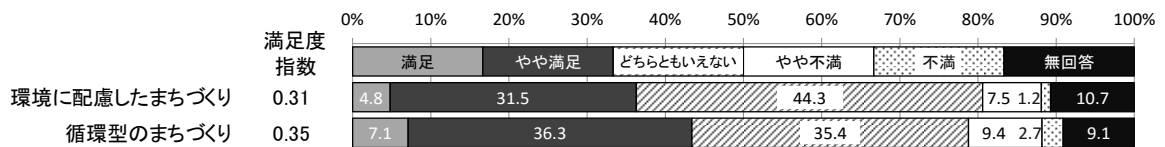


※政策内における施策の重要度を表したものの。

(n=1,385)

④ 満足度(政策)

図3-80

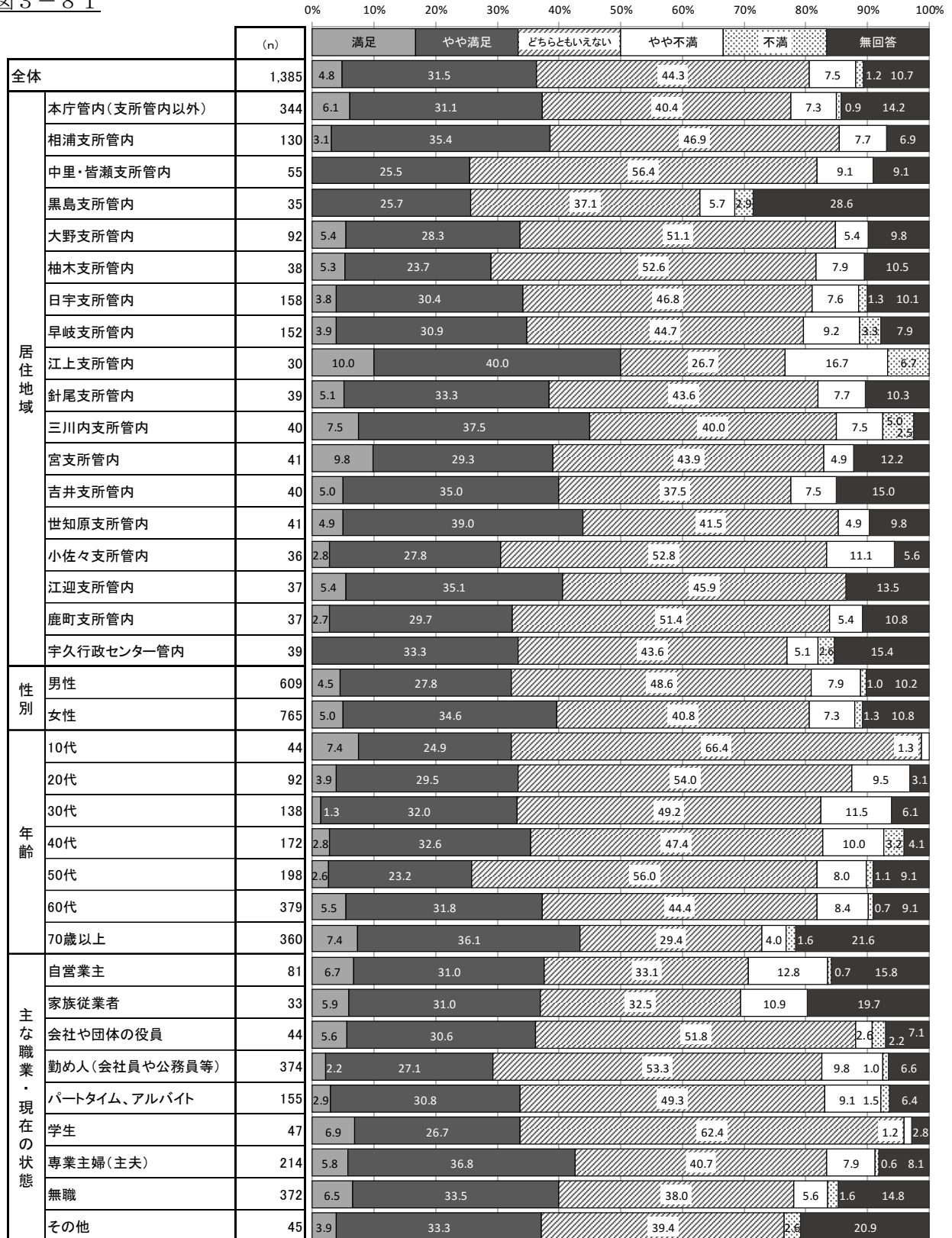


(n=1,385)

■「環境に配慮したまちづくり」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「江上支所管内」(50.0%)・「三川内支所管内」(45.0%)の順で満足度が高く、年齢別では「70歳以上」(43.5%)・「60代」(37.3%)、主な職業別では「専業主婦(主夫)」(42.6%)・「無職」(40.0%)の順で満足度が高い。

図3-81

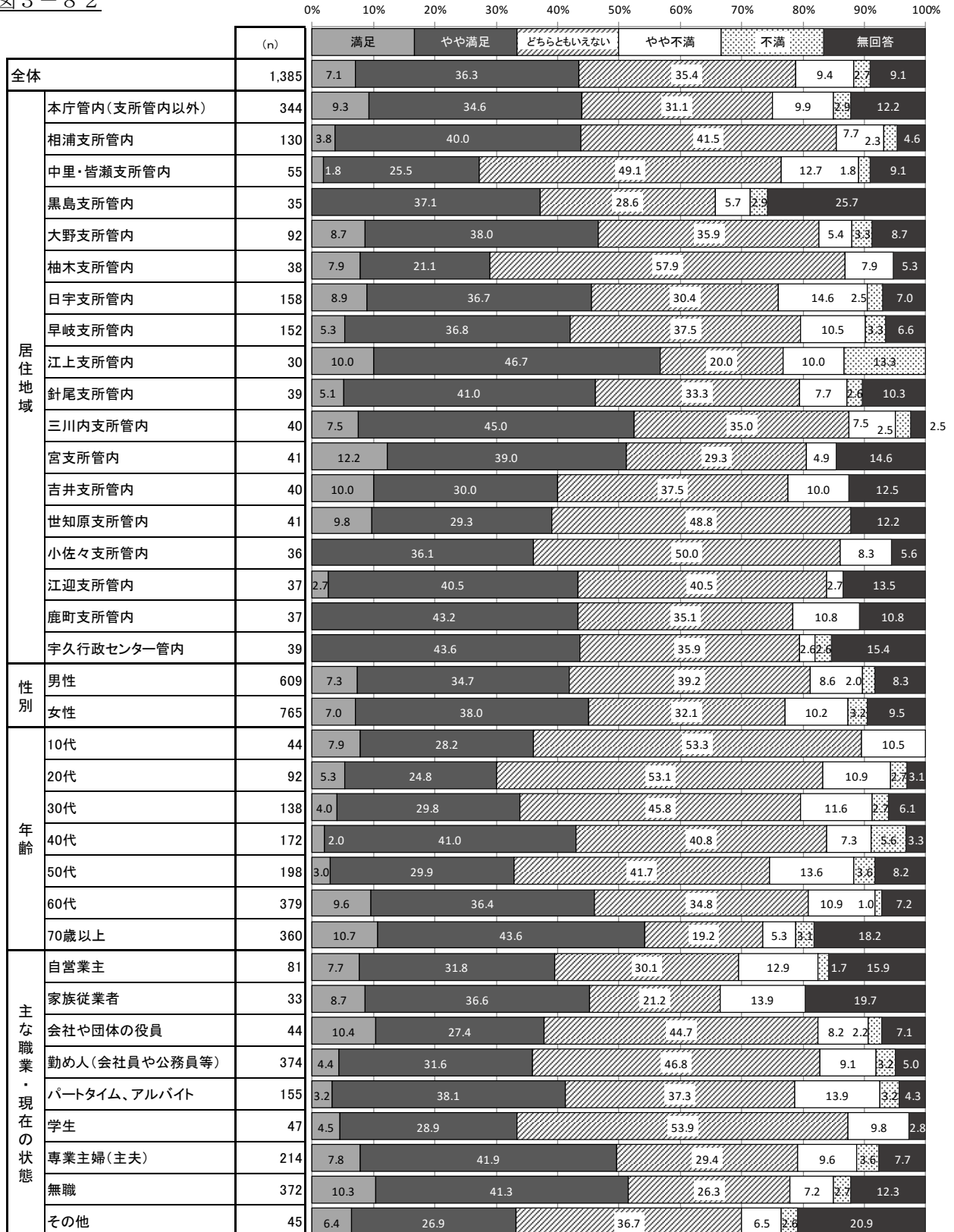


第2章 調査結果の分析

■ 「循環型のまちづくり」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「江上支所管内」(56.7%)・「三川内支所管内」(52.5%)の順で満足度が高く、年齢別では「70歳以上」(54.3%)・「60代」(46.0%)、主な職業別では「無職」(51.6%)・「専業主婦(主夫)」(49.7%)の順で満足度が高い。

図3-82



■重要度・満足度の経年比較

・満足度と重要度の経年比較では、「環境に配慮したまちづくり」の重要度はH26年度に増加したもののH28年度に減少し、満足度もH25年度及びH26年度と続けて増加したがH28年度は減少している。「循環型のまちづくり」の重要度は全体的に減少傾向にあり、満足度はH25年度及びH26年度と続けて増加したがH28年度は減少している。

図3-83

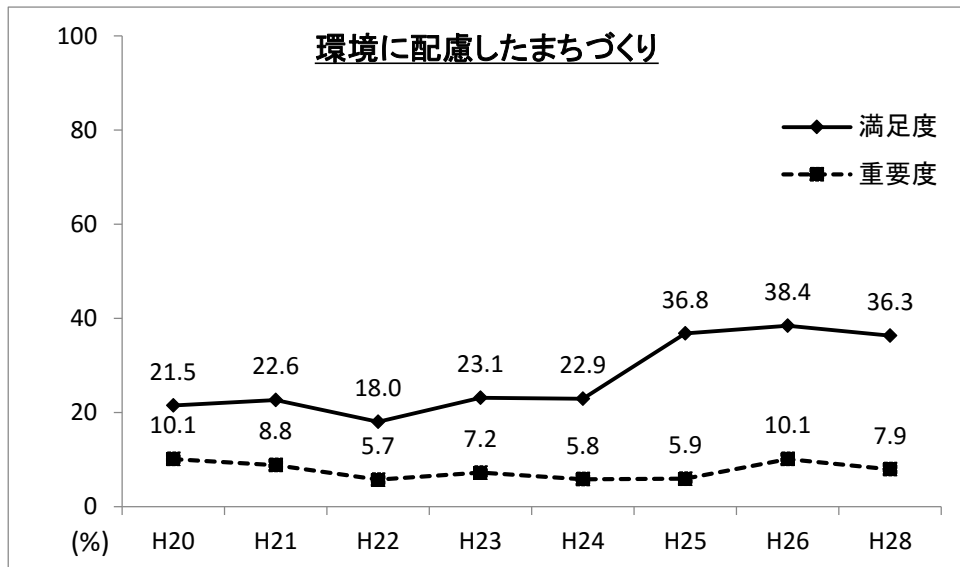
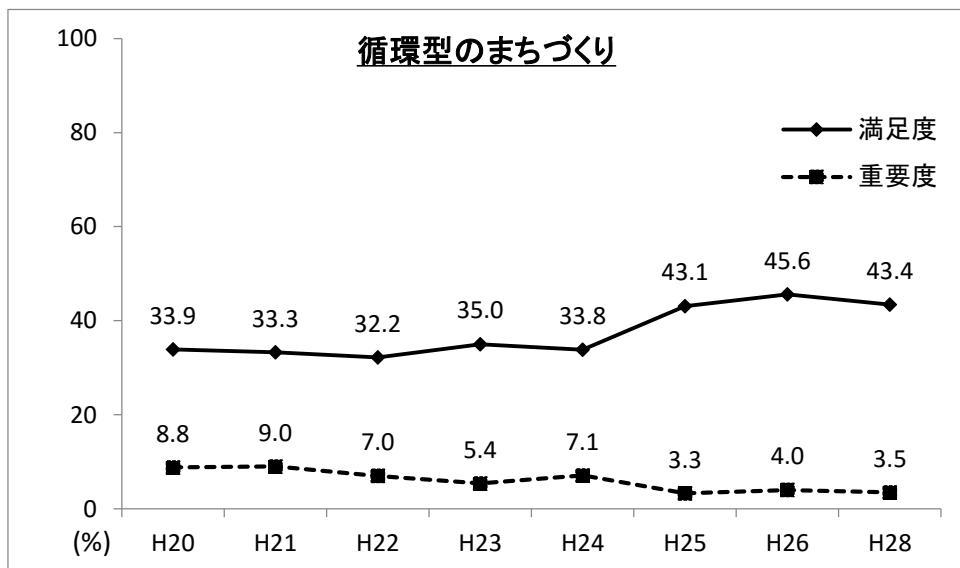


図3-84

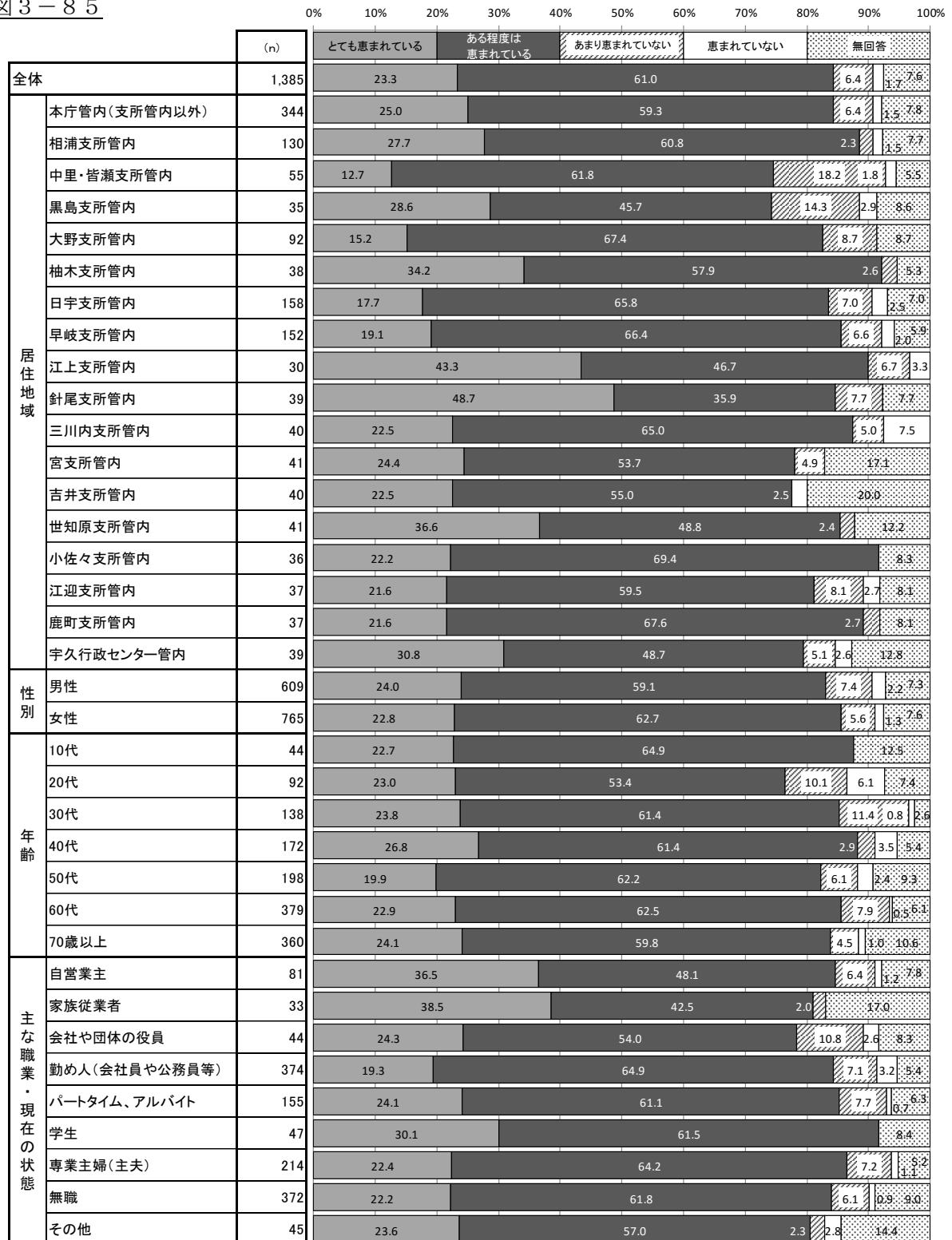


⑤個別設問

■緑や水辺等の身近な自然環境について、恵まれていると思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「柚木支所管内」(92.1%)・「小佐々支所管内」(91.6%)の順で「恵まれている」(「とても恵まれている」と「ある程度は恵まれている」の合計)と回答しており、年齢別で「40代」(88.2%)、職業別で「学生」(91.6%)が「恵まれている」と回答した割合が最も高い。

図 3-85

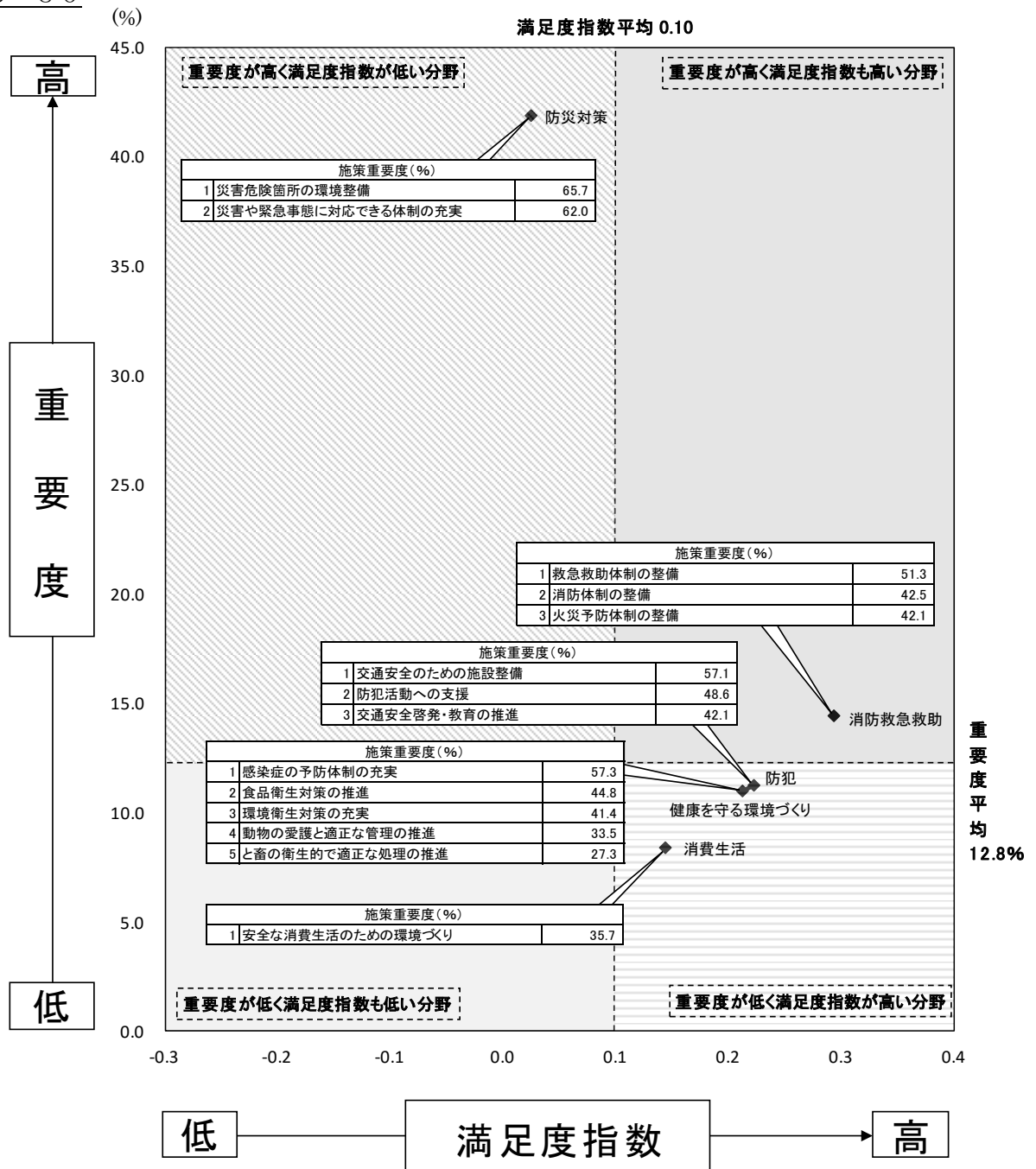


(6)『安全な生活を守るまち』について

- ・政策別の重要度については、「防災対策」(41.9%)が最も高く、次いで「消防救急救助」(14.4%)、「防犯」(11.2%)、「健康を守る環境づくり」(11.0%)、「消費生活」(8.4%)の順となっている。(図3-87)
- ・施策別の重要度については、「災害危険箇所の環境整備」(65.7%)、「救急救助体制の整備」(51.3%)、「交通安全のための施設整備」(57.1%)、「安全な消費生活のための環境づくり」(35.7%)、「感染症の予防体制の充実」(57.3%)がそれぞれの政策において最も高くなっている。(図3-88)
- ・満足度については、「消防救急救助」(35.5%)が最も高く、次いで「防犯」(29.3%)が高くなっている。満足度指数も「消防救急救助」(0.29)が最も高く、次いで「防犯」(0.22)が高くなっている。(図3-89)
- ・重要度と満足度指数の関係をみると、「重要度が高く満足度指数が低い分野」に「防災対策」が該当している状況である。(図3-86)

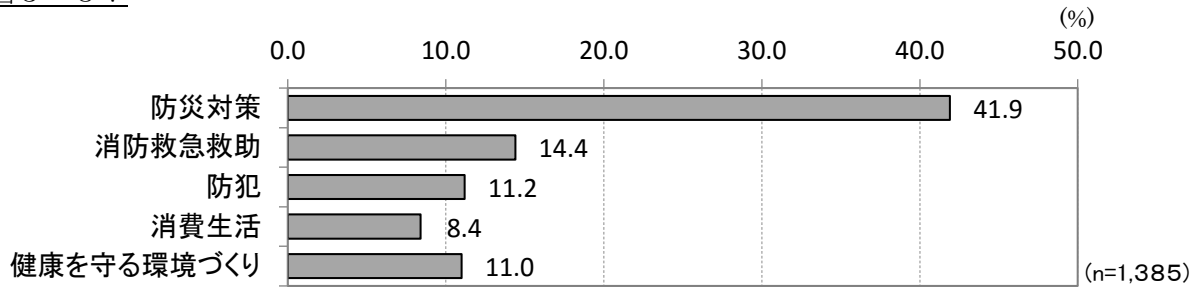
① 重要度と満足度指数の関係

図3-86



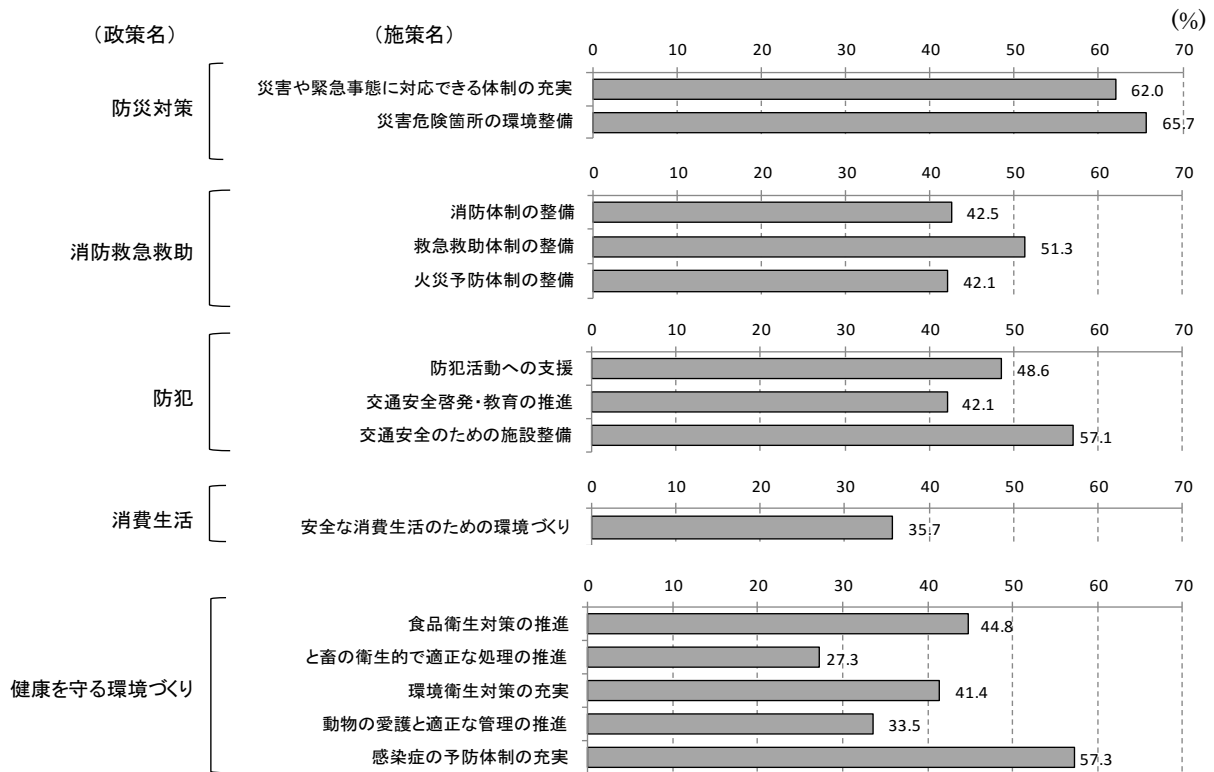
② 重要度(政策)

図3-87



③ 重要度(施策)

図3-88

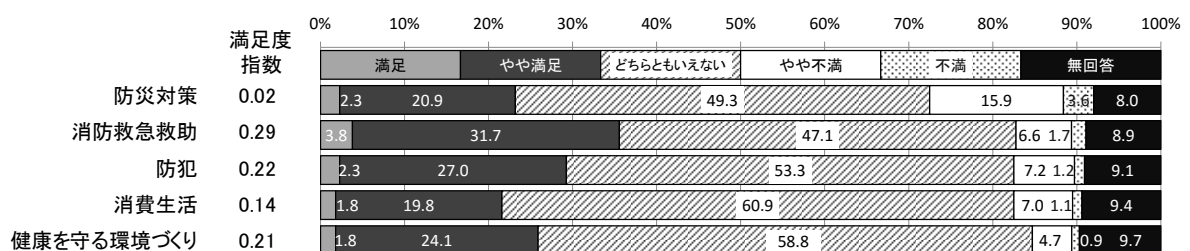


※政策内における施策の重要度を表したものの。

(n=1,385)

④ 満足度(政策)

図3-89

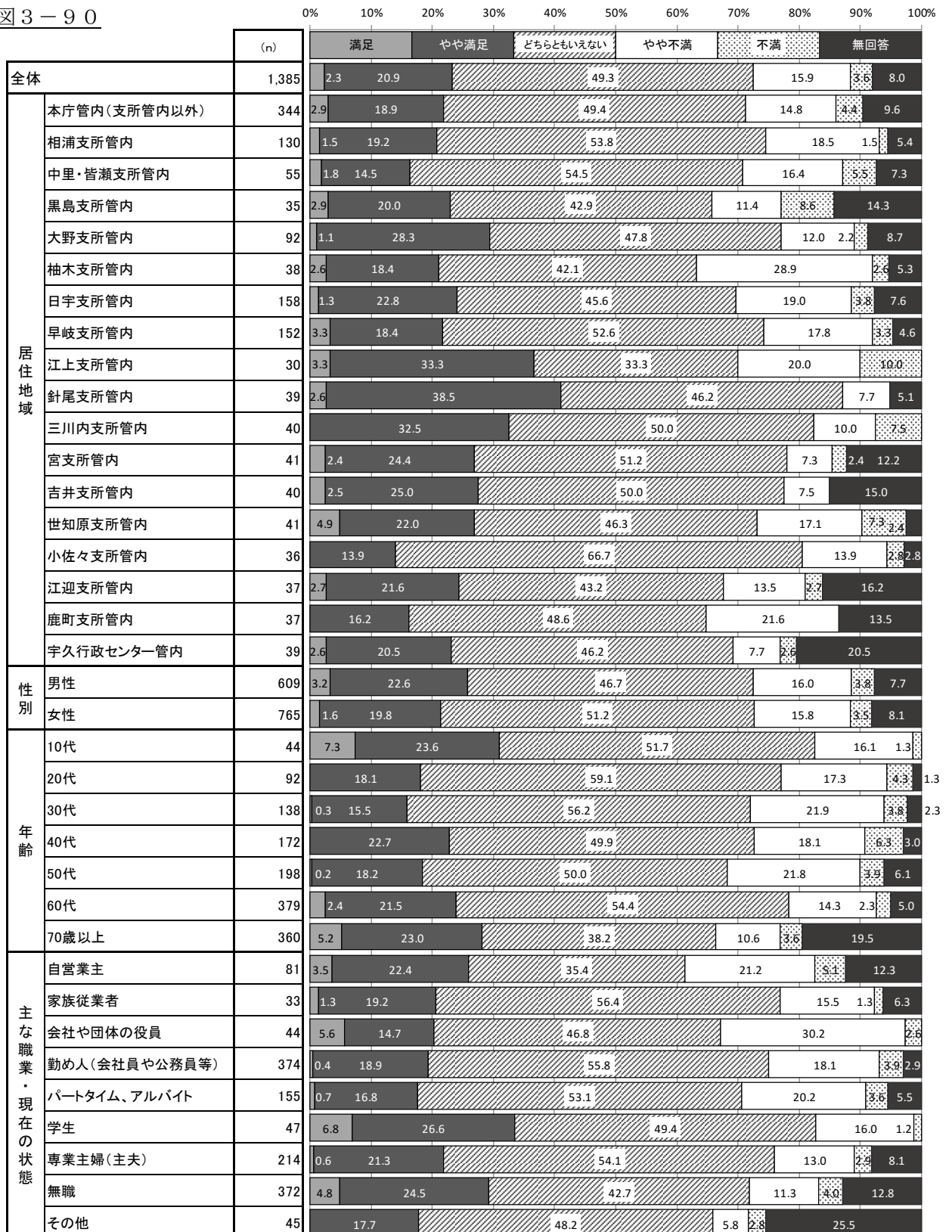


(n=1,385)

■ 「防災対策」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(41.1%)・「江上支所管内」(36.6%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(30.9%)・「70歳以上」(28.2%)、主な職業別では「学生」(33.4%)・「無職」(29.3%)の順で満足度が高い。一方、不満度は「吉井支所管内」・「小佐々支所管内」・「宇久行政センター管内」・「その他」を除く全ての属性で前回調査時より高くなっており、それぞれ「柚木支所管内」(31.5%)、「30代」・「50代」(25.7%)、「会社や団体の役員」(32.8%)で不満度が最も高い。

図 3-90

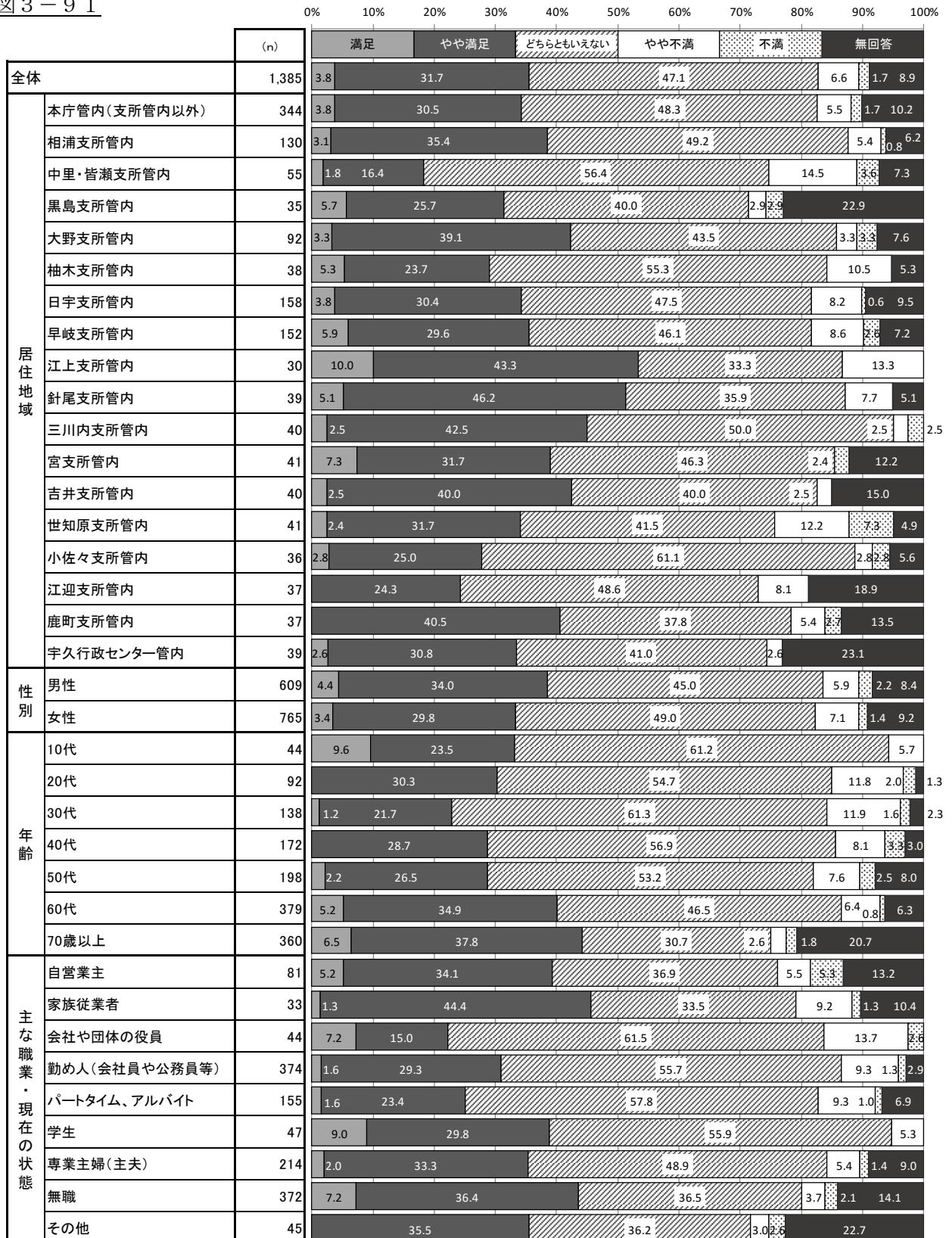


第2章 調査結果の分析

■ 「消防救急救助」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「江上支所管内」(53.3%)・「針尾支所管内」(51.3%)の順で満足度が高く、年齢別では「70歳以上」(44.3%)・「60代」(40.1%)、主な職業別では「家族従業者」(45.7%)・「無職」(43.6%)の順で満足度が高い。

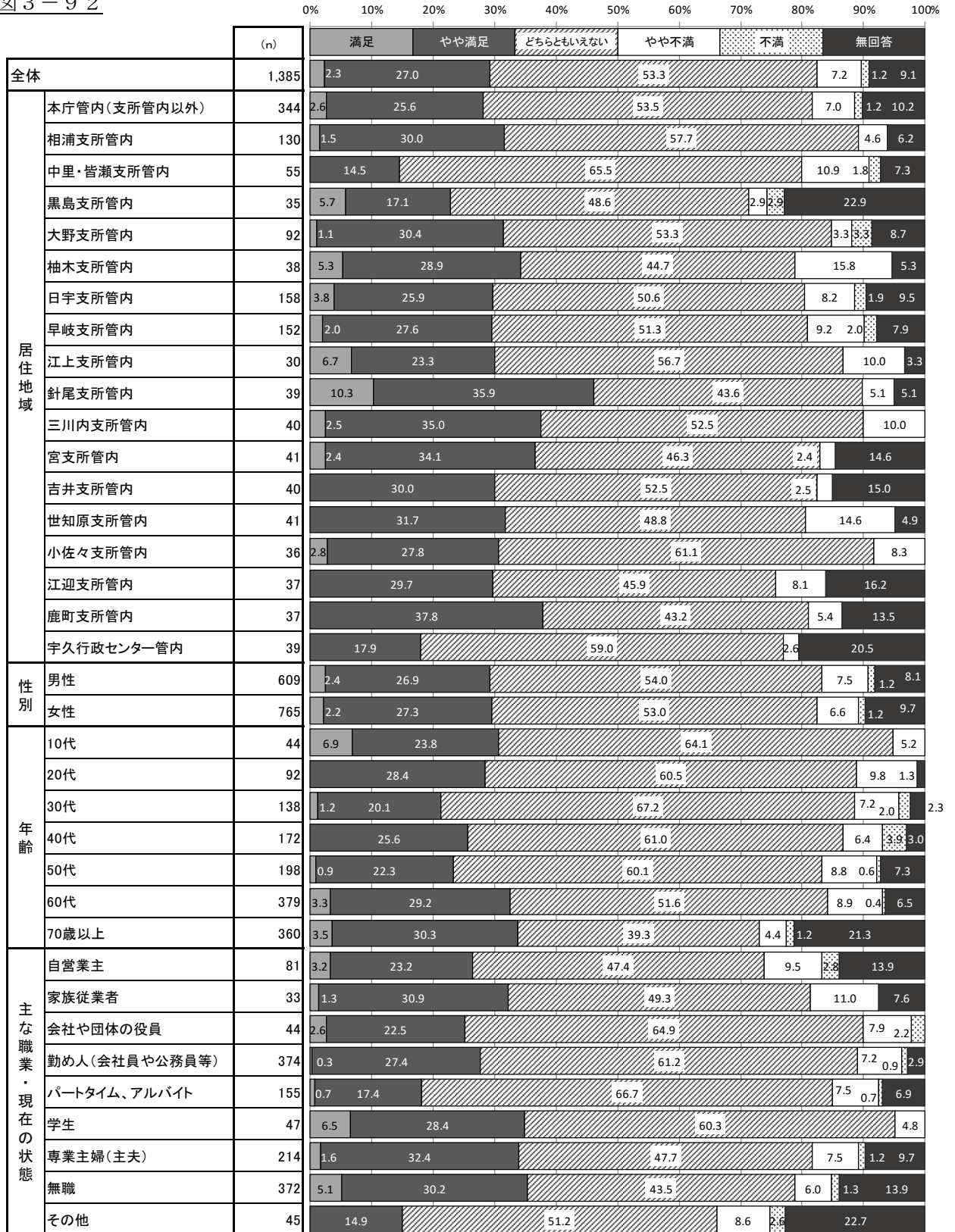
図3-9-1



■ 「防犯」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(46.2%)・「鹿町支所管内」(37.8%)の順で満足度が高く、年齢別では「70歳以上」(33.8%)・「60代」(32.5%)、主な職業別では「無職」(35.3%)・「学生」(34.9%)の順で満足度が高い。

図3-9-2

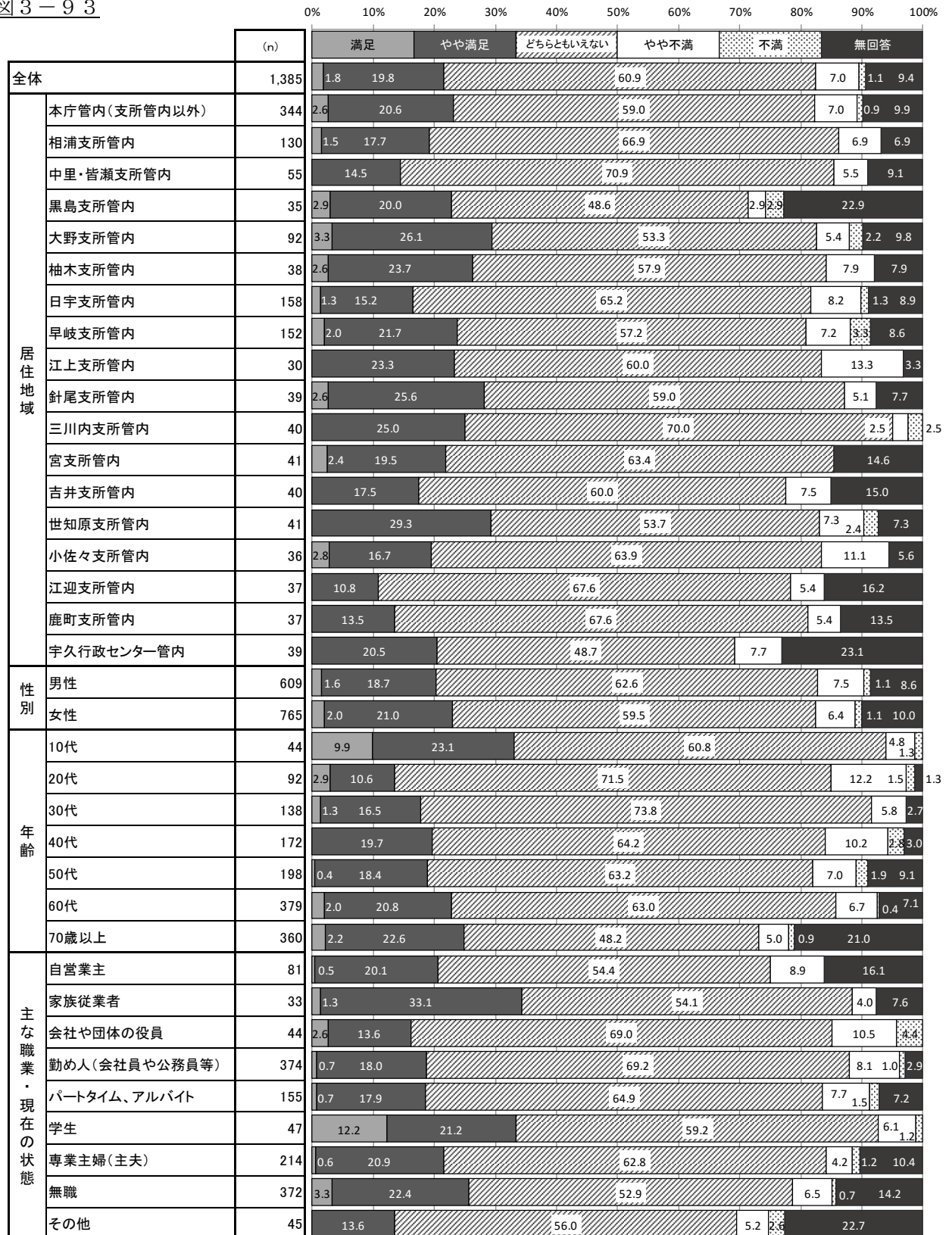


第2章 調査結果の分析

■ 「消費生活」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「大野支所管内」(29.4%)・「世知原支所管内」(29.3%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(33.0%)・「70歳以上」(24.8%)、主な職業別では「家族従業者」(34.4%)・「学生」(33.4%)の順で満足度が高い。

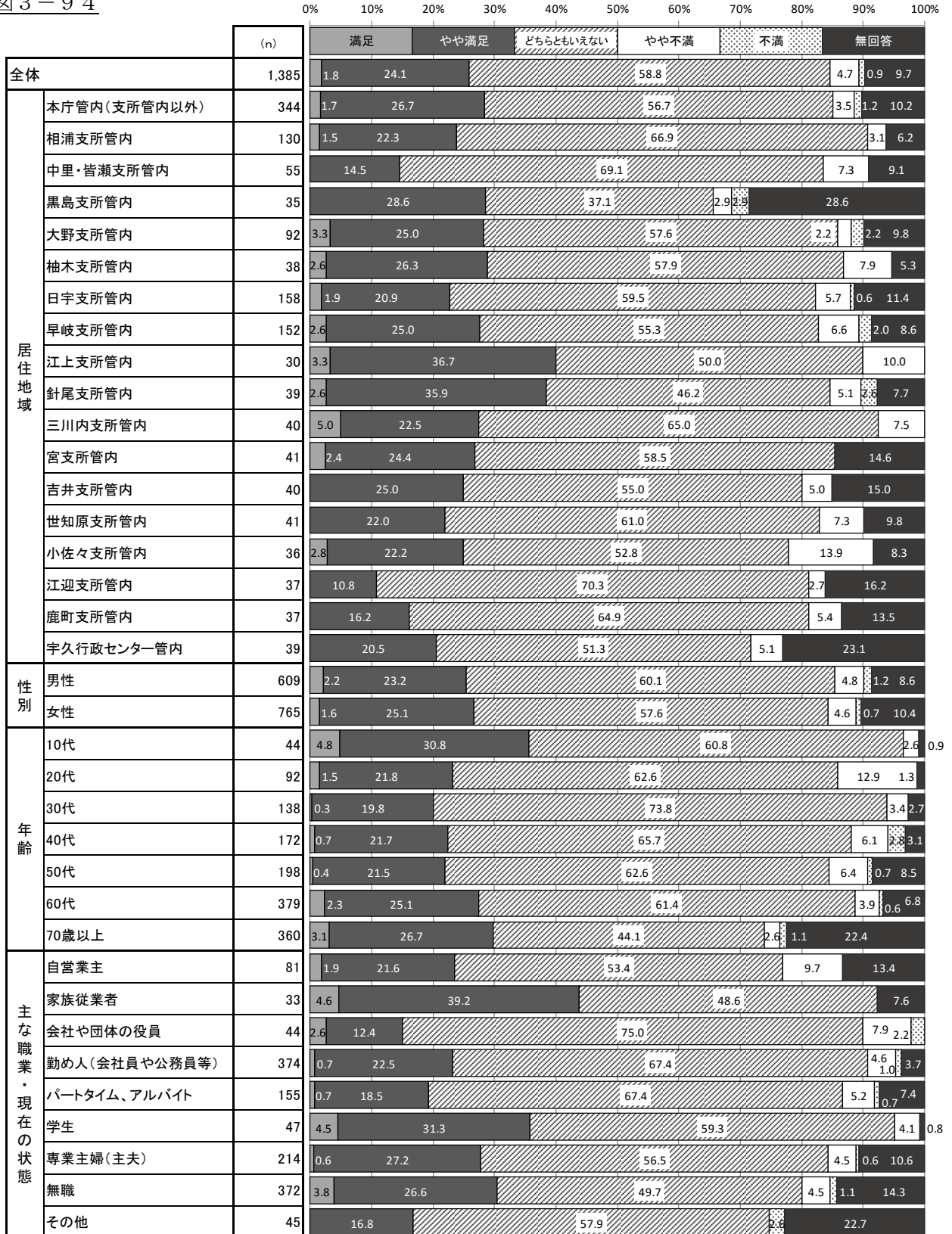
図3-9-3



■ 「健康を守る環境づくり」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「江上支所管内」(40.0%)・「針尾支所管内」(38.5%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(35.6%)・「70歳以上」(29.8%)、主な職業別では「家族従業者」(43.8%)・「学生」(35.8%)の順で満足度が高い。

図3-9-4



■重要度・満足度の経年比較

・満足度と重要度の経年比較では、「防災対策」の重要度が大きく増加している一方、満足度がH24年度及びH25年度に増加したのを除いて減少している。「消防救急救助」の重要度はH23年度を除き年々増加していたものの、H28年度はわずかに減少している。満足度はH25年度をピークにその後減少している。「防犯」（計画見直しに伴い「交通安全」を「防犯」と一つに再編）の重要度はH26年度に増加したものの、H28年度は減少している。満足度はH25年度をピークにその後やや減少している。「消費生活」の重要度はH25年度及びH26年度と続けて増加したがH28年度は減少している。満足度はH25年度をピークにその後減少している。「健康を守る環境づくり」の重要度はH25年度及びH26年度と続けて増加したがH28年度は減少している。満足度はH24年度をピークにその後減少している。

図3-95

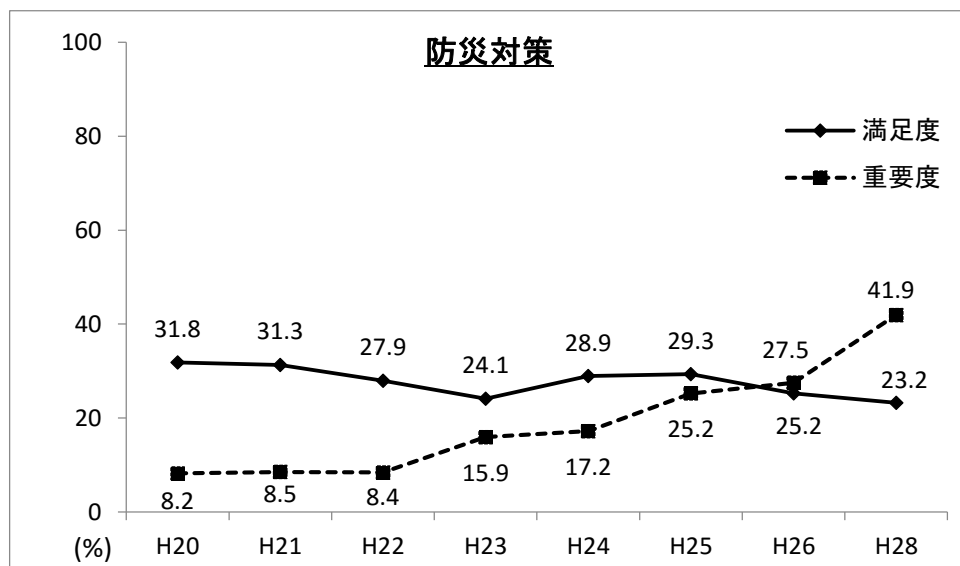


図3-96

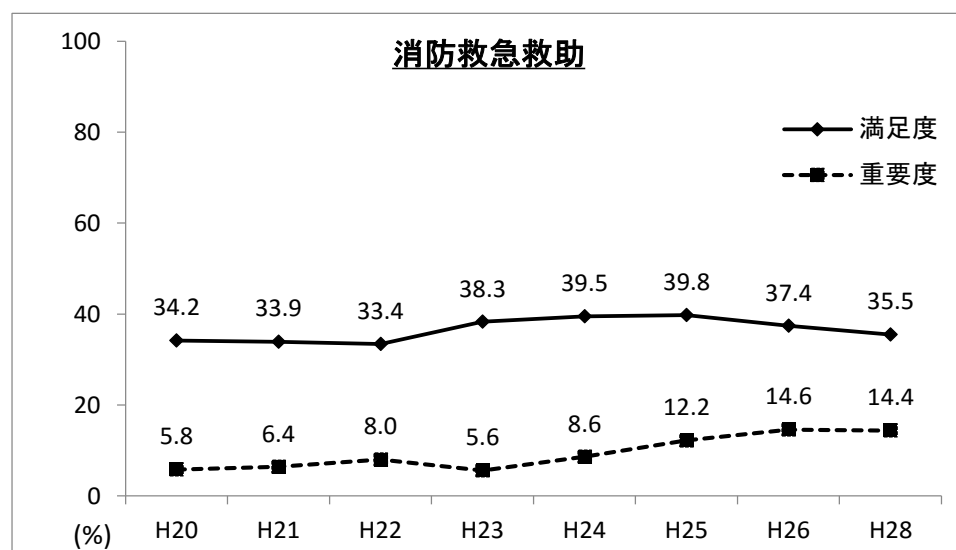


図3-97

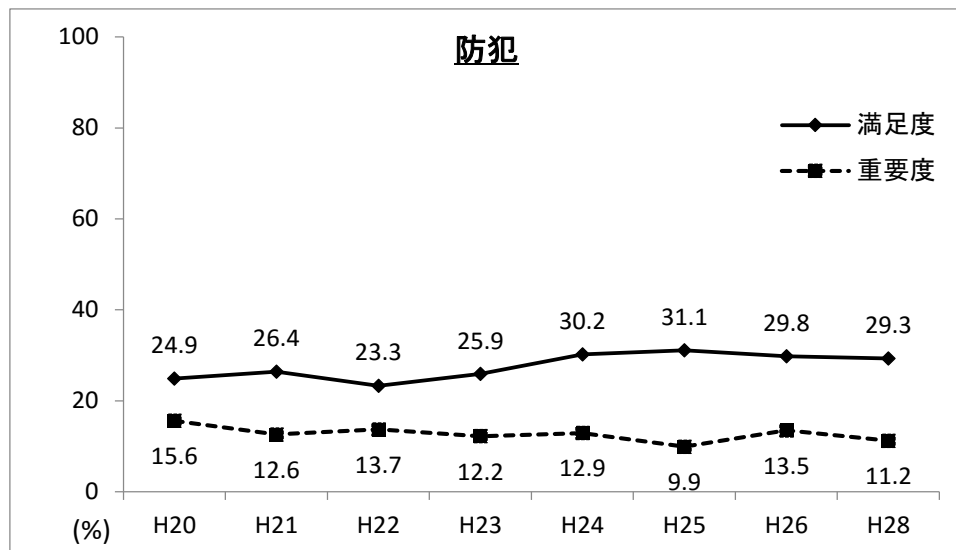


図3-98

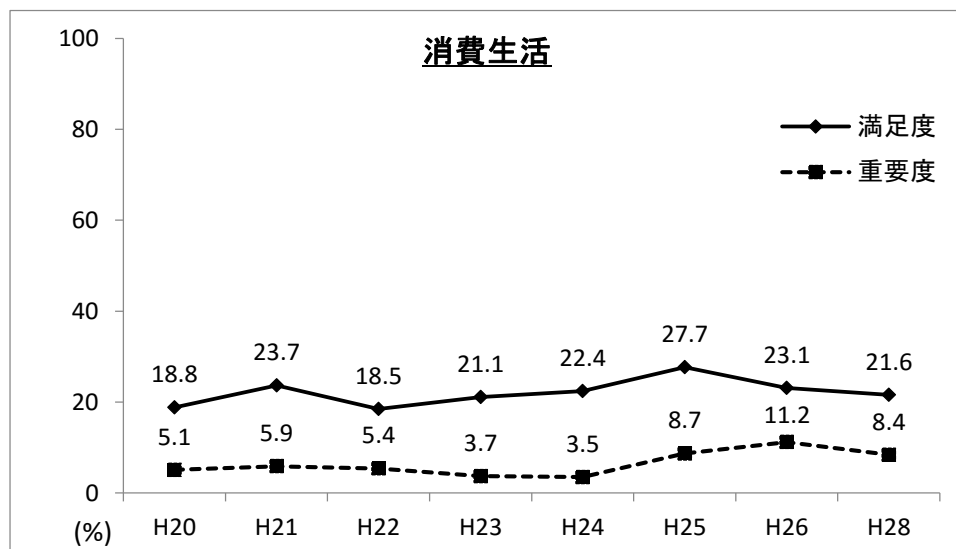
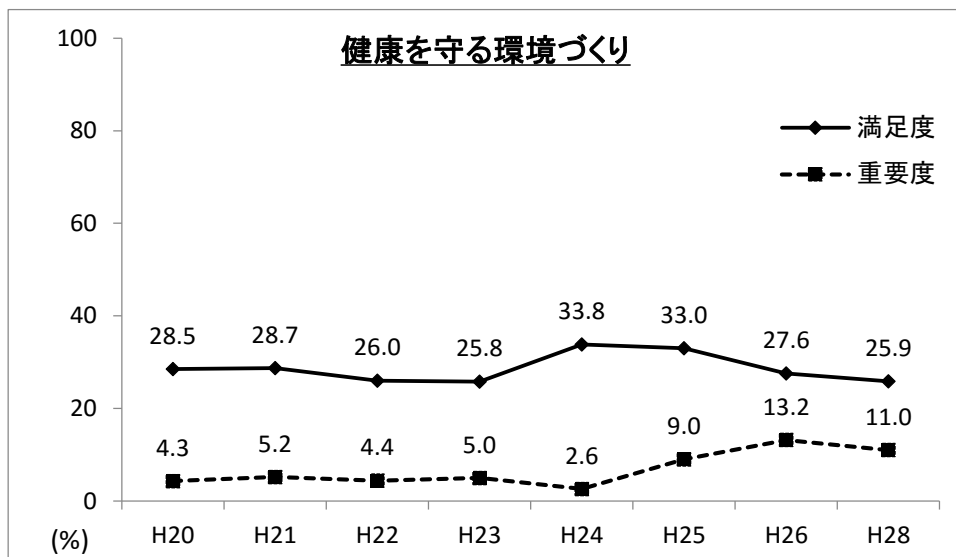


図3-99

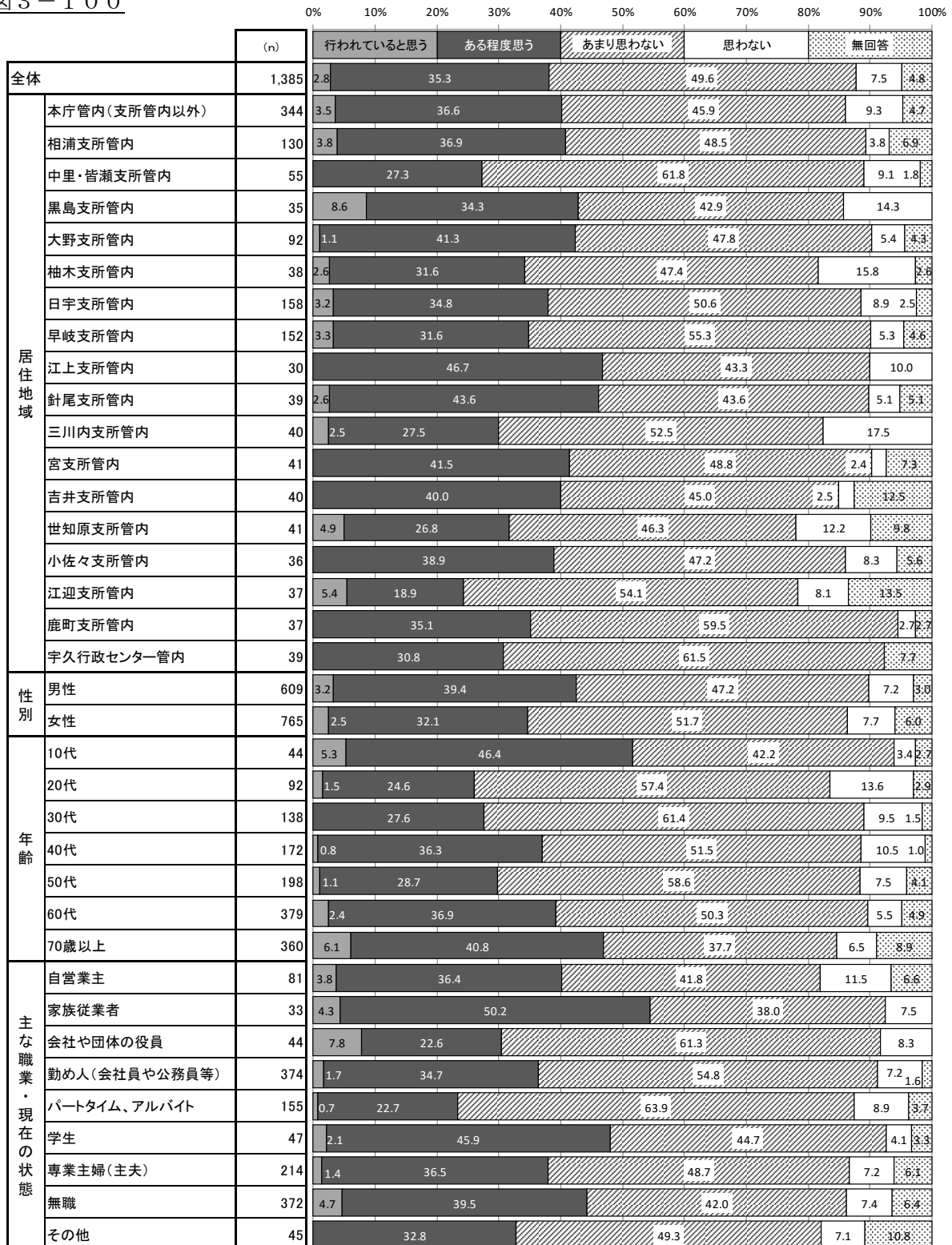


⑤ 個別設問

■地震・風水害などの災害に対して、安全・安心なまちづくりが行われていると思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「江上支所管内」(46.7%)・「針尾支所管内」(46.2%)の順で「行われている」(「行われていると思う」と「ある程度思う」の合計)と回答しており、年齢別で「10代」(51.7%)、職業別で「家族従業者」(54.5%)が「行われている」と回答した割合が最も高い。

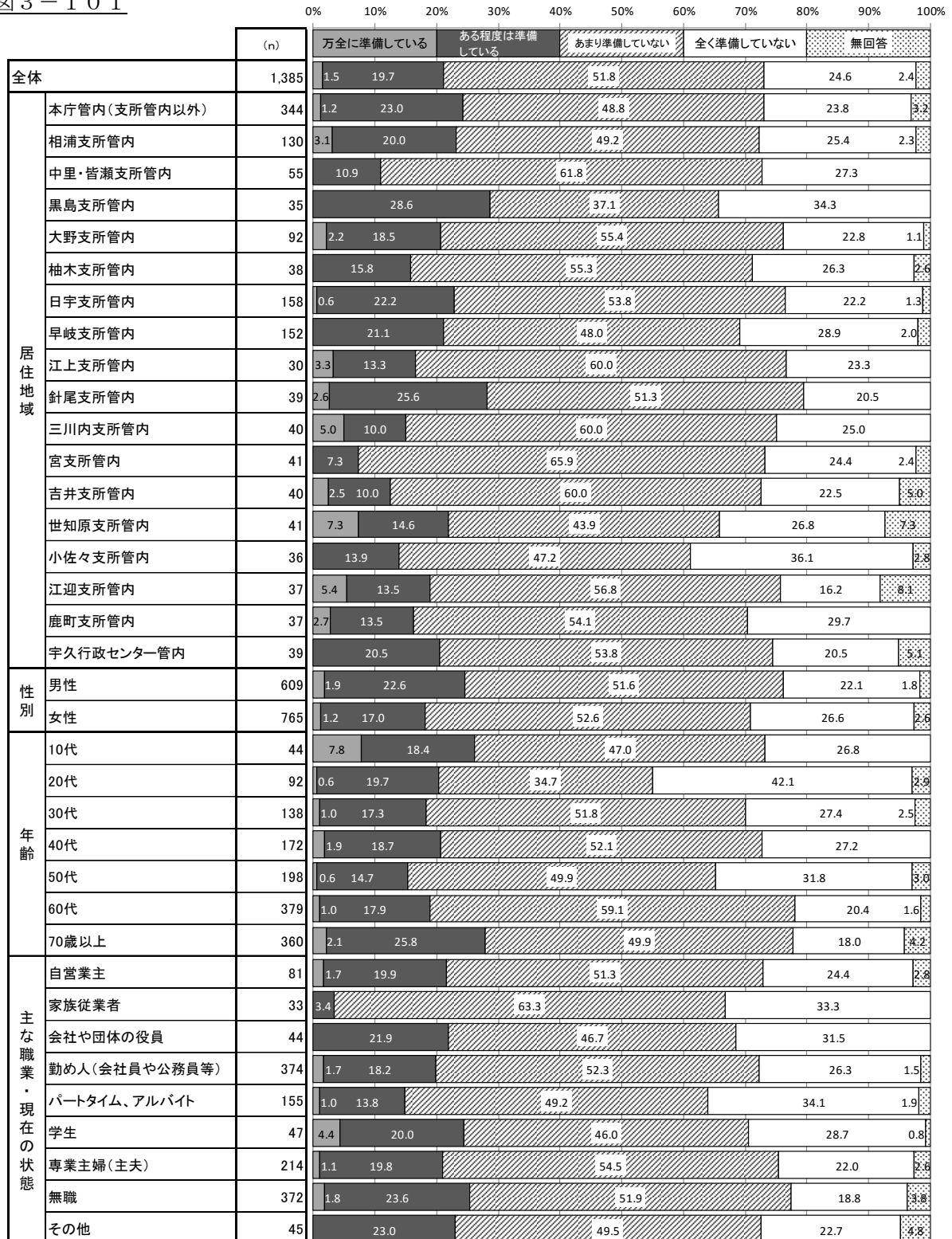
図3-100



■万が一災害が発生した場合、あなたの備えは万全ですか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」(28.6%)・「針尾支所管内」(28.2%)の順で「準備している」(「万全に準備している」と「ある程度は準備している」の合計)と回答しており、年齢別で「70歳以上」(27.9%)、職業別で「無職」(25.4%)が「準備している」と回答した割合が最も高い。

図3-101

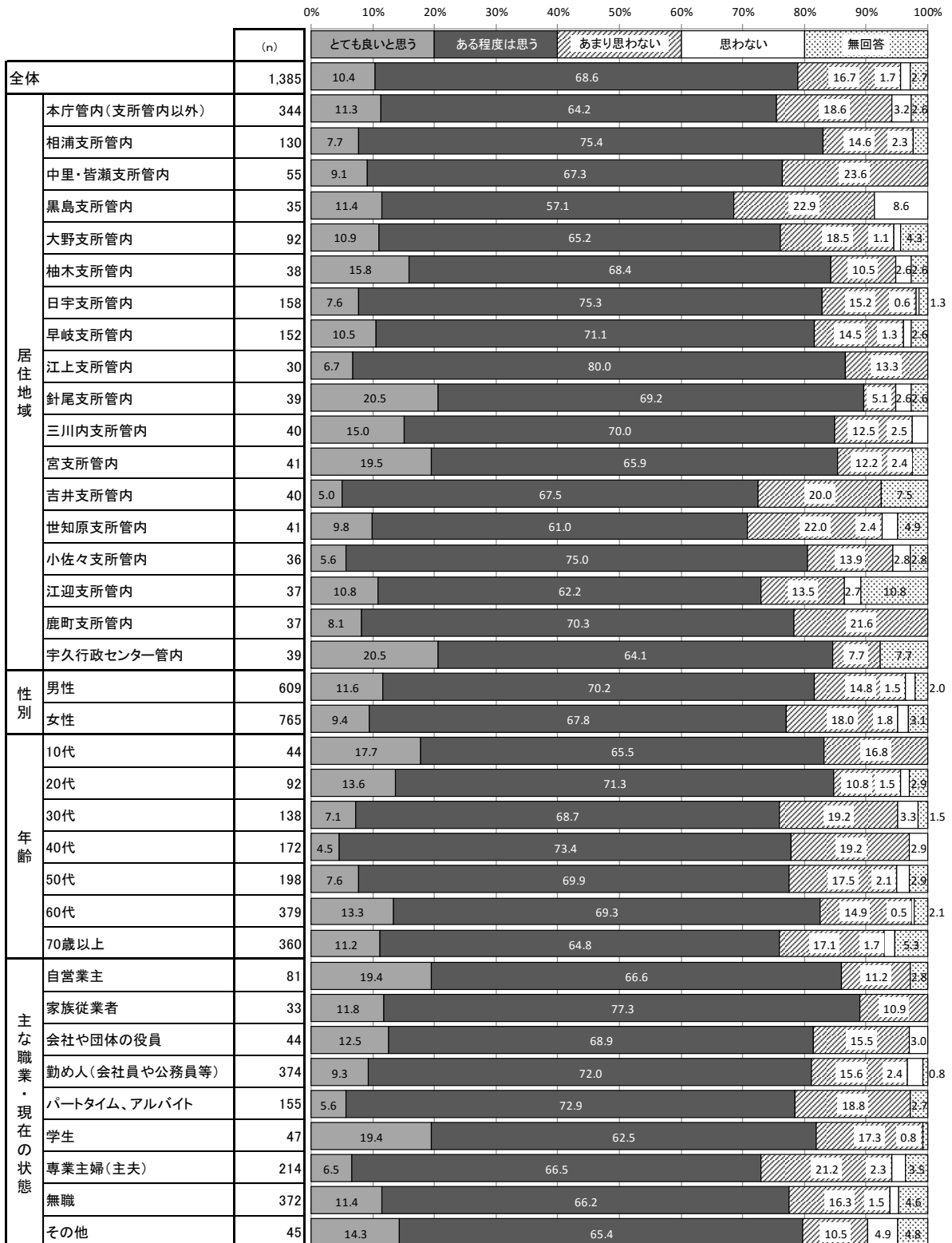


第2章 調査結果の分析

■身近な地域において、治安が良いと思いますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では、「針尾支所管内」(89.7%)・「江上支所管内」(86.7%)の順で「治安が良い」(「とても良いと思う」と「ある程度は思う」の合計)と回答しており、年齢別で「20代」(84.9%)、職業別で「家族従業者」(89.1%)が「治安が良い」と回答した割合が最も高い。

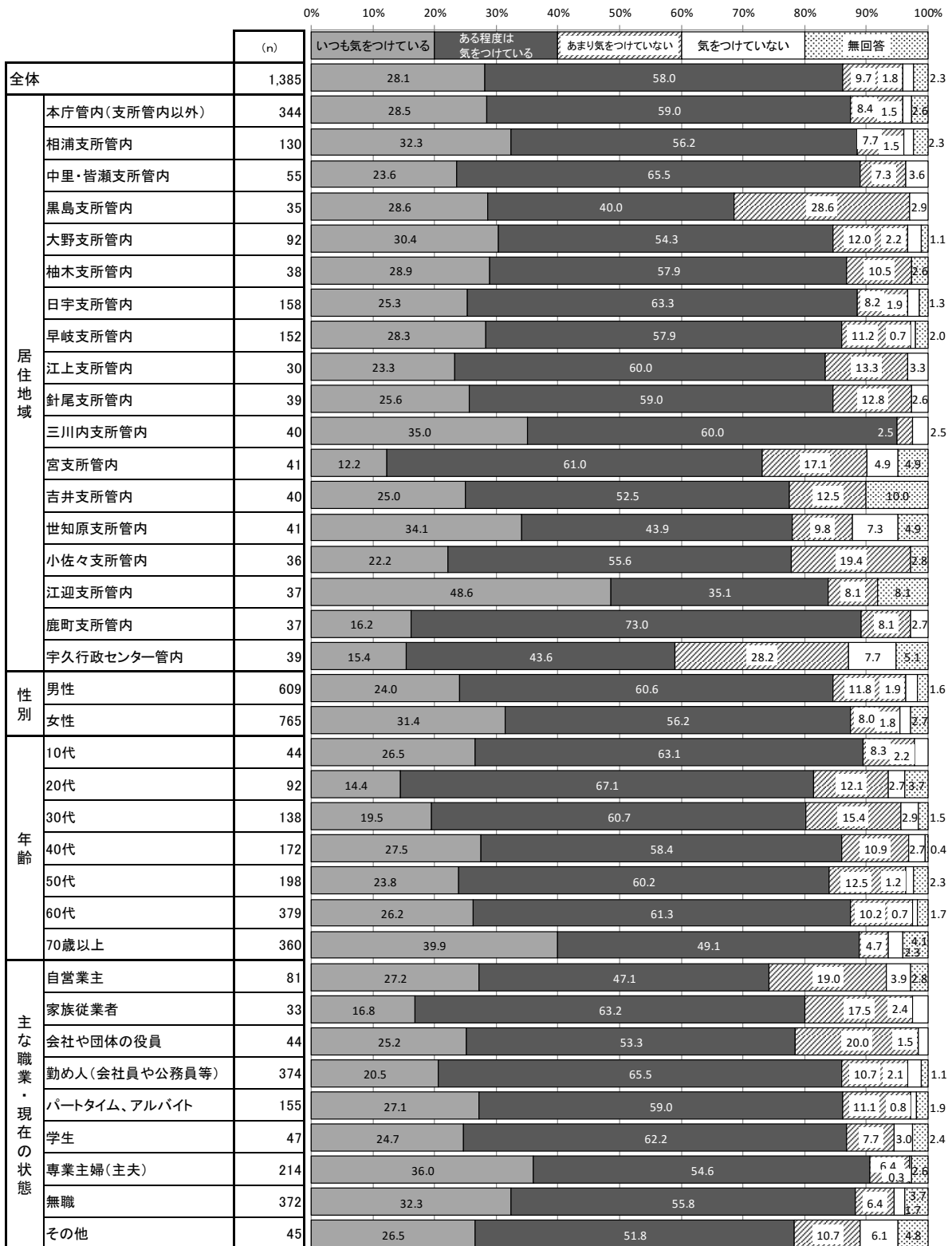
図 3-102



■ 日常生活の中で、犯罪に遭わないよう気をつけていますか？

・ 属性別の回答をみると、居住地域別では「三川内支所管内」(95.0%)・「鹿町支所管内」(89.2%)の順で「気をつけている」(「いつも気をつけている」と「ある程度は気をつけている」の合計)と回答しており、年齢別で「10代」(89.6%)、職業別で「専業主婦(主夫)」(90.6%)が「気をつけている」と回答した割合が最も高い。

図 3-103

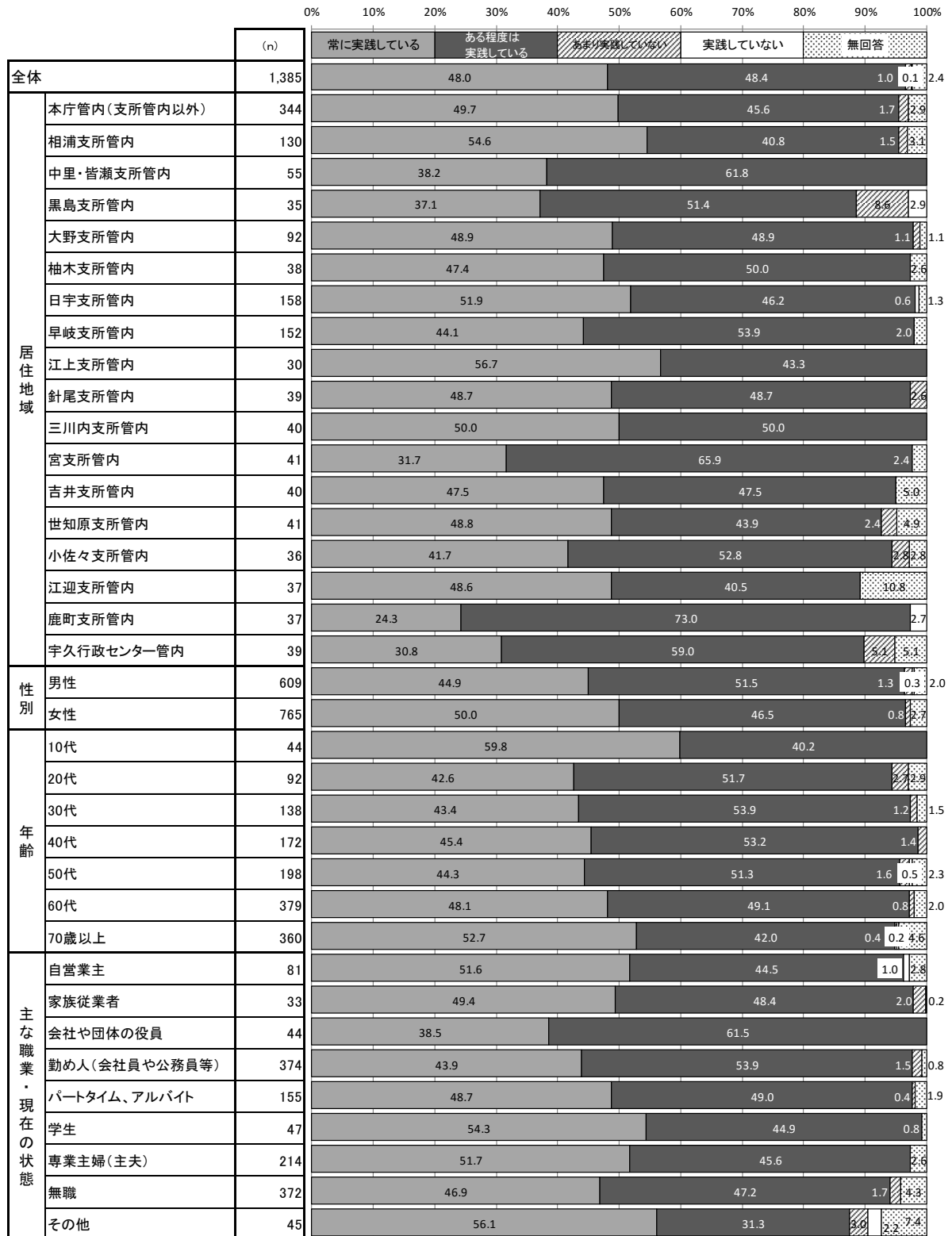


第2章 調査結果の分析

■ 交通ルールやマナーをきちんと理解し、実践していますか？

・ 属性別の回答をみると、居住地域別では「中里・皆瀬支所管内」・「江上支所管内」・「三川内支所管内」(100.0%)、「日宇支所管内」(98.1%)の順で「実践している」(「常に実践している」と「ある程度は実践している」の合計)と回答しており、年齢別で「10代」(100.0%)、職業別で「会社や団体の役員」(100.0%)が「実践している」と回答した割合が最も高い。

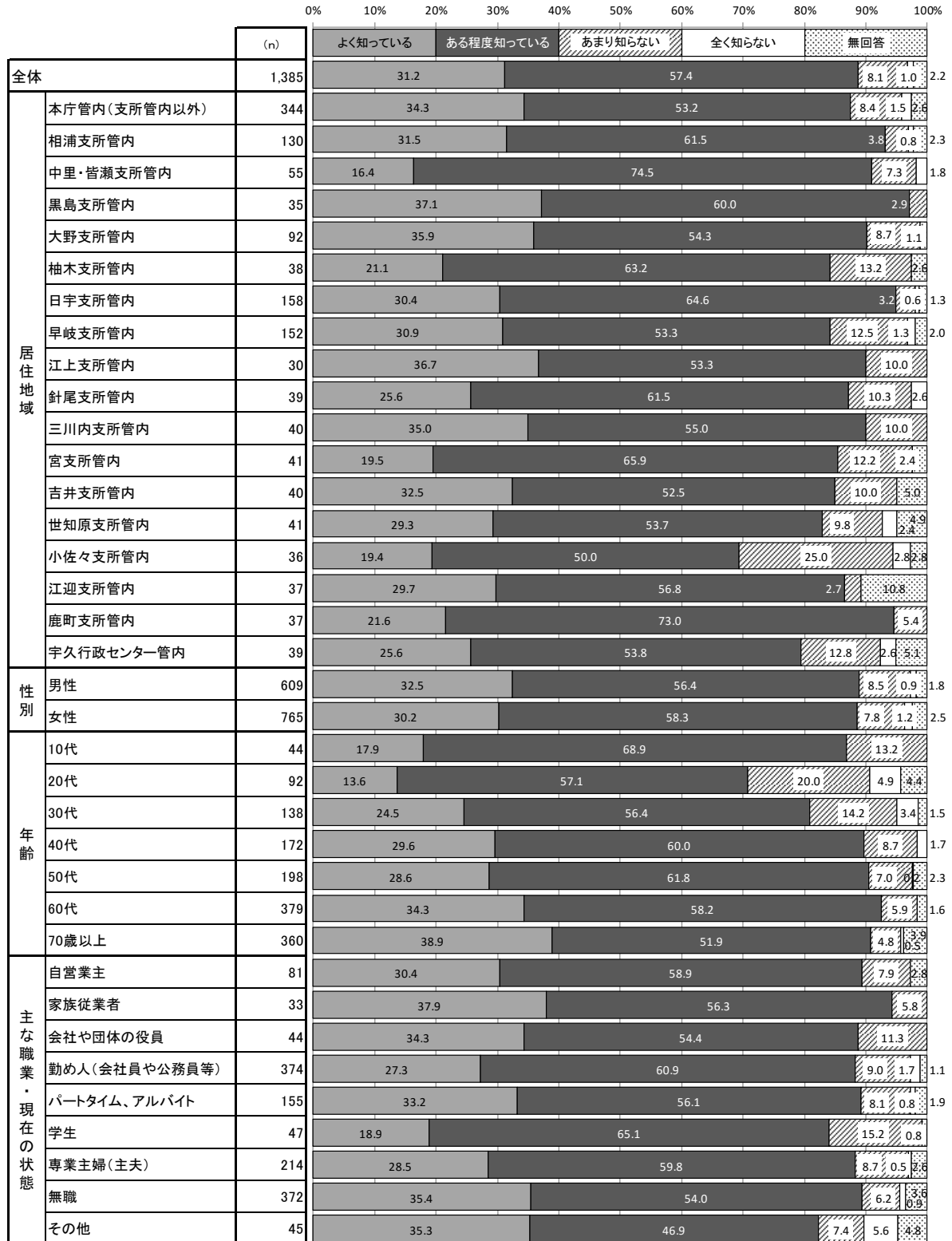
図 3-104



■振り込め詐欺や悪徳商法などへの対処法を知っていますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」(97.1%)・「日宇支所管内」(95.0%)の順で「知っている」(「よく知っている」と「ある程度知っている」の合計)と回答しており、年齢別で「60代」(92.5%)、職業別で「家族従業者」(94.2%)が「知っている」と回答した割合が最も高い。

図3-105

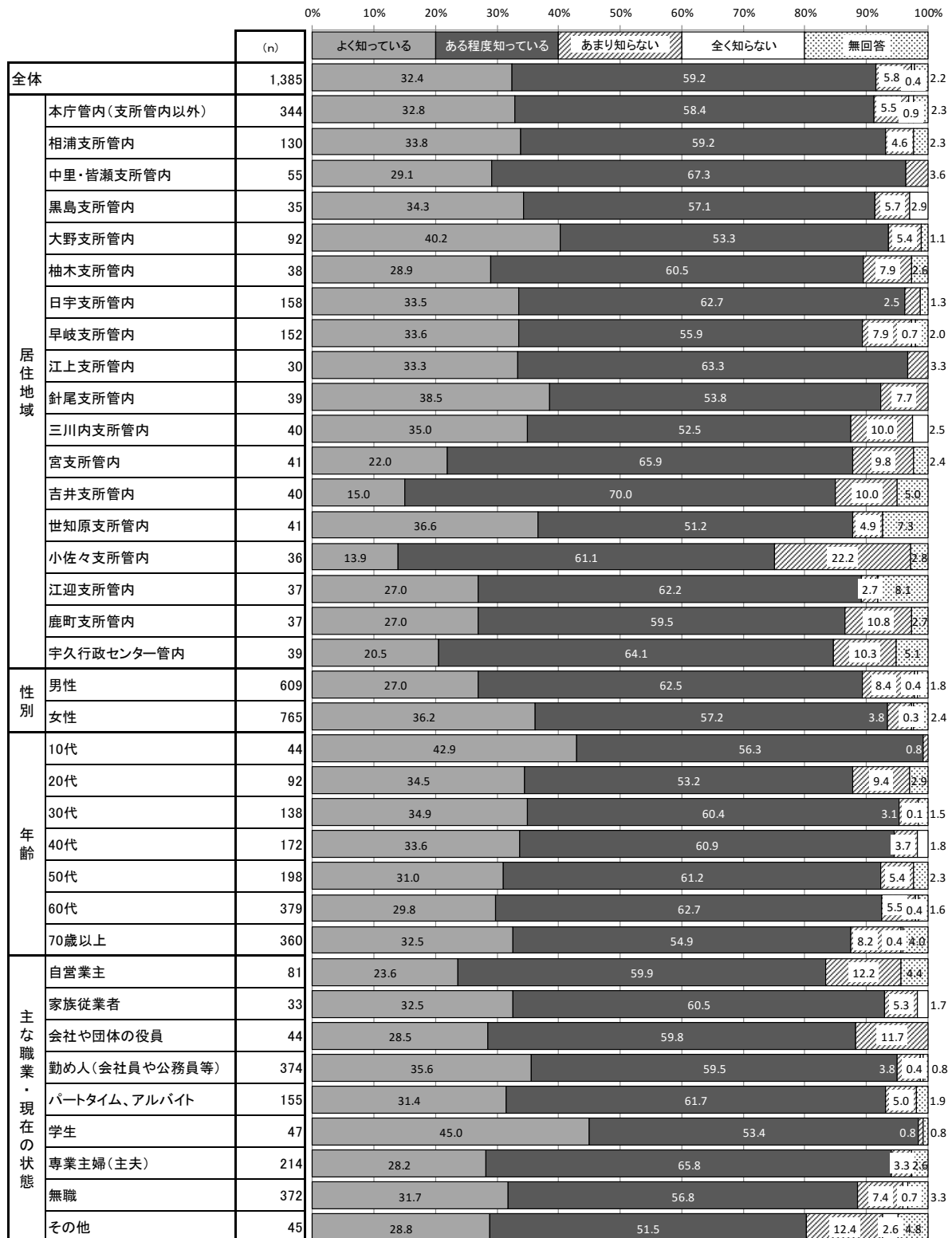


第2章 調査結果の分析

■感染症の予防法を知っていますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「江上支所管内」(96.6%)・「中里・皆瀬支所管内」(96.4%)の順で「知っている」(「よく知っている」と「ある程度知っている」の合計)と回答しており、年齢別で「10代」(99.2%)、職業別で「学生」(98.4%)が「知っている」と回答した割合が最も高い。

図3-106

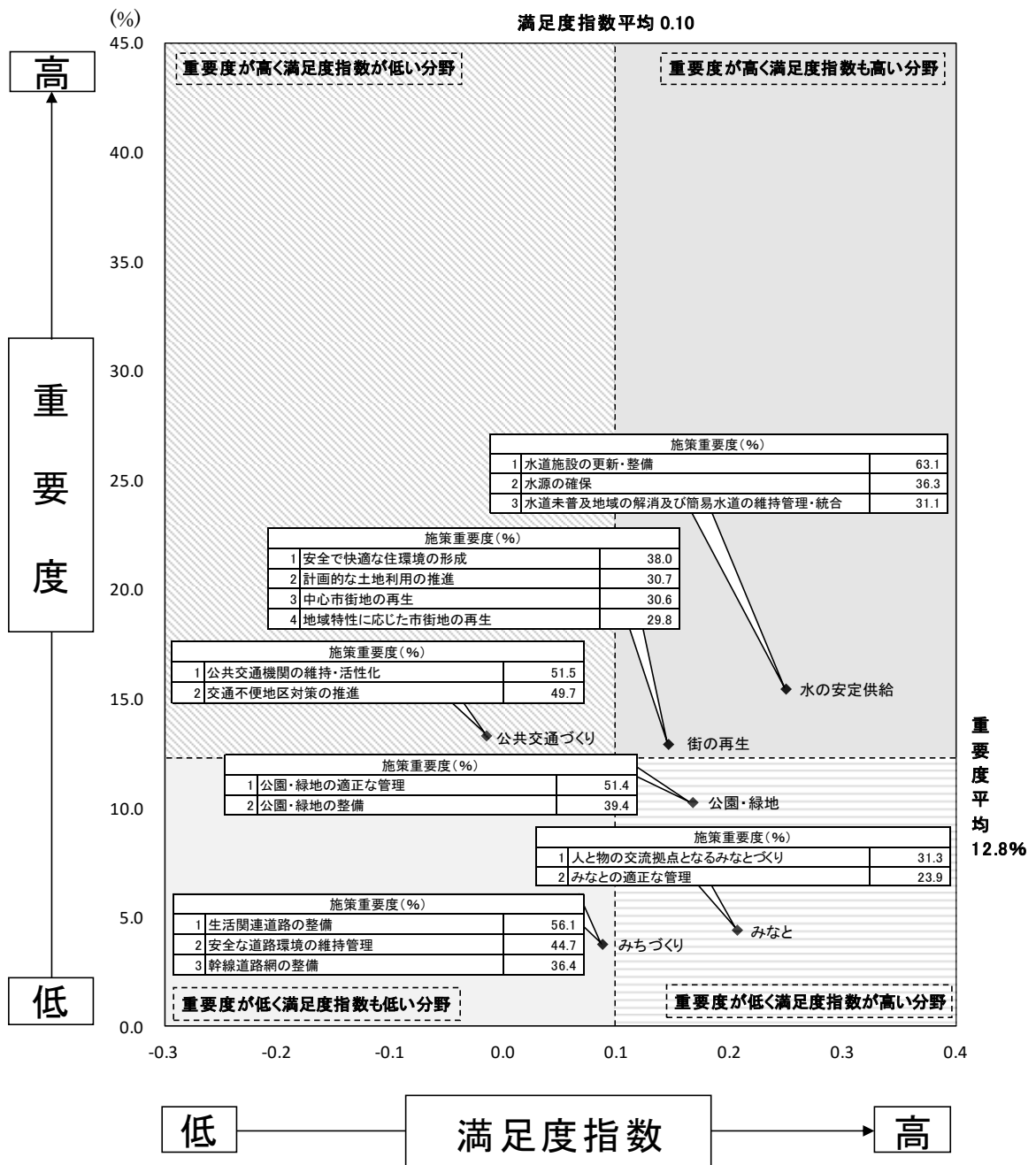


(7)『快適な生活と交流を支えるまち』について

- ・政策別の重要度については、「水の安定供給」(15.4%)が最も高く、次いで「公共交通づくり」(13.3%)、「街の再生」(12.9%)、「公園・緑地」(10.2%)、「みなと」(4.4%)、「みちづくり」(3.7%)の順となっている。(図3-108)
- ・施策別の重要度については、「安全で快適な住環境の形成」(38.0%)、「公園・緑地の適正な管理」(51.4%)、「水道施設の更新・整備」(63.1%)、「生活関連道路の整備」(56.1%)、「公共交通機関の維持・活性化」(51.5%)、「人と物の交流拠点となるみなとづくり」(31.3%)がそれぞれの政策において最も高くなっている。(図3-109)
- ・満足度については、「水の安定供給」(33.7%)が最も高く、次いで「公園・緑地」(33.0%)が高くなっている。満足度指数は「水の安定供給」(0.25)が最も高く、次いで「みなと」(0.21)が高くなっている。(図3-110)
- ・重要度と満足度指数の関係をみると、「重要度が高く満足度指数が低い分野」には「公共交通づくり」が該当している状況である。(図3-107)

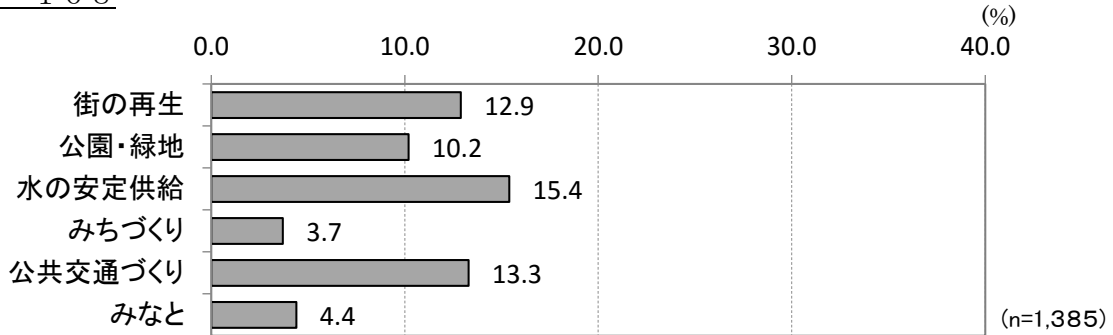
① 重要度と満足度指数の関係

図3-107



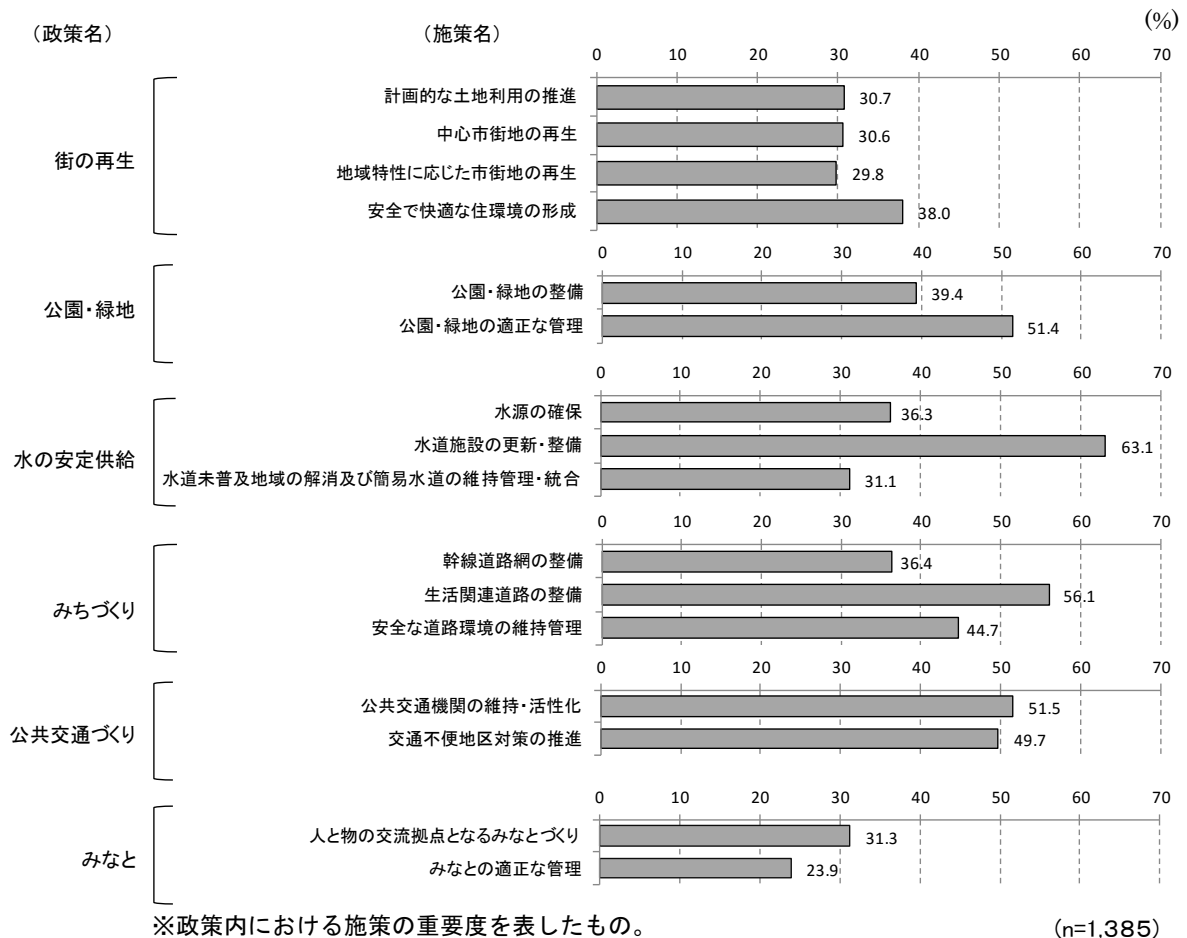
② 重要度(政策)

図3-108



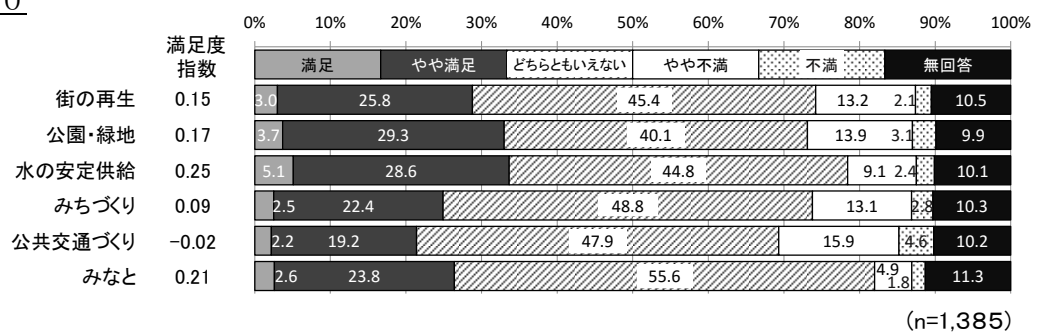
③ 重要度(施策)

図3-109



④ 満足度(政策)

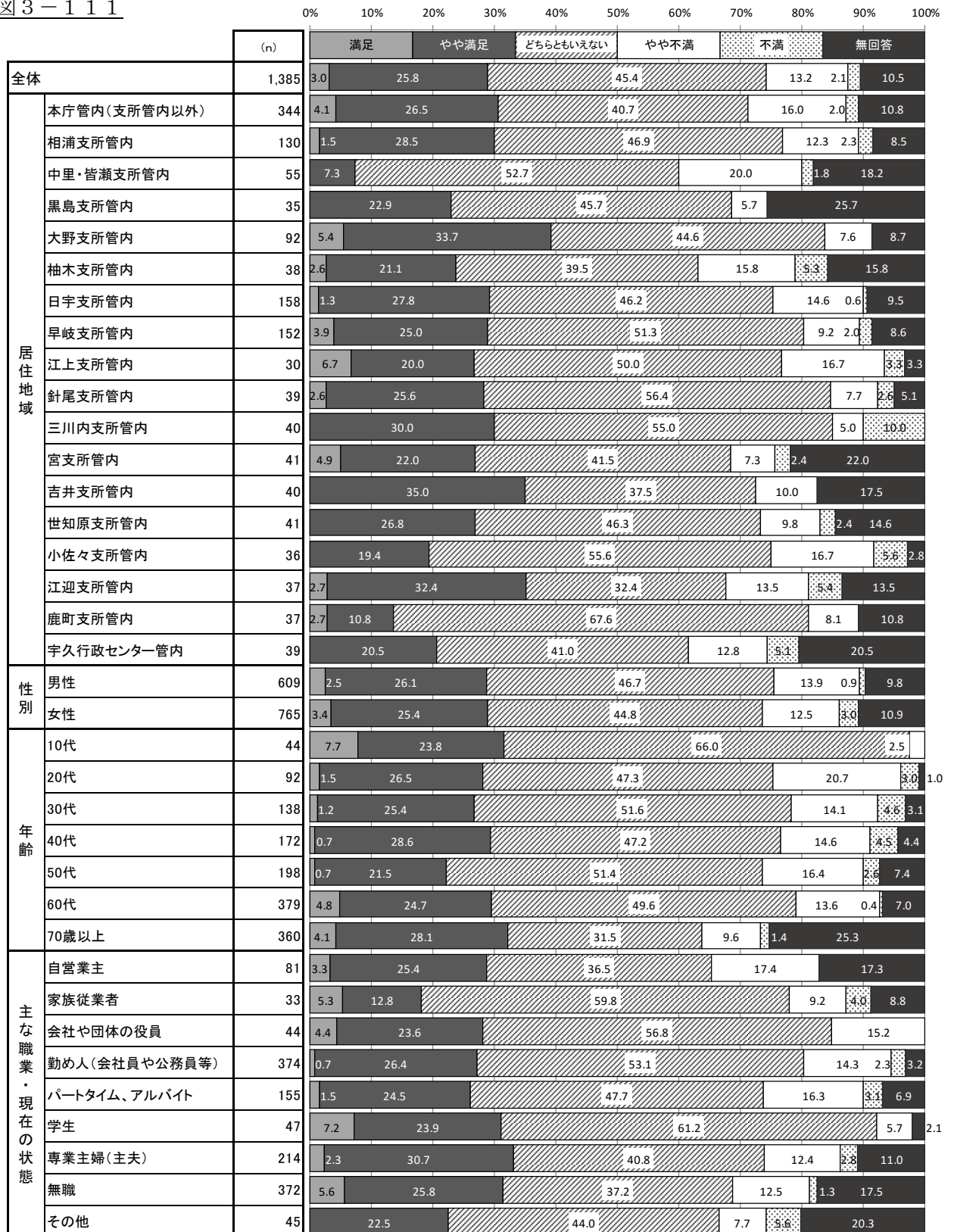
図3-110



■ 「街の再生」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「大野支所管内」(39.1%)・「江迎支所管内」(35.1%)の順で満足度が高く、年齢別では「70歳以上」(32.2%)・「10代」(31.5%)、主な職業別では「専業主婦(主夫)」(33.0%)・「無職」(31.4%)の順で満足度が高い。一方、不満度を属性別にみると、それぞれ「小佐々支所管内」(22.3%)、「20代」(23.7%)、「パートタイム、アルバイト」(19.4%)で不満度が最も高い。

図3-111

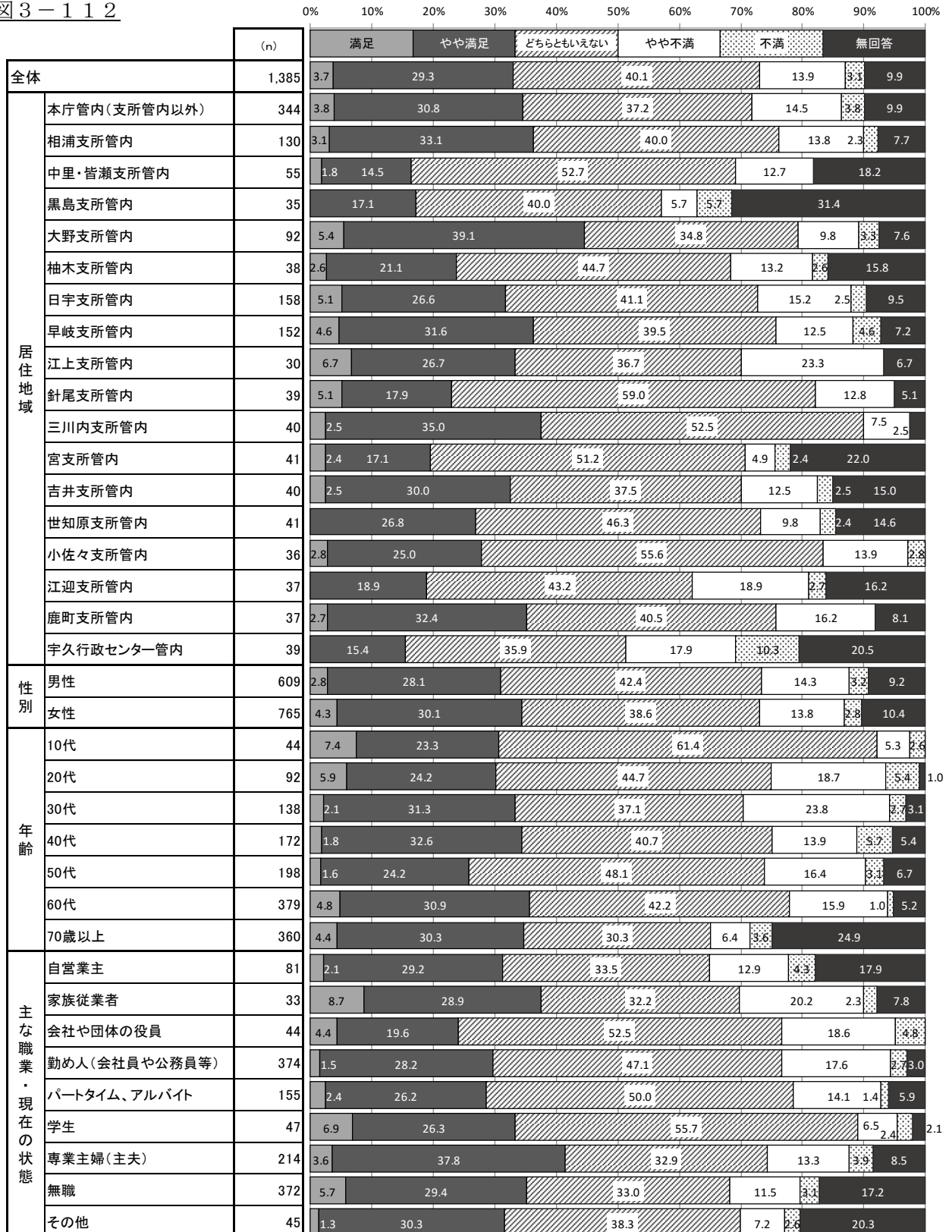


第2章 調査結果の分析

■ 「公園・緑地」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「大野支所管内」(44.5%)・「三川内支所管内」(37.5%)の順で満足度が高く、年齢別では「60代」(35.7%)・「70歳以上」(34.7%)、主な職業別では「専業主婦(主夫)」(41.4%)・「家族従業者」(37.6%)の順で満足度が高い。一方、不満度を属性別にみると、それぞれ「宇久行政センター管内」(28.2%)、「30代」(26.5%)、「会社や団体の役員」(23.4%)で不満度が最も高い。

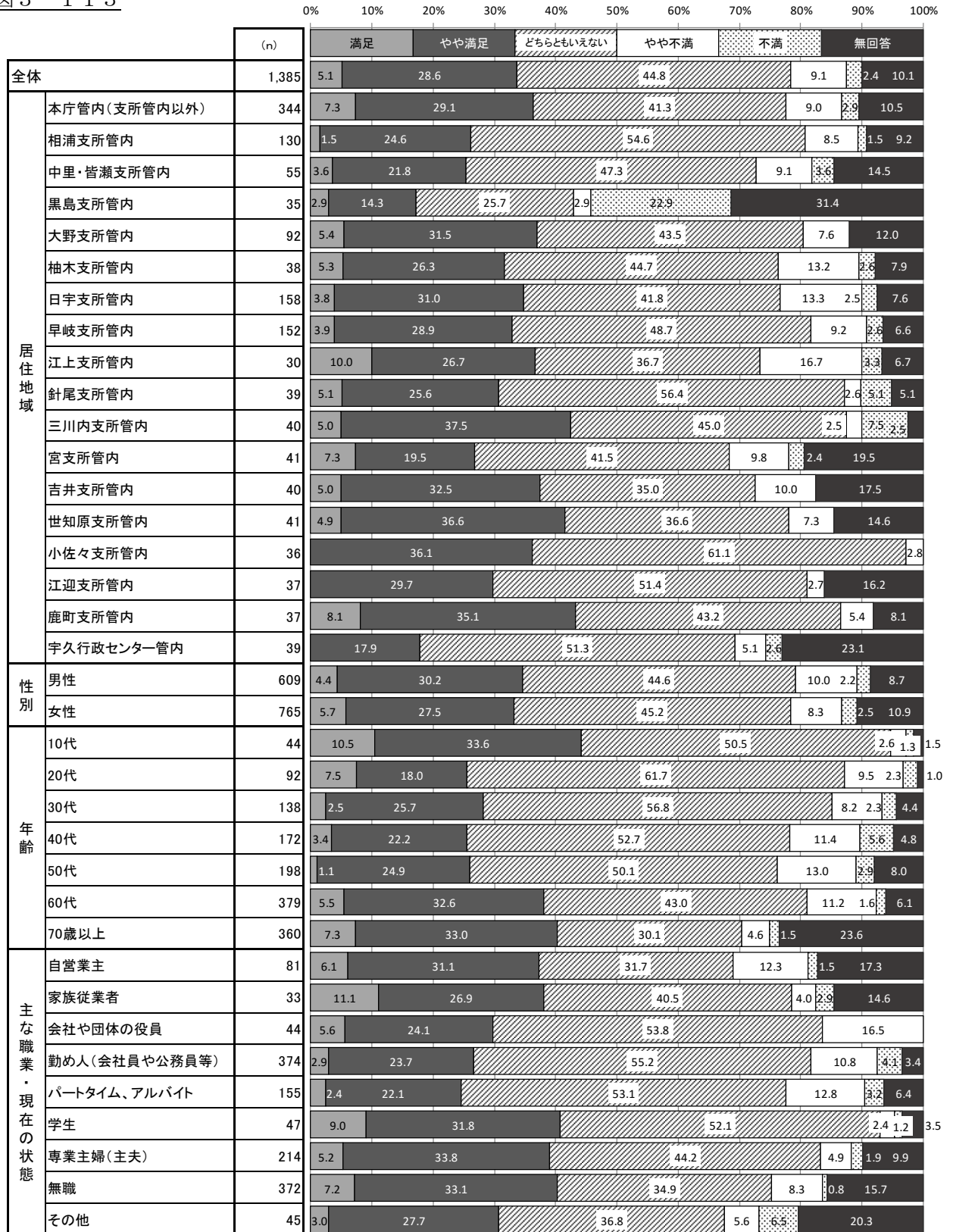
図3-112



■ 「水の安定供給」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「鹿町支所管内」(43.2%)・「三川内支所管内」(42.5%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(44.1%)・「70歳以上」(40.3%)、主な職業別では「学生」(40.8%)・「無職」(40.3%)の順で満足度が高い。

図3-113

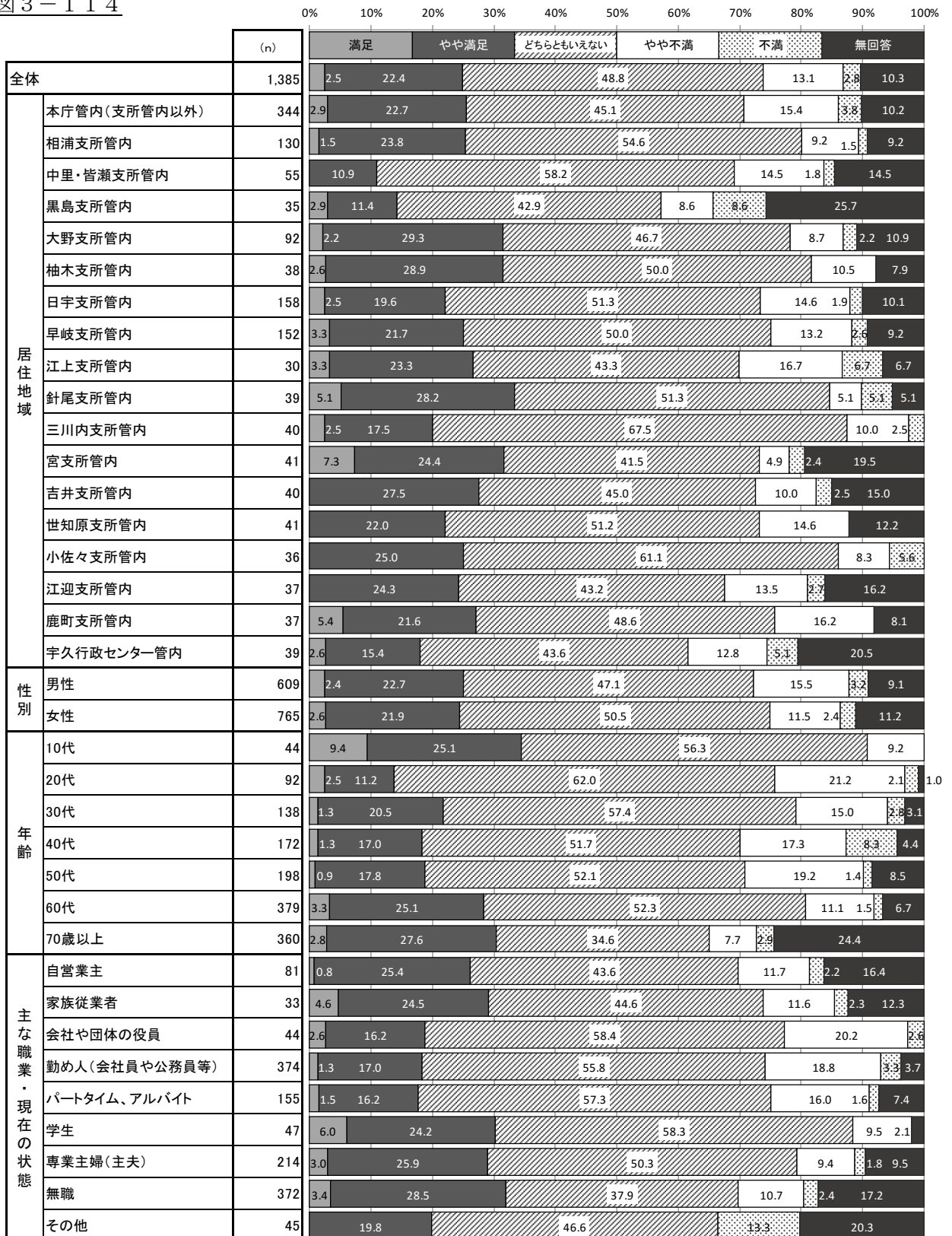


第2章 調査結果の分析

■ 「みちづくり」の満足度

- ・ 属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(33.3%)・「宮支所管内」(31.7%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(34.5%)・「70歳以上」(30.4%)、主な職業別では「無職」(31.9%)・「学生」(30.2%)の順で満足度が高い。

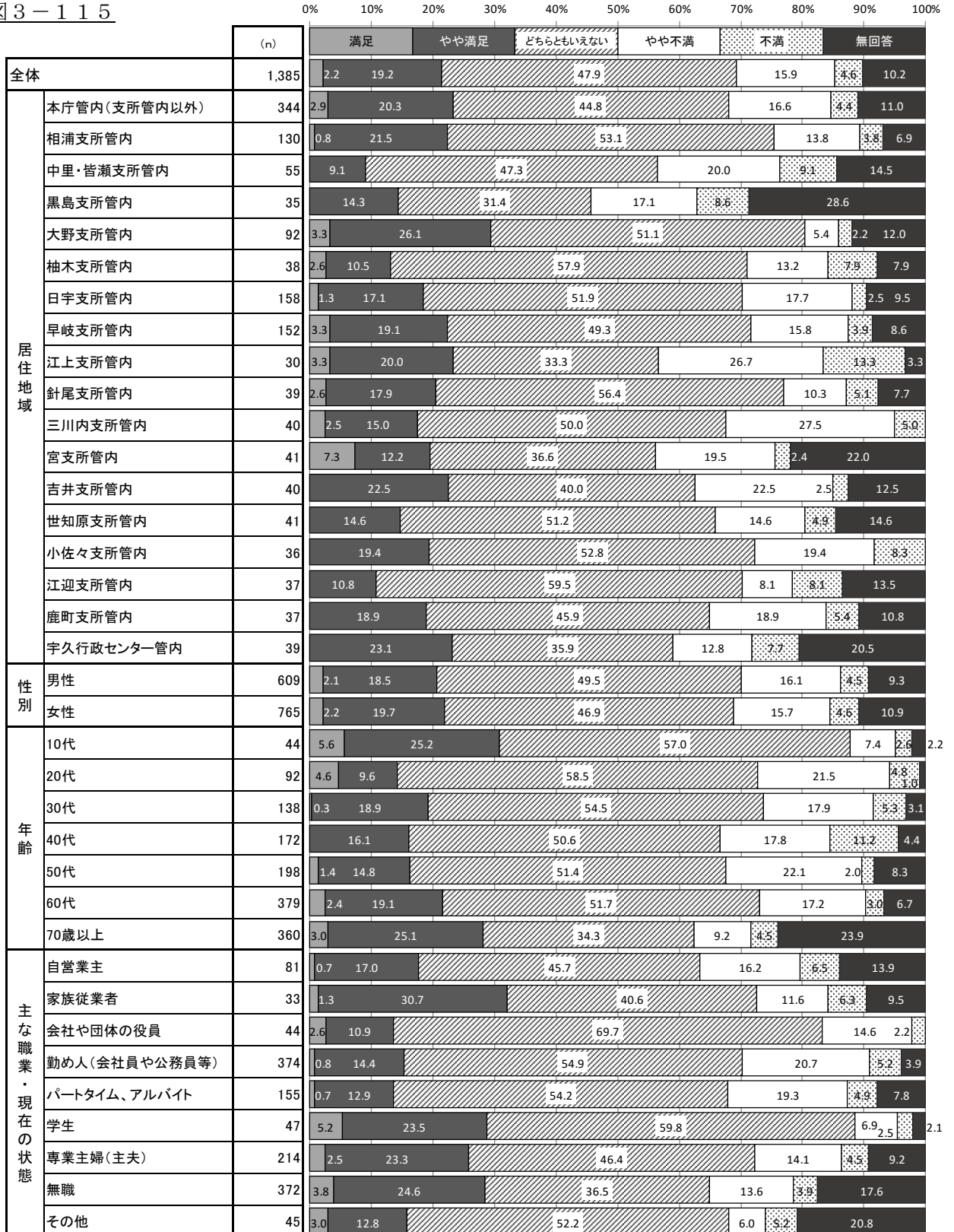
図3-114



■ 「公共交通づくり」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「大野支所管内」(29.4%)・「江上支所管内」(23.3%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(30.8%)・「70歳以上」(28.1%)、主な職業別では「家族従業者」(32.0%)・「学生」(28.7%)の順で満足度が高い。一方、不満度を属性別にみると、それぞれ「江上支所管内」(40.0%)、「40代」(29.0%)、「勤め人(会社員や公務員等)」(25.9%)で不満度が最も高い。

図3-115

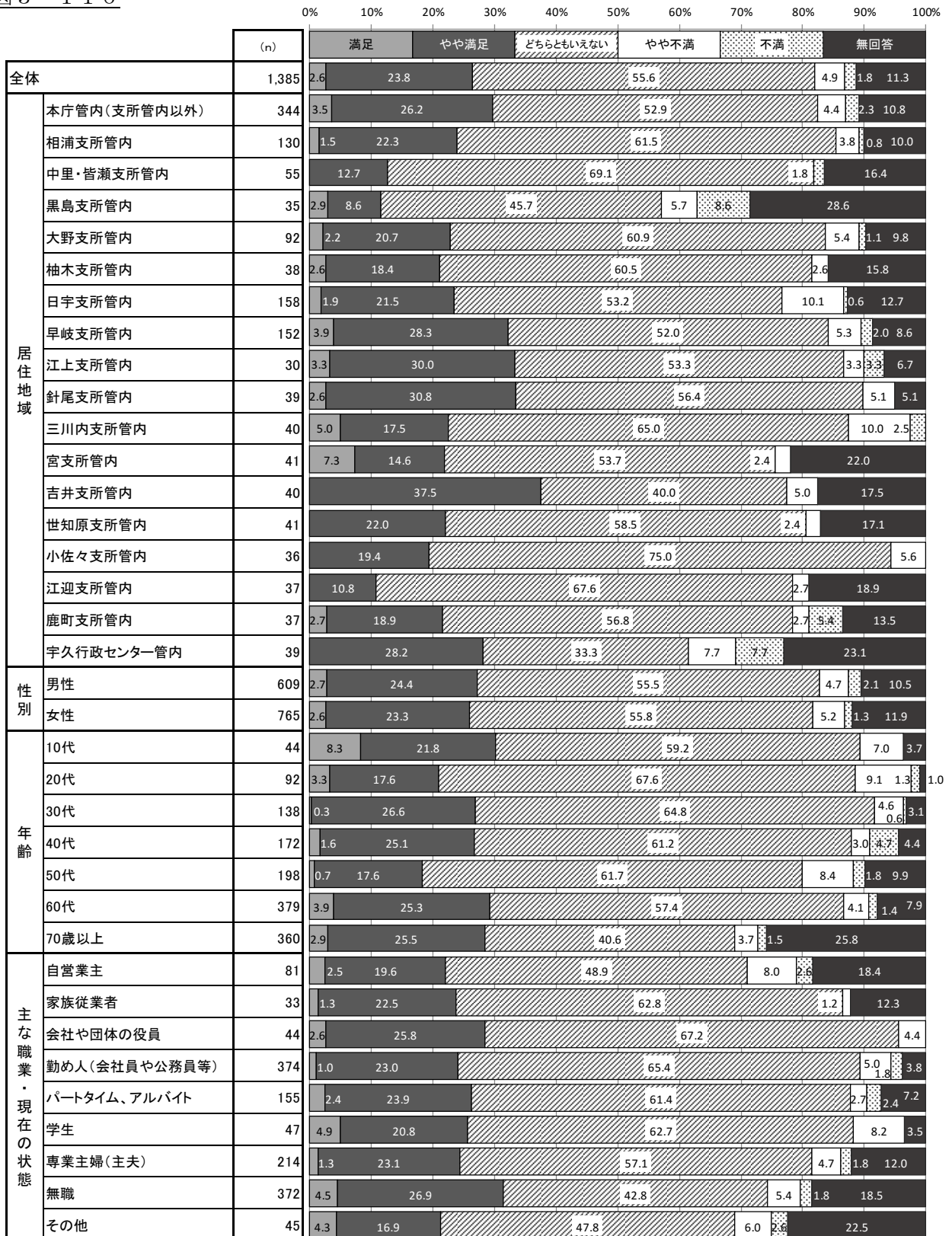


第2章 調査結果の分析

■ 「みなと」の満足度

- ・属性別の満足度をみると、居住地域別では「吉井支所管内」(37.5%)・「針尾支所管内」(33.4%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(30.1%)・「60代」(29.2%)、主な職業別では「無職」(31.4%)・「会社や団体の役員」(28.4%)の順で満足度が高い。

図3-116



■重要度・満足度の経年比較

・満足度と重要度の経年比較では、「街の再生」の重要度はH25年度及びH26年度と続けて増加したがH28年度は減少している。満足度はH23年度をピークにその後減少傾向にある。「公園・緑地」の重要度はH25年度をピークにその後やや減少しており、満足度もH28年度は減少している。「水の安定供給」の重要度は減少傾向にあり、H25年度に一旦増加したもののH28年度は減少している。満足度はH24年度以降増加傾向にある。「みちづくり」の重要度はH23年度をピークにその後減少していたもののH28年度は増加している。満足度はH24年度をピークにその後減少している。「公共交通づくり」は、前回と比べて重要度が増加した一方、満足度がやや減少している。「みなと」の重要度はH25年度及びH26年度と続けて増加したがH28年度は減少している。満足度は年度により増減があり、H28年度はやや減少している。

図3-117

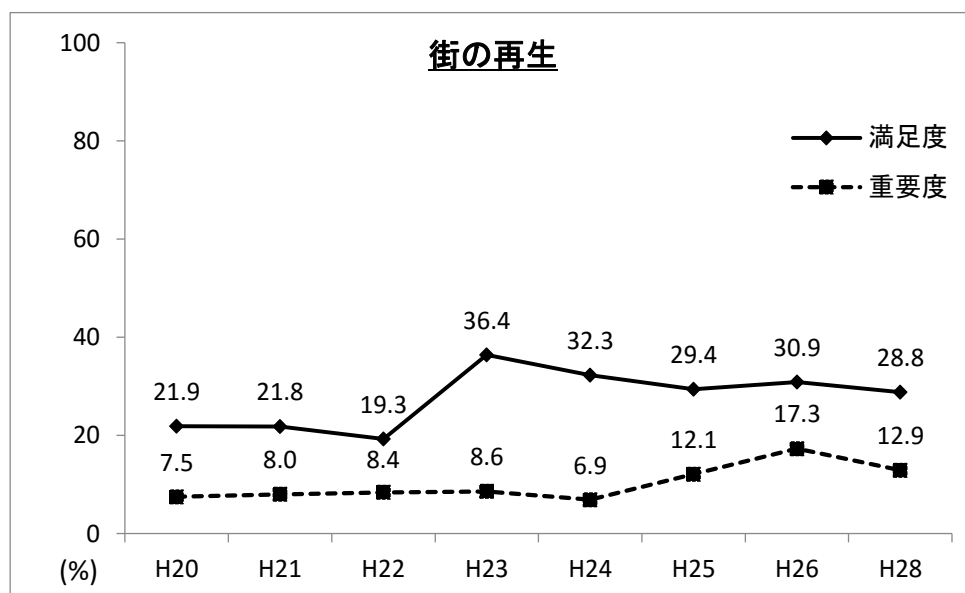


図3-118

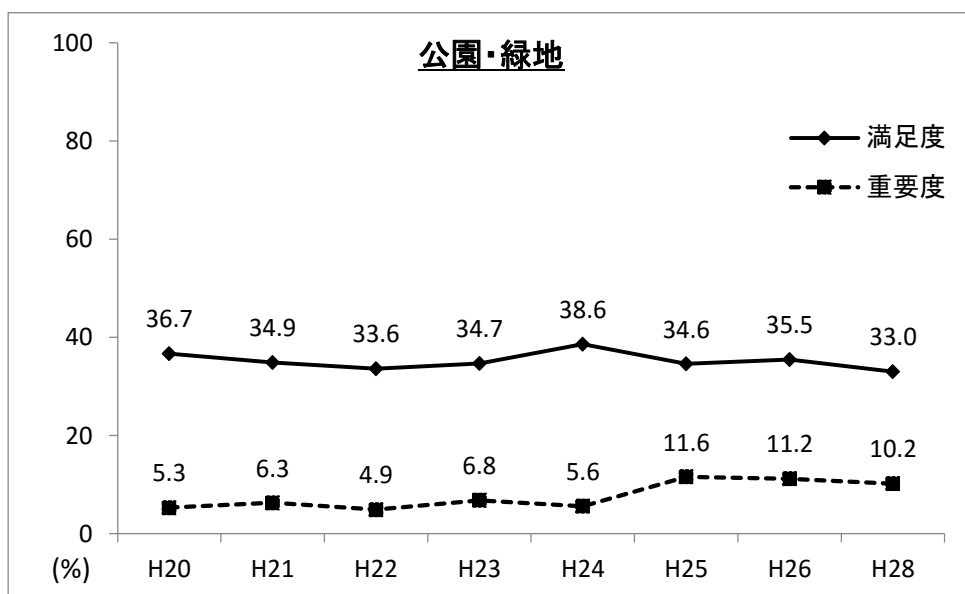


図3-119

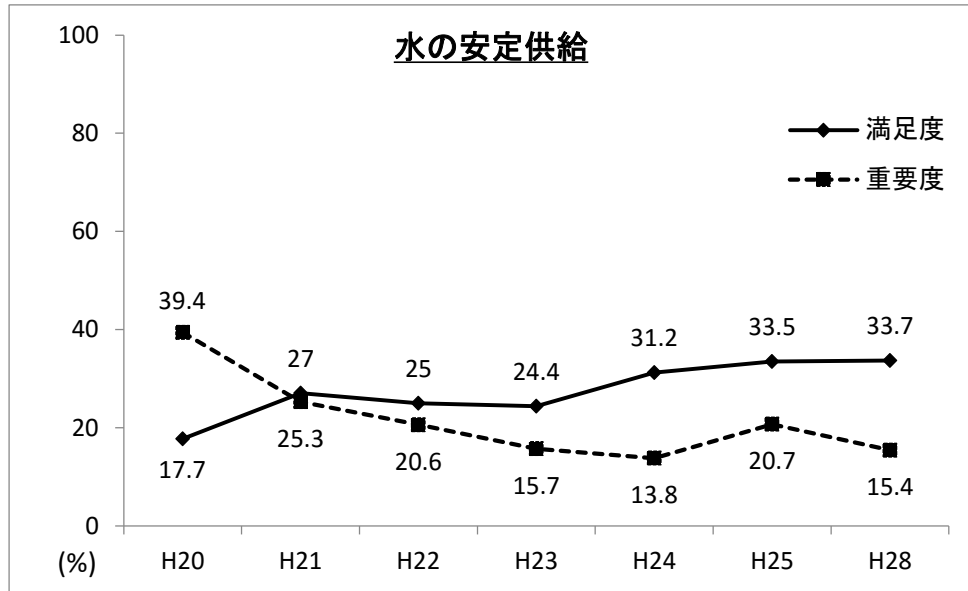


図3-120

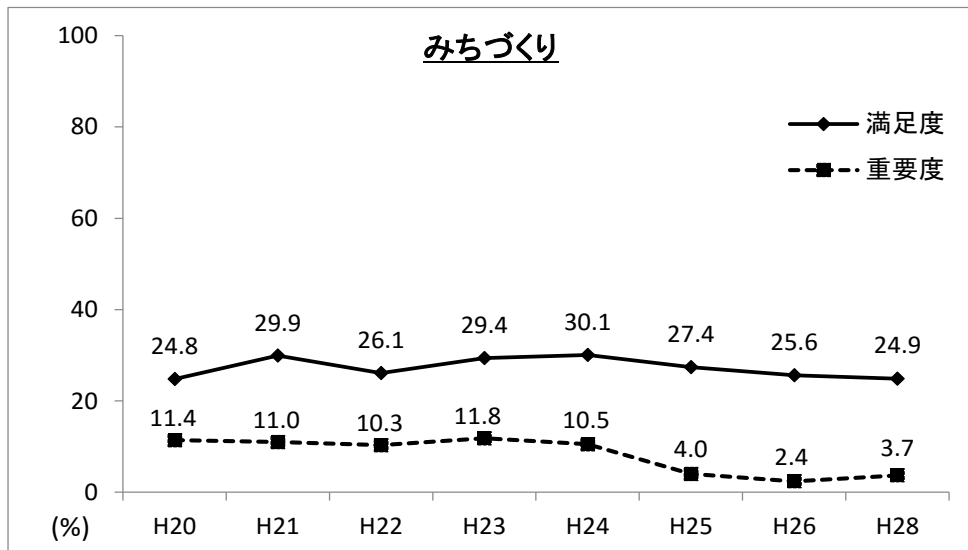


図3-121

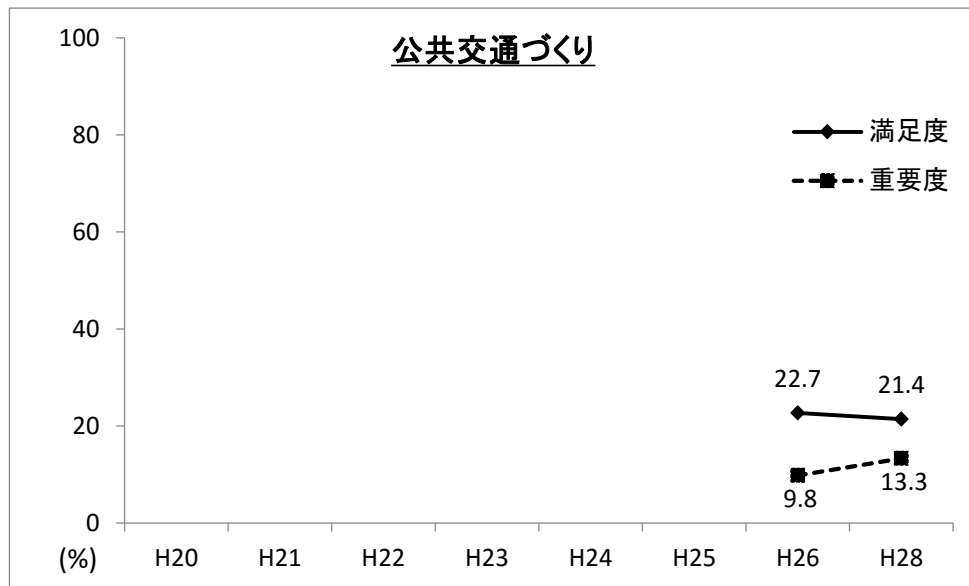
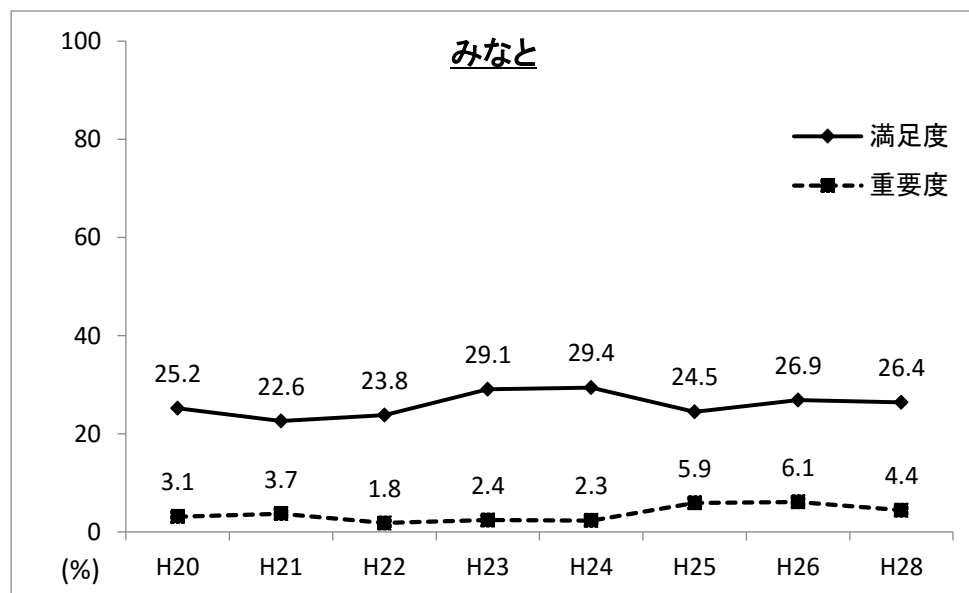


図3-122

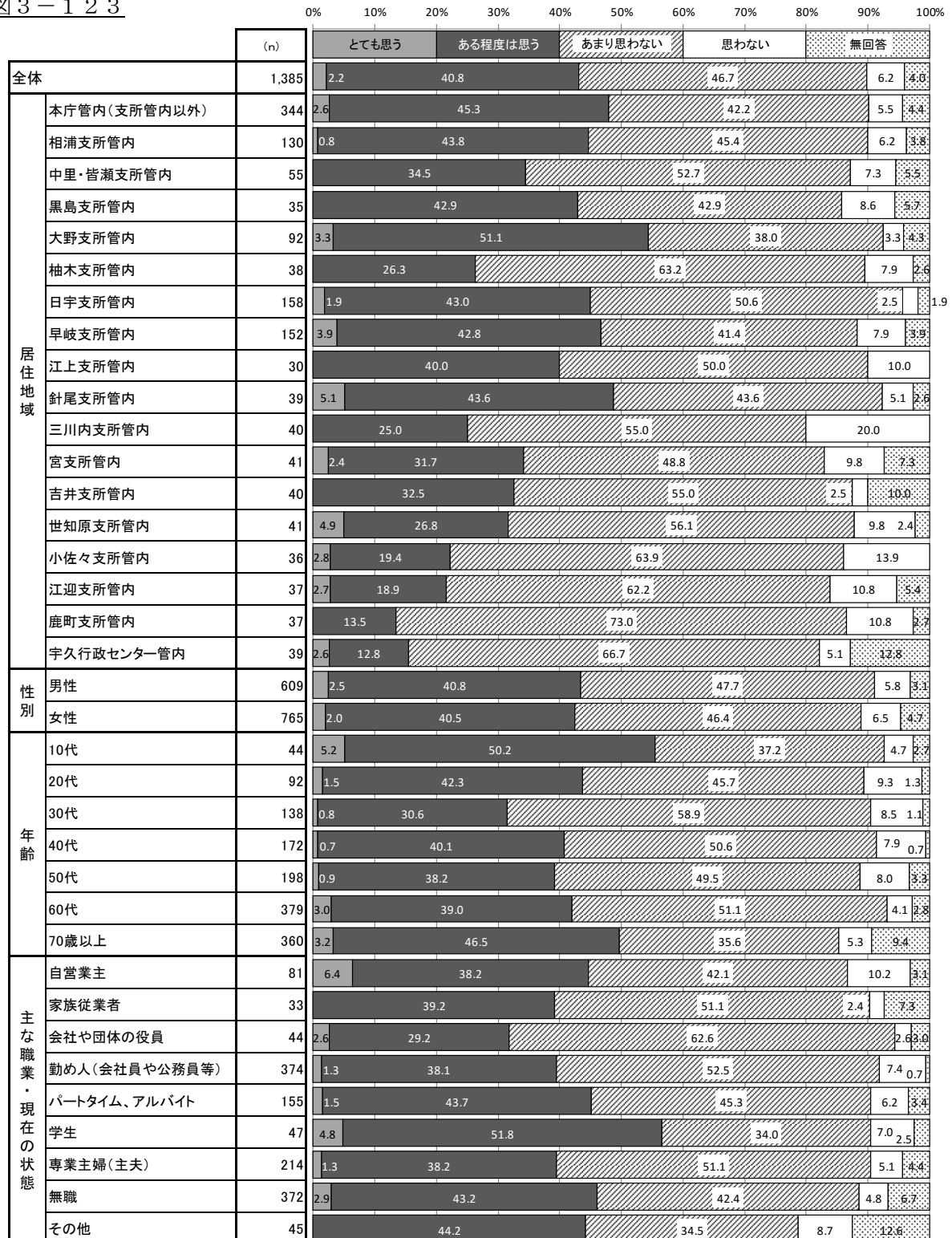


⑤ 個別設問

■市の中心部と周辺地域とが、住まい、消費、医療、文化等の面で連携し、機能を補いながらまちづくりが進められていると思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「大野支所管内」(54.4%)・「針尾支所管内」(48.7%)の順で「思う」(「とても思う」と「ある程度は思う」の合計)と回答しており、年齢別で「10代」(55.4%)、職業別で「学生」(56.6%)が「思う」と回答した割合が最も高い。

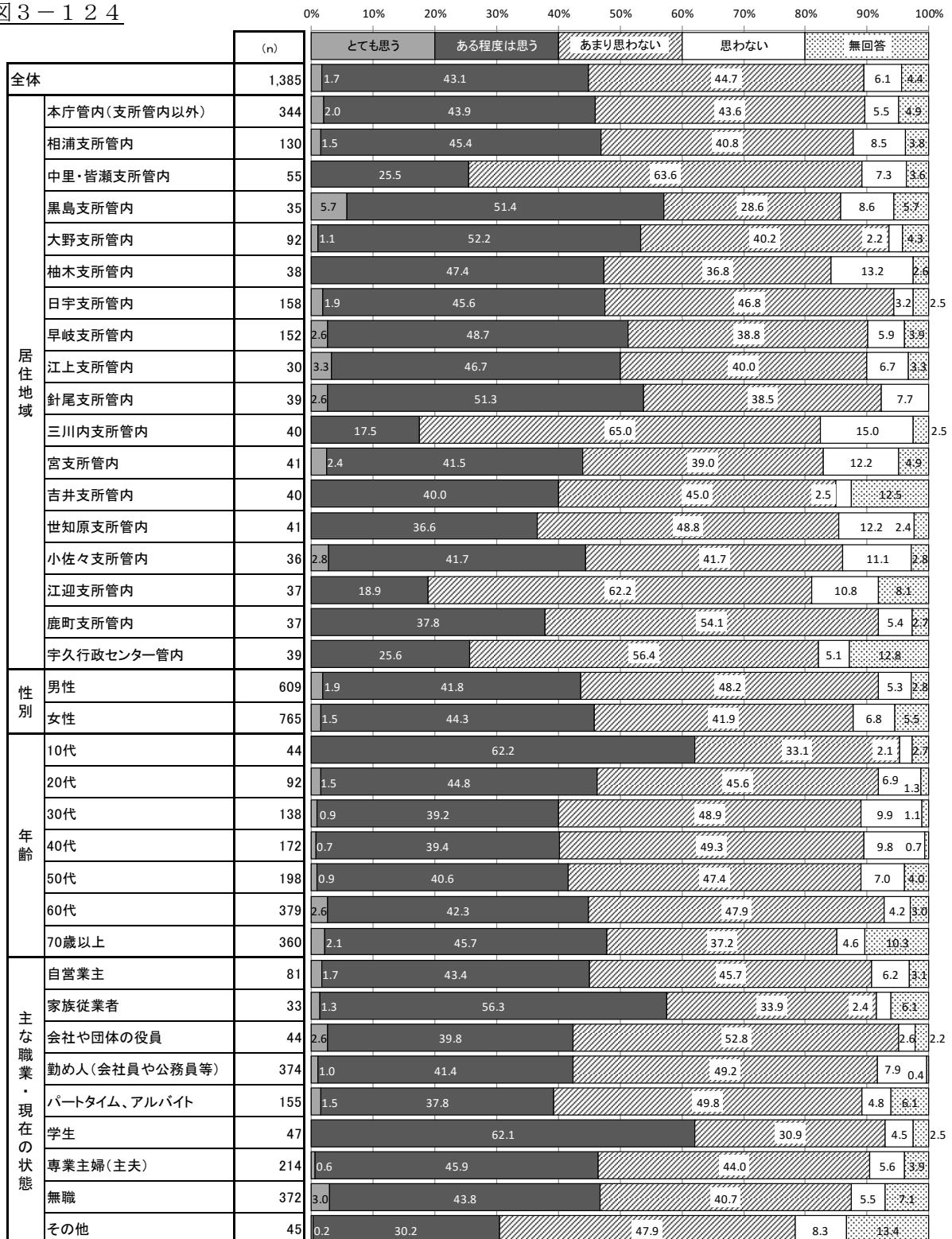
図3-123



■佐世保市は、住宅地、農地、工業地、商業地など、目的に応じた土地利用が進められていると思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」(57.1%)・「針尾支所管内」(53.9%)の順で「思う」(「とても思う」と「ある程度は思う」の合計)と回答しており、年齢別で「10代」(62.2%)、職業別で「学生」(62.1%)が「思う」と回答した割合が最も高い。

図3-124

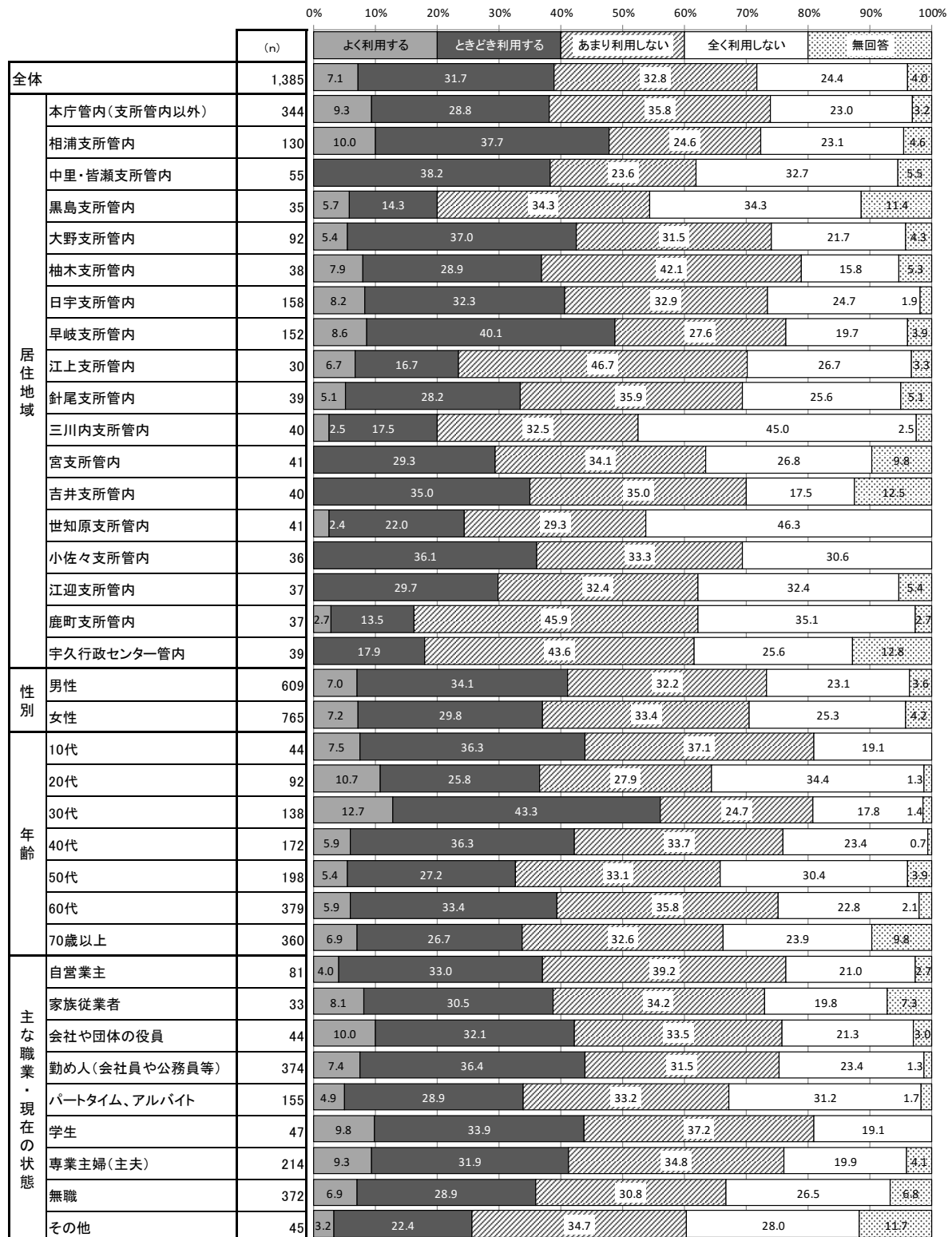


第2章 調査結果の分析

■身近な公園や緑地について、憩いの場、子どもの遊び場などとして、利用していますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「早岐支所管内」（48.7%）・「相浦支所管内」（47.7%）の順で「利用している」（「よく利用する」と「ときどき利用する」の合計）と回答しており、年齢別で「30代」（56.0%）、職業別で「勤め人（会社員や公務員等）」（43.8%）が「利用している」と回答した割合が最も高い。

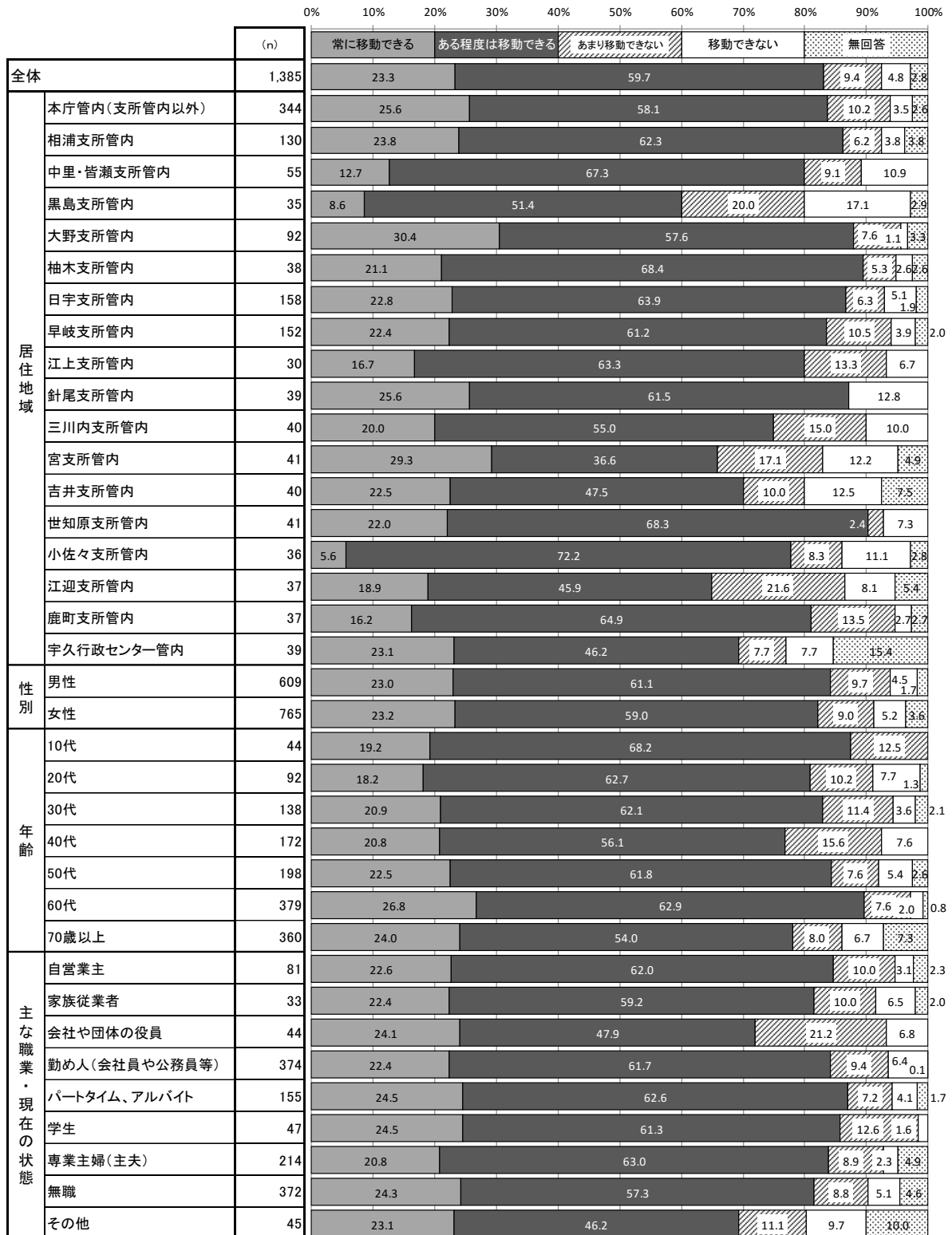
図3-125



■マイカー、バス・鉄道等を利用することで、目的地まで円滑に移動できますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「世知原支所管内」(90.3%)・「柚木支所管内」(89.5%)の順で「移動できる」(「常に移動できる」と「ある程度は移動できる」の合計)と回答しており、年齢別で「60代」(89.7%)、職業別で「パートタイム、アルバイト」(87.1%)が「移動できる」と回答した割合が最も高い。

図3-126

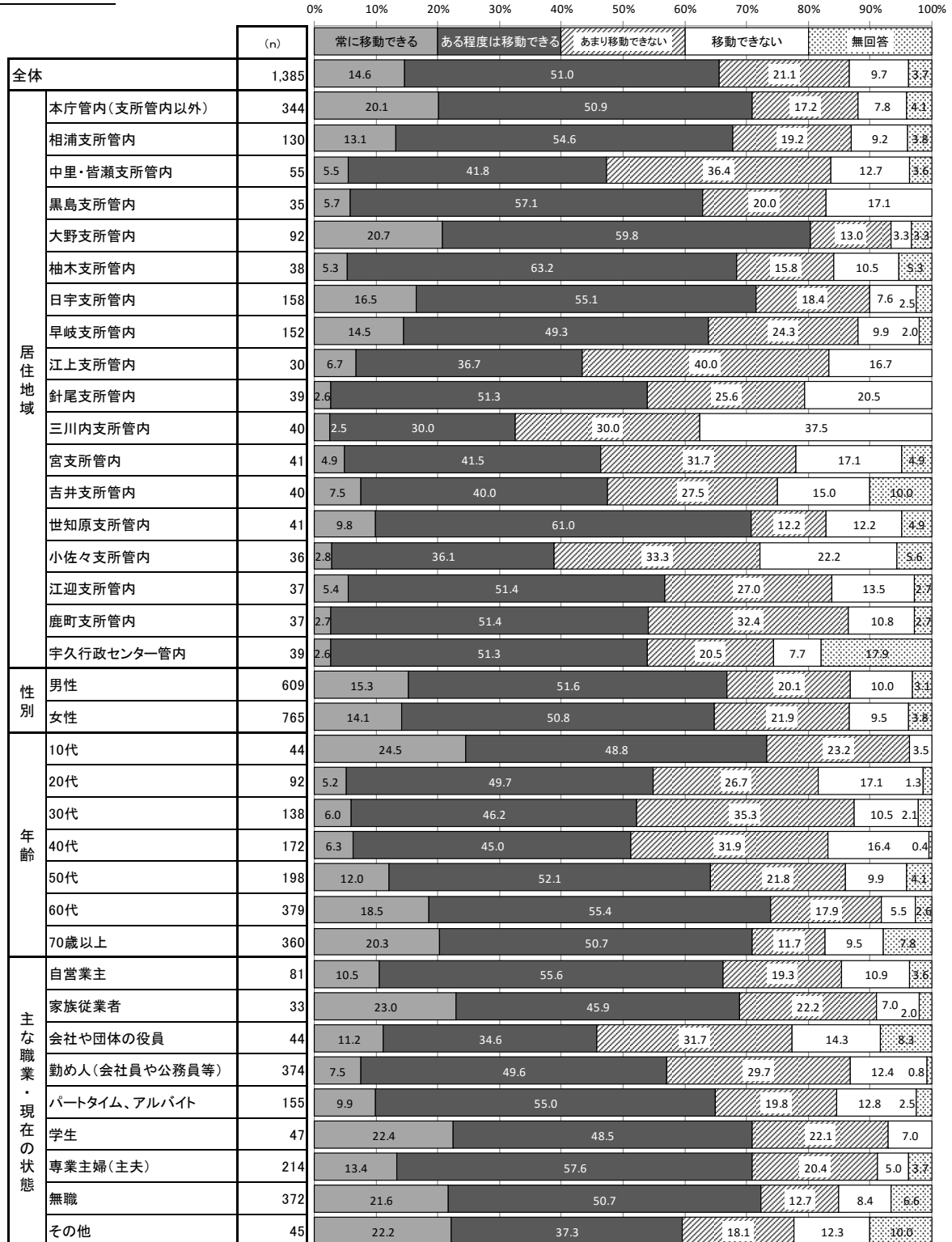


第2章 調査結果の分析

■前問（119頁）のうち、公共交通機関を利用して、目的地まで円滑に移動することができますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「大野支所管内」（80.5%）・「日宇支所管内」（71.6%）の順で「移動できる」（「常に移動できる」と「ある程度は移動できる」の合計）と回答しており、年齢別で「60代」（73.9%）、職業別で「無職」（72.3%）が「移動できる」と回答した割合が最も高い。

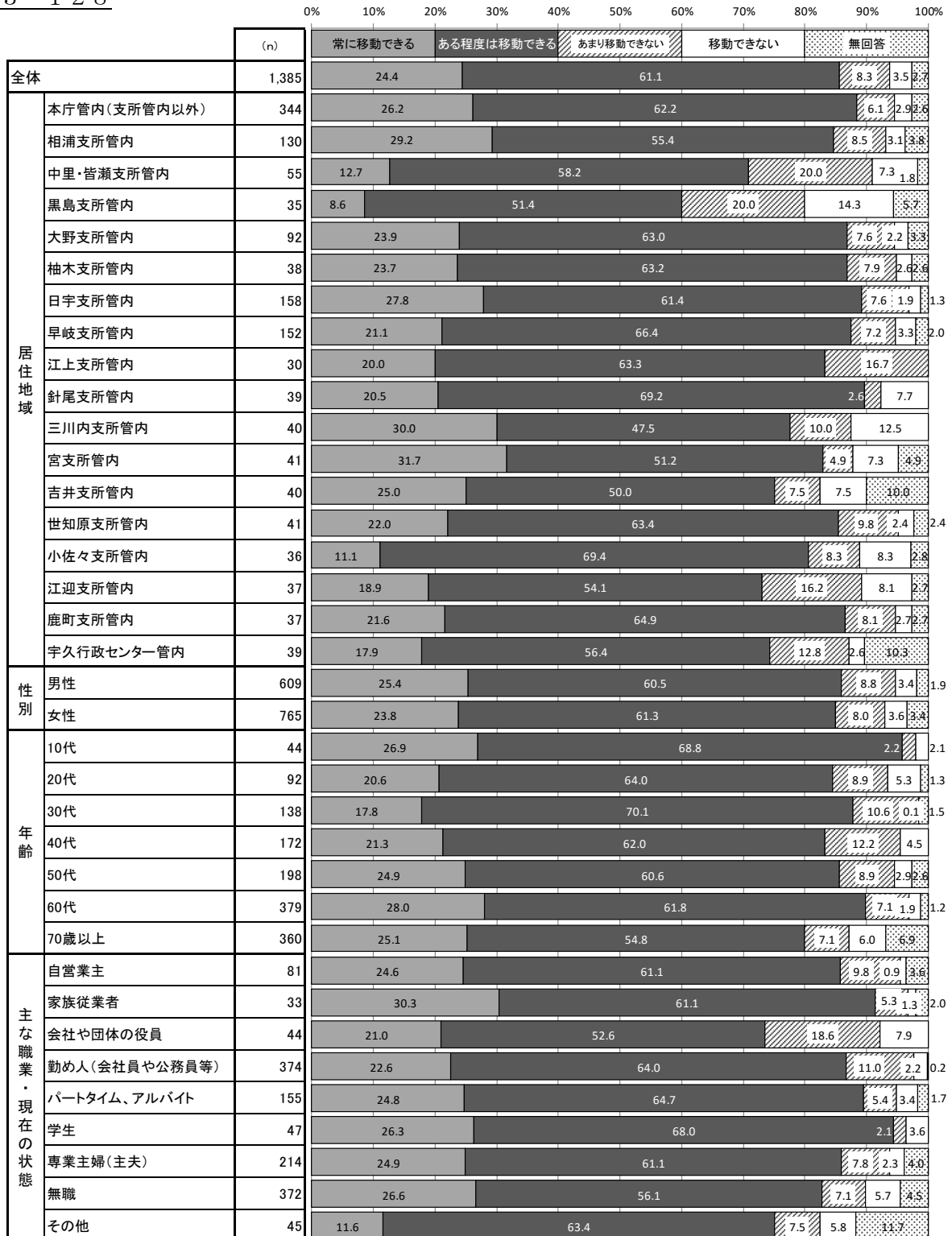
図3-127



■前々問（119 頁）のうち、道路を利用すること（徒歩、自動車など）で、目的地まで安全で円滑に移動することができますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「針尾支所管内」（89.7%）・「日宇支所管内」（89.2%）の順で「移動できる」（「常に移動できる」と「ある程度は移動できる」の合計）と回答しており、年齢別で「10代」（95.7%）、職業別で「学生」（94.3%）が「移動できる」と回答した割合が最も高い。

図 3-128

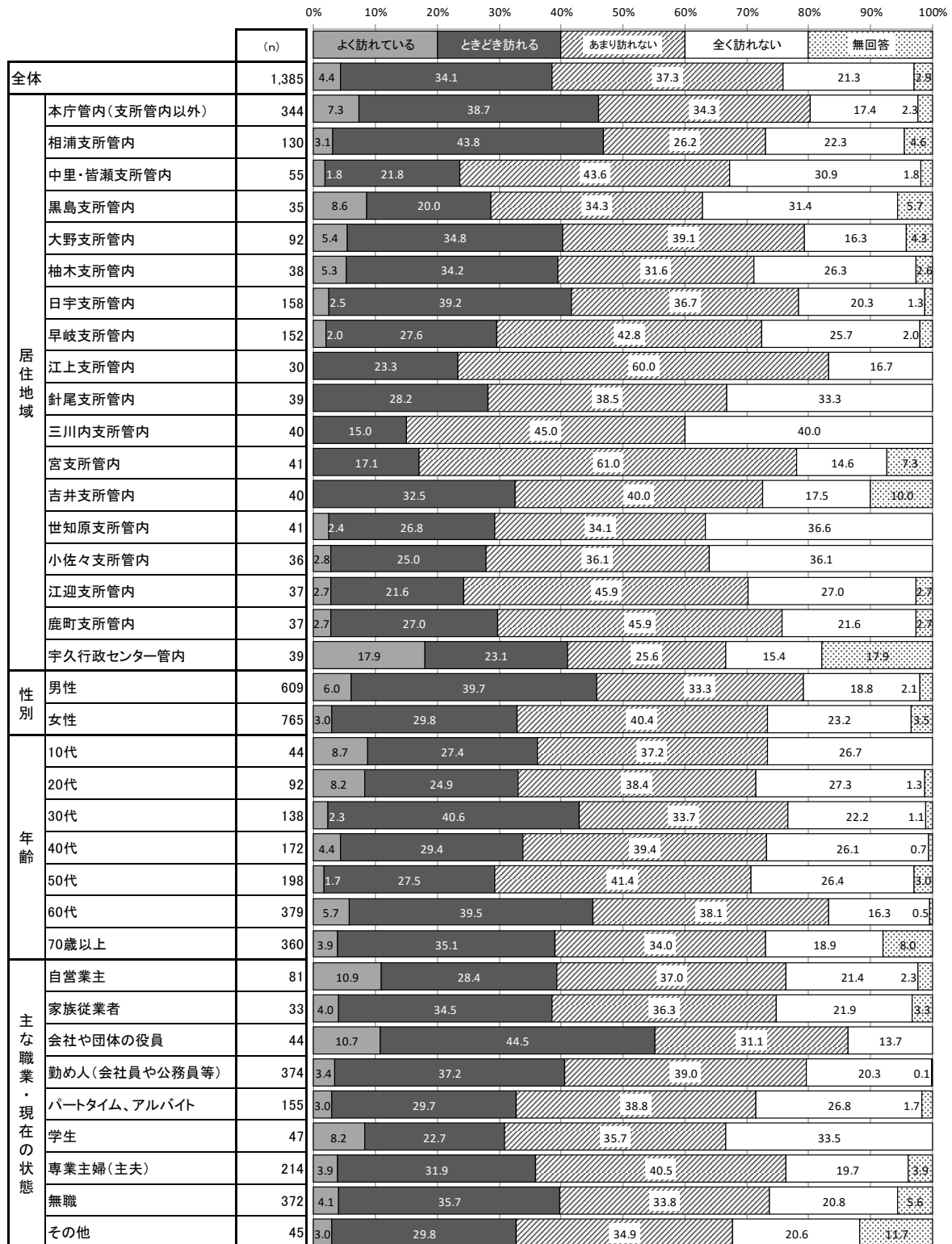


第2章 調査結果の分析

■移動や生活、憩いの場などとして、市内のみなどや水辺を訪れていますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「相浦支所管内」(46.9%)・「本庁管内(支所管内以外)」(46.0%)の順で「訪れている」「よく訪れている」と「ときどき訪れている」の合計)と回答しており、年齢別で「60代」(45.2%)、職業別で「会社や団体の役員」(55.2%)が「訪れている」と回答した割合が最も高い。

図3-129

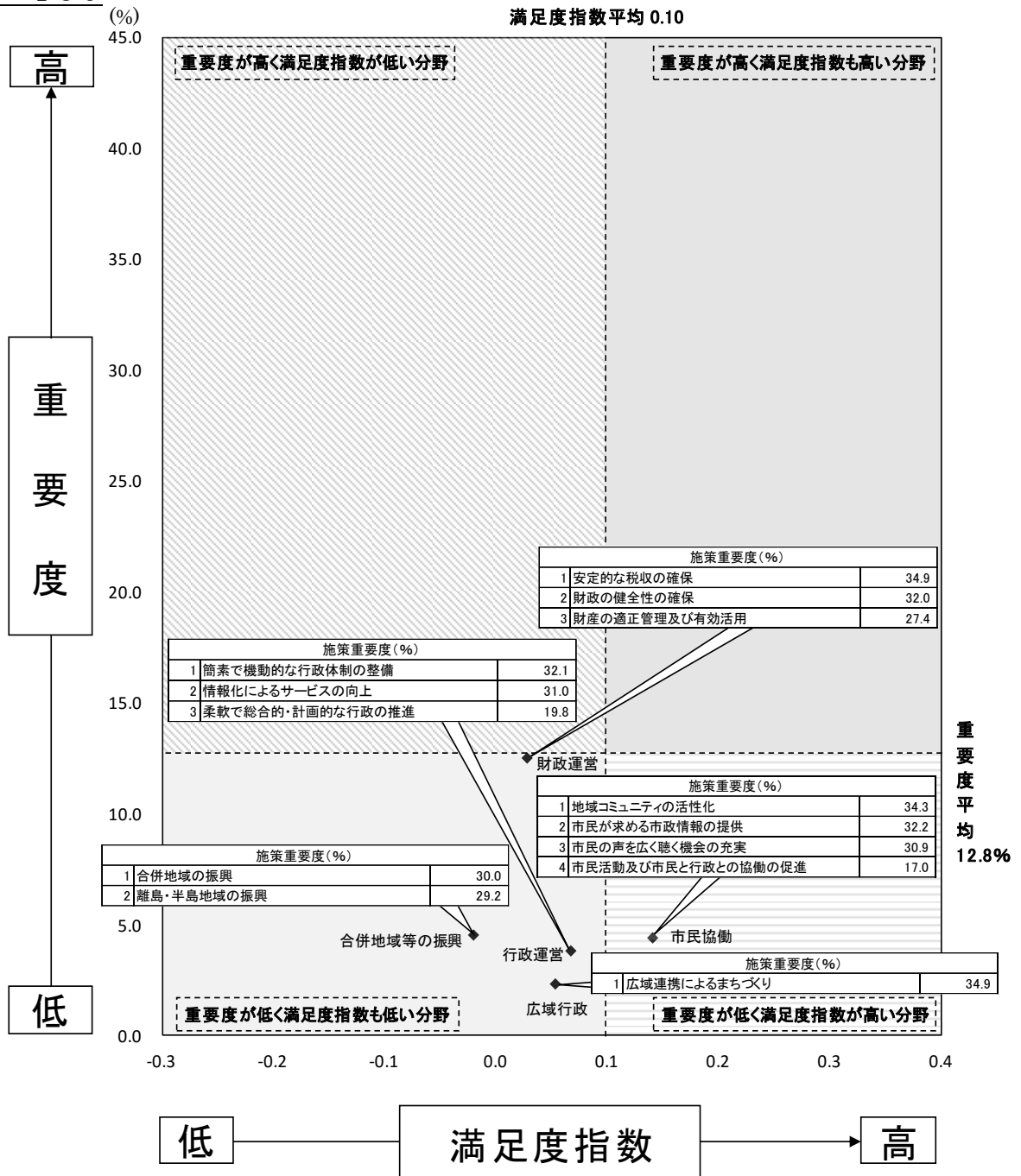


(8)『市民とともに歩み、変革し続ける行政』について

- ・政策別の重要度については、「財政運営」(12.5%)が最も高く、次いで「合併地域等の振興」(4.5%)、「市民協働」(4.4%)、「行政運営」(3.8%)、「広域行政」(2.3%)の順となっている。
(図3-131)
- ・施策別の重要度については、「地域コミュニティの活性化」(34.3%)、「簡素で機動的な行政体制の整備」(32.1%)、「安定的な税収の確保」(34.9%)、「合併地域の振興」(30.0%)、「広域連携によるまちづくり」(34.9%)がそれぞれの政策において最も高くなっている。(図3-132)
- ・満足度については、「市民協働」(25.0%)が最も高く、次いで「行政運営」(16.9%)が高くなっている。満足度指数も「市民協働」(0.14)が最も高く、次いで「行政運営」(0.07)が高くなっている。(図3-133)
- ・重要度と満足度指数の関係をみると、「重要度が高く満足度指数が低い分野」には該当項目はみられない。(図3-130)

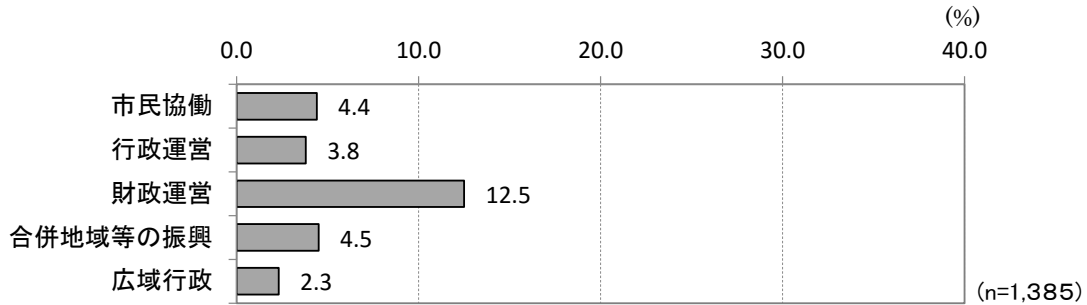
① 重要度と満足度指数の関係

図3-130



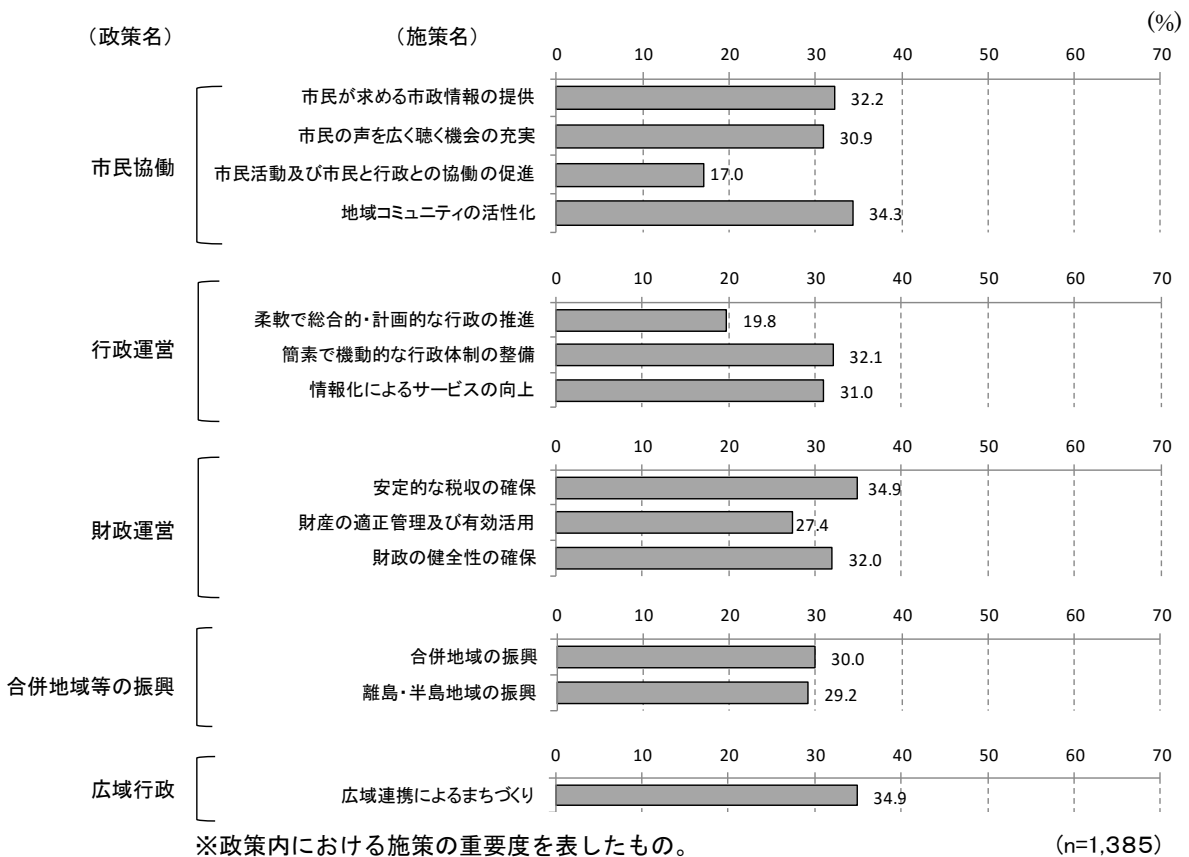
② 重要度(政策)

図3-131



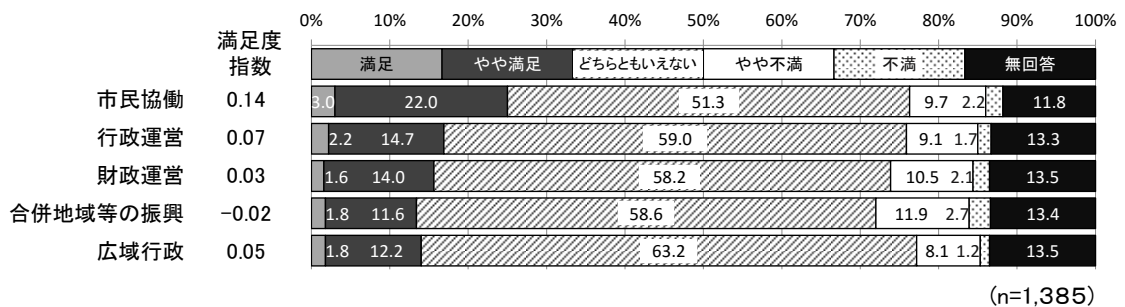
③ 重要度(施策)

図3-132



④ 満足度(政策)

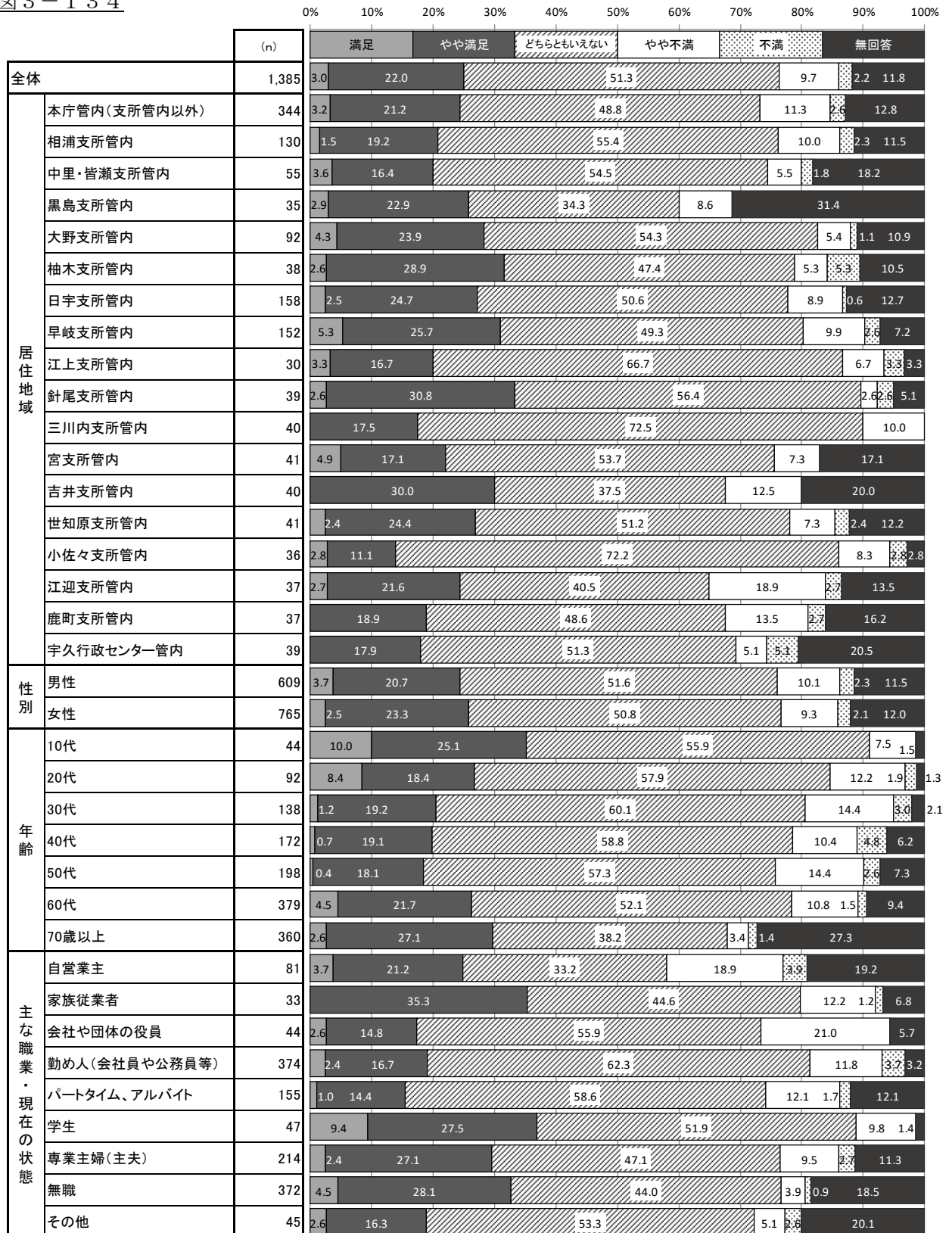
図3-133



■ 「市民協働」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(33.4%)・「柚木支所管内」(31.5%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(35.1%)・「70歳以上」(29.7%)、主な職業別では「学生」(36.9%)・「家族従業者」(35.3%)の順で満足度が高い。

図3-134

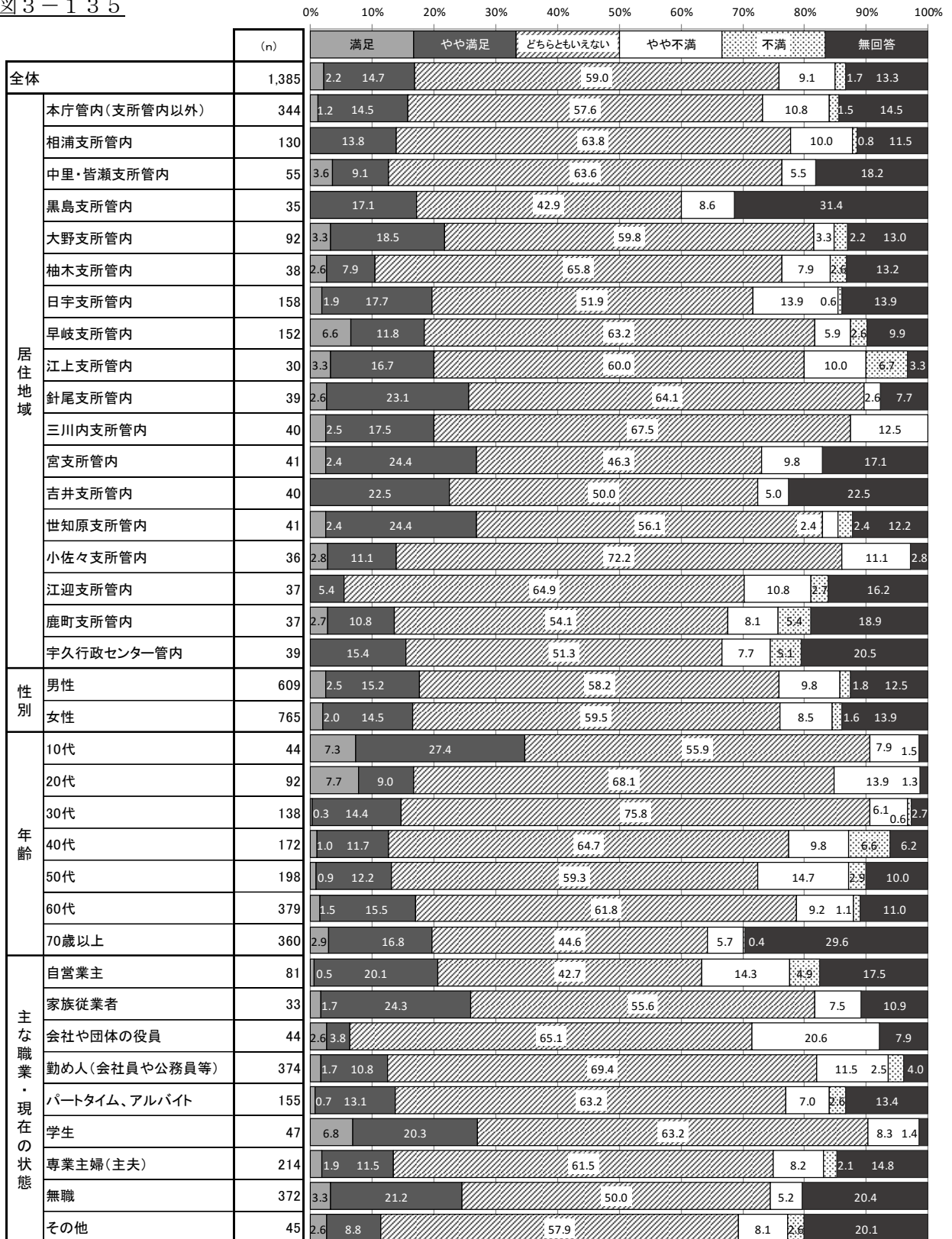


第2章 調査結果の分析

■ 「行政運営」の満足度

- ・属性別の満足度をみると、居住地域別では「宮支所管内」・「世知原支所管内」(26.8%)、「針尾支所管内」(25.7%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(34.7%)・「70歳以上」(19.7%)、主な職業別では「学生」(27.1%)・「家族従業者」(26.0%)の順で満足度が高い。

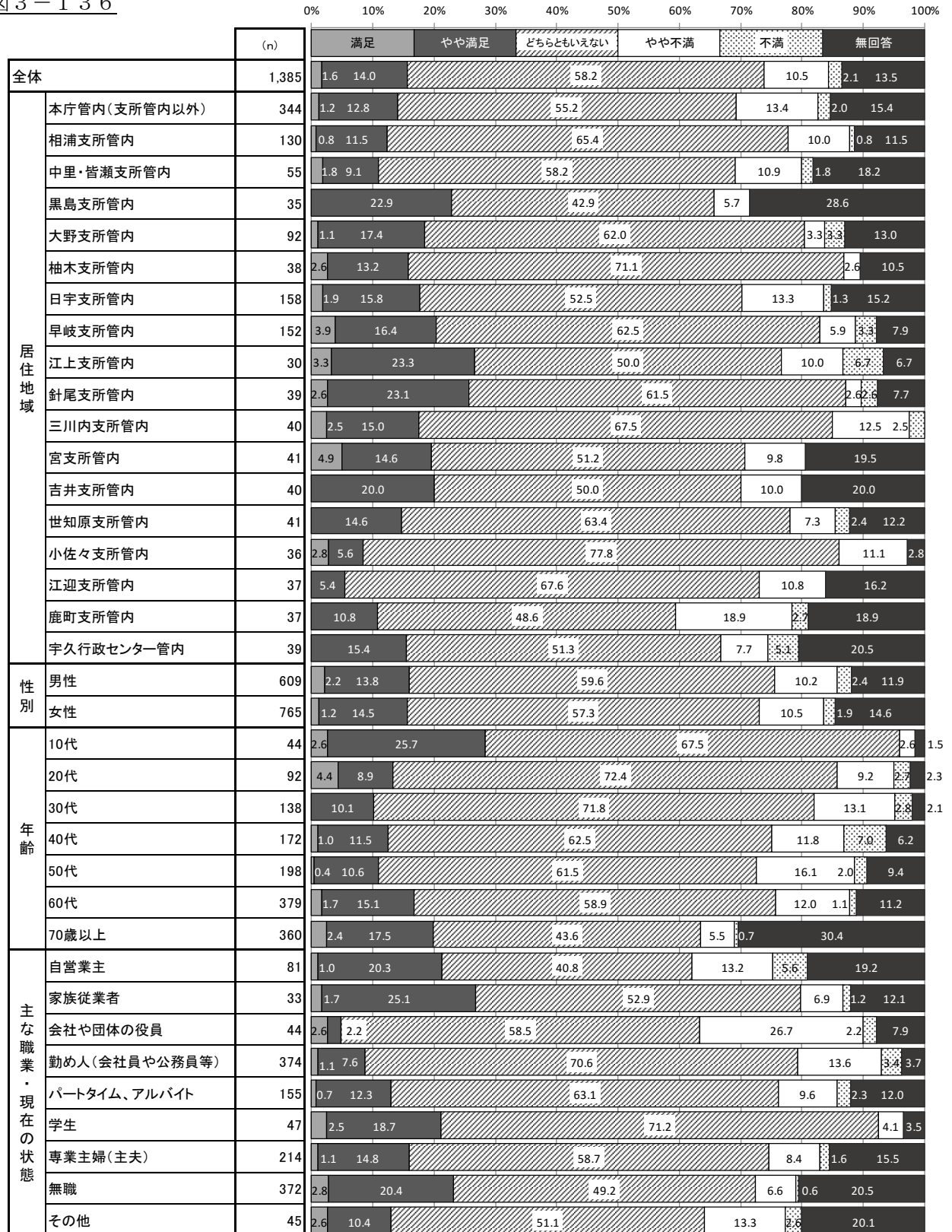
図3-135



■ 「財政運営」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「江上支所管内」(26.6%)・「針尾支所管内」(25.7%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(28.3%)・「70歳以上」(19.9%)、主な職業別では「家族従業者」(26.8%)・「無職」(23.2%)の順で満足度が高い。

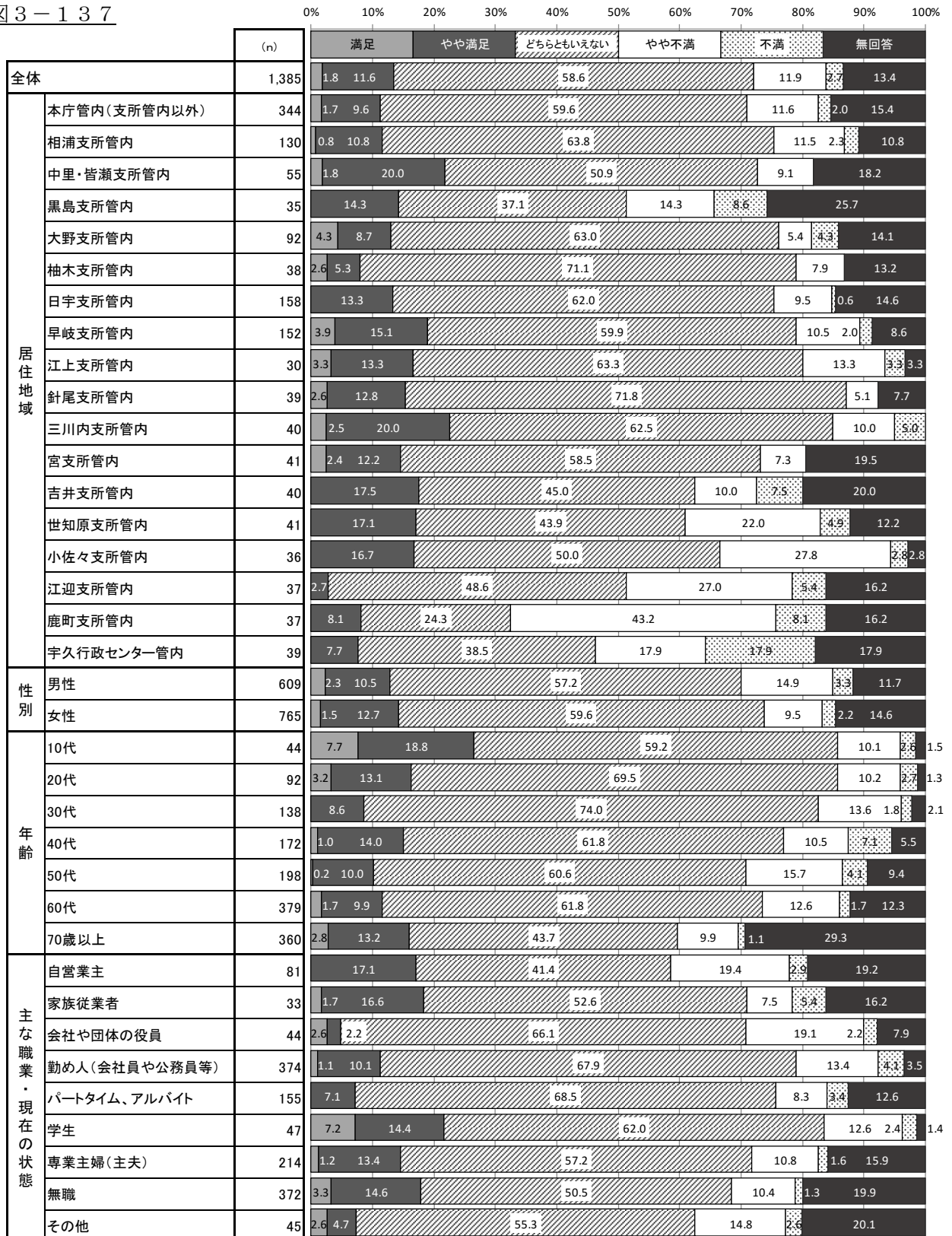
図3-136



■ 「合併地域等の振興」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「三川内支所管内」(22.5%)・「中里・皆瀬支所管内」(21.8%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(26.5%)・「20代」(16.3%)、主な職業別では「学生」(21.6%)・「家族従業者」(18.3%)の順で満足度が高い。一方、不満度を属性別にみると、それぞれ「鹿町支所管内」(51.3%)、「50代」(19.8%)、「自営業主」(22.3%)で不満度が最も高く、特に居住地域別では、「鹿町支所管内」・「江迎支所管内」・「宇久行政センター管内」で不満度が満足度を大きく上回っている。

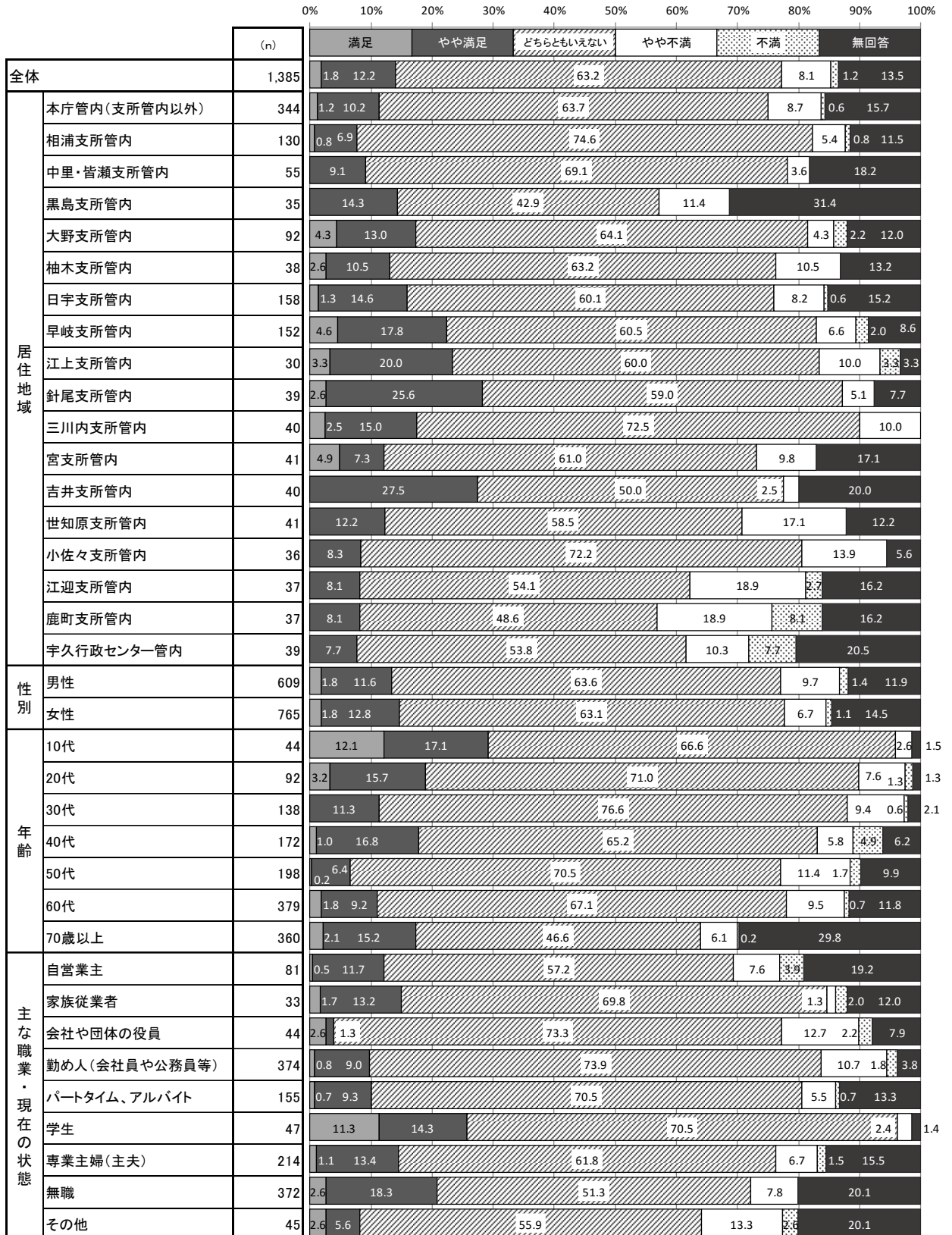
図3-137



■ 「広域行政」の満足度

・属性別の満足度をみると、居住地域別では「針尾支所管内」(28.2%)・「吉井支所管内」(27.5%)の順で満足度が高く、年齢別では「10代」(29.2%)・「20代」(18.9%)、主な職業別では「学生」(25.6%)・「無職」(20.9%)の順で満足度が高い。

図3-138



■重要度・満足度の経年比較

・満足度と重要度の経年比較では、「市民協働」の重要度はH26年度に増加したもののH28年度はやや減少している。満足度はH25年度以降やや増加している。「行政運営」の重要度は、H26年度に増加したもののH28年度は減少している。満足度は年度によりやや増減がありH28年度はやや減少している。「財政運営」の重要度はH22年度をピークに減少し、H26年度に増加したもののH28年度はやや減少している。満足度は増加傾向にあったが、H28年度は減少している。「合併地域等の振興」の重要度はH22年度をピークに減少し、H28年度もわずかに減少している。満足度は年度によりやや増減がありH28年度は減少している。「広域行政」の重要度はほぼ横這いであるのに対し、満足度はH25年度に増加して以降13%から15%の間で推移している。

図3-139

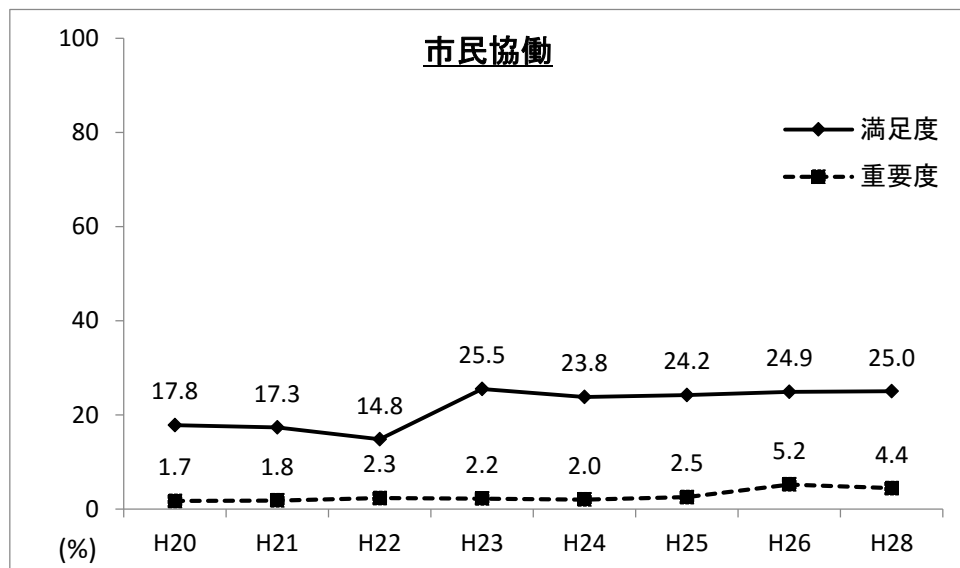


図3-140

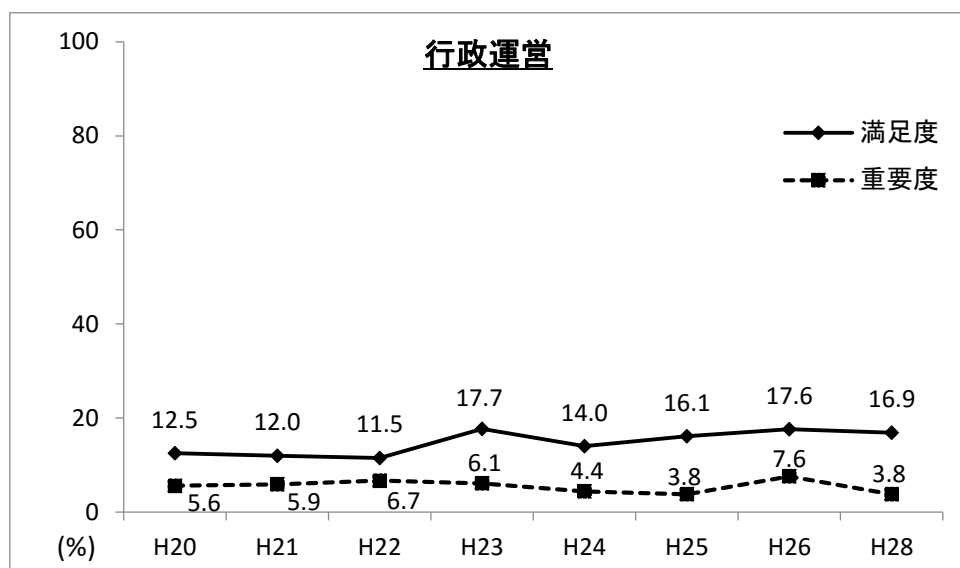


図3-141

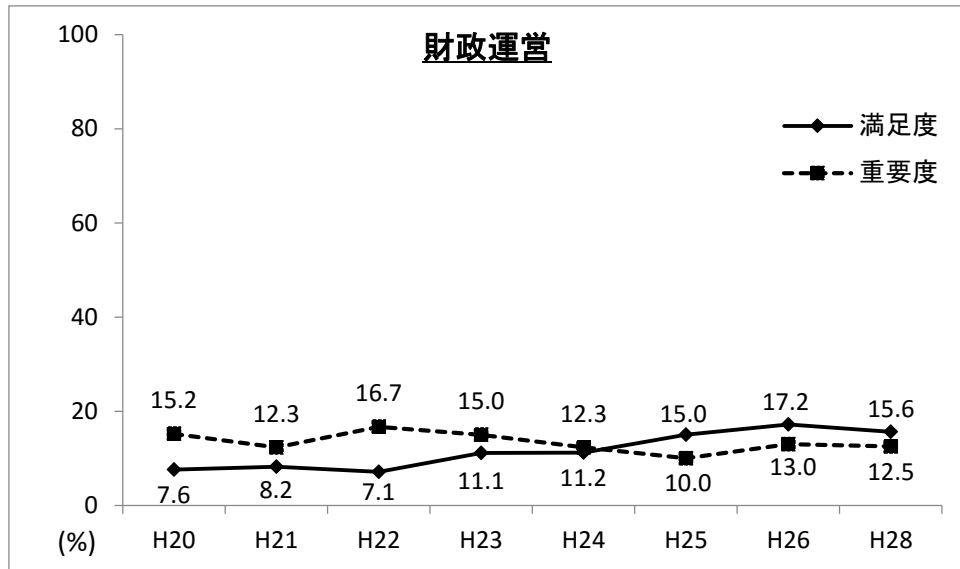


図3-142

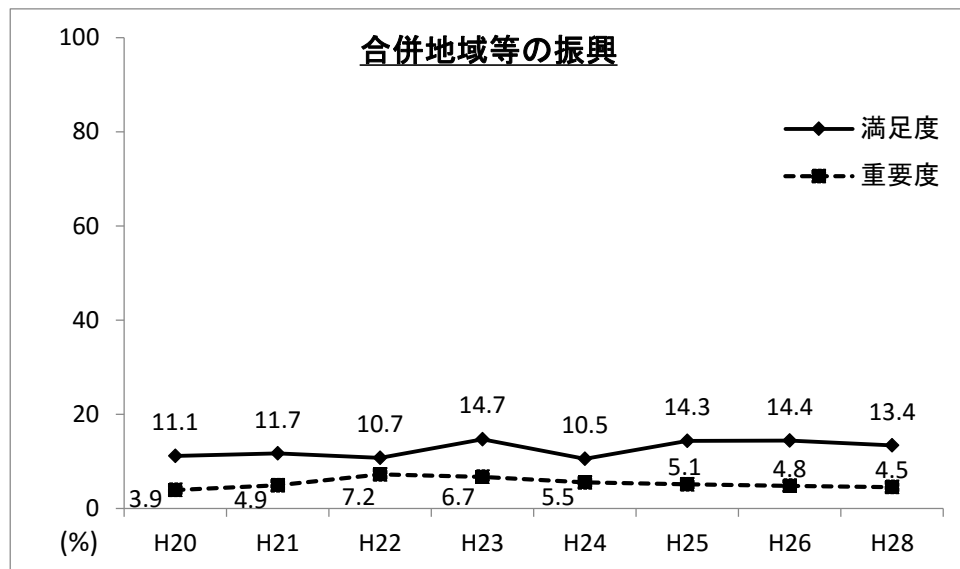
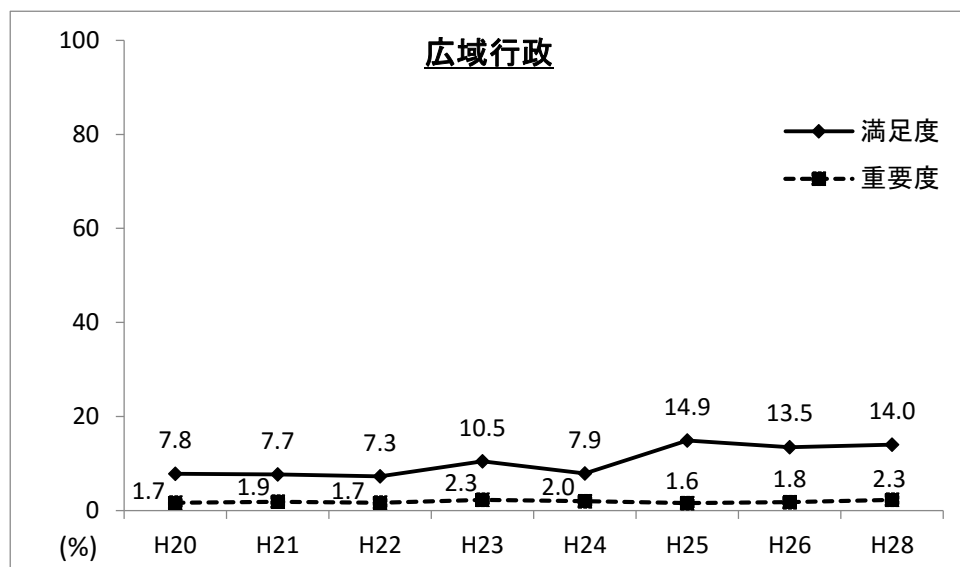


図3-143

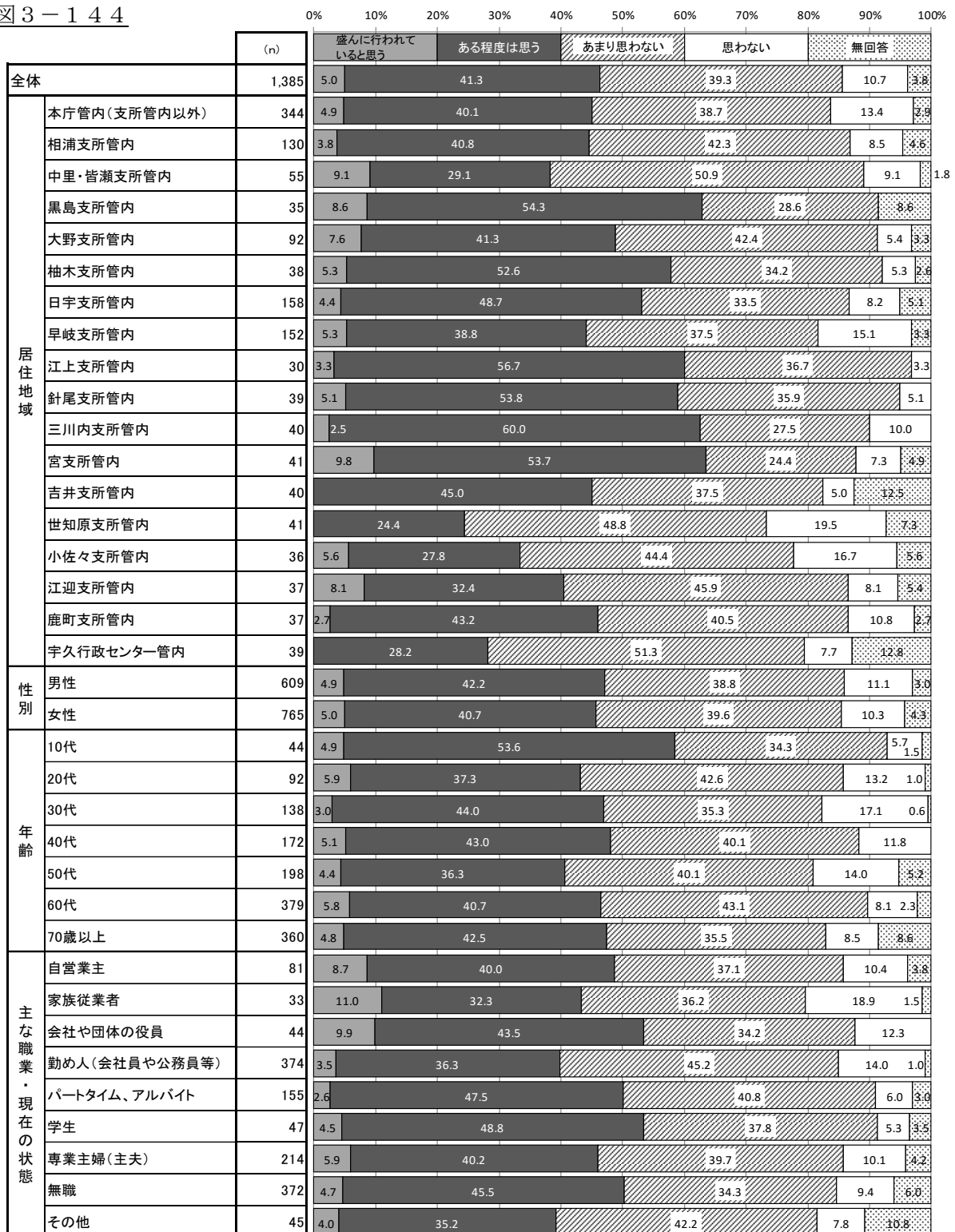


⑤ 個別設問

■身近な地域で、町内会やボランティア・NPO 等によるまちづくり活動が盛んに行われていると思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「宮支所管内」(63.5%)・「黒島支所管内」(62.9%)の順で「思う」(「盛んに行われていると思う」と「ある程度は思う」の合計)と回答しており、年齢別で「10代」(58.5%)、職業別で「会社や団体の役員」(53.4%)が「思う」と回答した割合が最も高い。

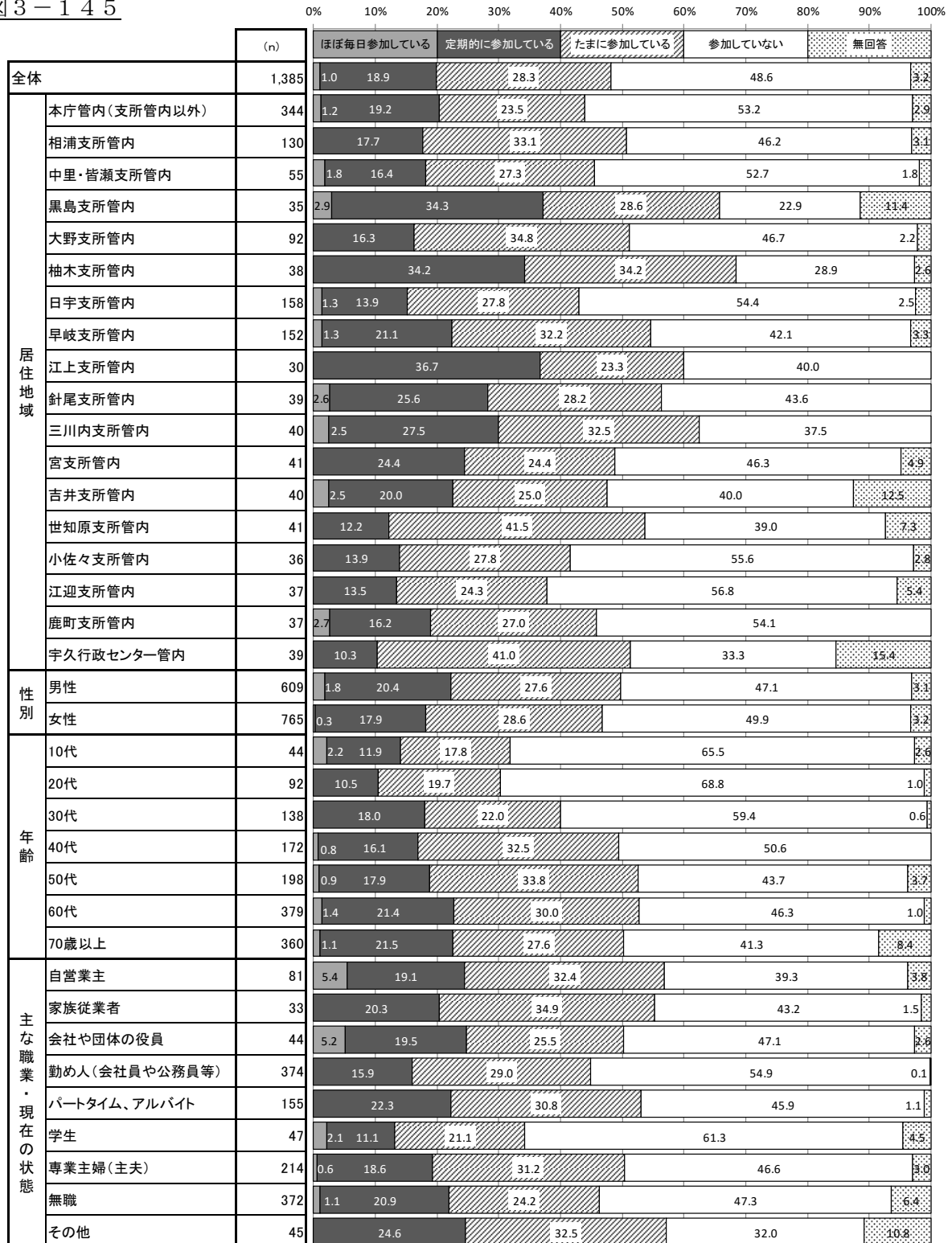
図 3-144



■町内会やボランティア・NPO等の活動に参加していますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」(37.2%)・「江上支所管内」(36.7%)の順で「参加している」(「ほぼ毎日参加している」と「定期的に参加している」の合計)と回答しており、年齢別で「60代」(22.8%)、職業別で「会社や団体の役員」(24.7%)が「参加している」と回答した割合が最も高い。

図3-145

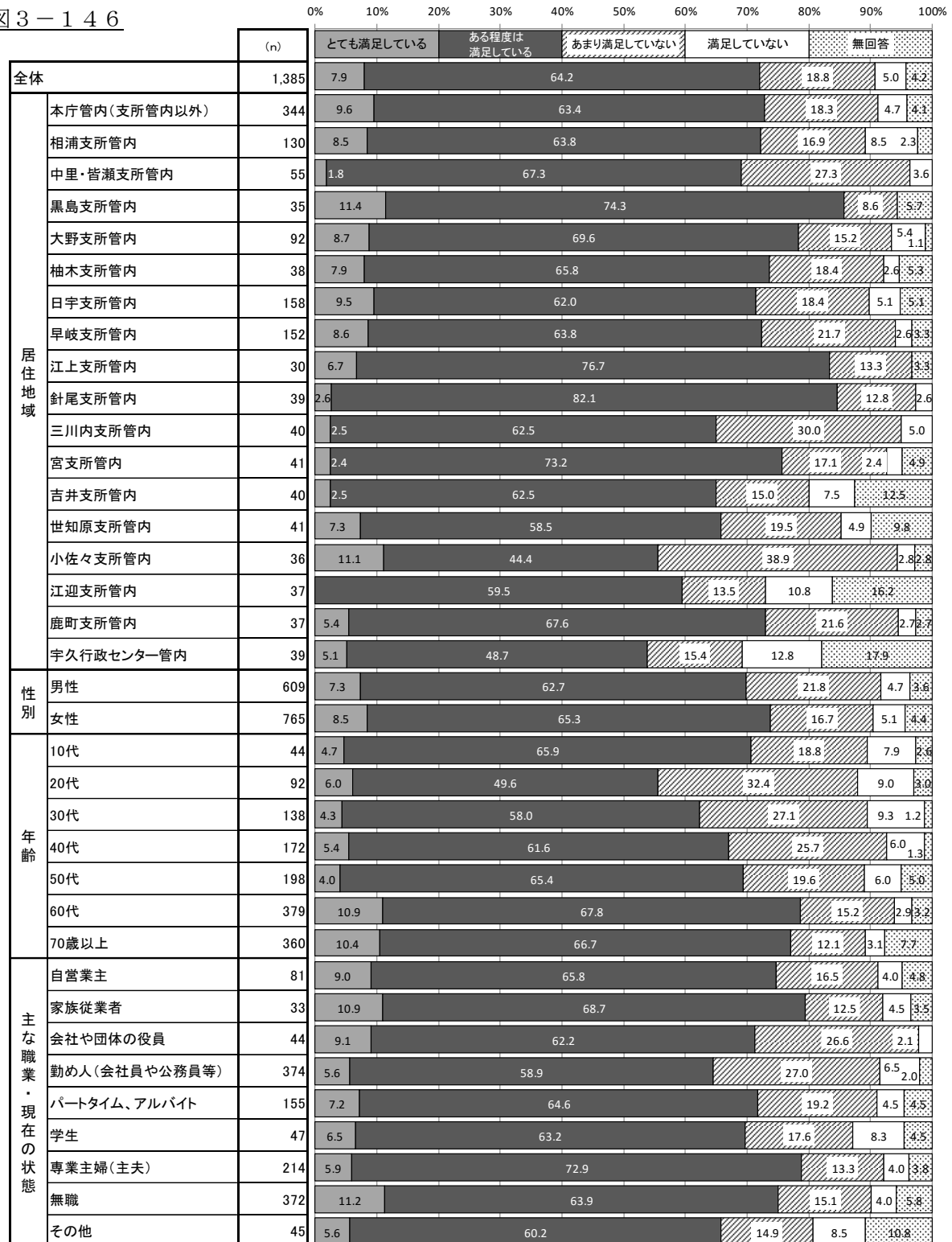


第2章 調査結果の分析

■ 市民向けの情報提供（広報させば、市政広報テレビ番組、ホームページなど）に満足していますか？

- ・ 属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」（85.7%）・「針尾支所管内」（84.7%）の順で「満足している」（「とても満足している」と「ある程度は満足している」の合計）と回答しており、年齢別で「60代」（78.7%）、職業別で「家族従業者」（79.6%）が「満足している」と回答した割合が最も高い。

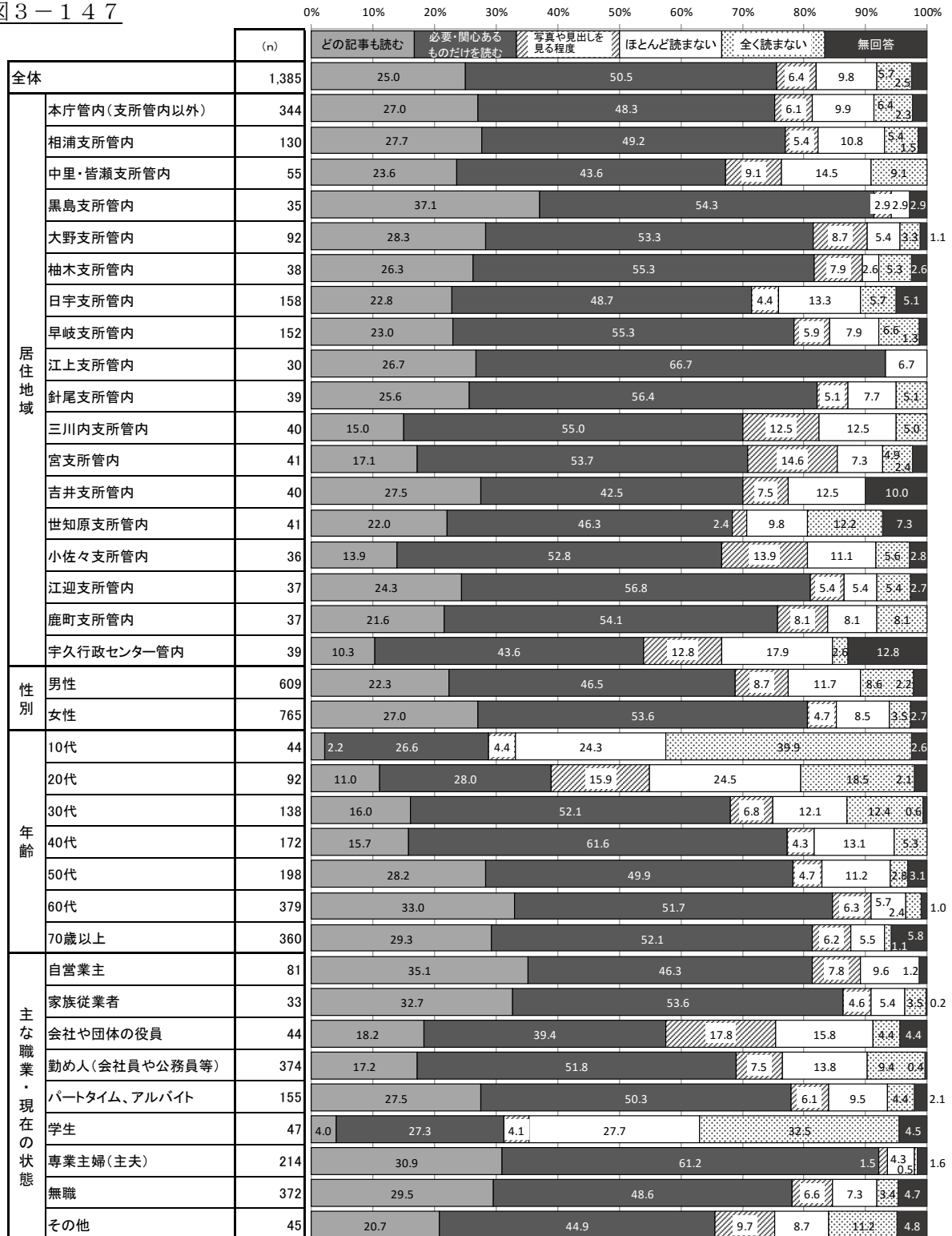
図 3-146



■市役所からのお知らせとして「広報させぼ」を毎月発行しています。あなたはこの広報紙をどのくらい読んでいますか？

- ・属性別の回答をみると、居住地域別では「江上支所管内」(93.4%)・「黒島支所管内」(91.4%)の順で「読む」(「どの記事も読む」と「必要・関心のあるものだけを読む」の合計)と回答しており、年齢別で「60代」(84.7%)、職業別で「専業主婦(主夫)」(92.1%)が「読む」と回答した割合が最も高い。

図 3-147

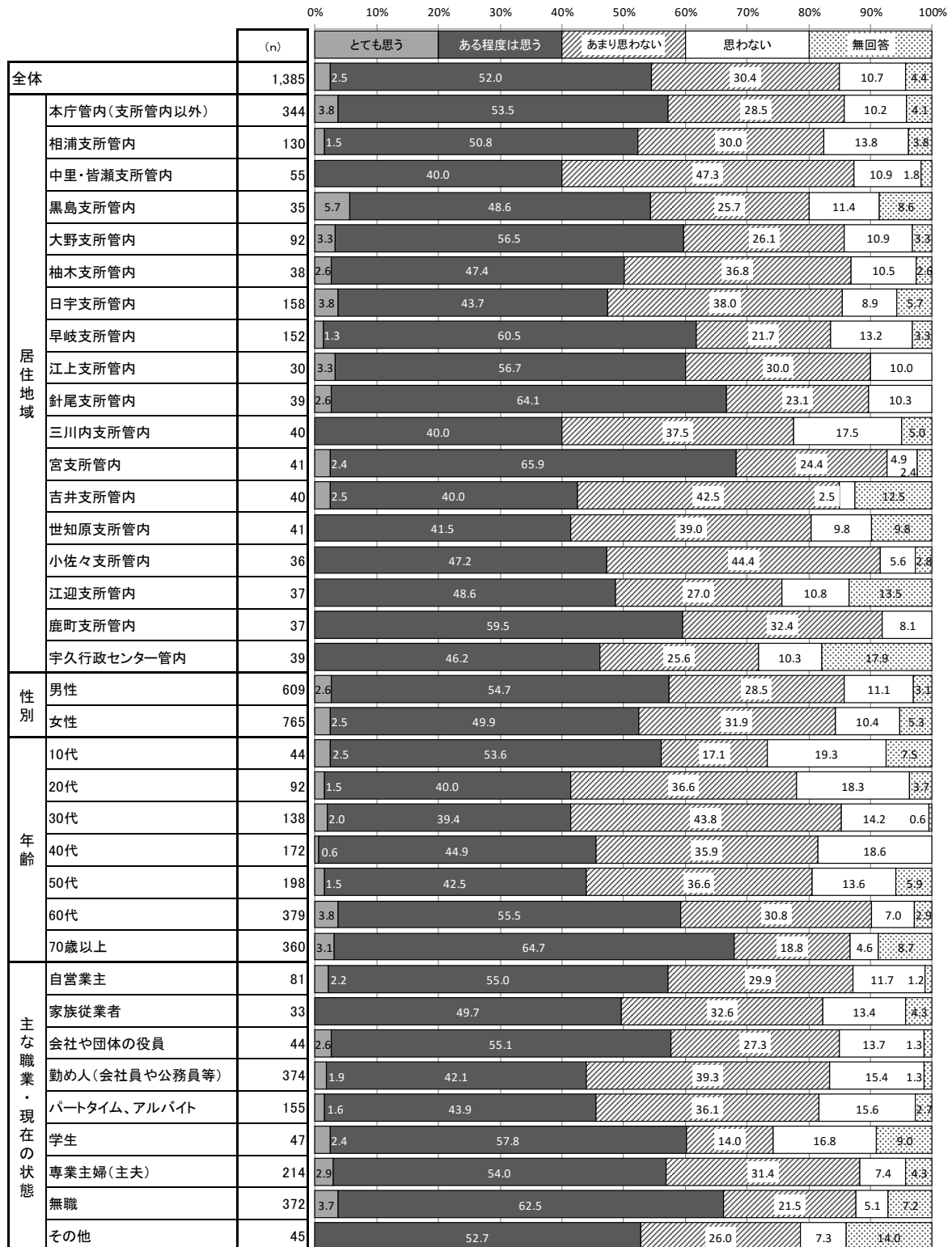


第2章 調査結果の分析

■市役所が税金を有効に使い、市民が求めるサービスを提供していると思いますか？

・属性別の回答をみると、居住地域別では「宮支所管内」(68.3%)・「針尾支所管内」(66.7%)の順で「思う」(「とても思う」と「ある程度は思う」の合計)と回答しており、年齢別で「70歳以上」(67.8%)、職業別で「無職」(66.2%)が「思う」と回答した割合が最も高い。

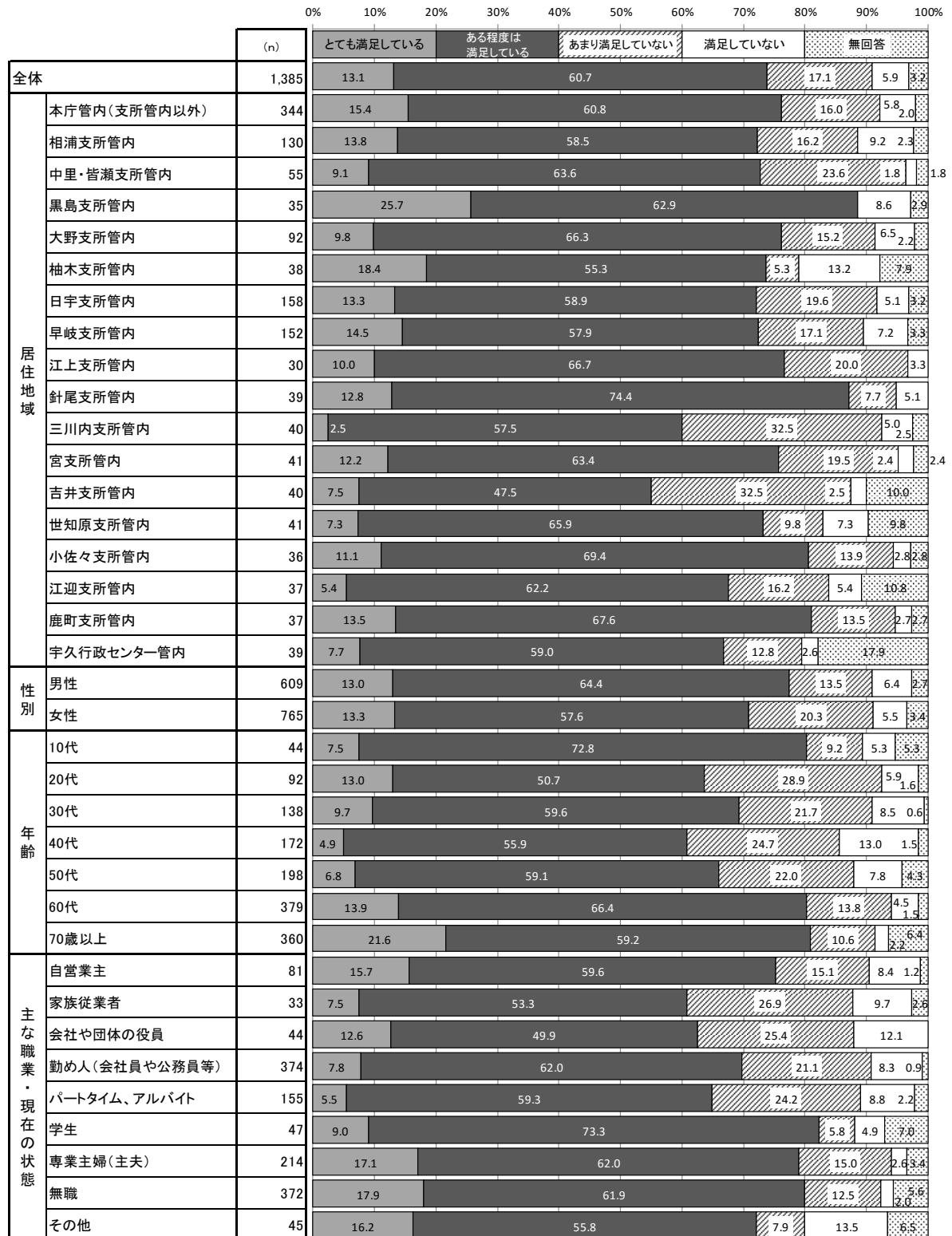
図3-148



■ 窓口や電話等での市職員の対応・接し方はいかがですか？

・ 属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」(88.6%)・「針尾支所管内」(87.2%)の順で「満足している」(「とても満足している」と「ある程度は満足している」の合計)と回答しており、年齢別で「70歳以上」(80.8%)、職業別で「学生」(82.3%)が「満足している」と回答した割合が最も高い。

図 3-149

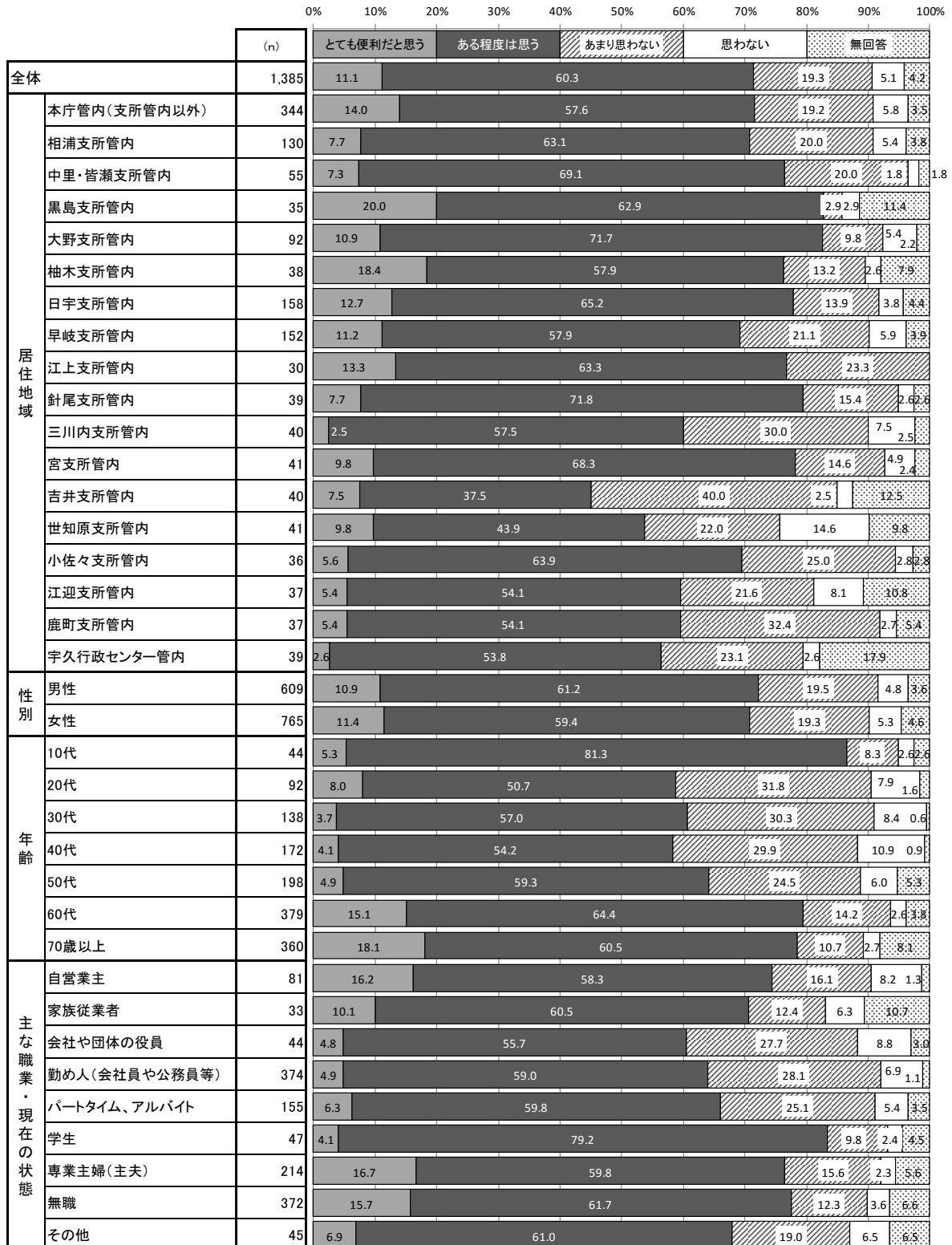


第2章 調査結果の分析

■市役所を利用して便利だと思いますか？（窓口、電話、ホームページなど）

・属性別の回答をみると、居住地域別では「黒島支所管内」（82.9%）・「大野支所管内」（82.6%）の順で「思う」（「とても便利だと思う」と「ある程度は思う」の合計）と回答しており、年齢別で「10代」（86.6%）、職業別で「学生」（83.3%）が「思う」と回答した割合が最も高い。

図3-150

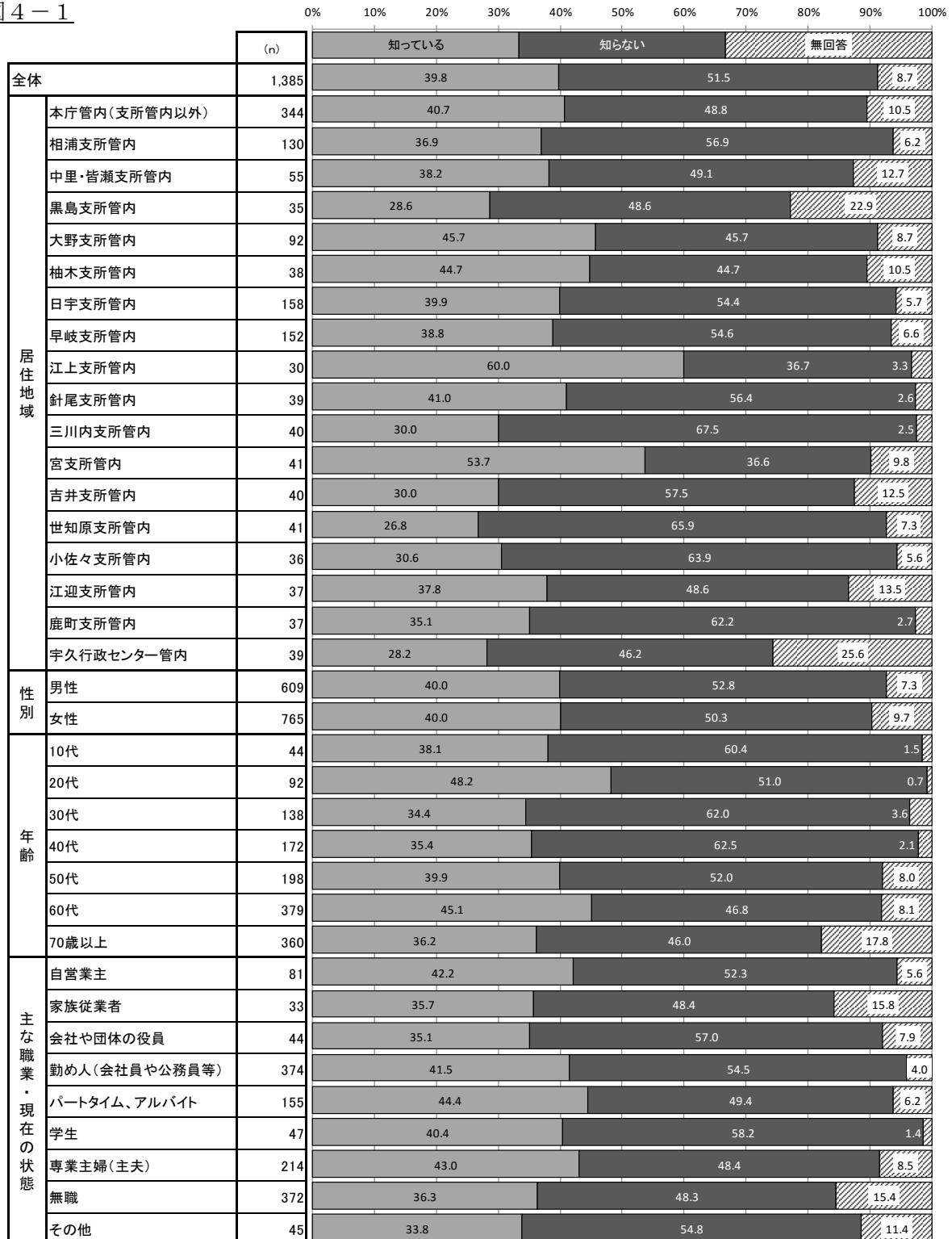


4. イベントに係る認知度の分析

■第29回全国健康福祉祭ながさき大会「愛称：ねんりんピック長崎2016」（平成28年10月15日～17日）が開催されることを、知っていますか？

・全体では、39.8%が「知っている」と回答しており、属性別でみると、居住地域別では「江上支所管内」(60.0%)・「宮支所管内」(53.7%)の順で、年齢別では「20代」(48.2%)・「60代」(45.1%)の順で、主な職業別では「パートタイム、アルバイト」(44.4%)・「専業主婦(主夫)」(43.0%)の順でその割合が高い。

図4-1

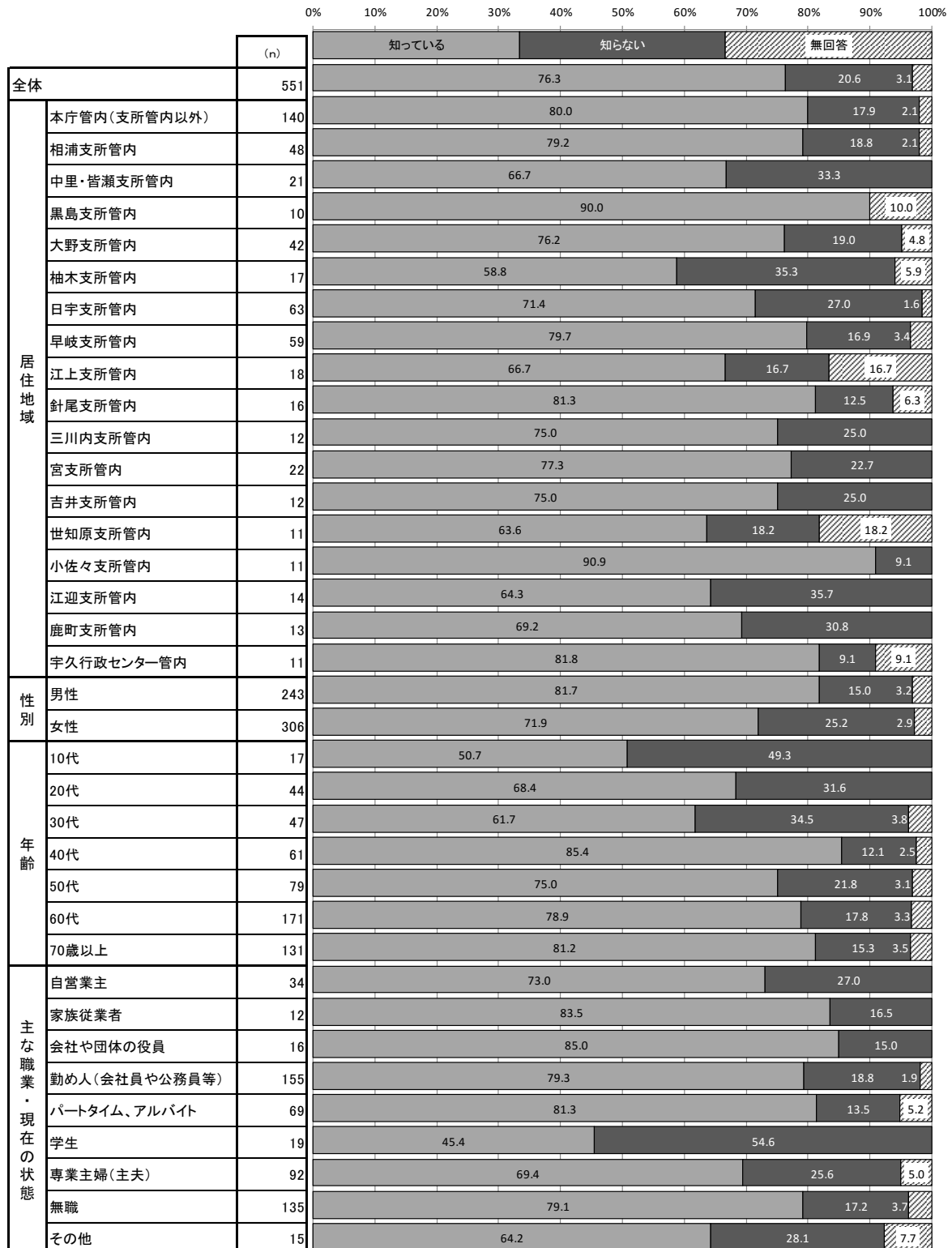


第2章 調査結果の分析

■本市において、第29回全国健康福祉祭ながさき大会「愛称：ねんりんピック長崎2016」の競技が開催されることを、知っていますか？

- ・前問（139頁）で「知っている」と回答したもののうち、全体では、76.3%が「知っている」と回答しており、属性別でみると、居住地域別では「小佐々支所管内」（90.9%）・「黒島支所管内」（90.0%）の順で、年齢別では「40代」（85.4%）・「70歳以上」（81.2%）の順で、主な職業別では「会社や団体の役員」（85.0%）・「家族従業者」（83.5%）の順でその割合が高い。

図4-2

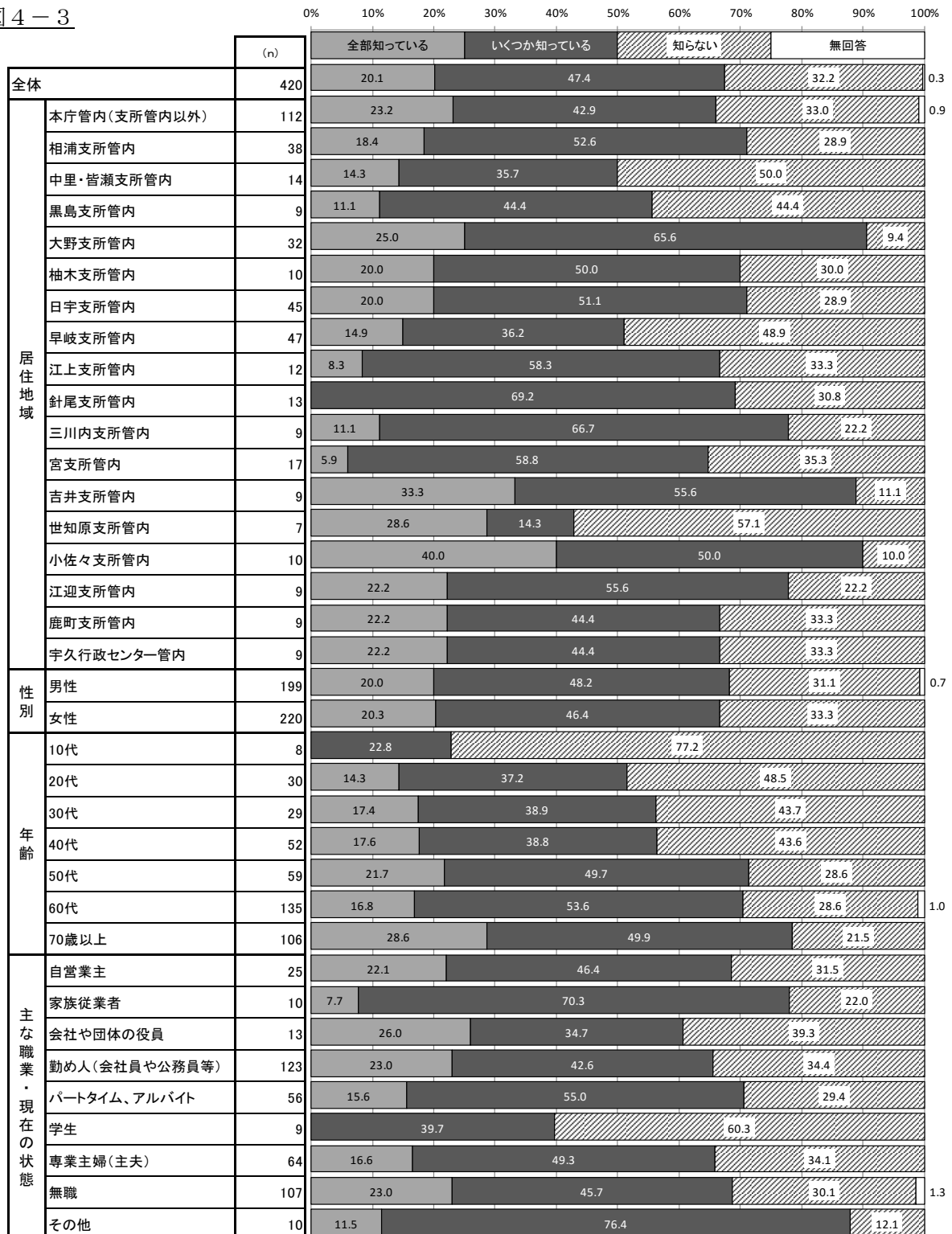


■ 第29回全国健康福祉祭ながさき大会「ねんりんピック長崎2016」では、本市において下記のとおり3競技が、開催されることを、知っていますか？

● 交流大会（3競技） テニス、太極拳、ダンススポーツ

・前問（140頁）で「知っている」と回答したもののうち、全体では、67.5%が「知っている」（「全部知っている」と「いくつか知っている」の合計）と回答しており、属性別でみると、居住地域別では「大野支所管内」（90.6%）・「小佐々支所管内」（90.0%）の順で、年齢別では「70歳以上」（78.5%）・「50代」（71.4%）の順で、主な職業別では「その他」（87.9%）・「家族従業者」（78.0%）の順でその割合が高い。

図4-3



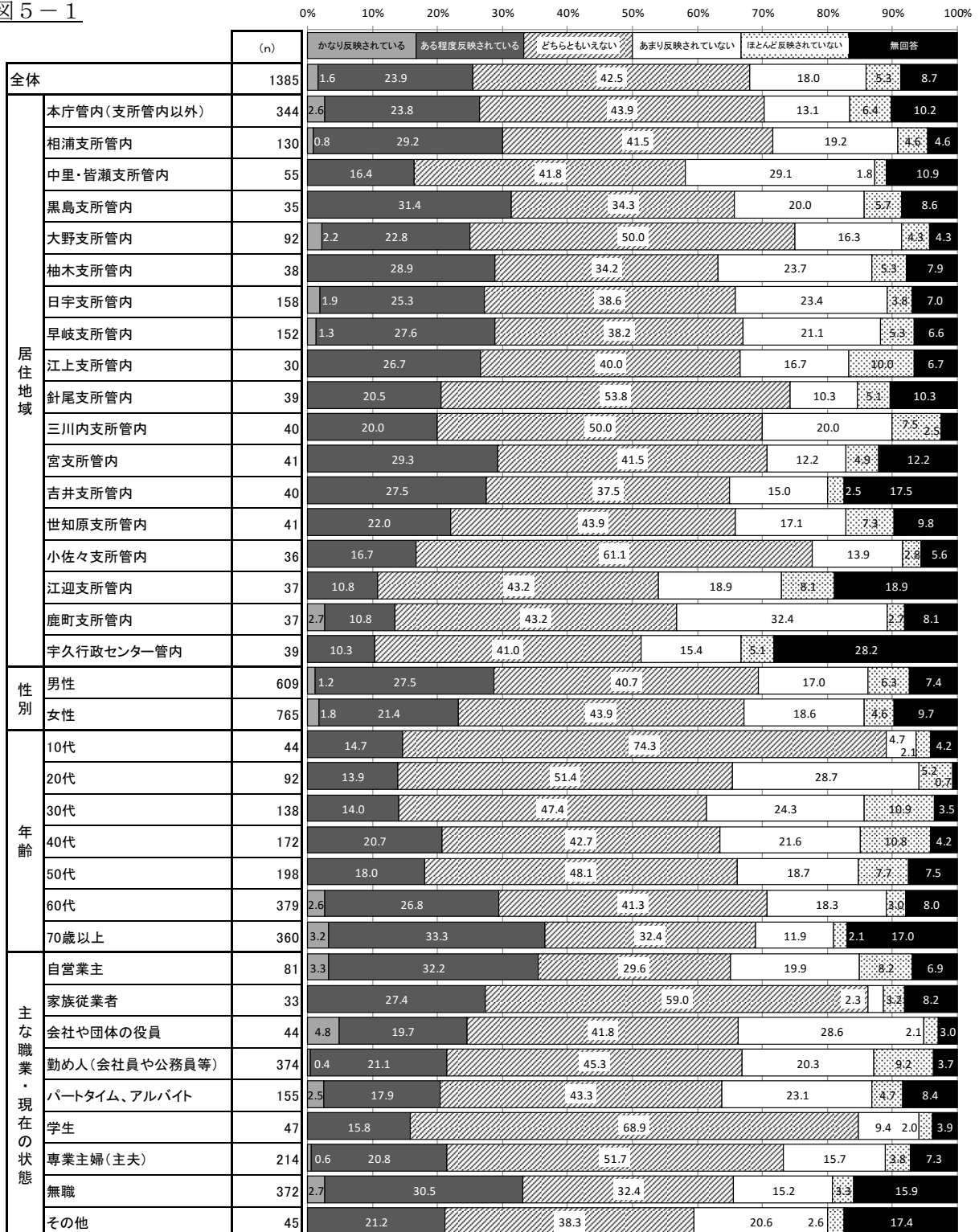
5. まちづくり全般に関わる市民意向の分析

(1) 民意の反映

■ 「佐世保市政に市民（住民）の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか？」

・全体では、25.5%が「反映されている」（「かなり反映されている」と「ある程度反映されている」の合計）と回答しており、属性別でみると、居住地域別では「黒島支所管内」（31.4%）・「相浦支所管内」（30.0%）の順で、年齢別では「70歳以上」（36.5%）・「60代」（29.4%）の順で、主な職業別では「自営業主」（35.5%）・「無職」（33.2%）の順でその割合が高い。

図5-1

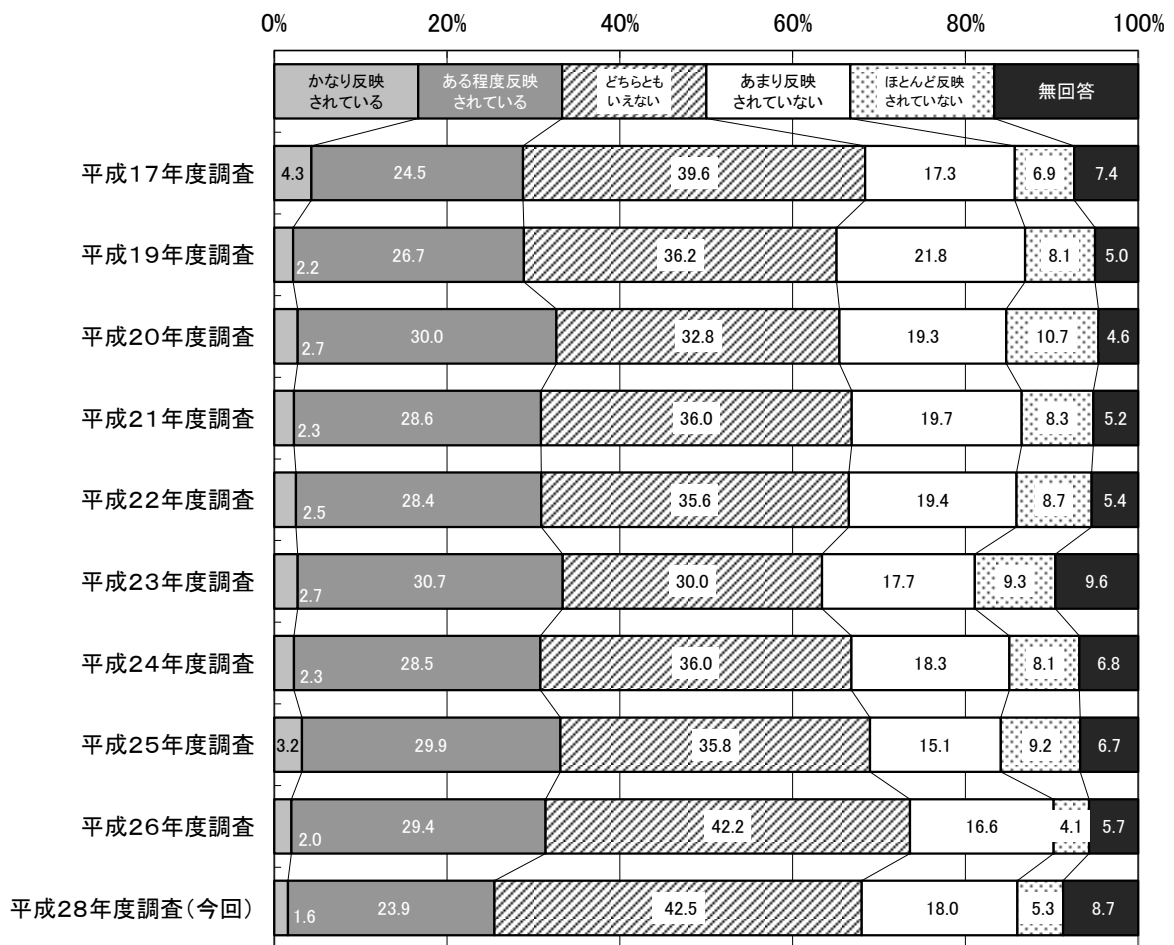


■反映度の経年比較

「佐世保市政への市民（住民）の考えや意見の反映」について、前回までの調査結果と経年比較し、市政への民意の反映度を検証する。

- ・市政への民意の反映度に対する認識は、「反映されている」（「かなり反映されている」と「ある程度反映されている」の合計）が 25.5%と前回から 5.9%減少している。
- ・一方、「反映されていない」（「あまり反映されていない」と「ほとんど反映されていない」の合計）は 23.3%と前回から 2.6%増加している。

図 5 - 2

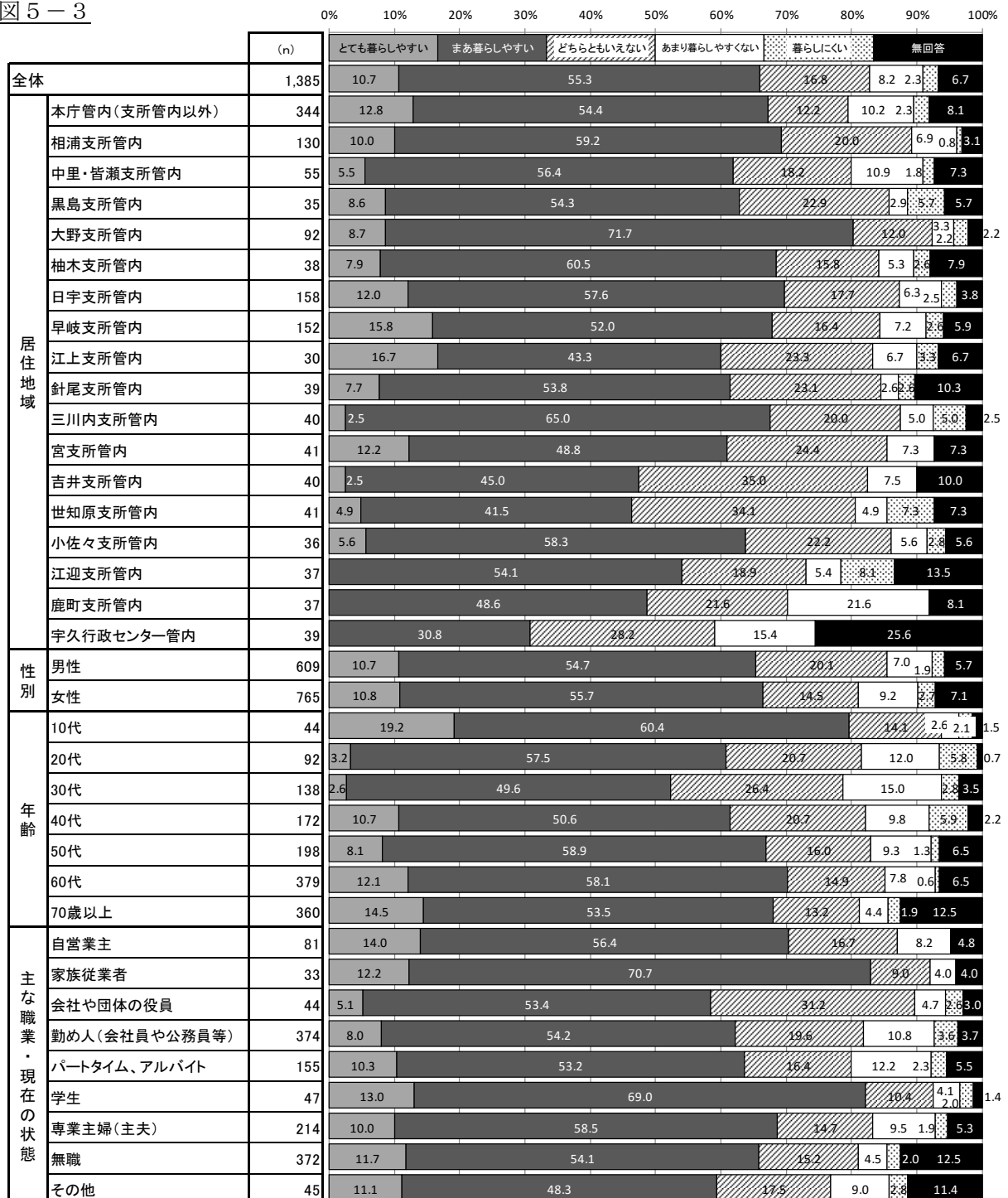


(2)暮らしやすさ

■「佐世保市は、全般的にみてどの程度暮らしやすいと思いますか？」

- ・全体では、66.0%が「暮らしやすい」（「とても暮らしやすい」と「まあ暮らしやすい」の合計）と回答しており、属性別でみると、居住地域別では「大野支所管内」（80.4%）・「日宇支所管内」（69.6%）の順で、年齢別では「10代」（79.6%）・「60代」（70.2%）の順で、主な職業別では「家族従事者」（82.9%）・「学生」（82.0%）の順でその割合が高い。
- ・居住地域別において、「大野支所管内」は「暮らしやすい」が80%を超えているが、「宇久行政センター管内」（30.8%）・「世知原支所管内」（46.4%）など4地域においては50%以下にとどまっております、居住地域によって差がみられる。

図5-3

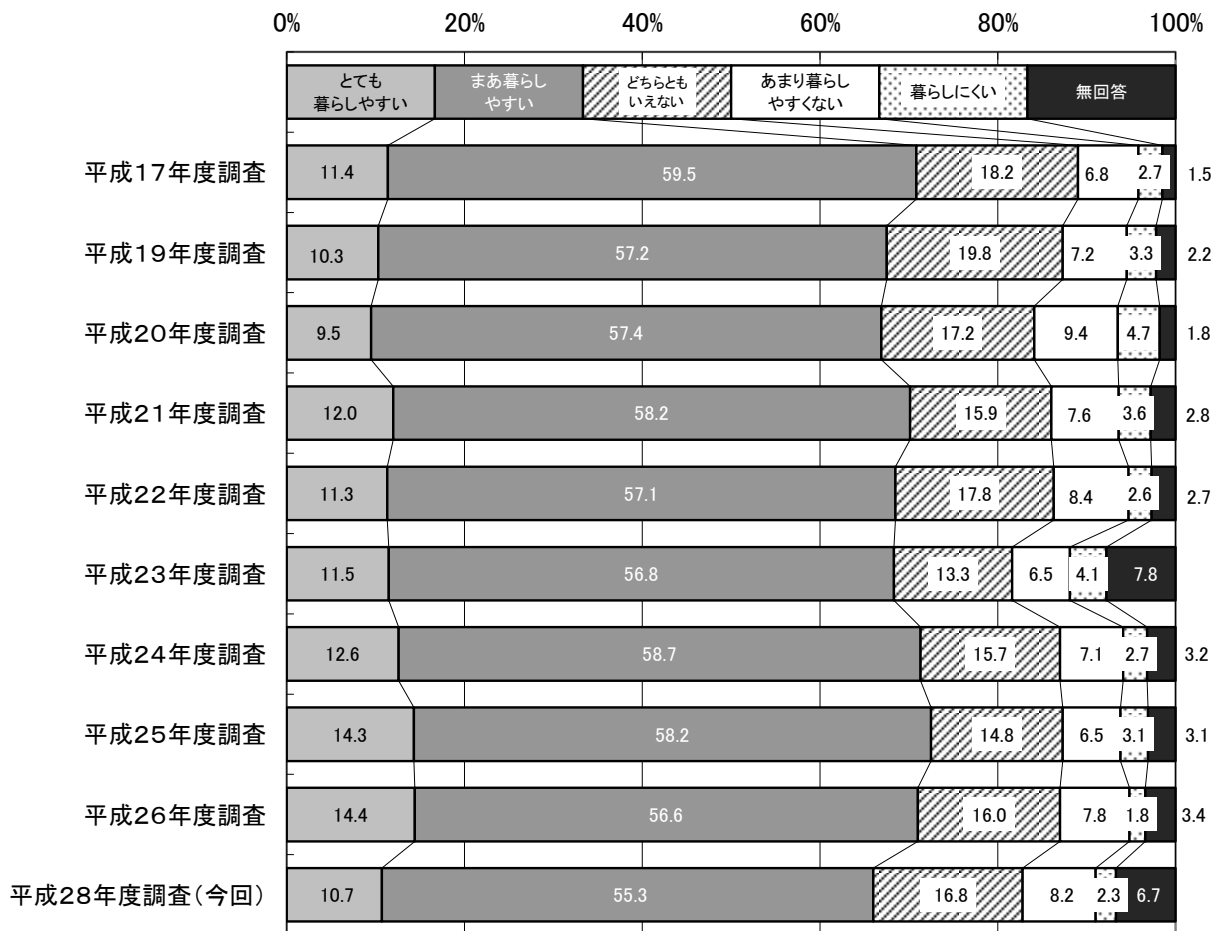


■暮らしやすさの経年比較

「佐世保市の暮らしやすさ」について、前回までの調査結果と経年比較し、市民の感じる暮らしやすさの推移を検証する。

- ・佐世保市の暮らしやすさについては、「暮らしやすい」（「とても暮らしやすい」と「まあ暮らしやすい」の合計）が66.0%と、前回から5.0%減少している。
- ・一方、「暮らしにくい」（「あまり暮らしやすくない」と「暮らしにくい」の合計）は10.5%で前回から0.9%増加している。

図5-4

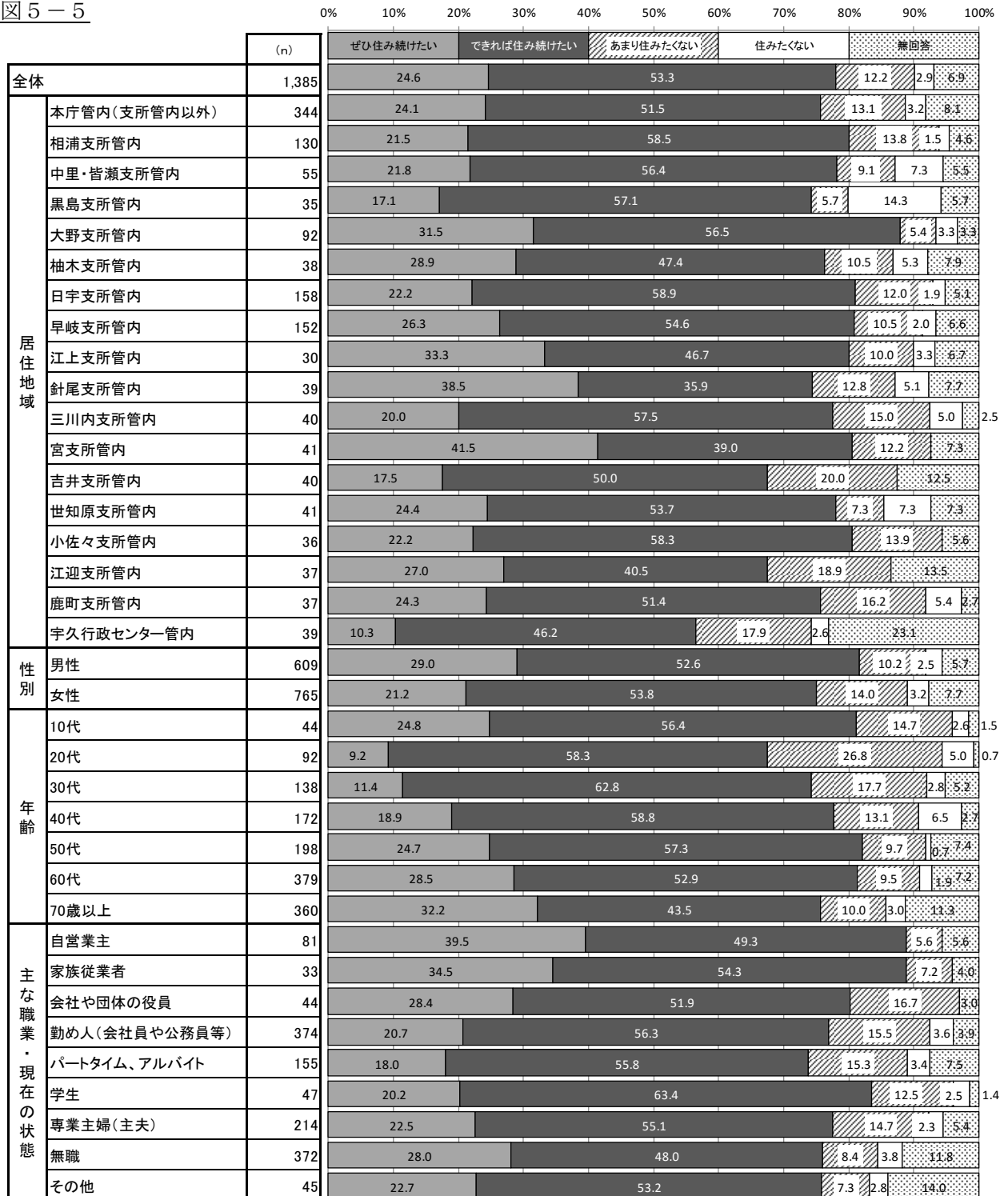


(3) 居住意向

■ 「現在のお住まいの地域に、今後も住みたいと思いますか？」

・全体では、77.9%が「今後も住みたい」（「ぜひ住みたい」と「できれば住みたい」の合計）と回答しており、属性別でみると、居住地域別では「大野支所管内」（88.0%）・「日宇支所管内」（81.1%）の順で、年齢別では「50代」（82.0%）・「60代」（81.4%）の順で、主な職業別では「自営業主」・「家族従事者」（88.8%）、「学生」（83.6%）の順でその割合が高い。

図5-5

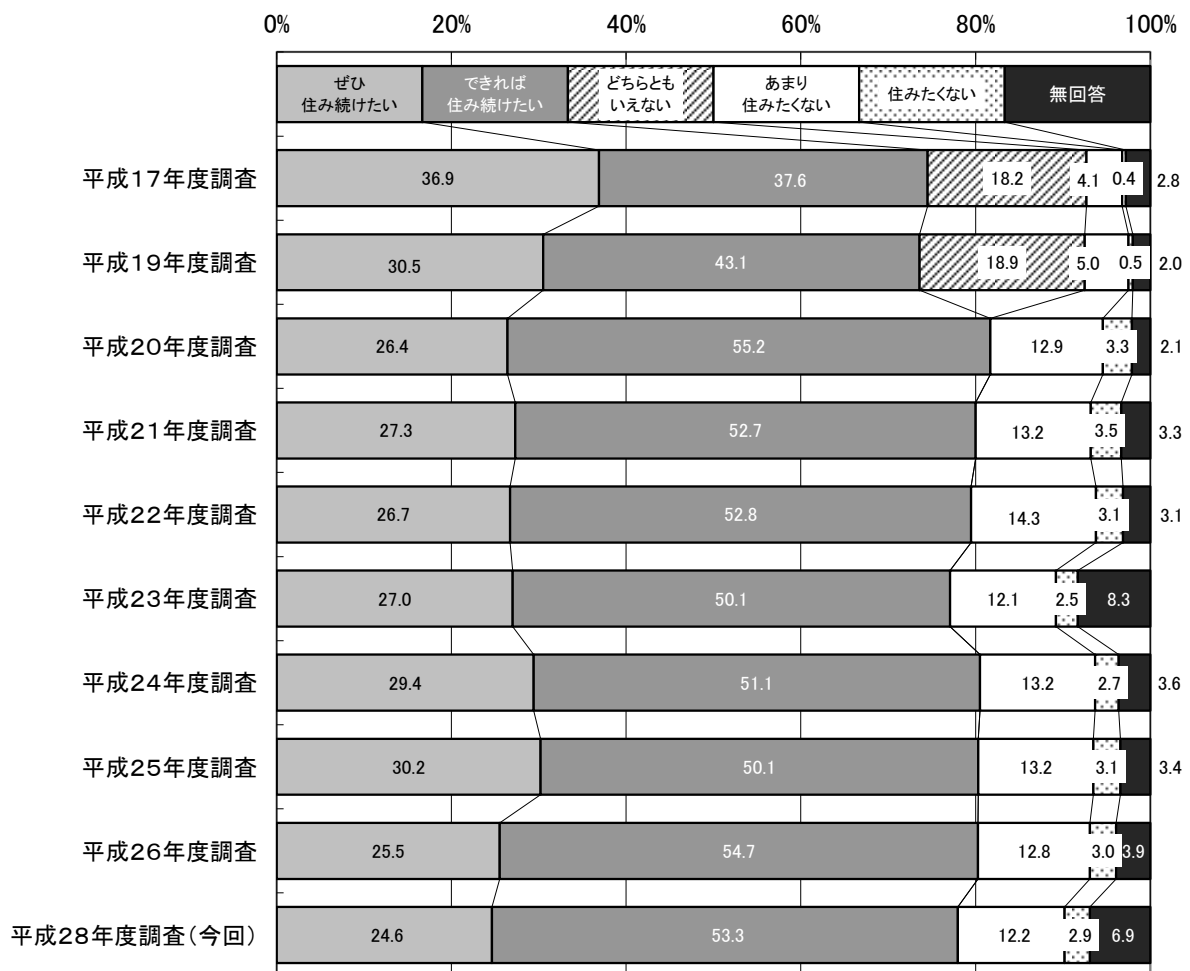


■居留意向の経年比較

「居留意向」について、前回までの調査結果と経年比較し、市民の居留意向の推移を検証する。

- ・居留意向については、「今後も住み続けたい」（「ぜひ住み続けたい」と「できれば住み続けたい」の合計）が77.9%と、前回より2.3%減少した。
- ・一方、「住みたくない」（「あまり住みたくない」と「住みたくない」の合計）は15.1%で前回から0.7%減少している。

図5-6



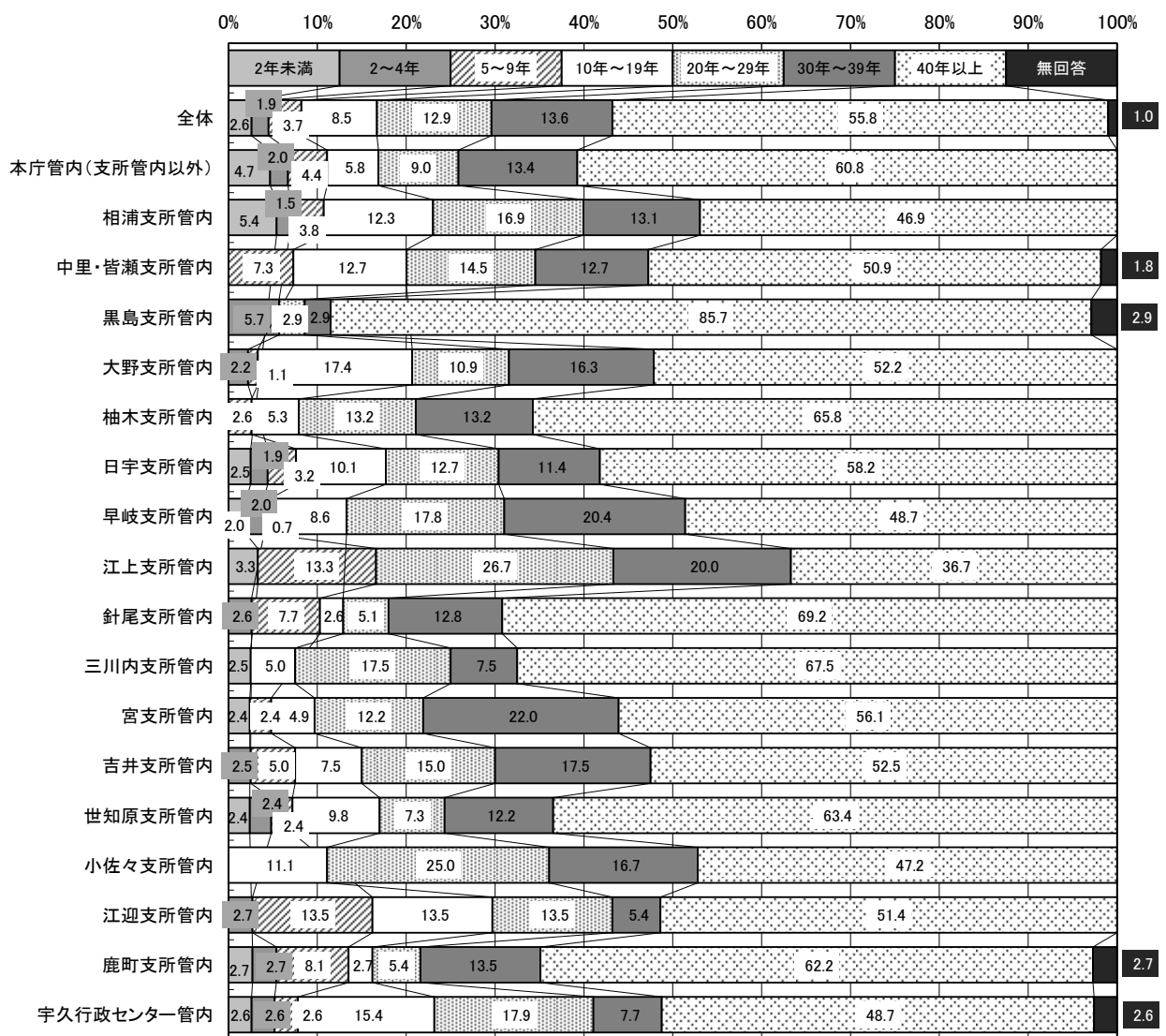
※ 平成17年度調査及び平成19年度調査の選択肢は、「ぜひ住みたい」、「できれば住みたい」、「どちらともいえない」、「あまり住みたくない」、「絶対に住みたくない」となっており、平成20年度以降の選択肢は、「ぜひ住み続けたい」、「できれば住み続けたい」、「あまり住みたくない」、「住みたくない」となっている。

6. 居住年数に関する分析

(1) 居住地域

・居住年数を居住地域別で見ると、「長期（30年以上）」は「黒島支所管内」（88.6%）・「針尾支所管内」（82.0%）・「柚木支所管内」（79.0%）の順で、「中期（10年～29年）」は「小佐々支所管内」（36.1%）・「宇久行政センター管内」（33.3%）・「相浦支所管内」（29.2%）の順で、「短期（10年未満）」は「江上支所管内」（16.6%）・「江迎支所管内」（16.2%）・「鹿町支所管内」（13.5%）の順で高い傾向にある。

図 6-1

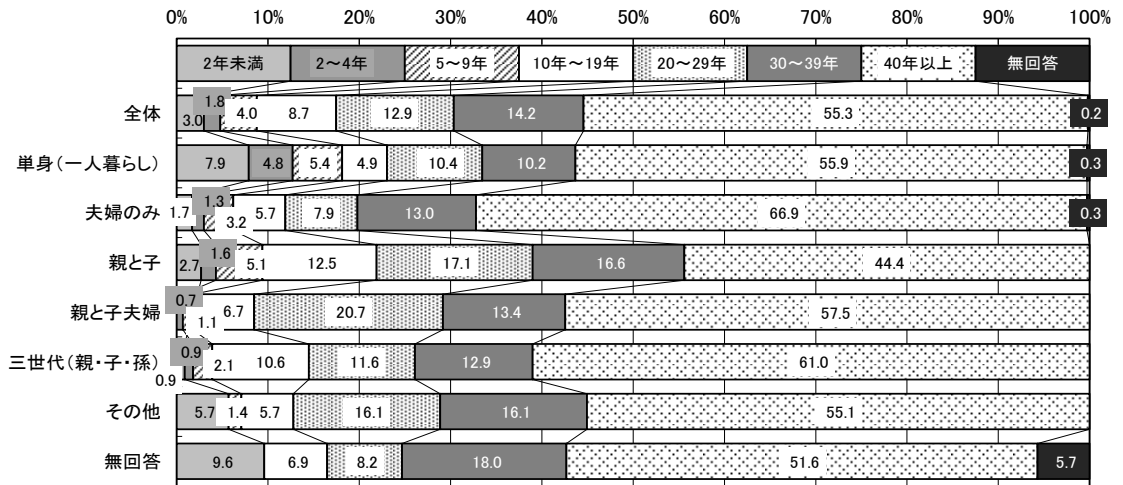


(n=1,385)

(2) 家族構成

・居住年数を家族構成別でみると、「夫婦のみ」で「長期（30年以上）」が高い。

図6-2



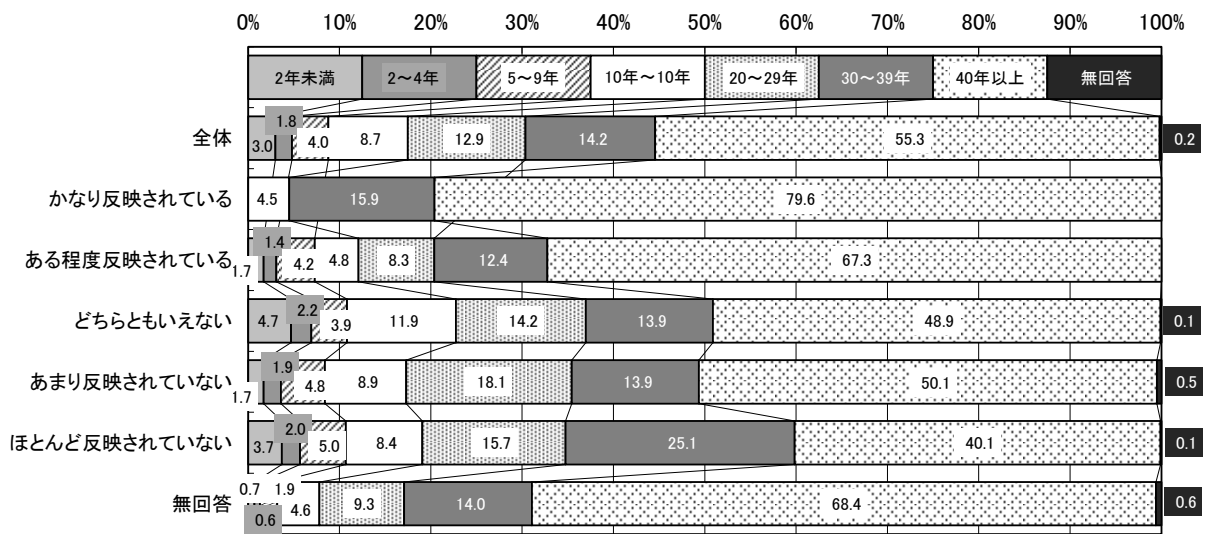
(n=1,385)

(3) 民意の反映

■「佐世保市政に市民（住民）の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか？」

・居住年数を民意の反映度別でみると、「かなり反映されている」の「長期（30年以上）」が90%を超えている。

図6-3



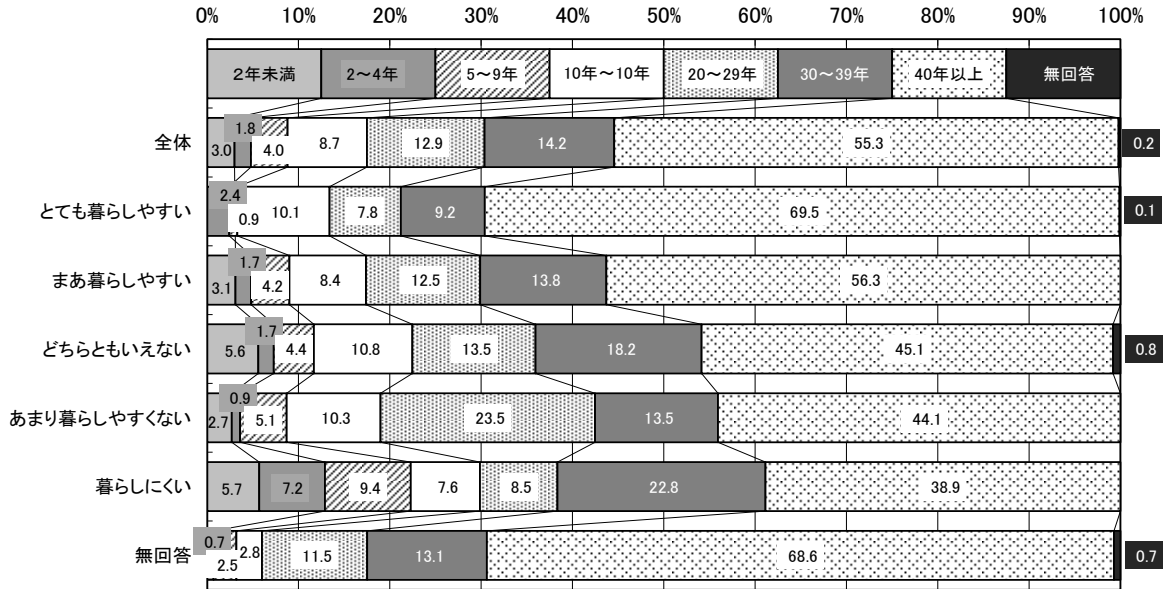
(n=1,385)

(4) 暮らしやすさ

■ 「佐世保市は、全般的にみてどの程度暮らしやすいと思いますか？」

・居住年数を暮らしやすさ別でみると、「暮らしやすさ」が高い項目ほど居住年数が長い割合が高くなっている。

図 6-4



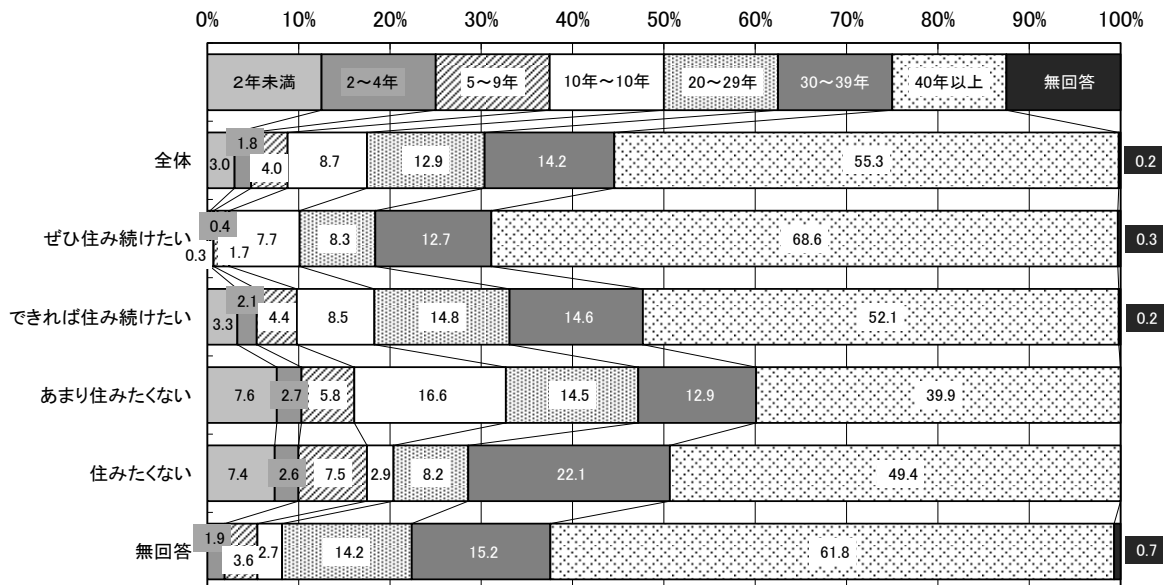
(n=1,385)

(5) 居留意向

■ 「現在のお住まいの地域に、今後も住み続けたいと思いますか？」

・居住年数を居留意向別でみると、「ぜひ住み続けたい」の「長期 (30年以上)」が80%を超えている一方、「住みたくない」の「長期 (30年以上)」も70%を超えている。

図 6-5



(n=1,385)

第3章 参考資料

アンケート調査票

まちづくり市民意識アンケート調査

～あなたのご意見をお聞かせ下さい～

市民の皆さまへ

日ごろから佐世保市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。市では、市民の皆さまが、市が行っている事業にどの程度満足されているか、何を重要と感じておられるかなどを把握し、皆さまの考えや意向を反映するために、今回のアンケート調査を行っています。

市内にお住まいの16歳以上の方、3,500名を無作為に抽出してお願いしております。回答は、無記名かつ統計的に処理を行いますので、個人情報漏えい等ご迷惑をおかけすることはありません。

より広い分野でのご回答をお願いしたく、枚数が多くなっていますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査の結果は、市のホームページ等でお知らせいたします。

平成28年4月

佐世保市長 朝長 則男

記入にあたってのお願い

1. 封筒のあて名となっているご本人様がお答えください。
2. このアンケートは無記名で、回答は統計的に処理しますので、あなたご自身の考えをご記入ください。
3. 個人情報または個人が特定される情報の記載はしないでください。
4. 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れて5月13日(金)までに、切手を貼らずにポストに投函してください。

※この調査票について、ご不明な点がございましたら下記へお問い合わせください。

佐世保市政策経営課（担当：林）
電話：0956-24-1111 内線：2426

2. 佐世保市のまちづくりについてお聞きします。

※個人情報または個人が特定されるような記載はしないでください。

(1)『雇用を生み出す力強い産業のまち』について

あなたご自身についておたずねします。あてはまるものに 1つだけ○をつけて ください。

問7. 市内での日常の“買い物”について、便利だと思いますか？

- 1 とても便利 2 ある程度は便利 3 やや不便 4 非常に不便

・ 1、2 を選ばれた場合、その理由をお書きください。

[

]

・ 3、4 を選ばれた場合、その理由をお書きください。

[

]

問8. 佐世保市は仕事を見つけやすく、または働きやすいまちだと思いますか？

- 1 とても思う 2 ある程度は思う
3 あまり思わない 4 思わない

問9. 佐世保市が進めている政策についておたずねします。

佐世保市が行っている①～④の各取組みについて、それぞれ“力を入れて取り組んでほしい”と思うものをお答えください。

※重要度の欄に、力を入れて取り組んでほしいと思うものに○をつけてください。

※特に力を入れなくても良いと思うものは、“空欄”で結構です。(全部空欄も可能)

①地域経済を支える地場企業の振興



力を入れるべきと思えば「○」
そうでなければ“空欄”

選択肢	重要度	概要
1 経営基盤の強化・企業経営の安定		低利の融資や利子補給制度を実施しています。研修などの人材育成につながる取組みに対し支援しています。商工会議所や商工会と連携し、中小企業等の支援と振興を図っています。(経営改善指導など)
2 商業・サービス業の活性化		魅力ある商店街づくりを進めるためのイベントや施設整備、活性化計画の策定等の取組みに対して支援しています。

選択肢	重要度	概要
3 技術力の高度化		市内中小企業が新製品・新技術の開発を行う場合、また過去5年以内に開発した新製品・新技術の販路開拓を行う場合に、経費の一部を補助しています。「西九州テクノコンソーシアム」を中核として、産学官民の連携を強化し、各種事業を行っています。
4 ふるさと産業の振興		新たな特産品の創出に努めるとともに、「させば戦略産品」を中心に重点的なマーケティングに取り組んでいます。ふるさと納税制度を積極的に活用し、本市農水産物や特産品などのPRと販売額の向上に取り組んでいます。伝統産業の振興のため、三川内焼の後継者育成や陶器市などのイベントに対し、助成しています。市内外へのPRによる知名度向上、販路拡大を行っています。
5 新規創業・新分野進出支援		異業種間の連携を築き、新事業への進出、新ビジネスの拡大に努めています。創業支援を行う官民の機関がネットワークを作り、窓口相談やセミナーの開催を通して、創業しやすい環境づくりに取り組んでいます。
6 安定的な商品取引の環境整備(卸売市場事業の運営)		市場取引業務の円滑化、市場内の秩序維持・環境保全を図っています。(青果市場・水産市場・食肉市場・花き市場)

②企業立地と労働の安定

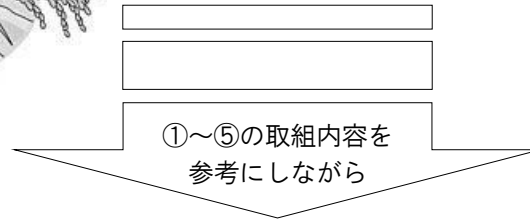
選択肢	重要度	概要
1 企業立地の促進及び多様な就労の場の確保		多様な就労の場を確保するため、市外や県外の製造業やオフィス系の企業誘致を進めているほか、市内企業の一定規模の設備投資への支援を行っています。
2 就職活動の支援		企業情報の提供や企業見学会・合同企業面談会の開催等により、若年層の市内就職を促進しています。就労支援コーディネーターにより多様な求職者の就職活動を支援しています。シルバー人材センターの運営を支援し、高齢者の経験や技術を活用した就業機会を確保しています。
3 勤労者福祉の増進		中小企業勤労者福祉サービスセンターの運営費を助成し、中小企業の福利厚生サービスの充実と従業員の定着向上を図っています。佐世保市労働福祉センターを運営し、勤労者の福祉の増進と文化教養の向上を図るための場を提供しています。

③農林業の振興

選択肢	重要度	概要
1 活力ある農林業を展開する生産基盤の整備		農畜産業において、生産コストの削減、規模拡大、省力化などを図るため、施設の整備や作業機械の導入を行っています。農道・基盤整備などに対する補助や、老朽ため池などの調査・改修を行っています。農地の有効利用のため、農業の担い手に対する助成、耕作放棄地解消の活動に対する補助をしています。
2 安定した農林業を支える経営体制の強化		認定農業者や農業担い手の育成を図っています。ヘルパー制度を活用し、担い手の確保を図っています。家畜伝染病などの防止を図っています。有害鳥獣対策として、進入防止柵導入などへの助成などによる農作物被害の防止を図っています。
3 新鮮・安全・安心な農林畜産物の供給		佐世産農産物の認知度を向上させ消費を拡大しています。新ブランド製品の確立につながる新たな農産物の育成及び産地化を図っています。（付加価値の高い一次製品の育成）

④水産業の振興

選択肢	重要度	概要
1 資源回復のための生産基盤の整備		市内 16 漁港の整備や漁場の造成を行っています。漁業者が放流や養殖を行う各種種苗（稚魚・稚貝）を生産し提供しています。新種苗を開発しています。
2 安定した漁業を支える経営体制の強化		安定した漁家経営のため、経営指導など支援を行います。離島地域の漁業振興や集落活動を促進しています。漁業関連施設の整備を支援しています。新規就業者など漁業担い手を育成し、さらに円滑に着業できるよう支援をしています。
3 新鮮・安全・安心な水産物の供給		漁場環境保全のため、有害プランクトンの監視や海藻の移植・有害生物の駆除などを行っています。水産物の付加価値向上のため認定したブランド製品について、消費拡大のため、新たな加工品の開発やPRイベント開催などを支援しています。



問10. 現状の評価

前の設問を踏まえ、①から④までの佐世保市が行っている取組みの「現状の評価」について、それぞれあてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

分野	内容(取組み)	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
①地域経済を支える地場企業の振興	1 経営基盤の強化・企業経営の安定 2 技術力の高度化 など	5	4	3	2	1
②企業立地と労働の安定	1 企業立地の促進及び多様な就労の場の確保 2 就職活動の支援 など	5	4	3	2	1
③農林業の振興	1 活力ある農林業を展開する生産基盤の整備 2 安定した農林業を支える経営体制の強化 など	5	4	3	2	1
④水産業の振興	1 資源回復のための生産基盤の整備 2 安定した漁業を支える経営体制の強化 など	5	4	3	2	1

◆産業振興・雇用の分野に対するご意見等がありましたら、ご記入ください。

(2) 『あられる魅力を創出し体感できるまち』について

あなたご自身についておたずねします。それぞれの質問について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

問11. 日常生活の中で、文化芸術に触れる機会はどの程度ありますか？

(コンサートや展覧会の鑑賞、または文化芸術活動への参加など)

- 1 ほぼ日常的に触れている 2 ときどき触れている
3 あまり触れる機会がない 4 全く触れる機会がない

問12. 住んでいるまちの歴史や伝統文化(文化財や伝統行事など)についてどの程度知っていますか？

- 1 よく知っている 2 ある程度は知っている
3 あまり知らない 4 全く知らない

問13. 佐世保市は外国人が暮らしやすく、または訪れやすいなど、国際色豊かなまちだと思いますか？

- 1 とても思う 2 ある程度は思う
3 あまり思わない 4 思わない

問14. 日頃の生活や交流の中で、外国人に対して、親しみを感じていますか？

- 1 日頃から親しみを感じる 2 ある程度は感じる
3 あまり感じない 4 感じない

問15. 佐世保の街は外国人にもわかりやすく、また、市民・事業者の活動は国際的であると思いますか？

- 1 とても思う 2 ある程度は思う
3 あまり思わない 4 思わない

問16. 街並みや自然などの佐世保の景観について、魅力的だと思いますか？

- 1 とても魅力的だと思う 2 ある程度は思う
3 あまり思わない 4 思わない

問17. 市役所が行っている景観づくりの取組みを知っていますか？

(大型建築物等の景観誘導、景観100選の選定、フォトコンテストなど景観賞の取組み)

- 1 よく知っている 2 ある程度は知っている
3 あまり知らない 4 全く知らない

問18. 東アジア諸国(中国や韓国など)や東南アジア諸国の経済力が増す中で、佐世保市のアジア諸国との交流の取組み(観光客の誘致や新たな国際航路の開設などの取組み)についておたずねします。

①佐世保市の取組みについて、どの程度知っていますか？

- 1 よく知っている 2 少し知っている 3 どちらとも言えない
4 あまり知らない 5 全く知らない

②今後、このような取組みがどの程度重要になると思いますか？

- 1 非常に重要 2 やや重要 3 どちらとも言えない
4 あまり重要でない 5 全く重要でない

問19. 佐世保市が進めている政策についておたずねします。

佐世保市が行っている①～④の各取組みについて、それぞれ“力を入れて取り組んでほしい”と思うものをお答えください。

※重要度の欄に、力を入れて取り組んでほしいと思うものに○をつけてください。

※特に力を入れなくても良いと思うものは、“空欄”で結構です。

(全部空欄も可能)



力を入れるべきと思えば「○」
そうでなければ“空欄”

①出逢いと感動の観光まちづくり

選択肢	重要度	概要
1 観光客の誘致促進		佐世保観光の魅力発信と滞在交流型観光を推進しています。九十九島の認知度向上を図るとともに、ハウステンボスや九十九島パールシーリゾートとの連携による観光客の誘致促進を図ります。外国人観光客の受入体制の整備を図ります。また、普及が著しい Facebook などの民間ソーシャルメディアを活用した情報発信を行います。
2 観光基盤の整備		九十九島パールシーリゾート、世知原温浴宿泊施設「山暖簾」、宇久シーパークホテルを指定管理者により、管理運営しています。これらの観光施設や九十九島展望施設の維持管理とともに魅力向上を図っています。また、観光案内標識の多言語化など観光標識の効果的な整備を実施し、快適な観光地としてのイメージアップや満足度の向上を図っていきます。
3 佐世保スタイル観光の創出		国内外から選ばれる「日本の顔」となるブランド観光地域を目指し、「住んでよし訪れてよし」の観光地域づくりを推進します。ガイドの育成や魅力的な体験プログラムの開発などを行い、地域資源を最大限に活用した滞在・交流型観光化を図ります。YOSAKOI させぼ祭りなど佐世保ならではの観光イベント開催を支援することで交流人口の増加を図ります。
4 魅力ある動植物園づくり		指定管理者制度の導入により、民間企業のノウハウを活用した持続可能な運営体制の確立と入園者の増加を図っています。ふれあい体験や講習会などを実施し、自然環境保護に関する啓発促進や動植物を通じた命の教育を行っています。

②文化芸術に親しめる環境づくり

選択肢	重要度	概要
1 市民文化の振興		アルカス SASEBO、市民会館、島瀬美術センター等の文化施設の管理、運営を行い、各施設での企画イベント開催や貸館を通じて、舞台芸術、美術等に接する機会や文化芸術活動の練習・発表の場を提供しています。 また、教育文化振興基金を活用した助成制度により市民の文化活動を支援しています。
2 地域文化を創造する 人材育成		文化芸術の担い手の育成やネットワークづくりを進めています。アルカス SASEBO での「子どものための音楽鑑賞体験教室」や市民で創る「させぼ文化マンス」などを通して、次世代育成や文化による佐世保の魅力を発信しています。
3 歴史文化の保存・活用・継承		地域の文化や日本の歴史を語る上で重要な証拠である遺跡（福井洞窟等）や建物（針尾送信所、レンガ造建造物等）、名勝（平戸八景等）、天然記念物（ツシマヤマネコ等）を後世に引き継ぐための取り組みを行っています。 観光資源として注目を集めることも多いこれら文化財の保護、愛護啓発、調査研究と、その成果を活かした講座開催等を行うほか、大きな事業として、福井洞窟（史跡）、針尾送信所（重要文化財建造物）の公開に向けた調査、整備、黒島天主堂の世界遺産登録に取り組んでいます。

③多文化交流による国際都市づくり

選択肢	重要度	概要
1 地域国際化の推進		市民、特に青少年の国際感覚醸成、市民の主体性に重点を置いた姉妹都市等との交流事業を推進します。 市民の国際理解を深めるための情報提供や交流の機会・場の提供、また、留学生・在住外国人が快適な生活を送るための情報提供や支援に努めます。
2 戦略的な国際交流の推進		中国、韓国の姉妹都市等との関係発展のためのシティセールスや関係機関との協議、新たな都市との関係構築を行うとともに、外国人観光客受入態勢整備や国際人材の育成・活用などにより、本市の強みを生かした戦略的な都市間交流を推進します。

④魅力ある景観づくり

選択肢	重要度	概要
1 景観形成に関する啓発		「景観賞」などの取組みを通じ、佐世保の魅力的な景観や景観づくりへの取組みについて情報を発信しています。景観づくりへの参加促進や意識づくりを図っています。
2 景観形成の推進		佐世保らしい景観の形成に向けた誘導を行っています。特に本市の景観形成上、重要な地区については、黒島地区のように重点景観計画策定の取組みを推進します。

①～④の取組内容を
参考にしながら

問20. 現状の評価

前の設問を踏まえ、①から④までの佐世保市が行っている取組みの「現状の評価」について、それぞれあてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

分野	内容(取組み)	現状の評価				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
①出逢いと感動の観光まちづくり	1 観光客の誘致促進 2 観光基盤の整備 など	5	4	3	2	1
②文化芸術に親しめる環境づくり	1 市民文化の振興 2 地域文化を創造する人材育成 3 歴史文化の保存・活用・継承	5	4	3	2	1
③多文化交流による国際都市づくり	1 地域国際化の推進 2 戦略的な国際交流の推進	5	4	3	2	1
④魅力ある景観づくり	1 景観形成に関する啓発 2 景観形成の推進	5	4	3	2	1

◆観光・文化等の魅力づくりに対するご意見等がありましたら、ご記入ください。

(3)『健康で安心して暮らせる福祉のまち』について

あなたご自身についておたずねします。それぞれの質問について、あてはまるものに1つだけ〇をつけてください。



問21. 自分のことを“健康”だと思えますか？

- 1 とても思う 2 ある程度思う 3 あまり思わない 4 思わない

問22. 日常生活の中で食生活や運動・休養など生活習慣の改善に取り組んでいますか？

- 1 日頃から取り組んでいる 2 ある程度取り組んでいる
3 あまり取り組んでいない 4 全く取り組んでいない

問23. あなたの身近な地域では、お年寄りや子どもの生活を、地域全体で支え合っていますか？

- 1 とてもよく支え合っている 2 ある程度は支え合っている
3 あまり支え合っていない 4 支え合っていない

問24. 国民健康保険、介護保険、生活保護といった社会保障制度があることで、安心して生活がおこなわれていますか？

- 1 とても安心できる 2 ある程度は安心できる
3 あまり安心できない 4 安心できない

問25. 佐世保市が進めている政策についておたずねします。

佐世保市が行っている①～⑤の各取り組みについて、それぞれ“力を入れて取り組んでほしい”と思うものをお答えください。

※重要度の欄に、力を入れて取り組んでほしいと思うものに〇をつけてください。

※特に力を入れなくても良いと思うものは、“空欄”で結構です。(全部空欄も可能)

①健康を支える環境づくり



力を入れるべきと思えば「〇」
そうでなければ“空欄”

選択肢	重要度	概要
1 健康づくりの理解・実践の促進		食生活・運動・喫煙・休養や歯・口腔の健康づくりなど、生活習慣の改善に関する知識の普及や、実践しやすい環境づくりを行います。
2 健康管理の支援		各種がん検診、歯科健診などを実施しています。健康教育や健康相談などを実施しています。

②地域医療の体制づくり

選択肢	重要度	概要
1 医療提供体制の充実		夜間や休日などに治療が必要な市民に対し、初期から三次救急までの切れ目のない医療が提供できるよう体制の充実を図っています。
2 医療の質の確保		医療機関への立入検査を行い、医療安全の確保に努めています。また、医療に関する苦情や相談に迅速に対応し、市民サービスの向上を図っています。

③高齢者の生活を支える環境づくり

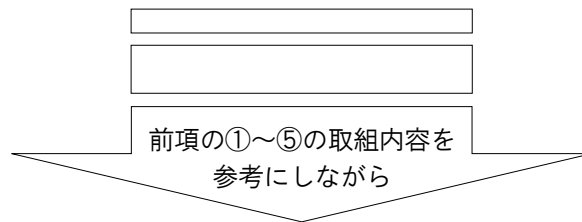
選択肢	重要度	概要
1 介護予防の推進		支援や介護を必要とする状態にならないよう、地域包括支援センターにおいて、できる限り在宅で自立した生活ができるよう支援しています。
2 介護支援の充実		介護保険サービスの提供や在宅生活を維持するための福祉サービスを提供しています。
3 高齢者の尊厳と権利を守る環境づくり		高齢者の虐待防止のため、正しい知識の普及啓発を図っています。虐待事例に対しては、関係機関と連携し対応しています。地域包括支援センターをはじめ、相談体制を充実し、支援しています。
4 地域における生活支援体制の充実		地域で高齢者を見守るネットワークの充実を図るとともに、認知症サポーターを養成しています。見守りが必要な方に緊急通報装置を給付・貸与しています。
5 気軽に社会参加できる環境づくり		バスの無料乗車証の交付等により、外出や社会参加を促進しています。敬老記念品や長寿祝金を贈呈するとともに、地域での敬老会の開催などを支援しています。

④障がい者の自立と社会参加の環境づくり

選択肢	重要度	概要
1 障がい者への保健・医療サービスの充実		中・重度の障がい者に医療費の一部を助成しています。治療が必要な方に自立支援医療費を給付しています。相談・訪問を行っています。
2 地域での生活支援		介護給付費を支給して、障がい福祉サービスの利用を進めています。手話などが必要な人への通訳者の派遣、外出不自由者の外出支援などを行っています。
3 社会参加・就労の支援		訓練等給付費を支給して、一般就労への移行や地域生活への移行を促進しています。障がい者団体による社会参加訓練事業に対し、補助しています。就労支援ネットワーク事業を実施しています。

⑤確かな安心と自立を支える制度の実施

選択肢	重要度	概要
1 国民健康保険事業の安定運営等		保険税の収入確保に努めるとともに、保険給付や特定健康診査・保健指導、生活習慣病予防教室等の健康増進事業を実施しています。
2 介護保険の適正な運営		要介護の認定にかかる業務や事業者の指定・監査、介護保険料を賦課・徴収しています。
3 生活保護の適正な実施と自立促進		生活保護の適正実施と生活困窮者への支援により、自立の促進を図っています。



問26. 現状の評価

前の設問を踏まえ、①から⑤までの佐世保市が行っている取組みの「現状の評価」について、それぞれあてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

分野	内容(取組み)	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
(記入例)		5	4	3	2	1
①健康を支える環境づくり	1 健康づくりの理解・実践の促進 2 健康管理の支援	5	4	3	2	1
②地域医療の体制づくり	1 医療提供体制の充実 2 医療の質の確保	5	4	3	2	1
③高齢者の生活を支える環境づくり	1 介護予防の推進 2 介護支援の充実 など	5	4	3	2	1
④障がい者の自立と社会参加の環境づくり	1 障がい者への保健・医療サービスの充実 2 地域での生活支援 など	5	4	3	2	1
⑤確かな安心と自立を支える制度の実施	1 国民健康保険事業の安定運営 2 介護保険の適正な運営 など	5	4	3	2	1

◆保健福祉等の分野に対するご意見等がありましたら、ご記入ください。

(4) 『心豊かな人を育むまち』について

あなたご自身についておたずねします。それぞれの質問について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

問27. 青少年(主に小・中学生)の見守りや育成活動を通して、地域全体で青少年が育まれていると思いますか？

- 1 とても思う 2 ある程度思う 3 あまり思わない 4 思わない

問28. 読書・調べ物・サークル活動・講座の受講、鑑賞・出展に際して市の社会教育施設(公立公民館・図書館・美術センター・市民会館、少年科学館等)を活用していますか？

- 1 ほぼ毎日活用している 2 定期的に活用している
3 あまり活用していない 4 活用していない

問29. 徳育推進の柱と位置づけている「一徳運動」について、家庭、町内会、職場等で実践していますか？

- 1 実践している 2 実践していないが、「一徳運動」は知っている
3 「一徳運動」を知らない

問30. 週にどのくらいスポーツをしていますか？

(ウォーキング、ジョギング、レクリエーション等の手軽な運動も含む)

- 1 ほとんど毎日(週に3日以上) 2 ときどき(週に1~2日くらい)
3 たまに(月に1~3日くらい) 4 しない

問31. 家庭、仕事、学校などの日常生活の中で、あなたの人権は守られていると思いますか？

- 1 とても守られていると思う 2 ある程度は思う
3 あまり思わない 4 思わない

問32. 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか？

- 1 賛成する 2 どちらかといえば賛成する
3 どちらかといえば反対する 4 反対する

問33. 社会全体において、男女平等になっていると思いますか？

- 1 男性の方が非常に優遇されている 2 どちらかといえば男性の方が優遇されている
3 平等である 4 どちらかといえば女性の方が優遇されている
5 女性の方が非常に優遇されている



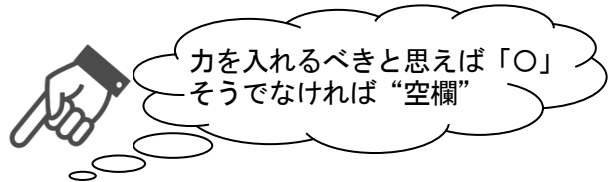
問34. 佐世保市が進めている政策についておたずねします。

佐世保市が行っている①～⑥の各取組みについて、それぞれ“力を入れて取り組んでほしい”と思うものをお答えください。

※重要度の欄に、力を入れて取り組んでほしいと思うものに○をつけてください。

※特に力を入れなくても良いと思うものは、“空欄”で結構です。

(全部空欄も可能)



①子どもと子育てを支える環境づくり

選択肢	重要度	概要
1 子どもを安心して産み育てることのできる環境の充実		妊婦健診や乳幼児の健康診査、生後4か月までの乳児がいる全ての家庭への訪問を行い、心身の発達に心配のある子どもや保護者の相談に応じるほか、児童虐待の未然防止に努めることなどにより、不安の軽減を図っています。福祉医療費の助成や手当の支給など、経済的負担の軽減を行うとともに、父親の育児参加を促進するための取組みなども行っています。
2 地域での子どもと子育ての支援		子育てを地域で支えるため、支援に関する情報提供や育児相談、一時預かり保育などを行っています。子育て支援を受けたい人と支援できる人をつなぐため、ファミリーサポートセンターの利用を促進しています。児童センターにおいて、様々な運動や遊びを通して子どもの健全育成を図ります。
3 子育てと仕事の両立支援		延長保育や病児保育など利用者の幅広いニーズに対応する取組みを進めています。子育てと仕事の両立ができるよう、保育料の軽減を図っているほか、保育の質の確保に努めています。放課後児童クラブの設置及び運営支援などに取り組んでいます。

②学校教育の充実

選択肢	重要度	概要
1 幼児教育の充実		幼稚園就園のため、保育料及び入園料の一部を助成し、経済的負担の軽減を図っています。保幼小連携、教職員の資質向上のための研修、関係機関や関係団体などと連携した取組みを行っています。幼児ことばの教室を運営し、言葉の問題で悩まれている幼児及びその保護者に対する指導や相談を行っています。
2 確かな学力の向上(義務教育)		各学校における特色ある教育活動に対する支援・指導を行っています。小学校に国際理解指導員、小・中学校に外国語指導助手を派遣し、国際性や英語の実践的な運用能力の向上を図っています。体験学習・環境教育を充実させ、ふるさと佐世保への関心を高め、郷土に対する誇りと愛情を育てる教育を行っています。小・中学生の学力向上のため、個人の状況に応じた支援・相談・進路指導を行っています。市単独で少人数指導支援員・学校司書を配置しています。教育に関する研究調査及び研修を行い、教職員の資質・指導力の向上を図っています。
3 豊かな心を育む教育の充実(義務教育)		スクールカウンセラーや相談員を配置し、児童生徒の悩み・不安・ストレスの解消を図っています。不登校生に対し相談指導を行い、学校復帰への援助を行っています(あすなる教室)。スクールソーシャルワーカーを配置し、保護者や児童生徒の問題行動等について関係機関と協議し、解決を図っています。6月を「いのちを見つめる強調月間」に設定し、保護者や地域の人とかかわり合う機会の充実を図っています。
4 安全・安心な教育環境の確保		耐震化など小中学校の施設を整備しています。安全・安心な給食を提供するため、材料の調達や衛生面の管理などを行っています。児童生徒の健康と安全を守るため、学校保健管理及び安全教育を推進しています。
5 高等・専門教育の充実		経済的理由により高校・大学などで教育を受けることが困難な学生に対し、就学できるように学資を貸付けています。大学など地域との連携を強化し、大学等の県北地域における学術研究拠点としての機能充実や地域貢献を図っています。

③青少年を心豊かに育むまちづくり

選択肢	重要度	概要
1 青少年を育む教育コミュニティづくりの推進		学校教育と社会教育の融合により、学校・家庭・地域の三者が一体となって子どもを育む環境づくりを推進しています。子どもを育む原点である家庭の教育力向上のため、PTA 連合会や町内会との連携を図っています。
2 青少年の健全育成		青少年団体の育成、地域での啓発活動などへの支援を実施しています。少年補導委員の夜間・昼間・自主補導活動により、青少年を非行や犯罪から守り正しい方向へ導いています。

④生涯学習のまちづくり

選択肢	重要度	概要
1 各種講座をはじめとした学習・体験・交流機会の充実		市民生活の充実や現代・地域課題の解決のため、市民が主体的に行う学習活動に対し登録講師の派遣や各種講座を実施しています。町内会や地区生涯学習推進会、地区自治協議会が主体的に行う活動を支援しています。
2 公立公民館や図書館等の生涯学習施設の充実		生涯学習の拠点・地域のまちづくり活動の拠点として、各地区の公民館が担うべき機能の充実を図っています。少年科学館、図書館を運営しています。1 中学校区 1 地区公民館を原則として整備しています。
3 徳育の推進		家庭・学校・地域が連携し、真の人と人との“つながり”のある社会をつくるために、心の教育、つまり「徳育」を推進しています。平成 24 年度からは徳育を推進する民間の団体「佐世保徳育推進会議」と市がタイアップしながら官民一体となって推進に向けた取組を行っています。

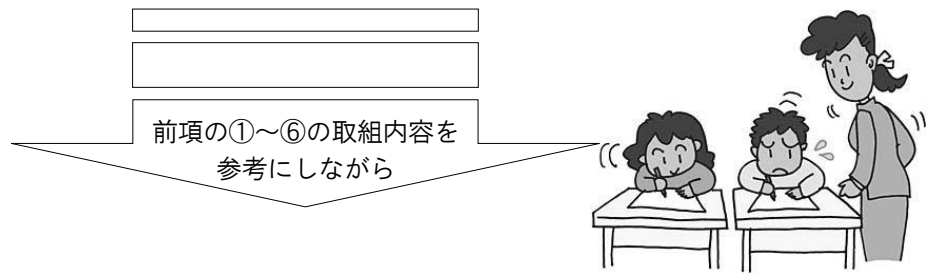
⑤スポーツに親しめる環境づくり

選択肢	重要度	概要
1 スポーツ機会の充実		総合型地域スポーツクラブの活動に対して支援を行っています。市体育協会や各種実行委員会が中心となり、各種スポーツ大会を開催しています。スポーツ推進委員としての資質向上のため、研修会などを開催しています。幅広い年齢層の市民を対象に、楽しみながら体力づくりにつながるニュースポーツ普及講習会等を開催しています。

選択肢	重要度	概要
2 学校体育の推進		市内小学校6年生児童がブロック別に一堂に会する体育大会を実施しています。中学生が課外教育（部活動）の成果を競う体育大会を実施しています。小・中学校教職員の指導技術の向上のため、研修会・講習会を実施しています。
3 競技スポーツの振興		体育協会の運営を補助しています。ジュニア層の競技力向上を図る事業についての補助、スポーツ教室や各種競技大会の開催などにより、ジュニアスポーツの普及推進を図っています。
4 スポーツ施設の充実		市民が安全に、気軽にスポーツに親しめるよう、スポーツ施設の計画的な整備・改修を図っています。

⑥人権が尊重され男女共同参画が実現する社会づくり

選択肢	重要度	概要
1 人権に関する啓発・教育の推進		市民を対象とした講演会・企業研修会・教育講座を開催しています。人権擁護委員の活動に対し、必要な支援を行っています。
2 学校における人権教育の推進		講演会や研修会を行っています。啓発資料を配布しています。
3 男女共同参画に関する啓発・教育の推進		拠点施設「スピカ」において、各種セミナーなどの開催や市民団体による活動を行うなど、男女共同参画社会形成促進に向けた取り組みや情報提供を行っています。女性活躍推進に向けた取り組みを行っています。
4 平等な参画機会の確保		女性の人材育成と人材発掘、女性の能力が発揮できる環境づくりを行っています。
5 男女共同参画に関する相談・被害者救済への支援		婦人相談員が個別に相談に応じ、適切に助言し、自立を支援しています。中学生向けのデートDV授業などDV予防啓発を行っています。



問35. 現状の評価

前の設問を踏まえ、①から⑥までの佐世保市が行っている取組みの「現状の評価」について、それぞれあてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

分野	内容(取組み)	現状の評価				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
①子どもと子育てを支える環境づくり	1 子どもを安心して産み育てることのできる環境の充実 2 地域での子どもと子育ての支援など	5	4	3	2	1
②学校教育の充実	1 幼児教育の充実 2 確かな学力の向上(義務教育)など	5	4	3	2	1
③青少年を心豊かに育むまちづくり	1 青少年を育む教育コミュニティづくりの推進 2 青少年の健全育成	5	4	3	2	1
④生涯学習のまちづくり	1 各種講座をはじめとした学習・体験・交流機会の充実 2 公立公民館や図書館等の生涯学習施設の充実 3 徳育の推進	5	4	3	2	1
⑤スポーツに親しめる環境づくり	1 スポーツ機会の充実 2 学校体育の推進 など	5	4	3	2	1
⑥人権が尊重され男女共同参画が実現する社会づくり	1 人権に関する啓発・教育の推進 2 学校における人権教育の推進など	5	4	3	2	1

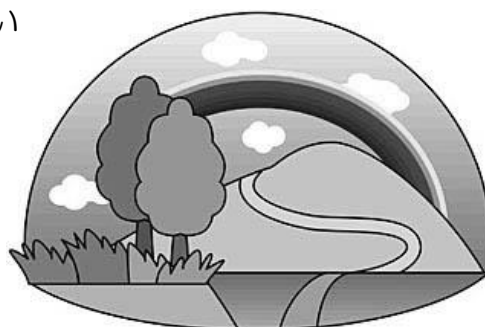
◆子育て・教育等の分野に対するご意見等がありましたら、ご記入ください。

(5)『人と自然が共生するまち』について

あなたご自身についておたずねします。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

問36. 緑や水辺等の身近な自然環境について、恵まれていると思いますか？

- 1 とても恵まれている 2 ある程度は恵まれている
3 あまり恵まれていない 4 恵まれていない

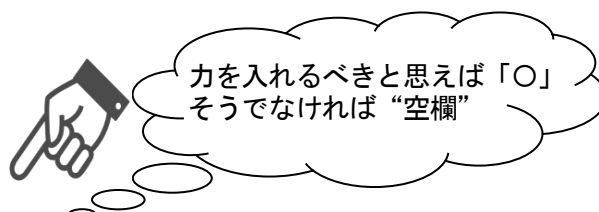


問37. 佐世保市が進めている政策についておたずねします。

佐世保市が行っている①～②の各取組みについて、それぞれ“力を入れて取り組んでほしい”と思うものをお答えください。

※重要度の欄に、力を入れて取り組んでほしいと思うものに○をつけてください。

※特に力を入れなくても良いと思うものは、“空欄”で結構です。(全部空欄も可能) ★以下同様

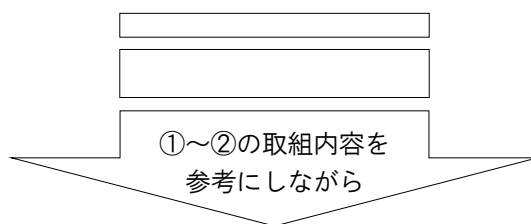


① 環境に配慮したまちづくり

選択肢	重要度	概要
1 環境保全活動の促進		環境問題への理解を深める講座の開催や、小中学校・自治会等へ講師の派遣を行い、環境学習の機会をつくり、環境に優しい人づくり、地域づくりを推進しています。また、エコドライブの普及促進や、省エネルギー行動の促進などにより、温室効果ガスの排出削減を推進しています。
2 環境負荷の低減		大気、水、騒音等の環境状況を把握し、市民へ情報提供しています。大気汚染、水質汚濁、騒音等を減らすため、事業所などを法令等に基づいて監視・指導しています。

②循環型のまちづくり

選択肢	重要度	概要
1 ごみの適正排出・減量化		廃棄物処理の監視指導や、不法投棄と不法焼却のパトロールによる指導などを行っています。2段階ごみ有料化制度の運用や、資源集団回収を行う団体などへ助成しています。
2 ごみの適正処理		委託により、ごみの収集運搬を行っています（一部直営）。処理施設を運営しています（西部クリーンセンター・東部クリーンセンター・宇久清掃センター）。
3 生活排水の処理		公共下水道の整備を進め、併せて公共下水道処理区域外の浄化槽設置に対し補助しています。浄化槽の適正な維持管理が行われるよう、浄化槽管理者・保守点検及び清掃業者の監視・指導を行っています。し尿処理施設を運営しています（クリーンピュアとどろき・宇久衛生センター）。



問38. 現状の評価

前の設問を踏まえ、①から②までの佐世保市が行っている取組みの「現状の評価」について、それぞれあてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

分野	内容(取組み)	現状の評価				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
①環境に配慮したまちづくり	1 環境保全活動の促進 2 自然環境の保全	5	4	3	2	1
②循環型のまちづくり	1 ごみの適正排出・減量化 2 ごみの適正処理 など	5	4	3	2	1

◆環境の分野に対するご意見等がありましたら、ご記入ください。

(6)『安全な生活を守るまち』について

あなたご自身についておたずねします。それぞれの質問について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

問39. 地震・風水害などの災害に対して、安全・安心なまちづくりが行われていると思いますか？

- 1 行われていると思う 2 ある程度思う 3 あまり思わない 4 思わない

問40. 万が一災害が発生した場合、あなたの備えは万全ですか？

(避難場所を知っている、非常時持出品をそろえている など)

- 1 万全に準備している 2 ある程度は準備している
3 あまり準備していない 4 全く準備していない

問41. 身近な地域において、治安が良いと思いますか？

- 1 とても良いと思う 2 ある程度は思う 3 あまり思わない 4 思わない

問42. 日常生活の中で、犯罪に遭わないよう気をつけていますか？

(戸締りの徹底、近所どうしの声かけなど)

- 1 いつも気をつけている 2 ある程度は気をつけている
3 あまり気をつけていない 4 気をつけていない

問43. 交通ルールやマナーをきちんと理解し、実践していますか？

- 1 常に実践している 2 ある程度は実践している
3 あまり実践していない 4 実践していない

問44. 振り込め詐欺や悪徳商法などへの対処法を知っていますか？

- 1 よく知っている 2 ある程度知っている
3 あまり知らない 4 全く知らない

問45. 感染症の予防法を知っていますか？

(インフルエンザ、性感染症など)

- 1 よく知っている 2 ある程度知っている
3 あまり知らない 4 全く知らない



問46. 佐世保市が進めている政策についておたずねします。

佐世保市が行っている①～⑤の各取組みについて、それぞれ“力を入れて取り組んでほしい”と思うものをお答えください。

※重要度の欄に、力を入れて取り組んでほしいと思うものに○をつけてください。

※特に力を入れなくても良いと思うものは、“空欄”で結構です。(全部空欄も可能)



力を入れるべきと思えば「○」
そうでなければ“空欄”

①災害に強いまちづくり

選択肢	重要度	概要
1 災害や緊急事態に対応できる体制の充実		地域防災計画の見直しや各種の防災訓練を実施しています。防災啓発や自主防災組織の結成を促進しています。老朽危険家屋の是正指導を行っています。市内全域で防災行政無線による防災情報の伝達体制を構築しています。
2 災害危険箇所の環境整備		急傾斜地の崩壊危険箇所や特殊地下壕を整備しています。河川の計画的な整備を行います。公共施設の耐震化を進めるとともに、戸建木造住宅の耐震化を支援しています。

②消防・救急救助の体制づくり

選択肢	重要度	概要
1 消防体制の整備		防災拠点の消防庁舎、消防車両、通信指令システムを計画的に更新整備しています。
2 救急救助体制の整備		市民にも救急講習を受講してもらうことで幅広く応急手当ができる体制を確立させ、生存率の向上を図っています。
3 火災予防体制の整備		立入検査等を通じ、建築物等の安全体制の確立を図っています。また、地域に幼年・少年・婦人を対象とした防災組織を結成し、研修や訓練を通じ火災予防や初動時の対応力の向上を図っています。

③地域安全を支える環境づくり

選択肢	重要度	概要
1 防犯活動への支援		町内会などの自治組織や防犯協会、防犯ボランティア団体などの活動に対して支援を行い、地域防犯活動の活性化を図っています。
2 交通安全啓発・教育の推進		高齢者の交通安全教室や指導員による未就学児童への交通安全教育を行っています。「交通少年団」や「交通安全母の会」などの活動に対し、指導・支援しています。団体間の連携や協力体制の確立を図っています。

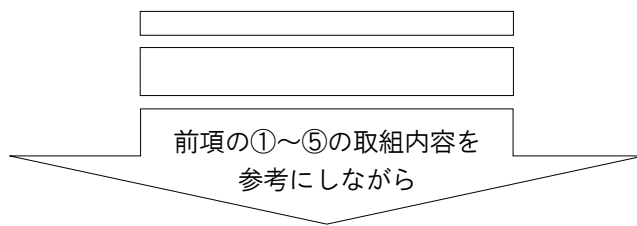
選択肢	重要度	概要
3 交通安全のための施設整備		カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設や危険踏切を整備しています。事故発生件数が多い地区について市民・道路管理者・交通管理者と協働し、重点的に危険箇所を整備しています。

④安全な消費生活のための環境づくり

選択肢	重要度	概要
1 安全な消費生活のための環境づくり		出前講座や広報誌などにより、情報を提供しています。安全・利益を守るため、助言・仲介を行っています。商取引に使用されている計量器の定期検査や、消費者の不利益を未然に防止するために、立ち入り検査を行っています。

⑤健康を守る安全な生活環境づくり

選択肢	重要度	概要
1 食品衛生対策の推進		食品施設の立入検査や市内に流通している食品の収去検査を行っています。食中毒予防のための衛生講習会の開催や監視・指導を行っています。「食に関する意見交換会」を開催しています。
2 と畜の衛生的で適正な処理の推進		と畜や食鳥について必要な検査を実施するとともに、市民へ情報を提供しています。
3 環境衛生対策の充実		専用水道などの飲料水、冷却塔や循環式浴槽の水質、健康被害を誘発する原因物質について、検査を実施し、営業者に対し基準の順守を徹底しています。有害なアスベストが含まれる建築物において、除去費用を一部補助しています。
4 動物の愛護と適正な管理の推進		狂犬病の発生を予防するために、犬の登録や狂犬病予防接種に関する業務などを行っています。また、犬のしつけ方教室や動物教室など、動物の愛護と適正飼育の普及啓発を行っています。
5 感染症の予防体制の充実		法に定められている各種予防接種と、任意予防接種として子どもを対象に、インフルエンザワクチン接種費用を一部助成しています。感染症に関する正しい知識を持ってもらうため、出前講座や情報提供を行っています。結核については、患者の医療費負担、予防に対する意識啓発、二次感染や再発を防ぐための検診・指導を行っています。



問47. 現状の評価

前の設問を踏まえ、①から⑤までの佐世保市が行っている取組みの「現状の評価」について、それぞれあてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

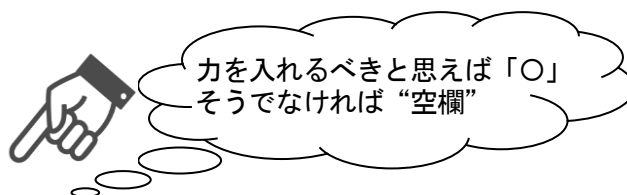
分野	内容(取組み)	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
①災害に強いまちづくり	1 災害や緊急事態に対応できる体制の充実 2 災害危険箇所の環境整備	5	4	3	2	1
②消防・救急救助の体制づくり	1 火災予防体制の整備 2 消防体制の整備 など	5	4	3	2	1
③地域安全を支える環境づくり	1 防犯活動への支援 2 交通安全啓発・教育の推進 など	5	4	3	2	1
④安全な消費生活のための環境づくり	1 消費生活に関する意識啓発・相談窓口の充実	5	4	3	2	1
⑤健康を守る安全な生活環境づくり	1 食品衛生対策の推進 2 と畜の衛生的で適正な処理の推進 など	5	4	3	2	1

◆安全なまちづくりの分野に対するご意見等がありましたら、ご記入ください。

問55. 佐世保市が進めている政策についておたずねします。

佐世保市が行っている①～⑥の各取組みについて、それぞれ“力を入れて取り組んでほしい”と思うものをお答えください。

※重要度の欄に、力を入れて取り組んでほしいと思うものに○をつけてください。
 ※特に力を入れなくても良いと思うものは、“空欄”で結構です。(全部空欄も可能)



① 快適で魅力ある街の再生

選択肢	重要度	概要
1 計画的な土地利用の推進		住宅地や商業地など、目的に応じた土地利用の誘導を図っています。開発行為に関し、相談・指導・審査を行っています。
2 中心市街地の再生		中心市街地の商店街が行うイベントなどに対し助成しています。課題である駐輪対策に努めます。
3 地域特性に応じた市街地の再生		早岐駅周辺を整備しています。斜面密集市街地を整備しています(モデル地区：戸尾・松川地区、矢岳・今福地区、福田・中通地区、東山地区)。
4 安全で快適な住環境の形成		バリアフリー化に対応しながら、市営住宅を建替えています。建築確認申請書の審査や、違反建築防止の啓発をしています。一定規模の施設について、バリアフリー化の整備基準に基づき審査・指導しています。

②公園・緑地による憩いの場づくり

選択肢	重要度	概要
1 公園・緑地の整備		地域住民のニーズに対応した身近な公園の整備を行っています。佐世保公園や弓張公園などの特色ある公園の再整備を行っています。
2 公園・緑地の適正な管理		公園の安全性・快適性を確保するため、施設を点検・改修し、草刈・清掃などを行っています。公園利用を促進するため、情報の発信やイベントの開催などを行っています。

③安全・安心で安定した水の供給

選択肢	重要度	概要
1 水源の確保		石木ダム建設に向け、県や川棚町と連携して取り組んでいます。
2 水道施設の更新・整備		安全で安定した水の供給を行うため、老朽した水道管などの施設を更新しています。

選択肢	重要度	概要
3 水道未普及地域の解消及び簡易水道の維持管理・統合		水道等が普及していない地域の抱える課題について、その解決のための取組みを進めています。簡易水道の統合を進めています。民営簡易水道の維持管理に対し支援しています。

④交流を支えるみちづくり

選択肢	重要度	概要
1 幹線道路網の整備		国・県に要望し、広域幹線道路（国・県道）の整備促進を図っています。県営事業の費用の一部を負担し、県単独事業を促進しています。幹線市道を整備しています。
2 生活関連道路の整備		車両や歩行者などの通行に支障がある狭い道路や、通学路などの歩道を整備しています。
3 安全な道路環境の維持管理		道路施設（橋りょう・トンネル等）や道路付属物（道路照明灯・カーブミラー等）を維持管理しています。

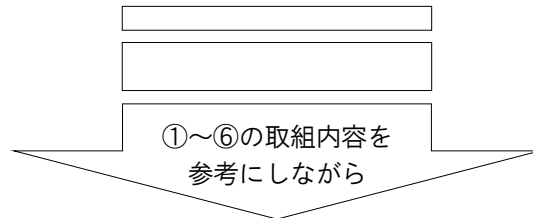
⑤地域生活の移動を支える公共交通づくり

選択肢	重要度	概要
1 公共交通機関の維持・活性化		地方バス路線や黒島航路等の維持のため、事業者に対し必要に応じて運行にかかる欠損を補助しています。市営バスについては、経営の効率化を進めながら、運行サービスに努めています。JR佐世保線の輸送改善に向け、各種団体との協議や要望活動などを行っています。松浦鉄道（MR）の安定運行のため、施設整備に対し補助金の交付を行っています。公共交通機関の利用促進のための啓発活動を行っています。
2 交通不便地区対策の推進		交通不便地区住民の円滑な移動手段を確保するため、地域、交通事業者、行政が一体となった取組による乗合タクシー等の導入を推進しています。

⑥活力と賑わいのあるみなとづくり

選択肢	重要度	概要
1 人と物の交流拠点となるみなとづくり		「東アジアへ向けた九州サブゲートウェイ」構想の推進や大規模地震対策のため、三浦地区において国際ターミナルを整備しています。東アジアに近い地の利や、豊かな観光資源などを活用し、クルーズ客船などの誘致を行っています。

選択肢	重要度	概要
2 みなとの適正な管理		港湾施設の維持補修やバリアフリー化などを行っています。旅客ターミナルなどを管理運営しています。港湾施設、海岸施設を整備しています。(三浦地区、鹿子前地区など)



問56. 現状の評価

前の設問を踏まえ、①から⑥までの佐世保市が行っている取組みの「現状の評価」について、それぞれあてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

分野	内容(取組み)	現状の評価				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
①快適で魅力ある街の再生	1 中心市街地の再生 2 地域特性に応じた市街地の再生 など	5	4	3	2	1
②公園・緑地による憩いの場づくり	1 公園・緑地の整備 2 公園・緑地の適正な管理	5	4	3	2	1
③安全・安心で安定した水の供給	1 水源の確保 2 水道施設の更新・整備 など	5	4	3	2	1
④交流を支えるみちづくり	1 幹線道路網の整備 2 生活関連道路の整備 など	5	4	3	2	1
⑤地域生活の移動を支える公共交通づくり	1 公共交通機関の維持・活性化 2 交通不便地区対策の推進	5	4	3	2	1
⑥活力と賑わいのあるみなとづくり	1 人と物の交流拠点となるみなとづくり 2 みなとの適正な管理	5	4	3	2	1

◆都市基盤・交通等の分野に対するご意見等がありましたら、ご記入ください。

(8)『市民とともに歩み、変革し続ける行政』について

あなたご自身についておたずねします。それぞれの質問について、あてはまるものに1つだけ〇をつけてください。

問57. 身近な地域で、町内会やボランティア・NPO 等によるまちづくり活動が盛んに行われていると思いますか？

- | | |
|----------------|-----------|
| 1 盛んに行われていると思う | 2 ある程度は思う |
| 3 あまり思わない | 4 思わない |

問58. 町内会やボランティア・NPO 等の活動に参加していますか？

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 ほぼ毎日参加している | 2 定期的に参加している |
| 3 たまに参加している | 4 参加していない |

問59. 市民向けの情報提供（広報させぼ、市政広報テレビ番組、ホームページなど）に満足していますか？

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 とても満足している | 2 ある程度は満足している |
| 3 あまり満足していない | 4 満足していない |

問60. 市役所からのお知らせとして「広報させぼ」を毎月発行しています。あなたはこの広報紙をどのくらい読んでいますか？

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 どの記事も読む | 2 必要・関心あるものだけを読む |
| 3 写真や見出しを見る程度 | 4 ほとんど読まない |
| 5 全く読まない | |

問61. 市役所が税金を有効に使い、市民が求めるサービスを提供していると思いますか？

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 とても思う | 2 ある程度は思う |
| 3 あまり思わない | 4 思わない |

問62. 窓口や電話等での市職員の対応・接し方はいかがですか？

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 とても満足している | 2 ある程度は満足している |
| 3 あまり満足していない | 4 満足していない |

**問63. 市役所を利用して便利だと思いますか？
（窓口、電話、ホームページなど）**

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 とても便利だと思う | 2 ある程度は思う |
| 3 あまり思わない | 4 思わない |



問64. 佐世保市が進めている政策についておたずねします。

佐世保市が行っている①～⑤の各取組みについて、それぞれ“力を入れて取り組んでほしい”と思うものをお答えください。

※重要度の欄に、力を入れて取り組んでほしいと思うものに○をつけてください。

※特に力を入れなくても良いと思うものは、“空欄”で結構です。(全部空欄も可能) ★以下同様

①市民協働によるまちづくり



力を入れるべきと思えば「○」
そうでなければ“空欄”

選択肢	重要度	概要
1 市民が求める市政情報の提供		広報紙やホームページ、テレビ、ラジオ、民間ソーシャルメディア(フェイスブックやツイッターなど)を利用して市政情報を提供しています。
2 市民の声を広く聴く機会の充実		ご意見箱、市長への手紙、市長とキラっ人トークや、ホームページ上の「よくある質問(お役立ちQ&A)」などの広聴制度を活用し、各種施策・事業の展開や行政サービスの改善につなげています。
3 市民活動及び市民と行政との協働の促進		市民公益活動の支援として「させば市民活動交流プラザ」を運営しています。市民と行政が協働で事業に取り組む「提案公募型協働事業」や意識啓発イベントを実施しています。
4 地域コミュニティの活性化		町内会などの自治組織に対し、コミュニティ活動に必要な支援を行っています。また、町内会の活性化に向けた各種提案や、広域での豊かなまちづくりを推進する地区自治協議会の設立などに取り組む「地域コミュニティ推進事業」を進めています。

②経営の視点による行政運営

選択肢	重要度	概要
1 柔軟で総合的・計画的な行政の推進		「第6次総合計画」の推進のため、実施計画を更新し作成しています。行政評価を実施し、事業の改革改善に取り組んでいます。
2 簡素で機動的な行政体制の整備		市民視点で業務・事務事業の手段や行政組織・機構(人員配置)の見直しを行っています。職員向けの各種研修や各職場単位の研修の推進や自主研究の奨励などにより、人材育成を推進しています。
3 情報化によるサービスの向上		インターネットで、市役所の手続きや施設の予約ができるなど、情報通信技術を活用した便利な市役所づくりに取り組んでいます。また、パソコンやシステムを導入し、確実な情報保護のもと、窓口サービスの向上と業務の効率化を図っています。

③持続可能な財政運営

選択肢	重要度	概要
1 安定的な税収の確保		自主財源確保のため、適正かつ公平な課税、自主納税の啓発と滞納整理を行っています。
2 財産の適正管理及び有効活用		市有財産（土地・建物）を維持管理しています。行政財産の使用許可による使用料や普通財産の貸付料の収納を行っています。
3 財政の健全性の確保		基金を適正に管理・運用しています。予算編成、財務分析、財政計画などを策定しています。ホームページや広報紙などにより財政状況を公表しています。

④合併地域等の振興

選択肢	重要度	概要
1 合併地域の振興		各地域において、地区協議会による地域住民の意見集約や市政への反映のための提言、地域の各種団体との連携などにより、行政サービスを提供しています。
2 離島・半島地域の振興		離島・半島の振興に向け、県への要望活動などを行っています。地域振興の核となる人材育成を図っています。

⑤広域連携の推進

選択肢	重要度	概要
1 広域連携によるまちづくり		協議会による近隣自治体との連携を通じて、この地域における諸課題の把握とその解決に向けて取り組んでいます。 国・県・市町村の動向をみながら、自治体における広域連携の検討などを踏まえ、地域で求められる佐世保市のあり方について検討しています。

①～⑤の取組内容を
参考にしながら

問65. 現状の評価

前の設問を踏まえ、①から⑤までの佐世保市が行っている取組みの「現状の評価」について、それぞれあてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

分野	内容(取組み)	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
①市民協働によるまちづくり	1 市民が求める市政情報の提供 2 市民の声を広く聴く機会の充実など	5	4	3	2	1
②経営の視点による行政運営	1 柔軟で総合的・計画的な行政の推進 2 簡素で機動的な行政体制の整備など	5	4	3	2	1
③持続可能な財政運営	1 安定的な税収の確保 2 財産の適正管理及び有効活用など	5	4	3	2	1
④合併地域等の振興	1 合併地域の振興 2 離島・半島地域の振興	5	4	3	2	1
⑤広域連携の推進	1 広域連携によるまちづくり	5	4	3	2	1

◆市役所の運営全般に対するご意見等がありましたら、ご記入ください。

問66. ◆今後のまちづくりで重要な分野ベスト5◆

以下の1～37分野の中で、今後“特に重要”になると思うものを
5つ選んで、下記の記入欄に“番号”をご記入ください。

番号	分野（政策名）
1	地域経済を支える地場企業の振興
2	企業立地と労働の安定
3	農林業の振興
4	水産業の振興
5	出逢いと感動の観光まちづくり
6	文化芸術に親しめる環境づくり
7	多文化交流による国際都市づくり
8	魅力ある景観づくり
9	健康を支える環境づくり
10	地域医療の体制づくり
11	高齢者の生活を支える環境づくり
12	障がい者の自立と社会参加の環境づくり
13	確かな安心と自立を支える制度の実施
14	子どもと子育てを支える環境づくり
15	学校教育の充実
16	青少年を心豊かに育むまちづくり
17	生涯学習のまちづくり
18	スポーツに親しめる環境づくり
19	人権が尊重され男女共同参画が実現する社会づくり

番号	分野（政策名）
20	環境に配慮したまちづくり
21	循環型のまちづくり
22	災害に強いまちづくり
23	消防・救急救助の体制づくり
24	地域安全を支える環境づくり
25	安全な消費生活のための環境づくり
26	健康を守る安全な生活環境づくり
27	快適で魅力ある街の再生
28	公園・緑地による憩いの場づくり
29	安心・安全で安定した水の供給
30	交流を支えるみちづくり
31	地域生活の移動を支える公共交通づくり
32	活力と賑わいのあるみなとづくり
33	市民協働によるまちづくり（※1）
34	経営の視点による行政運営
35	持続可能な財政運営
36	合併地域等の振興
37	広域連携の推進

（※1）町内会活動など、地域コミュニティの活性化に関する取組は、「33市民協働によるまちづくり」に含まれます。

番号 記入欄					
-----------	--	--	--	--	--

次に、佐世保市では今年、全国規模のイベントの開催が予定されています。そこで、イベントについて質問いたします。
問67～問69について、それぞれあてはまるものに一つだけ○をつけてください。

問67. 第29回全国健康福祉祭ながさき大会「愛称:ねんりんピック長崎2016」(平成28年10月15日～17日)が開催されることを、知っていますか？

(1) 知っている ⇒ 問68へ (2) 知らない

問68. 本市において、第29回全国健康福祉祭ながさき大会「ねんりんピック長崎2016」の競技が開催されることを、知っていますか？

(問67で「(1) 知っている」と答えられた方のみこの設問にお答えください)

(1) 知っている ⇒ 問69へ (2) 知らない

問69. 第29回全国健康福祉祭ながさき大会「ねんりんピック長崎2016」では、本市において下記のとおり3競技が、開催されることを、知っていますか？

(問68で「(1) 知っている」と答えられた方のみこの設問にお答えください)

●交流大会(3競技)

テニス、太極拳、ダンススポーツ

(1) 全部知っている (3) 知らない
(2) いくつか知っている

ここまで、個別のまちづくり分野等について、お尋ねいたしましたが、最後に、市全体のまちづくりについて、3つ質問いたします。

問70. 佐世保市政に市民(住民)の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか？

あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1)かなり反映されている | (2)ある程度反映されている |
| (3)どちらともいえない | (4)あまり反映されていない |
| (5)ほとんど反映されていない | |

問71. 佐世保市は、全般的にみてどの程度暮らしやすいと思いますか？

あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------|
| (1)とても暮らしやすい | (2)まあ暮らしやすい |
| (3)どちらともいえない | (4)あまり暮らしやしくない |
| (5)暮らしにくい | |

問72. 現在のお住まいの地域に、今後も住み続けたいと思いますか？

あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------|
| (1)ぜひ住み続けたい | (2)できれば住み続けたい |
| (3)あまり住みたくない | (4)住みたくない |

**以上でアンケートは終了です。
5月13日(金)までにご投函をお願いします。**

ご協力ありがとうございました。



佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査
報 告 書

平成28年7月

佐世保市企画部政策経営課

〒857-8585 佐世保市八幡町1番10号

TEL. 0956-24-1111 (代) 内線 2426・2427

【メールアドレス】 seisak@city.sasebo.lg.jp

【ホームページアドレス】 <http://www.city.sasebo.lg.jp>

